AQUOS sense7 plus
取扱説明書

AQUOS sense7 plus
取扱説明書 目次

はじめにお読みください

取扱説明書について…… 6

Android™ 13の新機能

Android™ 12から Android™ 13へバージョンアップする…… 8
Android 13で変わること……9
マルチウインドウの変更について…… 11
搭載アプリの変更について……12
端末設定の変更について…… 12

Android™ 14の新機能

Android™ 13から Android™ 14へバージョンアップする……18
Android 14で変わること……19
Gboardの変更について…… 21
ウィジェットの変更について…… 22
搭載アプリの変更について……22
端末設定の変更について…… 24

Glance for AQUOS

ロック画面への最新コンテンツの配信表示を設定する（Glance for AQUOS）…… 28

ご利用の準備

各部の名称とはたらき……30
eSIMについて……31
SIMカードについて…… 35
内部ストレージ／SDカードについて……36
充電する…… 41
電源を入れる／切る……42
初期設定を行う……44
Google アカウントを設定する……47
画面ロックを解除する……50

操作に自信のない方は

スマホはじめてガイドについて……52

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ……54
タッチパネルの使いかた…… 55
マナーモードを利用する…… 56
機内モードを利用する……58
文字を入力する（Gboard™）…… 59
システムアップデートする……65

画面の見かた

画面について……68
画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた……76
お知らせを確認する（通知パネル）……78
お知らせを確認する（クイック設定パネル）……80

電話／電話帳

電話をかける／受ける……84
連絡先／通話履歴／お気に入りから電話をかける……91

オプションサービス.....94
電話番号について.....101
電話の設定をする.....101
電話帳を利用する.....103
電話帳データを読み込む.....113
電話帳データを保存する.....114

メール

＋メッセージについて.....118
＋メッセージ利用の準備を行う.....119
連絡先を利用する.....124
メッセージを送信する.....129
メッセージを確認する.....137
グループメッセージを利用する.....144
スタンプを利用する.....148
＋メッセージの設定をする.....150
バックアップ／復元する.....157
公式アカウントとは.....165
公式アカウントを検索する.....166
公式アカウントを利用するには.....169
公式アカウントを管理する.....169
Gmailを利用する.....171

インターネット

Chromeを利用する.....178

カメラ

写真／動画を撮る.....184
写真／動画を見る（フォト）.....188
写真／動画を管理する（フォト）.....191
写真を加工する（フォト）.....195
カメラの設定を行う.....196
スロービデオモードを利用する.....201
QRコード（バーコード）を読み取る.....203

アプリの基本

アプリ初回起動時の確認画面について.....206
アプリについて.....209
アプリを追加／削除する.....214

便利な機能

エモパーを利用する.....220
ロボクルを利用する.....227
スクリーンショットを撮る（Clip Now）.....229
自動で画面をスクロールする（スクロールオート）.....230
ゲーミングメニューを利用する.....232
My SoftBankを利用する.....235
緊急速報メールを利用する.....235
Google マップ™を利用する.....237
音声操作を利用する.....238
指紋認証機能を利用する.....240
Duoを利用する.....243
Google 検索を利用する.....244
電卓を利用する.....244
ライトを点灯する.....245
カレンダーを利用する.....245
時計／アラームを利用する.....247
YouTubeを利用する.....254
音楽を聴く（YT Music）.....255
NFC／おサイフケータイ®を利用する.....257
からだメイトを利用する.....260

データの管理

データの保存について.....264
バックアップと復元.....264
かんたんデータコピーを利用する.....265
ほかの携帯電話からデータを取り込む.....265
ダウンロードしたファイルを利用する.....269
ドライブを利用する.....270
パソコンとUSBで接続する.....270
USBホスト機能を利用する.....272

Wi-Fi／Bluetooth®

Wi-Fiで接続する.....274
Bluetooth®機能を利用する.....281
テザリング機能を利用する.....285

端末設定

端末設定について.....290
データ使用量の設定.....291
バッテリーの設定.....296
音の設定.....298
ディスプレイ設定.....303
AQUOSトリックの設定.....308
セキュリティの設定.....313
プライバシーの設定.....325
位置情報の設定.....326
システムの設定.....327
その他の端末設定.....333

海外でのご利用

海外でご利用になる前に.....352
海外で電話をかける.....353

困ったときは

電源が切れる.....358
電源が入らない.....358
充電ができない／止まる／遅い.....359
電池の消費が早い.....359
画面が突然消える.....360
画面が固まったまま動かない／動作が不安定.....360
SIMカードが認識されない.....361
SDカードが利用できない.....361
メールの送信／受信ができない.....362
インターネットに接続できない.....362
通話ができない／相手の声が聞こえない.....363
アプリが利用できない.....363

保証／仕様／お問い合わせ先

保証とアフターサービス.....366
仕様.....366
本製品の比吸収率（SAR）について.....367

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information..... 368
CE/FCC Notice..... 370
お問い合わせ先.....372

はじめにお読みください

取扱説明書について..... 6

取扱説明書について

取扱説明書では、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。
また、特にことわりがない限りホーム画面（AQUOS Home）からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。
取扱説明書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

データ通信について

・本製品は、常時インターネットに接続される仕様のため、データの同期など一部自動的に通信を行う場合があります。
・アプリのダウンロードや動画の視聴など、データ量の大きい通信を行うと、データ通信料が高額になりますので、データ通信定額サービスのご加入を強くおすすめします。
・お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi通信中であってもデータ通信料が発生する場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

取扱説明書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。取扱説明書で記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

取扱説明書では、本製品のことを「本機」と表記しています。
microSD™／microSDHC™／microSDXC™カードは「SDカード」と表記しています。

Android™ 13の新機能

Android™ 12から Android™ 13へバージョンアップする.....8
Android 13で変わること.....9
マルチウインドウの変更について.....11
搭載アプリの変更について.....12
端末設定の変更について.....12

Android™ 12から Android™ 13へバージョンアップする

Android 12から Android 13へのバージョンアップ手順を説明します。バージョンアップには、通信料はかかりません。

バージョンアップに関するご注意

アプリについて

新しいアプリが追加／更新されたり、アプリの名称やアイコン、操作方法、画面表示などが変更されたりすることがあります。

バージョンアップ時のご注意

バージョンアップするときは、次の点についてご注意ください。

・バージョンアップには時間がかかることがあります。
・電波状態の良い所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。バージョンアップ途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、アップデートに失敗することがあります（アップデートに失敗すると本機が使用できなくなることがあります）。
・バージョンアップ中は絶対にSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。アップデートに失敗することがあります。アップデートに失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先までご連絡ください。

データバックアップについて

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、バージョンアップ前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Android 12から Android 13へバージョンアップする

バージョンアップが必要なときは、通知が表示されます。通知をタップし、画面に従って操作してください。通知が表示されない場合などは、次の手順でアップデートできます。

1

ホーム画面で （設定）



2

システム



3

システム アップデート



システムアップデート画面が表示されます。

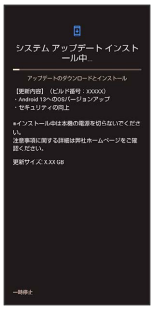
4

ダウンロードしてインストール



5

以降は、画面に従って操作



システムアップデートが実行されます。

・システムアップデート中もほかの機能を使用できます。ただし、システムアップデートの通知後10日間は、システムアップデート中にほかの機能を使用していると、アップデートのインストールが一時的に停止されます。 再開 をタップすると、インストールが再開され、ほかの機能も使用可能になります。
・システムアップデートが進むと最後に 今すぐ再起動 が表示されます。タップして、システムアップデートを完了させてください。

「今すぐ再起動」をタップしても再起動しなかったとき

システムアップデートに失敗すると、本機が使用できなくなる場合があります。本機が使用できなくなった場合は、お問い合わせ先にご相談ください。

Android 13で変わること

Android™ のバージョンアップを行うと、バージョンが13に変更されます。それに伴い、操作性が向上し、アプリの操作にも変更が加えられます。
ここでは、バージョンアップ後の変更ポイントを簡単に説明します。

テキストやデザインの変更について

本機のテキストのサイズやレイアウト、ボタンや表示、文字や背景などの色が一部変更されます。

eSIMについて

eSIMをダウンロード／消去したり、eSIMの有効／無効を切り替えたりするときの画面のデザインや操作が一部変更されます。

初期設定について

画面のデザインや操作、項目が一部変更されます。画面に従って、各項目を設定してください。

Google アカウントの作成／ログインについて

画面のデザインや操作、項目が一部変更されます。画面に従って、各項目を設定してください。

切り取り／コピーした文字について

切り取り／コピーした文字を編集できます。
文字入力画面で文字を切り取り／コピー → キーボードの左上に表示される文字をタップ → 文字を編集 → 完了 と操作してください。
編集した文字がキーボードのツールバー中央に表示され、タップすると貼り付けられます。

マルチウインドウについて

マルチウインドウを設定する操作や機能が変更されます。
詳しくは、「マルチウインドウの変更について」を参照してください。

壁紙について

壁紙を選択する操作が変更されます。
ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➔ 壁紙とスタイル ➔ 画像を選択 ➔ 「プリセット画像」下部から壁紙を選択／「アプリから選択」下部からアプリをタップして壁紙を選択 ➔ ホーム画面 ／ ロック画面 ／ ホーム画面とロック画面 と操作してください。

・壁紙を選択したあと、ピンチイン／ピンチアウト／ドラッグすると表示範囲を調整できます。
・選択した壁紙によっては操作が異なる場合があります。画面に従って操作してください。

画面上部（ステータスバー）のアイコンについて

（Bluetooth®接続中）が削除されます。

クイック設定パネルについて

サラウンドプラス が追加されます。
QR コードのスキャン が追加され、タップすると表示される画面で、QRコードを読み取ることができます。
読み取ったあと、 コピー ／ 開く をタップすると、文字をコピーしたり、ウェブサイトを開くことができます。

アプリに必要な許可について

アプリなどを起動したときに、通知の送信を許可するかどうかの画面が表示されるようになります。

搭載アプリについて

アプリアイコンや画面のレイアウト、デザインが一部変更されたり、操作や項目が変更されるアプリがあります。
詳しくは、「搭載アプリの変更について」を参照してください。

Clip Nowについて

画面のデザインや操作が一部変更されます。
画面の左上／右上隅をロングタッチするとスクリーンショットを撮ることができます。

音声操作の設定について

画面のデザインや操作、項目が一部変更されます。画面に従って、各項目を設定してください。

SDカードからのデータ取り込みについて

SDカードからデータを取り込む操作が変更されます。
ホーム画面で （設定） ➔ システム ➔ データ引継 ➔ データ取り込み ➔ 従来の携帯電話 ➔ 取り込む ➔ 取り込む項目をタップ ➔ 取り込むファイルをタップ ➔ 追加登録 ／ 削除して登録 ➔ 完了 と操作してください。

USB接続について

本機をパソコンなどに接続したときに表示される画面で、 PTP が 写真や動画の転送（PTP） に変更されます。
ロック画面の場合、本機をパソコンなどに接続したときに表示される画面を開くときは、画面を上にフリックします。

・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作を行います。

端末設定について

設定項目の一部が変更されます。
詳しくは、「端末設定の変更について」を参照してください。

マルチウインドウの変更について

マルチウインドウを設定する操作や機能が変更されます。

マルチウインドウを設定する

1

画面下部から上にドラッグ



アプリの使用履歴画面が表示されます。

2

アプリの履歴を左右にドラッグして、操作したいアプリの履歴を選択



3

上に分割



選択したアプリが画面上部に表示されます。

4

アプリの履歴を左右にドラッグして、次に操作したいアプリの履歴をタップ



選択したアプリが画面の上下に表示されます（マルチウインドウ画面）。

マルチウインドウ画面表示時の操作

マルチウインドウ上部／下部の画面を入れ替える

仕切りバー（ ▬ ）を2回タップ

マルチウインドウを終了する

仕切りバー（ ▬ ）を上下にフリック

・▬▬ を上にフリックしてもマルチウインドウを終了できます。アプリを切り替えることはできません。

搭載アプリの変更について

アプリアイコンや画面のレイアウト、デザインが一部変更されたり、操作や項目が変更されるアプリがあります。

変更されるおもなアプリ

変更されるおもなアプリは次のとおりです。

アプリ	変更点
（Chrome）	画面のレイアウトやデザイン、項目が一部変更されます。
（Duo）	（Meet）に変更されます。 Googleのビデオ通話機能／ビデオ会議機能を利用することができます。
（Play ストア）	画面下部のタブから 映画＆TV が削除されます。
（Yahoo! ショッピング）	アプリアイコンが に変更されます。
（YT Music）	画面のレイアウトやデザイン、操作、項目が一部変更されます。 設定項目が一部変更されます。内部ストレージ／SDカードに保存されている音楽を再生するには、 設定 一時保存とストレージ と操作して デバイスのファイルを表示 を有効にしておいてください。 ライブラリ画面で、画面上部の ライブラリ ライブラリ / オフライン / デバイスのファイル と操作すると、表示される音楽コンテンツが切り替わります。 アルバム / アーティスト などをタップすると、音楽コンテンツがカテゴリーごとに表示されます。
（緊急情報）	追加されます。 緊急時情報を保存したり、災害情報を受け取ったりできます。
（フォト）	フォト画面で写真／動画をロングタッチしたときの画面のレイアウトが変更されます。 画面上部のアイコンが下部に移動され、 撮影場所を編集 が追加されます。
（リモートサポート）	削除されます。
（連絡帳）	アプリアイコンが に変更されます。 連絡帳画面上部に 連絡先電話番号 、 連絡先メールアドレス などが追加され、連絡先をフィルタリングできます。

端末設定の変更について

端末設定の一部が変更されます。

端末設定の変更について

変更されるおもな項目は次のとおりです。

項目	変更点
ネットワークとインターネット	項目が一部変更されます。 詳しくは、「ネットワークとインターネットの設定について」を参照してください。
接続済みのデバイス	接続の設定 の Bluetooth で受信したファイル が削除されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
アプリ	アプリごとに言語を設定できるようになります。 XX 個のアプリをすべて表示 / すべてのアプリ アプリ名をタップ 言語 と操作してください。 アプリによっては、利用できないことがあります。 XX 個のアプリをすべて表示 / すべてのアプリ アプリ名をタップと操作して表示される画面で、 権限を削除して空き容量を増やす が 使用していないアプリを一時停止する に変更されます。 特別なアプリアクセス の項目が一部変更されます。
着信音とバイブレーション	「音」が「着信音とバイブレーション」に変更され、項目が一部変更されます。 自動字幕起こし が追加され、動画などの音声に字幕を表示させるかどうかなどを設定できます。 着信時のバイブレーション が削除され、選択項目の一部が バイブレーションとハプティクス に移動されます。 バイブレーションとハプティクス が追加されます。 詳しくは、「ユーザー補助の設定について」を参照してください。 タップ操作時のバイブ が 触覚フィードバック として バイブレーションとハプティクス に移動されます。 バイブレーション モードのときにアイコンを常に表示 が追加され、マナーモード（バイブ）に設定しているときに、どの画面でもステータスバーに を表示するかどうかを設定できます。 そのほかの項目が一部変更されます。
ディスプレイ	項目が一部変更されます。 詳しくは、「ディスプレイの設定について」を参照してください。

壁紙とスタイル	「壁紙」が「壁紙とスタイル」に変更され、項目が一部変更されます。 壁紙の色 / 基本の色 が追加され、アイコンやウィジェットの色が変更できます。 テーマアイコン が追加され、アプリアイコンをモノクロにするかどうかを設定できます。 ダークモード / 文字フォント切替 / ロック画面表示 / AQUOS Homeのカスタマイズ が追加されます。
AQUOSトリック	スクロールオート の ステータスバーへの通知 が削除されます。
ユーザー補助	項目が一部変更されます。 詳しくは、「ユーザー補助の設定について」を参照してください。
セキュリティ	セキュリティの詳細設定 が追加され、Smart Lock / デバイス管理アプリ / SIM カードロック / 暗号化と認証情報 / 信頼エージェント / アプリ固定 / SIM の削除の確認 が移動されます。
プライバシー	権限マネージャー に 音楽とオーディオ / 写真と動画 / 通知 が追加されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
位置情報	項目が一部変更されます。
緊急情報と緊急通報	項目が一部変更されます。 詳しくは、「緊急情報と緊急通報の設定について」を参照してください。
Digital Wellbeing と保護者による使用制限	おやすみ時間モード の初期設定の手順が変更されます。 カスタマイズ に おやすみ時間の画面オプション が追加され、おやすみ時間モードの起動中の画面の色彩などについて設定できます。 グレースケール / 画面を暗くしたままにする が おやすみ時間の画面オプション に移動されます。 前方注意 の初期設定の手順が変更されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
Google	デバイス、共有 の 付近のデバイスとの接続 が削除されます。
システム	言語と入力 に アプリの言語 が追加され、アプリごとに言語を設定できるようになります。 音声入力 が追加され、使用する音声入力サービスを選択できます。 音声入力 の ⚙ をタップすると、選択した音声入力サービスについて設定できます。 そのほかの項目が一部変更されます。
デバイス情報	AQUOS UX バージョン が追加されます。



ネットワークとインターネットの設定について

おもな変更点は次のとおりです。

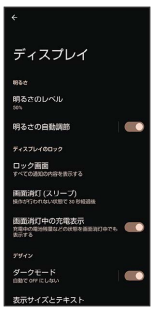
項目	変更点
Wi-Fi とモバイルネットワーク	Wi-Fi が Wi-Fi とモバイルネットワーク に変更されます。 画面右上に ⚙ が追加され、Wi-Fiおよびモバイルネットワークの設定状況を更新できます。 接続中のモバイルネットワークが表示されるようになります。 ⚙ をタップすると、 SIM をタップした画面が表示されます。 Wi-Fi の使用 が Wi-Fi に変更されます。 Wi-Fi 設定 が ネットワーク設定 に変更されます。 Wi-Fi データ使用量 が モバイルデータ以外の通信量 に変更されます。
通話と SMS	項目が追加されます。複数のSIMが有効な場合に、使用するSIMを設定します。
SIM	モバイル ネットワーク が SIM に変更されます。 通話の設定 / SMS の設定 が追加されます。複数のSIMが有効な場合に、使用するSIMについて設定します。



ディスプレイの設定について

おもな変更点は次のとおりです。

項目	変更点
ロック画面	ロックされたデバイスから操作する が追加され、画面ロックを解除しないで本機に接続したデバイスを操作できるようにするかどうかを設定できます。 大きな時計表示 が追加され、ロック画面に通知が表示されていないときに大きな時計を表示するかどうかを設定できます。
壁紙に合わせた色設定	項目が削除されます。
表示サイズとテキスト	項目が追加されます。 文字フォント設定 の フォントサイズ 、 表示サイズ が移動され、 テキストを太字にする / 高コントラスト テキスト / 設定をリセット が追加されます。
文字フォント切替	文字フォント設定 の 文字フォント切替 が個別の項目として追加されます。
AQUOS Home のカスタマイズ	項目が追加され、ホーム画面について設定できます。 ホーム画面グリッド が追加され、ホーム画面とアプリ一覧画面で縦と横に並べるアプリの数を設定できます。
スクリーンセーバー	スクリーン セーバーを使用する を有効にすると、スクリーンセーバーに表示する画像や表示方法を設定できます。 現在のスクリーンセーバー が削除され、「スクリーン セーバーの選択」下部の 時計 / カラー / フォト からスクリーンセーバーに表示する画像を選択できます。 スクリーンセーバーを 時計 / フォト に設定したときに表示される ⚙ が カスタマイズ に変更されます。 プレビュー が追加され、設定したスクリーンセーバーを確認できます。



ユーザー補助の設定について

おもな変更点は次のとおりです。

項目	変更点
ダウンロードしたアプリ	項目が一部変更されます。
スクリーンリーダー	項目が追加され、 TalkBack / 選択して読み上げ が移動されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
表示	テキストと表示 の一部の項目が 表示サイズとテキスト として追加されます。 詳しくは、「ディスプレイの設定について」を参照してください。 テキストと表示 の一部の項目が 色と動き として追加され、 ダークモード が移動されます。 拡大 に 入力しながら拡大 が追加され、文字の入力に合わせて拡大範囲を移動させるかどうかを設定できます。 そのほかの項目が一部変更されます。
操作のコントロール	スイッチ アクセス / ユーザー補助機能メニュー が移動されます。 バイブレーションと触覚フィードバックの強さ が バイブレーションとハプティクス に変更されます。 バイブレーションとハプティクスの使用 が追加され、電話着信時やキーボードをタップしたときなどにバイブレータを動作させるかどうかを設定できます。 バイブレーションから着信音 / アラームのバイブレーション / メディアのバイブレーション が追加されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
字幕	自動字幕起こし が追加されます。 字幕の設定 の 字幕のサイズとスタイル 下部に、現在の文字サイズと字幕スタイルが表示されるようになります。 そのほかの項目が一部変更されます。
音声	音声による説明 が追加され、画面の表示内容の説明を読み上げるかどうかを設定できます。 コンテンツによっては、利用できないことがあります。
全般	ユーザー補助機能のショートカット の ユーザー補助機能ボタン が ユーザー補助機能ボタンと操作 に変更され、設定項目が一部変更されます。



緊急情報と緊急通報の設定について

おもな変更点は次のとおりです。

項目	変更点
医療に関する情報	緊急時情報 の一部の項目が 医療に関する情報 として追加されます。
緊急連絡先	緊急時情報 の一部の項目が 緊急連絡先 として追加されます。
緊急 SOS	デモを試す が追加されます。 緊急 SOS の使用 を有効にすると、緊急SOSについて詳細に設定できるようになります。 音をテスト が追加されます。 緊急通報 が 緊急サービスへの発信 に変更されます。 緊急連絡先と情報を共有する が追加され、緊急時の位置情報などを緊急連絡先に共有するかどうかなどを設定できます。あらかじめGoogle アカウントにログインし、緊急連絡先や権限を設定しておいてください。 緊急動画の撮影 が追加され、緊急時に動画を撮影するかどうかなどを設定できます。あらかじめGoogle アカウントにログインしておいてください。 そのほかの項目が一部変更されます。
災害情報アラート	項目が追加され、周辺の自然災害などに関する通知を受け取るかどうかを設定できます。あらかじめGoogle アカウントにログインしておいてください。



Android™ 14の新機能

Android™ 13から Android™ 14へバージョンアップする.....18
Android 14で変わること.....19
Gboardの変更について.....21
ウィジェットの変更について.....22
搭載アプリの変更について.....22
端末設定の変更について.....24

Android™ 13から Android™ 14へバージョンアップする

Android 13から Android 14へのバージョンアップ手順を説明します。バージョンアップには、通信料はかかりません。

バージョンアップに関するご注意

アプリについて

新しいアプリが追加／更新されたり、アプリの名称やアイコン、操作方法、画面表示などが変更されたりすることがあります。

バージョンアップ時のご注意

バージョンアップするときは、次の点についてご注意ください。

・バージョンアップには時間がかかることがあります。
・電波状態の良い所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。バージョンアップ途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、アップデートに失敗することがあります（アップデートに失敗すると本機が使用できなくなることがあります）。
・バージョンアップ中は絶対にSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。アップデートに失敗することがあります。アップデートに失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先までご連絡ください。

データバックアップについて

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、バージョンアップ前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Android 13から Android 14へバージョンアップする

バージョンアップが必要なときは、通知が表示されます。通知をタップし、画面に従って操作してください。通知が表示されない場合などは、次の手順でアップデートできます。

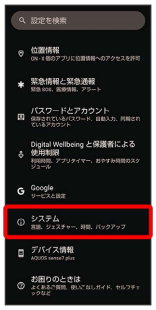
1

ホーム画面で （設定）



2

システム



3

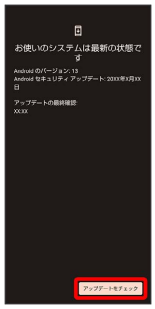
システム アップデート



システムアップデート画面が表示されます。

4

アップデートをチェック



5

以降は、画面に従って操作



システムアップデートが実行されます。

・システムアップデート中もほかの機能を使用できます。ただし、システムアップデートの通知後10日間は、システムアップデート中にほかの機能を使用していると、アップデートのインストールが一時的に停止されます。 再開 をタップすると、インストールが再開され、ほかの機能も使用可能になります。
・システムアップデートが進むと最後に 今すぐ再起動 が表示されます。タップして、システムアップデートを完了させてください。

「今すぐ再起動」をタップしても再起動しなかったとき

システムアップデートに失敗すると、本機が使用できなくなる場合があります。本機が使用できなくなった場合は、お問い合わせ先にご相談ください。

Android 14で変わること

Android のバージョンアップを行うと、バージョンが14に変更されます。それに伴い、操作性が向上し、アプリの操作にも変更が加えられます。
ここでは、バージョンアップ後の変更ポイントを簡単に説明します。

テキストやデザインの変更について

本機のテキストのサイズやレイアウト、ボタンや表示、文字や背景などの色が一部変更されます。

eSIMについて

eSIMをダウンロード／消去したり、eSIMの有効／無効を切り替えたりするときの画面のデザインや操作が一部変更されます。

SDカードのフォーマットについて

SDカードをフォーマットするときの、画面のレイアウトやデザイン、操作が変更されます。
ホーム画面で（設定） ストレージ このデバイス SDカード ⋮ フォーマット フォーマット フォーマット 完了 と操作してください。

電源メニューについて

画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定している場合や、顔認証機能や指紋認証機能を利用している場合、電源メニューに ロックダウン が表示されるようになります。 ロックダウン をタップすると、ロック画面に通知が表示されなくなり、ロック解除延長や顔認証、指紋認証機能を利用した画面ロック解除が利用できなくなります。設定した画面ロック解除方法（パターン／ロックNo.（PIN）／パスワード）で画面ロックを解除すると、ロックダウンを無効にできます。

初期設定について

画面のデザインや操作、項目が一部変更されます。画面に従って、各項目を設定してください。

Google アカウントの作成／ログインについて

画面のデザインや操作、項目が一部変更されます。画面に従って、各項目を設定してください。

Gboardについて

画面のレイアウトやデザイン、操作、項目が一部変更されます。
使用できるキーボードの種類に 五十音 が追加されます。
設定項目が一部変更されます。 詳細設定 が プライバシー に変更されます。 アプリについて ／ ヘルプとフィードバック が追加されます。
ツールバーが変更されます。詳しくは、「Gboardの変更について」を参照してください。

ロック画面について

ロック画面に表示される電話着信やメール受信、アプリからの通知を1回タップすると、詳細を確認したり、内容を利用したりできるようになります。
ロック画面の壁紙サービスを設定できます。詳しくは、「ロック画面への最新コンテンツの配信表示を設定する（Glance for AQUOS）」を参照してください。
ロック画面の時計やアイコンについて設定できます。
ロック画面で通知などがない場所をロングタッチ ➔ タップして変更する と操作してください。
ロック 下部の画面を左右にフリックすると、ロック画面に表示される時計のフォントを変更できます。
時計の色とサイズ をタップすると、ロック画面に表示される時計の色や大きさを設定できます。画面に従って操作してください。
ショートカット ➔ 左ショートカット ／ 右ショートカット と操作して設定したいショートカットをタップすると、ロック画面下部に表示されるショートカットアイコンを設定できます。
ショートカットアイコンからアプリや機能を起動するには、アイコンをロングタッチしてください。

・ホーム画面で（設定） ➔ ディスプレイ ➔ ロック画面 ➔ ショートカット と操作しても設定できます。画面に従って操作してください。

マルチウインドウについて

上に分割 が 分割画面 に変更されます。

ショートカットの追加について

ホーム画面にショートカットを追加する操作が変更されます。
アプリ一覧画面でアプリをロングタッチし、「ホーム画面に追加」までドラッグ ➔ ホーム画面の追加したい位置までドラッグと操作してください。

・画面の端に表示されるシートまでドラッグすると、シートを切り替えてショートカットを追加できます。一番右端のシートまでドラッグすると、シートを1枚増やして追加できます。

ウィジェットについて

ウィジェットが一部変更されます。
詳しくは、「ウィジェットの変更について」を参照してください。

画面上部（ステータスバー）のアイコンについて

（データ送信）が に変更されます。
（長エネスイッチ設定中）が に変更されます。
（マナーモード（ミュート）設定中）が に変更されます。

クイック設定パネルについて

ニアバイシェア が クイック共有 に変更されます。
QR コードスキャナ をタップしてQRコードを読み取ったあとの画面のレイアウトやデザインが変更されます。画面に従って操作してください。
セキュリティとプライバシー が追加され、セキュリティに関する通知や、アクセス権限の許可状況などを確認できます。
そのほかの操作や項目が一部変更されます。

アプリに必要な許可について

アプリなどを起動したときに、アプリにアクセスを許可する写真と動画を個別に選択できるようになります。 写真と動画を選択 をタップしたあと、画面に従って操作してください。

・アプリによっては利用できないことがあります。

搭載アプリについて

アプリアイコンや画面のレイアウト、デザインが一部変更されたり、操作や項目が変更されるアプリがあります。
詳しくは、「搭載アプリの変更について」を参照してください。

Clip Nowについて

スクリーンショットを撮る操作が一部変更されます。
画面の左上（右上）の角をロングタッチしたあと、バイブレータが動作したら指を離してください。

・に指を合わせて離すと、スクリーンショットをキャンセルできます。

音声操作の設定について

画面のデザインや操作、項目が一部変更されます。画面に従って、各項目を設定してください。

USB接続について

本機をパソコンなどに接続したときに表示される画面のレイアウトや項目が一部変更されます。
「USB のコントロール」／「ファイル転送オプション」が表示されなくなります。表示するには、ステータスバーを下にフリックして通知パネルを開く ➔ このデバイスを USB で充電中 ➔ このデバイスを USB で充電中 と操作してください。

・ホーム画面で（設定） ➔ 接続設定 ➔ USB と操作しても表示されます。

端末設定について

設定項目の一部が変更されます。
詳しくは、「端末設定の変更について」を参照してください。

Gboardの変更について

画面のレイアウトやデザイン、操作、項目が一部変更されます。

ツールバーについて

ツールバーに表示されるアイコン（アイテム）が一部変更されます。

項目	変更点
	削除されます。
	に変更され、ツールバーの左端に移動されます。
	GIF画像を使用できるようになります。
GIF	追加されます。GIF画像を使用できます。
	追加されます。顔文字を使用できます。
	追加されます。キーボードの位置や高さを調整できます。
	追加されます。記号を使用できます。
	追加されます。絵文字を使用できます。



ウィジェットの変更について

ウィジェットが一部変更されます。

変更されるウィジェット

変更されるおもなウィジェットは次のとおりです。

ウィジェット名	変更点
個人の連絡先	追加されます。特定の連絡先の詳細情報を確認したり、すぐにメッセージを作成したり電話を発信できます。
お気に入りの連絡先	追加されます。お気に入りに登録した連絡先の詳細を確認できます。
Chromium dino	ウィジェット名が「Chrome Dino」に変更されます。
Finance ウォッチリスト	追加されます。（Google）を起動して株価などに関する情報を検索できます。
スナップショット	ウィジェット名が「アシスタントのスナップショット」に変更されます。
Sound Search	ウィジェット名が「サウンド検索」に変更されます。
Google ニュース	削除されます。
クイックビュー	追加されます。Google ニュースのピックアップを表示します。
リスト表示	追加されます。Google ニュースをリスト表示します。
Google TV	追加されます。（Google TV）を起動して、ストリーミング、ライブテレビ、音楽などのコンテンツを視聴することができます。
クイック操作	追加されます。（YouTube）を起動したり、動画コンテンツを検索できます。
検索	追加されます。YouTubeの動画コンテンツを検索できます。

搭載アプリの変更について

アプリアイコンや画面のレイアウト、デザインが一部変更されたり、操作や項目が変更されるアプリがあります。

変更されるおもなアプリ

変更されるおもなアプリは次のとおりです。

アプリ	変更点
（Chrome）	画面のレイアウトやデザイン、操作、項目が一部変更されます。
（Files）	画面のレイアウトやデザイン、項目が一部変更されます。
（Gmail）	画面のデザインや項目が一部変更されます。
（Google Pay）	（ウォレット）に変更されます。
（Photoshop Express）	アプリ名が「Adobe Photoshop Express」に変更されます。
（Play ストア）	画面のレイアウトやデザイン、操作、項目が一部変更されます。
（YouTube）	画面のレイアウトやデザイン、項目が一部変更されます。
（YT Music）	画面のレイアウトや項目が一部変更されます。
（位置ナビ Link）	アプリ名が「位置ナビ」に変更されます。
（エモパー）	設定項目に ロック画面のテキスト表示 が追加され、ロック画面にエモパーからのメッセージやニュースを表示するかどうかを設定できます。
（おサイフケータイ）	アプリアイコンが に変更されます。

（カメラ）	画面のレイアウトやデザイン、操作が一部変更されます。 HDR機能の有効／無効を切り替える操作が変更されます。写真撮影画面左上の HDR をタップすると有効（ HDR ）に、 HDR をタップすると無効（ HDR ）に切り替わります。HDR機能が利用できないときは、 HDR が表示されます。 写真撮影画面／動画撮影画面で、画面を上下にフリックしてインカメラ／アウトカメラを切り替えられるようになります。 設定項目が一部変更されます。 写真の設定項目で、 連写撮影 が シャッターの長押し に変更されます。 フローティングシャッター が追加され、写真撮影画面にドラッグして動かせる◯（シャッターアイコン）を表示するかどうかを設定できます。 動画の設定項目に 音量キー が追加され、音量Upキー／音量Downキーを押したときの動作を設定できます。 写真撮影 を選択すると動画撮影中に写真を撮ることができ、 動画撮影 を選択すると動画の撮影が開始／終了します。
（カレンダー）	画面のデザインや項目が一部変更されます。
（詐欺ウォール）	削除されます。
（スマートセキュリティ）	削除されます。
（スマホはじめてガイド）	削除されます。
（セキュリティ）	削除されます。
（セキュリティOne）	アプリが追加されます。 ワンクリック詐欺などの恐れがある危険なサイトや、迷惑電話、迷惑メール、公衆Wi-Fi経由の情報漏えい、ウィルス被害など、さまざまな危険やトラブルからお客さまの大切な情報を守る統合型セキュリティアプリです。
（電話）	アプリアイコンが に変更されます。 画面のレイアウトや操作、項目が一部変更されます。 通話画面で、画面中央のアイコンが下部に移動されます。 詳細 が追加され、 保留 ／ 通話を追加 が移動されます。 通話中にスピーカーフォンに切り替えるときの操作が一部変更されます。
（時計）	画面のレイアウトやデザイン、操作、項目が一部変更されます。
（ドライブ）	画面のレイアウトやデザインが一部変更されます。
（フォト）	画面のレイアウトやデザイン、項目が一部変更されます。 フォト画面に が追加され、アルバムを作成したり、写真のプリントを注文したりできます。画面下部のタブに 思い出 が追加され、 共有 が画面上部の に変更されます。 写真のファイル表示画面の に 作成 が追加され、写真を編集できます。 作成 ➔ ハイライト動画 ／ コラージュ ／ シネマティック フォト をタップし、画面に従って操作してください。 アルバムにハイライト機能が追加され、選択した写真がショートムービーとして再生できます。
（ブック放題）	削除されます。
（迷惑電話ブロック）	削除されます。
（連絡帳）	画面のデザインや操作、項目が一部変更されます。 連絡帳画面下部に ハイライト が追加され、お気に入りや最近表示した連絡先を表示できます。 連絡先に画像を設定するときの操作および、設定できる画像の種類が変更されます。 連絡先詳細画面で、 ➔ ➔ カメラ ／ ギャラリー ／ イラスト ➔ 設定したい画像のフォルダを選択 ➔ 設定したい画像を選択 ➔ 切り抜く位置などを調節 ➔ 選択 ➔ 保存 と操作してください。 ・ カメラ をタップすると、カメラが起動します。画面に従って操作してください。

端末設定の変更について

端末設定の一部が変更されます。

端末設定の変更について

端末設定画面の項目が、内容や機能ごとに分類して表示されるようになります。
変更されるおもな項目は次のとおりです。

項目	変更点
ネットワークとインターネット	Wi-Fi とモバイルネットワーク の「ネットワークを追加」の が削除されます。 「SIM」の が、 SIM の SIM の追加 として追加されます。 SIM に SoftBank が追加され、使用しているSIMのモバイルネットワークについて設定できます。 テザリング の「Wi-Fiテザリング」に / が追加されます。
接続設定	「接続済みのデバイス」が「接続設定」に変更され、項目が一部変更されます。
音とバイブレーション	「着信音とバイブレーション」が「音とバイブレーション」に変更されます。 「着信音と通知の音量」が「着信音の音量」／「通知の音量」に変更されます。 メディア に ロック画面にメディアを表示 が追加され、通知パネルに表示されるコントローラを削除しても、ロック画面にメディアプレーヤーを表示したままにするかどうかを設定できます。 そのほかの項目が一部変更されます。
通知	アプリの設定 が アプリの通知 に変更されます。 点滅による通知 が追加され、電話着信時やアラーム通知時に、モバイルライトや画面を点滅させるかどうかなどを設定できます。 そのほかの項目が一部変更されます。
ディスプレイ	項目が一部変更されます。 詳しくは、「ディスプレイの設定について」を参照してください。
壁紙とスタイル	画面上部に ロック / ホーム タブが追加され、設定項目を切り替えられます。 ホーム タブに アプリアイコンの形 が追加され、アプリアイコンの形を設定できます。 ロック・ホームフォトシャッフル に 最近の写真からおすすめ が追加され、ロックフォトシャッフル／ホームフォトシャッフルで、最近撮影した写真から自動的におすすめを表示させるようにするかどうかなどを設定できます。 壁紙の色 / 基本の色 / ダークモード が、 に移動されます。 画像を選択 が 壁紙の変更 に変更されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
ホーム切替	AQUOSジュニアホーム が追加され、お子様向けのアプリを配置したジュニアホームを利用できます。
AQUOS トリック	ゲーミングメニュー の パフォーマンス が削除されます。 ジュニアモード が追加され、お子様の利用状況を把握したり、ジュニアホームを利用するかどうかなどを設定できます。 かんたんモード に 文字の見やすさを優先する が追加され、白基調の画面と黒い文字にするかどうかを設定できます。 テキストを太字にする が追加されます。 フォントサイズ（特大） が 文字を大きくする に変更されます。
セキュリティとプライバシー	「セキュリティ」／「プライバシー」が「セキュリティとプライバシー」として追加され、項目が一部変更されます。 詳しくは、「セキュリティとプライバシーの設定について」を参照してください。
安全性と緊急情報	「緊急情報と緊急通報」が「安全性と緊急情報」に変更されます。 緊急SOSの有効／無効を切り替える操作が変更されます。 緊急 SOS を ON にする をタップすると有効に、「緊急サービスへの発信」の をタップすると無効に切り替わります。「仕組み」が追加され、 をタップすると、緊急SOSを開始するための操作を設定できます。 アラーム音を鳴らす / 音をテスト が削除されます。 緊急位置情報サービス に 緊急情報サービスを開く が追加され、画面ロックを解除しなくても緊急情報を確認できるようにするかどうかなどを設定できます。 地震アラート が追加され、現在地周辺で地震が検知されたときに警報が鳴るようにするかどうかを設定できます。 不明な トラッキング アラート が追加され、不明なBluetooth®トラッカーが検出されたときに通知を受け取るかどうかなどを設定できます。 運転中の通知をサイレントにする が追加され、運転中に自動的にマナーモードを有効にするかどうかを設定できます。 そのほかの項目が一部変更されます。
パスワードとアカウント	「パスワード」が削除されます。 「自動入力サービス」が「パスワード、パスキー、データのサービス」に変更されます。
Digital Wellbeing と保護者による使用制限	おやすみ時間モード に 今すぐ ON にする が追加されます。 「おやすみ」のルーティン が追加され、おやすみ時間モードのスケジュールを設定できます。 おやすみ時間の充電中 が 充電中は ON にする に変更されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
Google	項目が一部変更されます。

ユーザー補助	スマートセキュリティ ／ 詐欺ウォール が削除されます。 セキュリティOne が追加されます。 拡大 に アプリを切り替えても ON の状態を維持 が追加されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
バッテリー	バッテリー使用量 に「前回のフル充電以降のバッテリー残量」／「前回のフル充電以降の利用時間」が追加されます。 アプリ別に表示 ／ システム別に表示 が追加され、フル充電以降の電池の使用状況の表示方法を切り替えられます。 長エネスイッチ の 充電時に OFF にする が 90% 充電されたら OFF にする に変更されます。 自動調整バッテリー が削除されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
アプリ	アプリのバッテリー使用量 が追加され、使用状況に応じて電池の使用を制限するかどうかなどをアプリごとに設定できます。 そのほかの項目が一部変更されます。
デバイス情報	EID が追加されます。
システム	項目が一部変更されます。 詳しくは、「システムの設定について」を参照してください。



ディスプレイの設定について

おもな変更点は次のとおりです。

項目	変更点
ロック画面	通知のアイコンのみ表示 が追加され、ロック画面に表示される通知をアイコン表示だけにするかどうかを設定できます。 ウォレットを表示 が削除されます。 デバイス コントロールを表示 ／ ロックされたデバイスから操作する が デバイス コントロールを使用 として追加されます。 通知時にスリープ状態から復帰 が 通知で画面を ON にする に変更されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
表示サイズとテキスト	フォントサイズを7段階で設定できるようになります。
コンテンツ表示設定	項目が削除されます。



セキュリティとプライバシーの設定について

おもな変更点は次のとおりです。

項目	変更点
アプリのセキュリティ	項目が追加され、「セキュリティ」の Google Play プロテクト が移動されます。
デバイスのロック解除	項目が追加され、「セキュリティ」の 画面ロック ／ 指紋 ／ 顔認証 が移動されます。 「画面ロック」の ⚙ に PIN のプライバシーを強化する が追加され、PIN入力中にキーボードのアニメーションを無効にするかどうかを設定できます。画面ロック解除方法が PIN のときに設定できます。 顔認証 の「ロック画面の解除タイミング」が削除されます。「ロック解除後の動作」が追加され、画面ロックの解除後にロック画面を表示するかどうかを設定できます。 そのほかの項目が一部変更されます。
アカウントのセキュリティ	項目が追加され、本機や、ログイン中の Google アカウント、Google アカウントに保存したパスワードのセキュリティに問題ないかを確認できます。
デバイスを探す	項目が一部変更されます。
システムとアップデート	項目が追加され、Google Play システムアップデートの更新について確認したり、バックアップについて設定したりできます。「セキュリティ」の セキュリティ アップデート が移動されます。
プライバシー	「プライバシー」の一部の項目が移動されます。 ヘルスコネクト が追加され、ヘルスコネクトに保存されたデータを確認したり、データにアクセスできるアプリを管理したりできます。 位置情報を共有する方法の更新 が追加されます。 位置情報へのアクセス が追加され、位置情報に関する設定ができます。
その他のセキュリティとプライバシー	項目が追加され、「セキュリティ」の セキュリティの詳細設定 の設定項目および「プライバシー」の一部の項目が移動されます。 Smart Lock が ロック解除延長 に変更されます。 SIM の削除の確認 が SIM の削除時に本人を確認 に変更され、画面ロック解除方法が なし または スワイプ のときにも利用できるようになります。 そのほかの項目が一部変更されます。



システムの設定について

おもな変更点は次のとおりです。

項目	変更点
言語	言語と入力 の一部の項目が、 言語 として追加されます。 地域別の設定 が追加され、温度の単位や週初めの曜日を設定できます。 デバイスによる認識 が追加され、音声認識について設定できます。 そのほかの項目が一部変更されます。
キーボード	言語と入力 の一部の項目が、 キーボード として追加されます。 物理キーボード が、物理キーボードを接続しているときのみ表示されるようになります。
ジェスチャー	システム ナビゲーション が ナビゲーション モード に変更されます。「3 ボタン ナビゲーション」の ⚙ をタップすると、3ボタンナビゲーション利用時の画面下部のアイコンの並び順を設定できます。
日付と時刻	タイムゾーンを自動的に設定 が 自動設定 に変更されます。 タイムゾーンの設定に位置情報を使用 が 位置情報を使用する に変更されます。 そのほかの項目が一部変更されます。
リセットオプション	Wi-Fi、モバイル、Bluetooth をリセット が、 モバイル ネットワークの設定をリセットする ／ Bluetooth と Wi-Fi のリセット に変更されます。 そのほかの項目が一部変更されます。



Glance for AQUOS

ロック画面への最新コンテンツの配信表示を設定する（Glance for AQUOS）..... 28

ロック画面への最新コンテンツの配信表示を設定する（Glance for AQUOS）

Glance for AQUOSを利用して、ロック画面にニュース・エンタメ等の配信コンテンツを表示させることができます。

Glance for AQUOSを有効にする

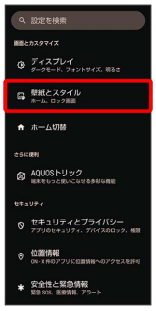
1

ホーム画面で （設定）



2

壁紙とスタイル



3

ロック



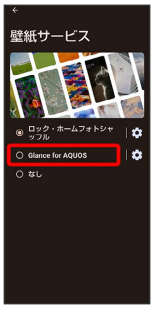
4

壁紙サービス



5

Glance for AQUOS



設定が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

モバイルデータを使ってGlance for AQUOSを更新する

ホーム画面で （設定） 壁紙とスタイル ロック 壁紙サービス 「Glance for AQUOS」の モバイルデータを使ってコンテンツを更新する （ 表示）

・モバイルデータを使ってコンテンツを更新する をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

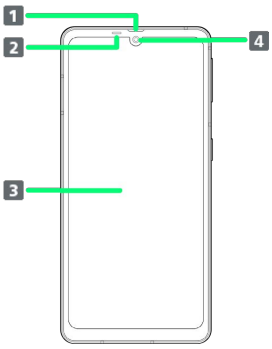
・Glance for AQUOS が有効のときに設定できます。

ご利用の準備

各部の名称とはたらき.....30
eSIMについて.....31
SIMカードについて.....35
内部ストレージ／SDカードについて.....36
充電する.....41
電源を入れる／切る.....42
初期設定を行う.....44
Google アカウントを設定する.....47
画面ロックを解除する.....50

各部の名称とはたらき

本体正面について



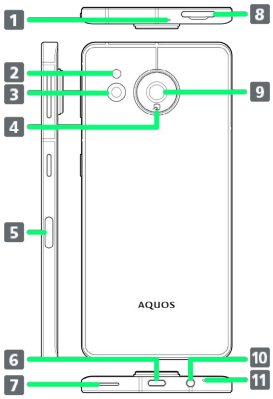
名称	説明
1 受話口／スピーカー	通話相手の声が聞こえます。
2 近接／明るさセンサー[1]	近接センサーは通話中にタッチパネルの誤動作を防ぎます。明るさセンサーは周囲の明るさに合わせて、ディスプレイの明るさを調節します。
3 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
4 インカメラ	写真や動画の自分撮りに利用します。

1　センサー部分にはシールなどを貼らないでください。

受話口／スピーカーについてのご注意

通話時や簡易留守録再生時など受話口に耳をあてて聞くとき以外は、耳を受話口に近づけないでください。受話口はスピーカーと兼用しており、突然の着信音やアラーム音などの鳴動により、聴力に悪い影響を与える可能性があります。なお、通話中のスピーカーフォン切り替え時は、本機下部のスピーカーから通話音が出力されます。通話終了直後は、耳元でスピーカーから大きな音が鳴らないよう、徐々に設定した音量まで上がります。

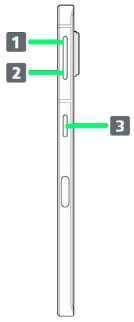
本体背面／側面について



名称	説明
1 マイク	動画撮影時やスピーカーフォンを使用して話すときに利用します。 利用時はマイクをふさがないようご注意ください。
2 モバイルライト	カメラ撮影時などのライトとして利用できます。
3 広角アウトカメラ	写真や動画を撮ります。
4 FeliCaマーク	NFC／おサイフケータイ®ご利用時に、リーダー／ライター（読み取り機）にかざします。
5 指紋センサー[1]	指紋認証により画面ロックを解除します。
6 外部接続端子	ACアダプタなどのUSB Type-C®プラグを接続します。
7 スピーカー	音楽や動画などの音声が聞こえます。
8 カードトレイ	SDカードやSIMカードを取り付け／取り外しできます。
9 標準カメラ	写真や動画を撮ります。
10 イヤホンマイク端子	市販品のマイク付ステレオイヤホンを接続します。
11 送話口／マイク	本機を耳に当てて通話するときに使用します。 動画撮影時や音声認識時、エモパーにお話する際はマイクとして利用します。 利用時は送話口／マイクをふさがないようご注意ください。

1　センサー部分にはシールなどを貼らないでください。

キーについて



名称	説明
1 音量Upキー	音量を上げます。
2 音量Downキー	音量を下げます。
3 電源キー	画面を消灯／点灯します。長押しすると、電源を入れたり、Google Pay™を起動できます。[1]

1 ほかのアプリを設定して起動することもできます。また、電源キーを2回押してカメラを起動するかどうかを設定することもできます。詳しくは、「クイック操作の設定」を参照してください。

eSIMについて

eSIMは、端末内にあらかじめ埋め込まれた本体一体型のSIMです。eSIM対応端末であればUSIMカードのように本体にSIMカードを差し替えることなく、ご契約と設定のみで回線をご利用いただくことができます。

eSIMのお取り扱い

eSIMのお取り扱いについては、下記のウェブサイトをご参照ください。
https://www.softbank.jp/mobile/support/product/sim/esim/

eSIMをダウンロードする

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット

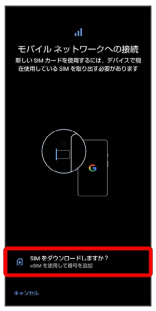


2



3

SIM をダウンロードしますか？



4

次へ



5

QRコードをスキャン



・状況によって上記手順が表示されずに、次の手順に進む場合があります。

6

ダウンロード



7

確認コードを入力 続行



8

閉じる



eSIMのダウンロードが完了します。

eSIMを有効／無効にする

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



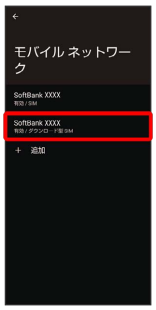
2

モバイルネットワーク



3

「ダウンロード型 SIM」の SoftBank XXXX



4

SIM を使用



5

はい



eSIMが無効に切り替わります。

・SIM を使用 をタップすると、eSIMが有効に切り替わります。

eSIMを消去する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

モバイルネットワーク



3

「ダウンロード型 SIM」の SoftBank



4

SIMを消去



5

消去



eSIMが消去されます。

eSIMを消去した場合

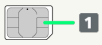
eSIMを消去した後に再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。
eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

SIMカードについて

SIMカードは、お客様の電話番号や情報などが登録されているICカードです。

SIMカードのお取り扱い

SIMカードのお取り扱いにあたり下記事項をご確認ください。



1 IC（金属）部分

・SIMカードのお取り扱いについては、下記のソフトバンクのウェブサイトをご参照ください。
https://www.softbank.jp/mobile/support/protect/usim/
・SIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
・紛失・破損によるSIMカードの再発行は有償となります。
・お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
・IC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。

SIMカード利用時のご注意

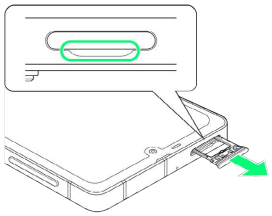
SIMカード利用時は、次の点にご注意ください。
・日本国内では、SIMカードを取り付けないと緊急通報番号（110番、119番、118番）に発信できません。
・SIMカードや携帯電話（SIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
・他社製品のICカードリーダーなどにSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
・お客様ご自身でSIMカードに登録された情報内容は、バックアップをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・SIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
・解約などの際は、当社にご返却ください。
・SIMカードの所有権は当社に帰属します。
・お客様からご返却いただいたSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
・他社のSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

SIMカードを取り付ける

・SIMカードは、あらかじめカードトレイに取り付ける必要があります。カードトレイに取り付けずに、SIMカードを取り付けないでください。

1

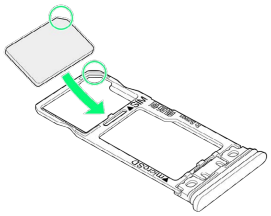
ディスプレイを上にして、ミゾ（○の位置）に指先をかけて、カードトレイを引き出す



・ディスプレイを上にして、カードトレイを引き出してください。ディスプレイを下にしたり、本機を立てた状態でカードトレイを引き出すと、SIMカードがカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。
・カードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にカードトレイを引き抜いてください。

2

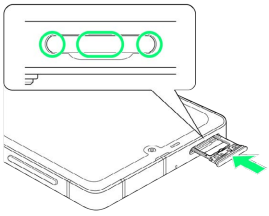
SIMカードをカードトレイに取り付ける



・SIMカードの向き（切り欠き部分／IC（金属）部分を下）に注意して、ゆっくりと取り付けます。
・SIMカードはカードトレイから浮かないように取り付けてください。乗り上がった状態のまま本機に差し込むと、破損の原因となります。

3

SIM／SDカード挿入口に、カードトレイを差し込む



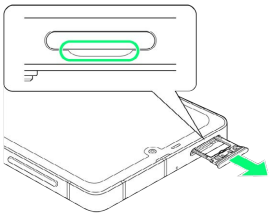
SIMカードの取り付けが完了します。

・カードトレイを裏表逆に挿入しないでください。
・カードトレイを矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。
・カードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本機とカードトレイにすき間がないことを確認してください。
・防水・防塵性能維持のため、カードトレイは完全に閉じてご利用ください。

SIMカードを取り外す

1

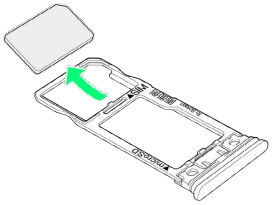
ディスプレイを上にして、ミゾ（○の位置）に指先をかけて、カードトレイを引き出す



・ディスプレイを上にして、カードトレイを引き出してください。ディスプレイを下にしたり、本機を立てた状態でカードトレイを引き出すと、SIMカードやSDカードがカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。
・カードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にカードトレイを引き抜いてください。

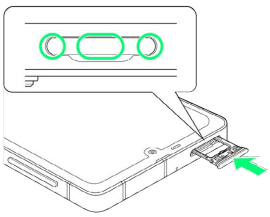
2

SIMカードを取り外す



3

SIM／SDカード挿入口に、カードトレイを差し込む



SIMカードの取り外しが完了します。

・カードトレイを裏表逆に挿入しないでください。
・カードトレイを矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。
・カードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本機とカードトレイにすき間がないことを確認してください。
・防水・防塵性能維持のため、カードトレイは完全に閉じてご利用ください。

内部ストレージ／SDカードについて

本機は最大1TBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。
また、システムデータやアプリ、撮った写真や動画などのデータを保存する場所として、内部ストレージが利用できます。

内部ストレージ／SDカード利用時のご注意

内部ストレージ／SDカードの登録内容について

内部ストレージ／SDカードの登録内容は、事故、故障、修理、機種変更などの際や、その他の取り扱いなどによって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは定期的にバックアップをとっておかれることをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・SDカードを無理に取り付けたり、取り外したりしないでください。
・端子面に手や金属で触れないでください。
・データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。
・データの消去や上書きなどにご注意ください。

microSDXCカードについて

本機は、SDXC規格のSDカード（microSDXCカード）に対応しています。microSDXCカードは、SDXC規格対応機器でのみご使用いただけます。

SDXC規格非対応機器とのデータのやりとりについて

本機とSDXC規格非対応機器との間でデータをやりとりするときは、本機と相手機器の規格両方に準拠したSDカード（microSD／microSDHCカード）をご使用ください。万一、本機で使用したmicroSDXCカードをSDXC規格非対応機器に取り付けたときは、データが破損することがあります。また、フォーマット（初期化）を促すメッセージが表示されたときは、実行しないでください。
フォーマットすると、microSDXCカード内のデータはすべて消去され、異なるファイルシステムに書き換えられ、本来の容量で使用できなくなることがあります。データが破損したmicroSDXCカードの再使用にあたっては、SDXC規格対応機器での再フォーマットが必要です。

保存先について

お買い上げ時、本機で撮った写真や動画などのデータは、内部ストレージに保存されるように設定されています。お客様がダウンロードされたアプリ（市販品）によっては、保存先がSDカードと説明されている場合でも、データが内部ストレージに保存されますのでご注意ください。
・本機で撮った写真や動画をSDカードに保存する場合は、カメラを使用する前にSDカードを取り付けて、保存先を変更してください。変更方法について詳しくは、「写真／動画撮影共通の設定をする」を参照してください。

SDカードの取り扱いについて

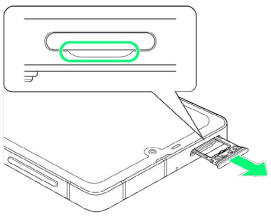
SDカードは、小さなお子様の手の届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

SDカードを取り付ける

・SDカードは、あらかじめカードトレイに取り付ける必要があります。カードトレイに取り付けずに、SDカードを取り付けないでください。

1

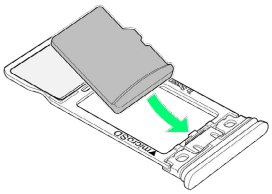
ディスプレイを上にして、ミゾ（○の位置）に指先をかけて、カードトレイを引き出す



・ディスプレイを上にして、カードトレイを引き出してください。ディスプレイを下にしたり、本機を立てた状態でカードトレイを引き出すと、SIMカードやSDカードがカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。
・カードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にカードトレイを引き抜いてください。

2

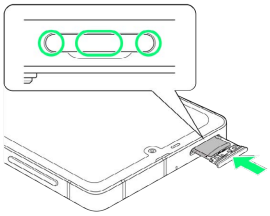
SDカードをカードトレイに取り付ける



・SDカードの向き（端子面を下）に注意して、ゆっくりと取り付けます。
・SDカードはカードトレイから浮かないように取り付けてください。乗り上がった状態のまま本機に差し込むと、破損の原因となります。

3

SIM／SDカード挿入口に、カードトレイを差し込む



SDカードの取り付けが完了します。

・カードトレイを裏表逆に挿入しないでください。
・カードトレイを矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。
・カードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本機とカードトレイにすき間がないことを確認してください。
・防水・防塵性能維持のため、カードトレイは完全に閉じてご利用ください。

SDカードをフォーマットする

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマット（初期化）してください。

・フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。SDカードをフォーマットするときは、ご注意ください。
・フォーマットは、充電しながら行うか、本機が十分に充電された状態で行ってください。
・あらかじめ、SDカードを取り付けてください。詳しくは、「SDカードを取り付ける」を参照してください。

1

ホーム画面で （設定）



2

ストレージ



3

このデバイス



4

SDカード



5

⋮



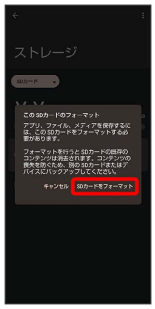
6

フォーマット



7

SDカードをフォーマット



8

完了



SDカード内のデータがすべて消去されます。

SDカードのマウントを解除する

1

ホーム画面で （設定）



2

ストレージ



ストレージ画面が表示されます。

3

このデバイス



4

SDカード



5

⋮



6

取り出し



SDカードのマウントが解除されます。

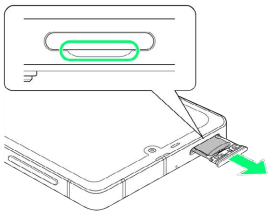
SDカードをマウントする

ストレージ画面で、 このデバイス SDカード ⋮ マウント

SDカードを取り外す

1

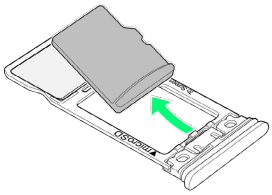
ディスプレイを上にして、ミゾ（○の位置）に指先をかけて、カードトレイを引き出す



・ディスプレイを上にして、カードトレイを引き出してください。ディスプレイを下にしたり、本機を立てた状態でカードトレイを引き出すと、SIMカードやSDカードがカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。
・カードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にカードトレイを引き抜いてください。

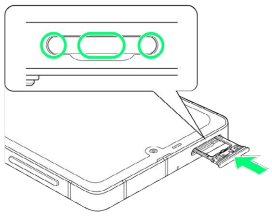
2

SDカードを取り外す



3

SIM／SDカード挿入口に、カードトレイを差し込む



SDカードの取り外しが完了します。

・カードトレイを裏表逆に挿入しないでください。
・カードトレイを矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。
・カードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本機とカードトレイにすき間がないことを確認してください。
・防水・防塵性能維持のため、カードトレイは完全に閉じてご利用ください。

充電する

電池は本機に内蔵されています。

内蔵電池について

本機は、リチウムイオン電池を内蔵しています。取り外すことはできませんので、ご注意ください。

リサイクルについて

本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。

Li-ion00

モバイル・リサイクル・ネットワーク

電池についてのご注意

保管について

内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の保管をしないようにご注意ください（目安として、電池残量が40%程度での保管をおすすめします）。

・フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
・電池残量がない状態（本機の電源が入らないほど消費している状態）での保管

内蔵電池の膨れについて

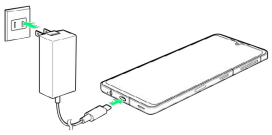
内蔵電池の使用条件によって、寿命が近づくにつれて内蔵電池が膨れることがありますが、安全上問題はありません。

内蔵電池の交換について

内蔵電池は消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。内蔵電池を交換してください。なお、内蔵電池は、お客様自身では交換できません。内蔵電池の交換については、ソフトバンクショップなどで、本機をお預かりして有料にて承ります。お問い合わせ先またはソフトバンクショップへご相談ください。

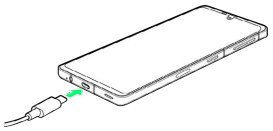
ACアダプタで充電する

オプション品のACアダプタ（USB PD-PPS対応 USB Type-C® 急速充電ACアダプタ ［ZSDBAV］（SBAC22-TCPD））をお使いください。
その他の周辺機器についてはソフトバンクのウェブサイトを参照してください。



1

本機の外部接続端子に、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

ACアダプタのプラグを起こし、コンセントに差し込む

充電が始まります。

3

充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機から取り外す

充電が終了します。

充電時のロック画面の表示について

充電中はロック画面に充電の状態と充電完了までの残り時間（目安）などが表示されます。

・「充電中」：通常の充電状態のときに表示されます。
・「急速充電中」：急速充電をしているときに表示されます。
・「低速充電中」：低速充電をしているときに表示されます。満充電に近いときなど、状況によっては低速充電となります。
・「ダイレクト給電中」：ダイレクト給電をしているときに表示されます。詳しくは、「バッテリーの設定」を参照してください。

充電時のご注意

防水について

ACアダプタは、防水対応していません。本機または充電器が濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。
本機は防水機能を有しておりますが、濡れた状態でUSB Type-Cプラグを挿入すると、本機やUSB Type-Cプラグに付着した液体（水道水、清涼飲料水、海水、ペットの尿など）や異物などにより、感電や回路のショートなどによる異常発熱・焼損・火災・故障・やけどなどの原因となります。

コード類の取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

海外での充電について

海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

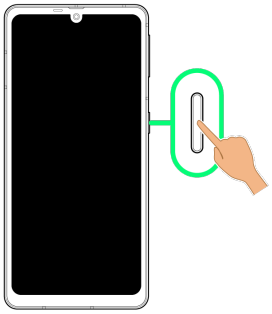
電源を入れる／切る

本機を操作しても画面が変わらない、アプリが開かないといった、正常に動作していない場合は、強制的に電源を切ってください。

電源を入れる

1

画面に「SHARP」と表示されるまで、電源キー（長押し）



電源が入り、しばらくするとロック画面が表示されます。

・はじめて電源を入れたときは、初期設定画面が表示されることがあります。初期設定について詳しくは、「初期設定を行う」を参照してください。

2

ロック画面を上にフリック



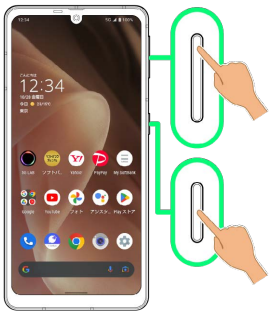
ホーム画面が表示されます。

・が表示されている場合に画面を上にフリックしたときは、このあとパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力してロックを解除する操作が必要です。

電源を切る

1

電源キー＋音量Upキー



2

電源を切る

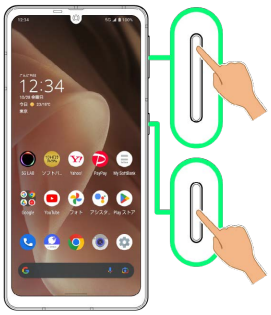


電源が切れます。

再起動する

1

電源キー＋音量Upキー



2

再起動

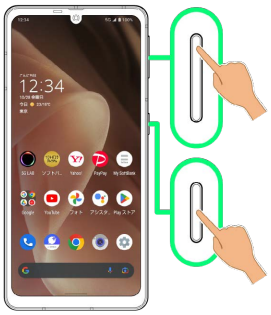


再起動します。

強制的に電源を切る

1

電源キー＋音量Upキー（8秒以上長押し）

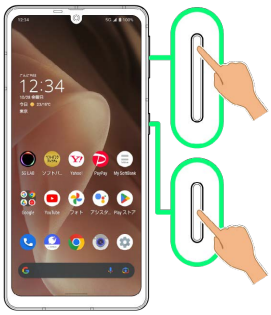


画面が消灯し、電源が切れます。

セーフモードで起動する

1

電源キー＋音量Upキー



2

電源を切る をロングタッチ



3

OK



セーフモードで起動します。

・セーフモードで電源を入れると、画面左下に「セーフモード」と表示されます。
・セーフモードで再起動すると、通常の状態で電源を入れることができます。
・セーフモード中は、機内モードに設定されます。セーフモードを解除しても、機内モードの設定が維持されますのでご注意ください。

セーフモードで起動時の注意

セーフモードで起動するときは、次の点にご注意ください。
・セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
・セーフモードで電源を入れると、追加していたウィジェットが削除されることがあります。

初期設定を行う

はじめて本機の電源を入れたときは、初期設定画面が表示され、Wi-FiやGoogle™ アカウントなどの設定を行うことができます。画面に従って、各項目を設定してください。
また、付属のクイックスイッチアダプターを本機の外部接続端子に接続することで、以前のスマートフォンと本機をケーブルで接続して、簡単にデータを引き継ぐことができます。
あらかじめ、電源を入れる前にSIMカードを取り付けておいてください。

データ引き継ぎについて

データの引き継ぎを始める前に

データの引き継ぎに必要なものは次のとおりです。
・本機
・クイックスイッチアダプター
・以前のスマートフォン
・以前のスマートフォンで使用していたケーブル

データの引き継ぎかた

データの引き継ぎは、はじめて本機の電源を入れたときに表示される初期設定画面から行います。初期設定画面の「アプリとデータのコピー」で、画面に従ってスマートフォン同士を接続し、データの引き継ぎを行ってください。
・クイックスイッチアダプターを利用したデータ引き継ぎについて詳しくは、次のウェブサイトをご参照ください。
http://k-tai.sharp.co.jp/support/datacopy/pdf/easy_data_copy.pdf
・あらかじめ以前のスマートフォンと本機を十分に充電しておいてください。
・あらかじめWi-FiまたはモバイルネットワークにWi-Fiに接続しておいてください。
・iPhone®からデータを引き継ぐときは、あらかじめiMessage®とFaceTime®をOFFにしてください。
・iPhoneのデータが暗号化されている場合は、iTunes®のパスワードが必要です。

初期設定完了後にデータの引き継ぎを行うときは

初期設定完了後にデータの引き継ぎを行う操作について詳しくは、次のウェブサイトをご参照ください。
http://k-tai.sharp.co.jp/support/datacopy/pdf/easy_data_copy.pdf

eSIM利用時のご注意

eSIMをご利用になるときは、あらかじめ、電源を入れる前に次の準備をしてください。
・本機からSIMカードを取り外してください。
・本機がWi-Fiネットワークに接続できるようにしてください。
・eSIM登録用のQRコードをご用意ください。

初期設定を行う

1

言語を選択して 開始



・緊急通報 をタップすると、緊急通報ができます。
・視覚補助 をタップすると、視覚補助の設定ができます。詳しくは、「ユーザー補助」を参照してください。

2

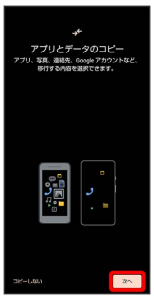
Wi-Fiに関する項目を設定



・画面に従って操作してください。
・モバイルネットワークを使用して初期設定を行うときは、セットアップ時にモバイル ネットワークを使用する を選択します。以降は、画面に従って操作してください。
・eSIMをご利用の場合は、SIM をダウンロードしますか？ をタップして、画面に従って操作してください。

3

次へ



・ほかの端末などからデータをコピーしないときは、コピーしない をタップします。

4

これまでお使いのスマートフォンの電源を入れて、ロックを解除する 次へ



・これまでお使いのスマートフォンを使用できない場合は、以前のデバイスを使用できない場合 をタップして、画面に従って操作してください。

5

これまでお使いのスマートフォンのケーブルを用意する 次へ



・これまでお使いのスマートフォンのケーブルがない場合は、ケーブルがない場合 をタップして、画面に従って操作してください。

6

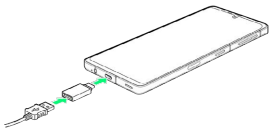
用意したケーブルを、これまでお使いのスマートフォンに接続する 次へ



・用意したケーブルが使用できない場合は、ケーブルを使用できない場合 をタップして、画面に従って操作してください。

7

ケーブルのUSBプラグをクイックスイッチアダプターのType-A端子に差し込み、クイックスイッチアダプターのUSB Type-Cプラグを本機の外部接続端子に差し込む



・クイックスイッチアダプターがない場合は、ケーブルを使用できない場合 アダプターがない場合 と操作してください。

8

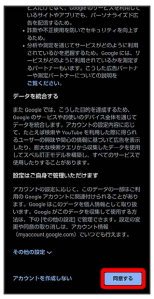
Google アカウントを設定



・Google アカウントについて詳しくは、「Google アカウントを設定する」を参照してください。
・Google アカウントを設定すると、引き継ぎ可能なデータの一覧が表示されます。

9

同意する



10

取り込む項目をタップ ➔ コピー



取り込みが開始されます。

11

各項目を設定／確認



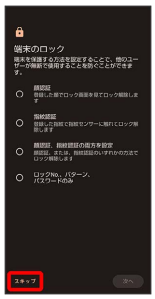
12

同意する



13

スキップ



・画面ロック解除方法をタップ ➔ 次へ と操作すると、選択した画面ロック解除方法の設定ができます。詳しくは、「指紋認証機能を利用する」、「パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する」、「ロックNo.（PIN）で画面ロックを解除するように設定する」、「パスワードで画面ロックを解除するように設定する」、「顔認証機能を利用する」を参照してください。

14

続行



・初期設定を中断し、あとでリマインダーを受け取るときは、 中断し、リマインダーを受け取る をタップします。
・以降は、画面に従ってGoogle アシスタントを設定してください。

15

スキップ



・カードを追加 をタップしたときは、画面に従ってカード情報を登録してください。

16

各項目を設定 → 設定完了



17

完了



取り込みが完了し、初期設定が完了します。

・取り込み完了後は、ケーブルを取り外してください。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

クイックスイッチアダプター利用時のご注意

データの引き継ぎ以外の用途（充電など）には使用しないでください。

Google アカウントを設定する

Google アカウントを利用すれば、Google サービスをより便利に活用できます。Google アカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されたりするアプリもあります。

Google アカウント利用時のご注意

Google アカウントのメールアドレスやパスワードについて

Google アカウントのメールアドレスやパスワードはお忘れにならないようご注意ください。

Google アカウント利用時の操作や表示について

アプリの自動更新などにより、操作や表示が変更されることがあります。

Google アカウントを作成する

1

ホーム画面で （設定）



2

パスワードとアカウント



3

アカウントを追加



4

Google



Google アカウントのログイン画面が表示されます。

5

アカウントを作成



6

自分用



・子供用のアカウントを作成する場合は、 子供用 をタップし、画面に従って操作してください。

7

姓を入力 → 名を入力 → 次へ



8

生年月日と性別を設定／入力 → 次へ



9

メールアドレスを選択 → 次へ



・別のメールアドレスを作成する場合は、 自分で Gmail アドレスを作成 → ユーザー名（メールアドレス）を入力 → 次へ と操作してください。

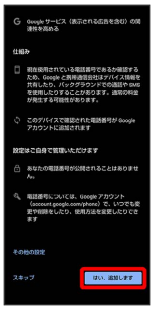
10

パスワードを入力 → 次へ



11

はい、追加します



・セキュリティ保護目的でのみ電話番号を追加するときは、その他の設定をタップします。以降は画面に従って操作してください。
・電話番号の追加をしないときはスキップをタップします。

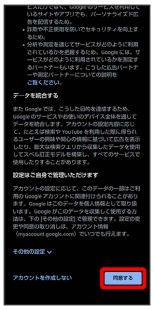
12

次へ



13

プライバシーポリシーと利用規約を確認して 同意する



14

バックアップと復元を有効にするかどうかを設定 次へ 同意する



アカウントの作成が完了します。

Google アカウントでログインする

1

Google アカウントのログイン画面でメールアドレスを入力 次へ



2

パスワードを入力 次へ



3

以降は、画面に従って操作

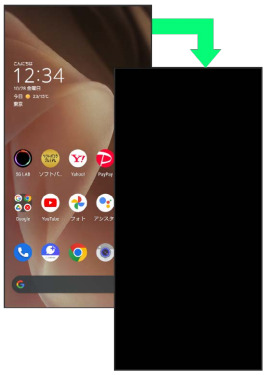


Google アカウントでのログインが完了します。

画面ロックを解除する

画面ロックについて

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（画面ロック状態）。
タッチパネル操作も受け付けなくなるので、誤動作を防ぐことができます。



・画面点灯時に電源キーを押すと、手動で画面ロック状態にすることができます。

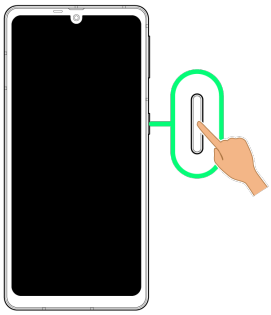
音楽再生中に画面ロック状態になったとき

音楽再生は継続されます。画面消灯（画面ロック）中に電源キーを押すと、ロック画面に操作パネルが表示され、操作することができます（利用するアプリによっては、動作が異なる場合があります）。

画面ロックを解除する

1

画面消灯（画面ロック）中に電源キー



ロック画面が表示されます。

2

ロック画面を上にフリック



画面ロックが解除されます。

・が表示されている場合に画面を上にフリックしたときは、このあとパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力してロックを解除する操作が必要です。

その他の画面点灯方法について

画面消灯（画面ロック）時に、本機を持ち上げて静止すると画面を点灯させることができます（持つと画面点灯）。詳しくは、「Bright Keepの設定」を参照してください。

画面ロック解除方法を変更する

セキュリティを強化するため、画面を指でなぞる形を登録して解除したり、ロックNo.（PIN）やパスワードを入力して解除したり、指紋や顔で解除したりするように設定することもできます。詳しくは、「指紋認証機能を利用する」、「パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する」、「ロックNo.（PIN）で画面ロックを解除するように設定する」、「パスワードで画面ロックを解除するように設定する」、「顔認証機能を利用する」を参照してください。

操作に自信のない方は

スマホはじめてガイドについて.....52

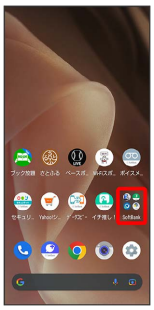
スマホはじめてガイドについて

スマートフォンの基本的な使いかたの学習や、設定を簡単に変更することができます。

スマホはじめてガイドを利用する

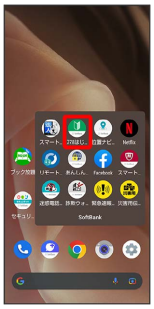
1

ホーム画面で （SoftBank）



2

（スマホはじめてガイド）



スマホはじめてガイドのトップ画面が表示されます。

・はじめて起動したときは、（スマホはじめてガイド）のご利用にあたっての注意に関する確認画面が表示されます。画面に従って操作してください。

スマホはじめてガイドでできること

1

スマホはじめてガイドは、スマホでよく使う機能の練習や、基本的な設定をかんたんに行うことができます。



2

「お好みに変更」からスマホの基本的な設定をかんたんに変更することができます。



3

「使い方の練習」では、スマホでよく使う基本的な機能を、実際の画面で練習することができます。



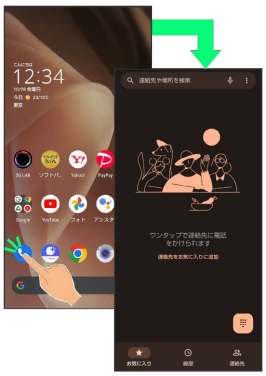
基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ.....54
タッチパネルの使いかた.....55
マナーモードを利用する.....56
機内モードを利用する.....58
文字を入力する（Gboard™）.....59
システムアップデートする.....65

基本的な操作のしくみ

項目選択と画面移動

項目やアイコン、画面のボタンなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。



・1つ前の画面に戻るときは、画面端から左／右にフリックします。

ホーム画面への移動

[redacted]が表示される画面下端の領域を「ナビゲーションバー」と呼びます。ナビゲーションバーを上にフリックすると、ホーム画面に移動します。



メニュー操作

1

画面上部の ⋮ をタップすると、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。



2

画面をロングタッチすると、利用できる設定や項目が表示される画面もあります。



タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。

タッチパネルについて

タッチパネルが意図しない動作をするとき

タッチパネル（ディスプレイ）に触れていないのに本機が勝手に動作したり、触れても本機が反応しない場合は、電源キーを押して画面を消灯させたあと、再度電源キーを押して画面を点灯させてから操作してください。

タッチパネルの利用について

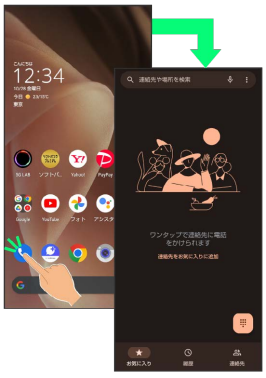
次のような操作を行うと、動作しないことがあります。
・手袋をした指や爪の先での操作
　手袋をした指で操作するときは、グローブモードを設定してください。
・ペン、ボールペン、鉛筆など先のとがったものでの操作
・異物をタッチパネルに載せたままでの操作
・水分が付着した状態での操作

タッチパネル利用時のご注意

誤動作の原因となりますので、次の点にご注意ください。
・濡れた指で操作しない
・タッチパネルに水滴がついている状態で操作しない
　タッチパネルに水滴がついているときは、水滴を柔らかい布などで拭いてからご使用ください。
・強く押し過ぎない
・ディスプレイにシールやシート類（市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど）を貼らない

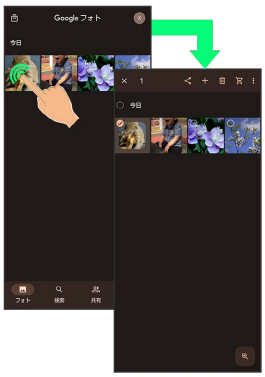
タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



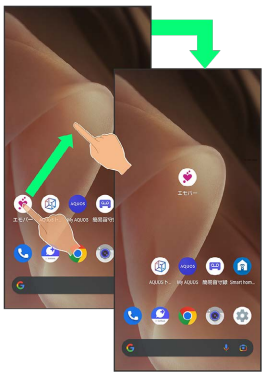
ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。



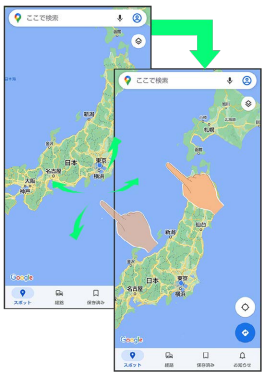
ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



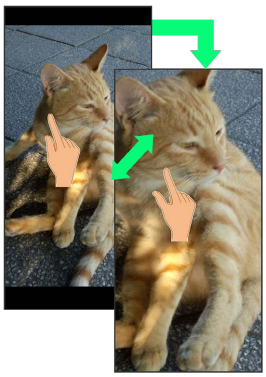
フリック（スワイプ）

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。



マナーモードを利用する

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。
クイック設定パネルからマナーモードを設定することもできます。

マナーモードの種類について

設定できるマナーモードの種類は次のとおりです。
・バイブ
着信音や操作音は鳴らず、着信時などはバイブレータが動作します。
・ミュート
着信音や操作音は鳴らず、着信時などはバイブレータも動作しません。

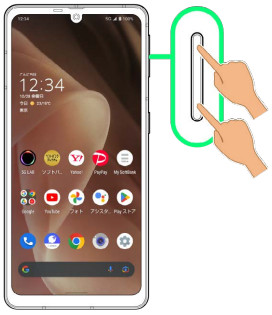
マナーモード設定中の注意

マナーモードを設定していても、写真撮影時のシャッター音、動画撮影時の撮影開始／終了音、アラーム音、メディア音などは鳴ります。
・アラーム音／メディア音については、「サイレント モード」を利用することで、音が鳴らないように設定することもできます。詳しくは、「音の設定」を参照してください。

マナーモード（バイブ）に設定する

1

音量Upキー／音量Downキーを押す



音量バーが表示されます。

2

（マナーOFF）



3

（バイブ）



マナーモード（バイブ）に設定されます。

マナーモード（バイブ）利用時の操作

クイック設定パネルから設定する

クイック設定パネルからマナーモード（バイブ）を設定することができます。

ステータスバーを下にフリック → マナーモードOFF

アイコンが に変わり、マナーモード（バイブ）に設定されます。

マナーモード（バイブ）を解除する

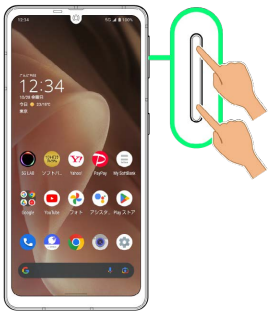
音量Upキー／音量Downキーを押して音量バーを表示させ、
（バイブ） → （マナーOFF）

マナーモードが解除されます。

マナーモード（ミュート）に設定する

1

音量Upキー／音量Downキーを押す



音量バーが表示されます。

2

（マナーOFF）



3

（ミュート）



マナーモード（ミュート）に設定されます。

マナーモード（ミュート）利用時の操作

クイック設定パネルから設定する

クイック設定パネルからマナーモード（ミュート）を設定することができます。

ステータスバーを下にフリック → マナーモードOFF → マナーモード（バイブ）

アイコンが に変わり、マナーモード（ミュート）に設定されます。

マナーモード（ミュート）を解除する

音量Upキー／音量Downキーを押して音量バーを表示させ、（ミュート）（マナーOFF）

マナーモードが解除されます。

機内モードを利用する

電源を入れたまま、電波を発する機能を無効にすることができます。

機内モードを設定する

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

通知パネルを下にフリック



クイック設定パネルが表示されます。

・通知パネルが開いてない状態で、ステータスバーを2本の指で下にフリックしても、クイック設定パネルが表示されます。

3

機内モード OFF （ ON 表示）



機内モードが設定されます。

機内モードを解除する

クイック設定パネルで 機内モード ON （ OFF 表示）

機内モード利用時のご注意

機内モード設定中でもWi-Fi機能やBluetooth®機能を有効にすることができます。
他の機器とBluetooth®機能で接続中は、機内モードを設定してもBluetooth®機能は無効になりません。

文字を入力する（Gboard™）

キーボードについて（Gboard）

本機の文字入力は、画面に表示されるソフトウェアキーボードで行います。ソフトウェアキーボード（Gboard）には、1つのキーに複数の文字が割り当てられている「12 キー」と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「QWERTY」などがあります。

・Gboardの自動更新などにより、操作や表示が変更されることがあります。
・ソフトウェアキーボードは、文字入力欄をタップすると表示されます。非表示にするときは、 をタップします。

キーボードを切り替える（Gboard）

1

文字入力画面で ⚙ 言語



2

日本語



3

12 キー ／ QWERTY ／ 手書き ／ GODAN



・キーボードは複数選択できます。

4

完了



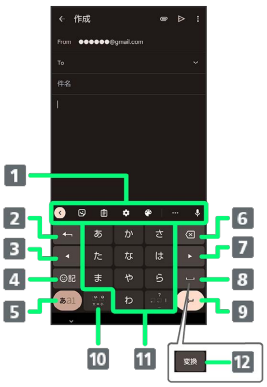
5



入力方式が切り替わります。

・ をタップするたびに、手順 3 で選択したキーボードに、順番に切り替わります。

12キー画面の見かた

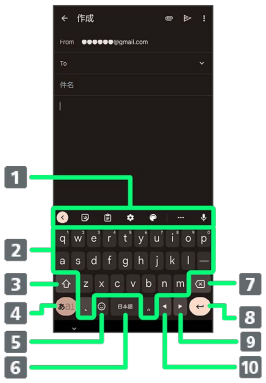


1	ツールバー[1]
2	同じキーに割り当てられた文字を逆順に表示（文字確定後は、文字を確定前の状態に戻す）
3	カーソルを左に移動（文字入力中は、変換の区切りを変更）
4	絵文字／ステッカー／顔文字／記号を入力
5	文字入力モードを切り替え
6	文字を削除
7	カーソルを右に移動（文字入力中は、変換の区切りを変更）
8	スペース入力
9	改行（文字入力中は、文字を確定）
10	大文字⇔小文字変換／゛゜入力
11	文字を入力
12	通常変換候補を表示[2]

1 表示するアイテムを変更することもできます。詳しくは、「ツールバーについて（Gboard）」を参照してください。

2 文字入力中に表示されます。

QWERTY画面の見かた



1 ツールバー[1]
2 文字を入力
3 大文字⇔小文字を切り替え[2]
4 文字入力モードを切り替え
5 絵文字／ステッカー／顔文字／記号を入力（文字入力中は、？を入力）
6 スペース入力（文字入力中は、通常変換候補を表示）
7 文字を削除
8 改行（文字入力中は、文字を確定）
9 カーソルを右に移動（文字入力中は、変換の区切りを変更）
10 カーソルを左に移動（文字入力中は、変換の区切りを変更）

1 表示するアイテムを変更することもできます。詳しくは、「ツールバーについて（Gboard）」を参照してください。
2 ⇧ をタップするたびに、「大文字入力」→「小文字入力」の順に切り替わります。⇧ を2回タップすると、「大文字固定入力」に切り替わります。

ツールバーについて（Gboard）

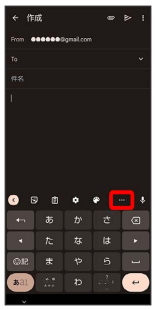
ツールバーに表示されるアイコン（アイテム）は、次のような機能があります。また、表示されるアイテムを入れ替えることもできます。

アイコン	説明
	ツールバーに表示されるアイテムの表示／非表示を切り替えます。
	絵文字／ステッカー／顔文字／記号を使用できます。
	クリップボードを使用できます。[1]
	設定メニューを表示します。 をタップすると前の画面に戻ります。
	キーボードのテーマを設定できます。
	その他のアイコンを表示します。ツールバーに表示されるアイテムを入れ替えることもできます。
	音声入力モードに切り替えます。
	片手モードに切り替えます。
	テキスト編集画面に切り替えます。
	他のユーザーとGboardを共有します。
	入力中に翻訳するモードに切り替えます。
	フローティングキーボードに切り替えます。 をドラッグするとキーボードを移動できます。

1 クリップボードをオンにする をタップして有効にしてください。

1

文字入力画面で



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

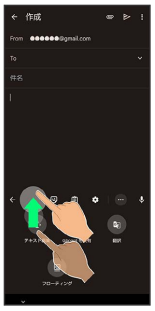
2

追加したいアイテムをロングタッチ



3

ツールバーの追加したい位置までドラッグ



ツールバーに選択したアイテムが表示されます。

文字種（文字入力モード）を切り替える

1

文字入力画面で あ



文字入力モードに応じたソフトウェアキーボードが表示されます。

・あ をタップするたびに、「半角英字入力」→「半角数字入力」→「ひらがな漢字入力」の順に切り替わります。

文字入力を練習する

スマホはじめてガイドで文字入力の練習ができます。
詳しくは、「スマホはじめてガイドについて」を参照してください。

ひらがなを入力する（12キー）

「でんわ」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で た （4回：て） ➔ ゛゜ （1回：て→で） ➔ わ （3回：ん） ➔ ▸ ➔ わ （1回：わ） ➔ ↵



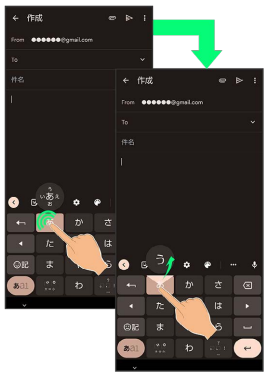
「でんわ」が入力されます。

・同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときは、最初の文字の入力後に ▸ をタップしたあと、次の文字を入力します。入力した文字の背景色が変わったあとは、そのまま次の文字が入力できます。
・キーをくり返しタップせず、キーをロングタッチしたときに表示されるキー入力ガイドを利用して文字を入力することもできます。詳しくは、「フリック入力について」を参照してください。

フリック入力について

12キーで入力するとき、キーをくり返しタップすることなく上下左右にフリックすることで、入力したい文字を入力できます。

・キーをロングタッチすると、キー入力ガイドがポップアップで表示されます。キーをタップしたまま入力する文字の方向へフリックし、入力します。



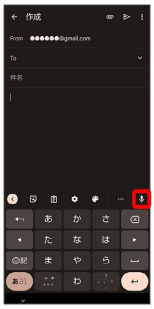
入力する文字	操作
あ	あ を1回タップ
い	あ に触れたまま左にフリック
う	あ に触れたまま上にフリック
え	あ に触れたまま右にフリック
お	あ に触れたまま下にフリック

・フリック入力時のキーポップアップの有効／無効を ⚙ ➔ 設定 ➔ キー押下時にポップアップ で設定することができます。

音声で文字を入力する

1

文字入力画面で



音声入力画面が表示されます。

・アプリによっては、利用できないことがあります。

2

送話口に向かって話す



話した内容が文字として入力されます。

文字を修正する

「また、お願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で ◀ ／ ▶ をタップして、修正する文字の右にカーソルを移動 → ⌫



カーソル左の文字が消えます。

2

正しい文字を入力



修正が完了します。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

「明日またお願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

・アプリにより表示されるアイコンが異なる場合があります。

1

文字入力画面の入力済みの文字をロングタッチ



2

／ を左右にドラッグして、切り取り／コピーする文字を選択



・全選択するときは、 すべて選択 をタップします。

3

切り取り ／ コピー



4

貼り付ける位置をタップ



5



6

貼り付け



切り取り／コピーした文字が貼り付けられます。

・ をドラッグすると、貼り付ける位置を調節できます。
・ツールバーに切り取り／コピーした文字が表示されているときは、表示された文字をタップしても、貼り付けできます。
・ 貼り付ける文字をタップしても、貼り付けできます。あらかじめクリップボードを有効にしてください。アプリによっては、利用できないことがあります。

文字列を共有する

文字入力画面で入力済みの文字列をロングタッチ 共有 共有方法をタップ 画面に従って操作

・アプリによっては、利用できないことがあります。

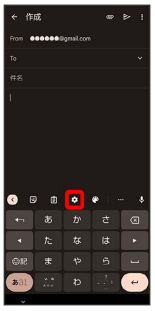
Gboardの設定を行う

Gboardに関する動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
言語	キーボードを切り替えることができます。詳しくは、「キーボードを切り替える（Gboard）」を参照してください。
設定	キーやレイアウトなどに関する設定ができます。
テーマ	キーボードの背景を、撮った写真や選択したテーマに設定できます。
テキストの修正	入力候補や自動修正などについて設定できます。
グライド入力	グライド入力について設定できます。
音声入力	音声入力について設定できます。
クリップボード	コピーした文字や画像を候補バーに表示させるかどうかを設定します。
単語リスト	単語の登録／編集や登録した単語の削除ができます。
絵文字、ステッカー、GIF	絵文字やステッカー、予測検索について設定できます。
Gboard を共有	他のユーザーとGboardを共有します。
詳細設定	キーボードの使用統計情報をGoogleに自動送信するかどうかや、入力したデータなどを学習させるかどうかなどを設定します。
評価のお願い	Gboardについて評価します。

1

文字入力画面で ⚙



2

各項目をタップして設定



Gboardの設定が完了します。

システムアップデートする

ネットワークを利用して本機のシステムアップデートが必要かどうかを確認し、必要なときには手動でアップデートできます。確認／アップデートには、通信料はかかりません。

システムアップデートに関するご注意

アプリについて

新しいアプリが追加／更新されたり、アプリの名称やアイコン、操作方法、画面表示などが変更されたりすることがあります。

システムアップデート時のご注意

システムアップデートするときは、次の点についてご注意ください。

・システムアップデートには時間がかかることがあります。
・電波状態の良い所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。システムアップデート途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、アップデートに失敗することがあります（アップデートに失敗すると本機が使用できなくなることがあります）。
・システムアップデート中は絶対にSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。アップデートに失敗することがあります。システムアップデートに失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先までご連絡ください。

データバックアップについて

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、システムアップデート前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

システムアップデートする

システムアップデートが必要なときは、通知が表示されます。通知をタップし、画面に従って操作してください。通知が表示されない場合などは、次の手順で必要かどうかを確認してアップデートできます。

1

ホーム画面で ⚙（設定） ➔ システム



2

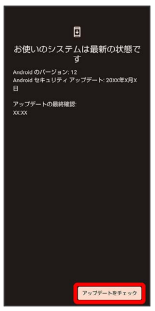
システム アップデート



システムアップデート画面が表示されます。

3

アップデートをチェック



4

以降は、画面に従って操作



システムアップデートが実行されます。

・システムアップデート中も他の機能を使用できます。ただし、システムアップデートの通知後10日間は、システムアップデート中に他の機能を使用していると、アップデートのインストールが一時的に停止されます。 再開 をタップすると、インストールが再開され、他の機能も使用可能になります。
・システムアップデートが進むと最後に 今すぐ再起動 が表示されます。タップして、システムアップデートを完了させてください。

「今すぐ再起動」をタップしても再起動しなかったとき

システムアップデートに失敗すると、本機が使用できなくなる場合があります。本機が使用できなくなった場合は、お問い合わせ先にご相談ください。

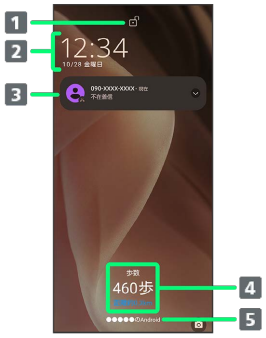
画面の見かた

画面について.....68
画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた.....76
お知らせを確認する（通知パネル）.....78
お知らせを確認する（クイック設定パネル）.....80

画面について

ロック画面の見かた

ロック画面は、電源を入れたときや、画面消灯（画面ロック）時に電源キーを押したときに表示される、本機への入口となる画面です。
ロック画面では、画面ロックを解除したり、画面右下から斜め上にフリックすることで（カメラ）をすぐに起動したりすることができます。
お買い上げ時、ロック画面を表示するたびにロック画面の壁紙はランダムで切り替わります（ロックフォトシャッフル）。ロック画面の壁紙は変更することもできます。詳しくは、「壁紙を変更する」を参照してください。



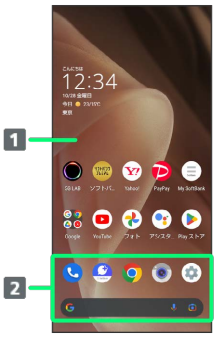
1 画面ロックの状態を表示
2 時刻と日付を表示
3 電話着信やメール受信、アプリからの通知などを表示[1]
4 エモパーからのメッセージやニュースを表示（エモパーエリア）[2]
5 ロック画面のテキストを表示[3]

1 ロック画面の通知を整理 が有効のときは、1度見た通知は2度目以降は表示されません。詳しくは、「ディスプレイ設定」、「通知」を参照してください。
2 エモパーを設定すると表示されます。詳しくは、「エモパーを利用する」を参照してください。
3 ロック画面にテキストを追加 を設定しているときに表示されます。詳しくは、「ディスプレイ設定」を参照してください。

ホーム画面とアプリ一覧画面

本機のおもな操作は「ホーム画面」と、アプリを一覧表示した「アプリ一覧画面」から行います。ホーム画面を上にフリックするとアプリ一覧画面が表示され、アプリを起動したり、本機の設定変更などを行ったりすることができます（ほかのホーム画面アプリを使用してホーム画面を変更することもできます）。

ホーム画面の見かた

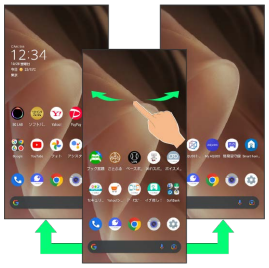


1 デスクトップシート
アプリのショートカットやフォルダ、ウィジェットを自由に配置できます。また、左右にフリックするとシートを切り替えることができます。
2 お気に入りトレイ
アプリのショートカットやフォルダを自由に配置できます。ホーム画面の各シートからすばやくアプリを起動したり、Google™ 検索バーを利用できます。

ホーム画面シートを切り替える

ホーム画面は複数のシートに分かれています。
各シートを左右にフリックすると、ホーム画面シートを切り替えることができます。

・ホーム画面にウィジェットや機能ショートカットを追加することで、ホーム画面シートを増やすこともできます。詳しくは、「ショートカットを追加する」、「ウィジェットを追加する」を参照してください。



アプリー覧画面の見かた



1 アプリを検索

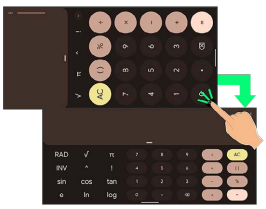
2 おすすめアプリを表示

3 アプリー覧
タップしてアプリを起動できます。詳しくは、「アプリを起動する」を参照してください。

縦画面と横画面

本機を横向きに回転させると、ナビゲーションバーに が表示されます。 をタップすると、表示画面が横表示に切り替わります。縦表示に切り替えるときは、本機を縦向きに回転させて をタップします。

画面の自動回転 を有効にしているときは、本機を横向きに回転させると、自動的に表示画面も横表示に切り替わります。詳しくは、「クイック設定パネルの見かた」、「ディスプレイ設定」、「ユーザー補助」を参照してください。



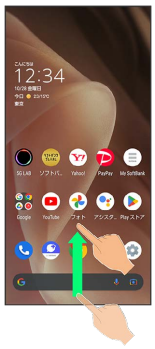
マルチウインドウ

本機の表示画面を分割し、2つのアプリを表示、操作できます。

・アプリによっては、マルチウインドウで表示できないものがあります。

1

画面下部から上にドラッグ



アプリの使用履歴画面が表示されます。

2

アプリの履歴を左右にドラッグして、操作したいアプリの履歴を選択



3

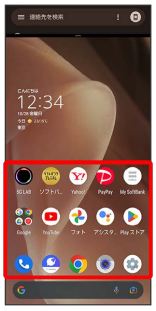
分割画面



マルチウインドウ画面が表示され、選択したアプリが画面上部に表示されます。

4

ホーム画面／アプリ一覧画面から、次に操作したいアプリをタップ



マルチウインドウ画面下にタップしたアプリが表示されます。

・アプリの使用履歴画面でアプリの履歴のアイコンをタップ 分割画面 と操作しても画面を分割できます。

マルチウインドウ画面表示時の操作

マルチウインドウ上部／下部の領域を変更する

仕切りバー（ ）を上下にドラッグ

アプリを切り替える

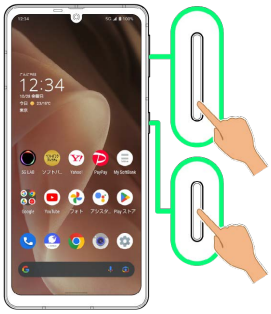
を上にフリック 操作したいアプリをタップ

マルチウインドウを終了する

仕切りバー（ ）を上下にフリック

スクリーンショットを撮る

電源キーと音量Downキーを同時に押すと、表示されている画面のスクリーンショットを撮ることができます。



・一部、利用できないアプリもあります。
・撮ったスクリーンショットは、（フォト）などから確認することができます。
・スクリーンショットを撮ったあと、キャプチャ範囲を拡大 をタップすると、撮った画面に表示されていない領域まで、範囲を拡大／縮小して保存できます。画面に従って操作してください。画面によっては対応していない場合があります。
・Clip Nowを利用して、画面の隅から中心に向かってドラッグして、スクリーンショットを撮ることもできます。詳しくは、「スクリーンショットを撮る（Clip Now）」を参照してください。

画面を録画する

表示中の画面を動画として録画できます。

・撮った動画は内部ストレージに保存され、（フォト）などから確認することができます。

1

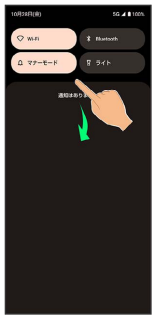
ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

通知パネルを下にフリック



クイック設定パネルが表示されます。

・通知パネルが開いてない状態で、ステータスバーを2本の指で下にフリックしても、クイック設定パネルが表示されます。

3

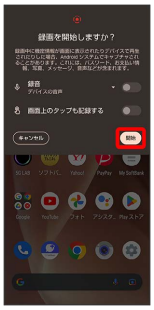
スクリーン レコード 開始



スクリーンレコード開始画面が表示されます。

4

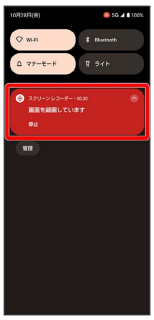
開始



ステータスバーにカウントダウンが表示され、録画を開始します。

5

通知パネルで 停止



録画が停止します。

・クイック設定パネルで スクリーン レコード 停止 をタップしても録画を停止できます。

画面録画時の操作

録画する動画に音声を含めるかどうかを設定する

スクリーンレコード開始画面で「録音」の ／

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・ 録音 をタップすると、録音する音声を設定できます。

録画中のタップ操作を白い丸で記録するかどうかを設定する

スクリーンレコード開始画面で「画面上のタップも記録する」の ／

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

画面を録画するときのご注意

アプリによっては録画できない場合があります。

壁紙を変更する

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ



2

壁紙



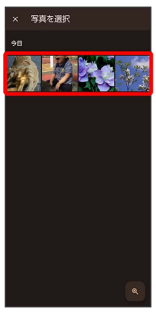
3

アプリ（ （フォト）など）をタップ



4

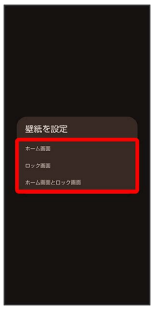
壁紙を選択



・選択したアプリによっては操作が異なる場合があります。画面に従って操作してください。

5

ホーム画面 ／ ロック画面 ／ ホーム画面とロック画面



設定が完了します。

・選択したアプリによっては操作が異なる場合があります。画面に従って操作してください。
・ホーム画面 をタップすると、ホーム画面にのみ選択した壁紙を設定できます。
・ロック画面 をタップすると、ロック画面にのみ選択した壁紙を設定できます。
・ホーム画面とロック画面 をタップすると、ホーム画面とロック画面の両方に選択した壁紙を設定できます。

壁紙変更時の操作

ロックフォトシャッフル／ホームフォトシャッフルを利用する

ロック画面／ホーム画面を表示するたびに壁紙をランダムで切り替えます。

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➔ 壁紙 ➔ ロック・ホームフォトシャッフル ➔ ロックフォトシャッフル ／ ホームフォトシャッフル （ 表示） ➔ フォルダを選択 ➔ ロックフォトシャッフル／ホームフォトシャッフルで表示させる画像を選択（ 表示）

・選択した画像がランダムで表示されます。
・シャッフル間隔の設定 をタップすると、画像をランダムに切り替える間隔を選択できます。
・選択した画像を確認 をタップすると、選択した画像を確認できます。
・ホーム画面で （設定） ➔ AQUOSトリック ➔ ロック・ホームフォトシャッフル と操作してもロックフォトシャッフル／ホームフォトシャッフルを利用できます。

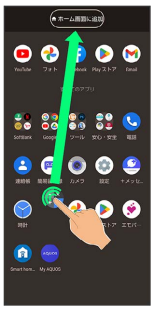
My AQUOSを利用する

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➔ 壁紙 ➔ My AQUOS My AQUOSからダウンロード ➔ 画面に従って操作

ショートカットを追加する

1

アプリ一覧画面でアプリをロングタッチし、「ホーム画面に追加」までドラッグ



ショートカットが自動で追加されます。

機能ショートカットについて

アプリをロングタッチすると、アプリにより機能へのショートカットが表示される場合があります。機能ショートカットをロングタッチし、ホーム画面の追加したい位置で指を離すと、機能へのショートカットとして追加することができます。

・画面の端に表示されるシートまでドラッグすると、シートを切り替えて機能のショートカットを追加できます。一番右端のシートまでドラッグすると、シートを1枚増やして追加できます。



ショートカットを削除する

ホーム画面でショートカットのアイコンをロングタッチ ➔ 「削除」までドラッグ

ウィジェットを追加する

追加できるウィジェットは次のとおりです。
検索バーの入力欄をタップして検索文字列を入力すると、アプリやウィジェットを検索できます。
検索バーの下に、おすすめのウィジェットが表示されます。

ウィジェット名	説明
人物とペット	指定した人物やペットの写真を表示します。
時計エモパー	日時や現在地の天気、エモパーからのあいさつを表示します。
エモパー	エモパーとのコミュニケーション度合いなどを確認したり、エモパーの設定をすることができます。
からだメイト	（からだメイト）を起動したり、現在の歩数を表示します。
カレンダー スケジュール	近い予定を表示します。
カレンダーの［月］ビュー	月単位でカレンダーを表示します。
データ引継	データ引継のショートカットを利用できます。
ファイルの候補	Google ドライブ™内のファイルを検索できます。
ドライブのクイック操作	Google ドライブを利用できます。
ドライブのショートカット	Google ドライブに保存しているデータをすぐに確認できます。
ドライブのスキャン	Google ドライブのスキャン機能を利用できます。
思い出の写真	過去に撮影した写真や動画の一部を表示します。
人物とペット	指定した人物やペットの写真を表示します。
運転モード	運転モードで地図を表示します。
経路を検索	あらかじめ目的地を登録しておくことで、現在地からの経路をすぐに検索できます。
現在地を共有	指定した相手とリアルタイムの現在地情報を共有できます。
交通状況	現在地付近の交通状況を確認できます。
友だちの現在地	指定した相手の現在地情報を確認できます。
会話	最近のメッセージや不在着信、最新のステータスが表示されます。
アナログ	アナログ時計を表示します。
スタック	縦型の時計を表示します。
ストップウォッチ	ストップウォッチを利用できます。
デジタル	デジタル時計を表示します。
ワールド	設定した世界の都市の時間を表示します。
設定のショートカット	設定のショートカットを利用できます。
天気	選択した地域の天気を表示します。
直接メッセージを送る	特定の連絡先を宛先にして、すぐにSMSを作成できます。
直接発信	特定の電話番号にすぐに発信できます。
連絡先	特定の連絡先の詳細を確認できます。
かんたんモード	簡単で見やすいホーム画面と読みやすい文字に設定できます。
AQUOSトリック	AQUOSトリックを表示します。
Chromium dino	Chrome Dinoを起動できます。
Chrome で検索	Chromeの検索を利用できます。
Chrome のブックマーク	Chrome™のブックマーク一覧を表示します。
Chrome のショートカット	Chromeのショートカットを利用できます。
あなたの利用時間	1日の利用時間を確認できます。
Gmail	選択したラベルのメールをすぐに確認できます。
Gmailのラベル	選択したラベルのメールを表示します。
検索	ウェブサイトや本機内を検索できます。
スナップショット	Googleのスナップショットを表示します。
Sound Search	近くで流れている曲の名前を検索できます。
Google ニュース	Google ニュース™を表示します。
My AQUOS	（My AQUOS）を起動してメーカーサイトにアクセスできます。
ターンテーブル	最近再生した音楽にアクセスできます。
再生中	（YT Music）を起動したり、音楽を再生できます。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ



2

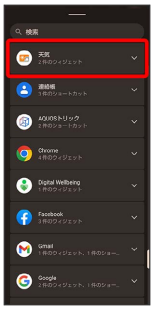
ウィジェット



ウィジェット一覧が表示されます。

3

追加したいウィジェットのアプリ名をタップ



4

追加したいウィジェットをロングタッチ



5

ホーム画面の追加したい位置までドラッグ



ウィジェットが追加されます。

・画面の端に表示されるシートまでドラッグすると、シートを切り替えてウィジェットを追加できます。一番右端のシートまでドラッグすると、シートを1枚増やして追加できます。

ウィジェットを削除する

ホーム画面でウィジェットをロングタッチ ➔ 「削除」までドラッグ

フォルダを追加する

フォルダを追加し、アイコンをまとめることができます。

・お気に入りトレイやアプリ一覧画面にもフォルダを作成できます。

1

ホーム画面で、まとめたいアイコンをロングタッチ



2

まとめたいアイコンにドラッグ



フォルダが追加され、2つのアイコンがフォルダ内に保存されます。

フォルダ利用時の操作

フォルダ名を変更する

ホーム画面でフォルダをタップ ➔ ウィンドウ下部のフォルダ名入力欄をタップ ➔ フォルダ名を入力 ➔

・お気に入りトレイやアプリ一覧画面でも同様に操作できます。

アイコンをフォルダに入れる

ホーム画面でアイコンをロングタッチ ➔ フォルダにドラッグ

・お気に入りトレイやアプリ一覧画面でも同様に操作できます。

アイコンをフォルダから出す

ホーム画面でフォルダをタップ ➔ アイコンをロングタッチ ➔ フォルダ外にドラッグ

・お気に入りトレイやアプリ一覧画面でも同様に操作できます。

フォルダを削除する

ホーム画面でフォルダをロングタッチ ➔ 「削除」までドラッグ

・お気に入りトレイでも同様に操作できます。
・フォルダ内のアプリも削除されます。

アイコンやウィジェットの配置を変更する

アイコンは、お気に入りトレイやアプリー覧画面でも配置を変更できます。

1

ホーム画面で、アイコン／ウィジェットをロングタッチ



2

移動する位置までドラッグ

アイコン／ウィジェットが移動します。

・アイコンをフォルダにドラッグすると、フォルダ内に移動することができます。

ホーム画面の設定をする

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
通知ドット	通知があったとき、アプリのアイコンにバッジを表示させるかどうかを設定します。 詳しくは、「通知」を参照してください。
通知ドットに件数表示	アイコンバッジに通知の件数を表示させるかどうかを設定します。
ホーム画面にアプリのアイコンを追加	新しいアプリをダウンロードしたときにホーム画面にアイコンを追加するかどうかを設定します。
Google アプリの表示	ホーム画面の左端に、ニュースや天気などの情報を表示するかどうかを設定します。
Google検索の表示	お気に入りトレイにGoogle 検索バーを表示するかどうかを設定します。
おすすめのアプリを表示	アプリー覧画面などにおすすめのアプリを表示するかどうかを設定します。
ホーム画面の回転を許可	本機の方向に応じて、ホーム画面を回転させるかどうかを設定します。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ



2

ホームの設定



3

各項目を設定

設定が完了します。

画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた

画面上部には、新着メールなどをお知らせする通知アイコンや、本機の状態を示すステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた



1 お知らせや警告などを表示（通知アイコン）

2 本機の状態などを表示（ステータスアイコン）

おもな通知アイコン

ステータスバーの左側に表示されるアイコンには、次のようなものがあります。

・ロック画面では、通知アイコンは表示されません。



アイコン	意味
12:34	時刻
	グローブモードが有効
	電池残量が約15%以下
	発信中／着信中／通話中
	保留中
	不在着信あり
	新着簡易留守録あり
	新着伝言メッセージあり
	新着SMS／＋メッセージあり
	新着Gmail™あり
	緊急速報メールあり
	アラーム鳴動中／スヌーズ設定中／次のアラームあり
	カレンダーの予定通知
	アプリの更新通知
	アプリのインストール完了
	高品質の公共ネットワーク利用可能
	データ通信無効
	データ送信
	データのダウンロード／受信
	Bluetooth®によるデータ受信要求
	エラー表示[1]
	SDカードマウント中
	隠れた通知あり
	内部ストレージの空き容量低下
	システムアップデート情報あり
	ゲーミングメニュー利用中

1　何らかのエラーが発生したときに表示されます。

おもなステータスアイコン

ステータスバーの右側に表示されるアイコンには、次のようなものがあります。



アイコン	意味
	電池レベル（100%）
	電池レベル（約15%以下）
	通電中
	長エネスイッチ設定中
	電波レベル（強）
	電波レベル（中）
	電波レベル（弱）
	圏外（5G／4G LTE／4G／3G）
5G	データ通信中（5G）[1]
4G	データ通信中（4G LTE／4G）[2]
3G	データ通信中（3G）
R	ローミング中
	Wi-Fiネットワーク接続中（強）
	Wi-Fiネットワーク接続中（中）
	Wi-Fiネットワーク接続中（弱）
	通信中
	機内モード設定中
	Bluetooth®接続中
	スピーカーフォンで通話中
	ミュートで通話中
	マナーモード（バイブ）設定中
	マナーモード（ミュート）設定中
	サイレントモード設定中
	Wi-Fiテザリング利用中
	位置情報取得中
	VPN接続中
	カメラを使用中[3]
	マイクを使用中[3]

1 お使いの端末画面上（画面上部）に待ち受け時は「5G」と表示されている場合でも、通信を行う際は表示が「4G」に切り替わり、4G通信が使用される場合があります。

2 本機はFDD-LTE（SoftBank 4G LTE）およびAXGP（SoftBank 4G）に対応しており、どちらに接続していてもこのアイコンが表示されます。また、SoftBank 4Gに優先的に接続します。

3 アプリがカメラ／マイクの使用を開始すると表示されます。カメラ／マイクを使用している間は緑色の点で表示されます。

お知らせを確認する（通知パネル）

通知パネルでは、通知やステータスの詳細を確認することができます。

通知パネルを開く

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

通知パネルを閉じる

通知パネルを上にフリック

通知パネルの見かた



1 着信などの通知や実行中の機能を表示

2 通知内容を利用[1]

3 サイレント通知

4 通知を管理

5 通知をすべて削除し、通知パネルを閉じる

1 通知によって利用できる機能は異なります。たとえば着信の通知では、着信のあった電話番号に発信したり、SMSを送信できます。

通知パネルの操作

通知パネルから通知の詳細／簡易表示を切り替える

通知パネルで、通知を2本の指で同時に下／上にドラッグ、またはピンチアウト／ピンチイン

・通知によっては切り替えできないものもあります。

通知の設定を行う

通知パネルで、通知をロングタッチ → ⚙ → 画面に従って操作

・通知によって設定できる項目は異なります。

通知を確認する

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

通知を削除する

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

削除したい通知を左右にフリック



通知が削除されます。

・通知によっては削除できないものもあります。

通知を全件削除する

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

すべて消去



通知が全件削除されます。

・通知によっては削除できないものもあります。

お知らせを確認する（クイック設定パネル）

クイック設定パネルでは、アイコンをタップして機能のON／OFFなどを設定できます。

クイック設定パネルを開く

1

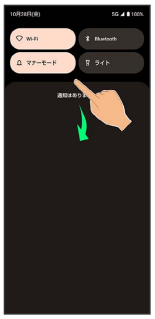
ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

通知パネルを下にフリック



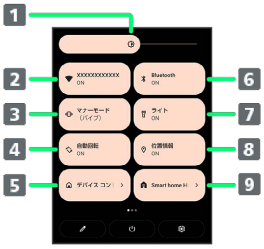
クイック設定パネルが表示されます。

・通知パネルが開いてない状態で、ステータスバーを2本の指で下にフリックしても、クイック設定パネルが表示されます。

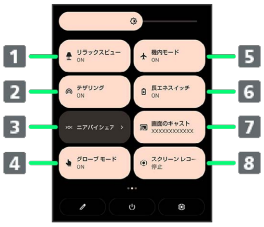
クイック設定パネルを閉じる

クイック設定パネルを上にフリック

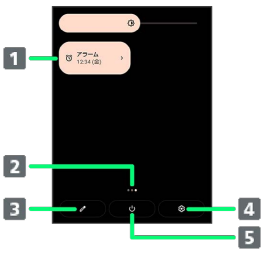
クイック設定パネルの見かた



1 画面の明るさを調節
2 Wi-FiのON／OFFを切り替え
3 マナーモード（OFF／バイブ／ミュート）の切り替え
4 画面の自動回転のON／OFFを切り替え
5 デバイスコントロールの起動
6 Bluetooth®機能のON／OFFを切り替え
7 ライトの点灯／消灯を切り替え
8 位置情報のON／OFFを切り替え
9 Smart home HUBの起動



1 リラックスビューのON／OFFを切り替え
2 Wi-Fiテザリングの ON／OFFを切り替え
3 ニアバイシェアを表示
4 グローブモードのON／OFFを切り替え
5 機内モードのON／OFFを切り替え
6 長エネスイッチのON／OFFを切り替え
7 キャスト画面を表示
8 スクリーン レコードの開始／停止を切り替え



1 アラームの起動
2 機能ボタンのシート位置を表示[1]
3 クイック設定パネルの編集画面を表示
4 設定を起動
5 電源メニュー（ 電源を切る 、 再起動 など）を表示

1 機能ボタンの表示領域を左右にフリックすると、シートを切り替えることができます。

音楽再生中の表示について

クイック設定パネル内に操作パネルが表示され、再生／一時停止などの操作ができます。

クイック設定パネルをアレンジする

機能ボタンを並べ替える

クイック設定パネルで 編集 → 機能ボタンをロングタッチ → ドラッグして並べ替え

機能ボタンを追加する

クイック設定パネルで 編集 → 「タイルを追加するには長押ししてドラッグ」の下部にある機能ボタンをロングタッチ → 配置する位置までドラッグ

機能ボタンを削除する

クイック設定パネルで 編集 → 機能ボタンをロングタッチ → 「削除するにはここにドラッグ」までドラッグ

クイック設定パネルをリセットする

クイック設定パネルで 編集 → ⋮ → リセット

電話／電話帳

電話をかける／受ける.....84
連絡先／通話履歴／お気に入りから電話をかける.....91
オプションサービス.....94
電話番号について.....101
電話の設定をする.....101
電話帳を利用する.....103
電話帳データを読み込む.....113
電話帳データを保存する.....114

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

VoLTE／VoLTE（HD+）およびHD Voiceへの対応について

本機は、VoLTE／VoLTE（HD+）およびHD Voiceに対応しており、より高品質な音声通話を行うことができます。詳しくは、「VoLTE／VoLTE（HD+）を利用する」および「HD Voiceについて」を参照してください。

電話をかける

1

ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

2



電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。
・番号を間違えたときは、 をタップして番号を消去し、正しい番号を入力し直してください。

4

音声通話



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

5

通話を終了するときは



通話が終了します。

緊急通報について

緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

着信拒否を設定した状態で緊急通報を発信したとき

緊急通報受理機関からの着信を受けるため、着信拒否の設定は自動的に約2時間解除されます。緊急通報後、次の操作で解除された着信拒否設定を元に戻すことができます。

ホーム画面で（電話）→ ⋮ → 設定 → ブロック中の電話番号 → 再度有効にする

画面がロックされた状態で、緊急通報する

ロック画面で、画面を上にフリック → 緊急通報 → 電話番号を入力 →

・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときに利用できます。画面ロック解除方法の設定について詳しくは、「パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する」、「ロックNo.（PIN）で画面ロックを解除するように設定する」、「パスワードで画面ロックを解除するように設定する」を参照してください。

こんなときは

Q. 電話が繋がらない

A. 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。

A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してかけ直してください。

緊急通報のご注意

ご利用可能なエリアについて

本機の緊急通報は、ソフトバンクサービスエリア内でのみご利用になれます。

機内モードについて

機内モードを設定していると、緊急通報ができません。クイック設定パネルから機内モードの設定を解除してください。

電話画面の見かた



1 検索欄
連絡先や場所を検索できます。 をタップすると、音声で検索できます。
2 通話履歴を表示
3 お気に入りを表示
4 メニューを表示
5 ダイヤルキーを表示
6 連絡先を表示

電話を受ける（画面消灯時）

1

電話がかかってきたら、 を上にフリック



通話ができます。

2

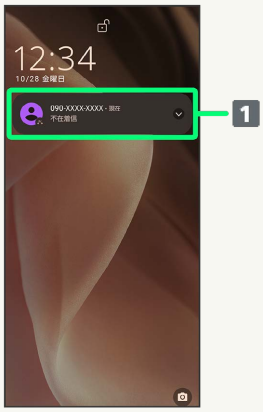
通話を終了するときは



通話が終了します。

不在着信について

着信中に電話を受けられなかったときは、ロック画面に通知が表示されます。



1 通知

・通知を2回タップすると、着信内容を確認したり、かけ直したりすることができます。

・画面ロックを解除しているときは、ステータスバーに が表示されます。ステータスバーを下にフリックして通知パネルを開いたあと、通知をタップしてください。通知の下部に かけ直す / メッセージ と表示されているときは、タップして電話を発信／SMSを送信することができます。

電話着信時／簡易留守録の操作

簡易留守録で応答する

着信中に → 簡易留守録

・画面ロックを解除しているときは、 通話着信 → → 簡易留守録 と操作します。

簡易留守録を再生する

ロック画面で、通知を2回タップ → 用件をタップ

・画面ロックを解除しているときは、ステータスバーを下にフリックして通知パネルを開き、通知をタップ → 用件をタップします。

・途中で止めるときは、 をタップします。

簡易留守録の件名を編集する

ホーム画面で （簡易留守録） → 用件をロングタッチ → 件名を編集 → 件名入力欄をタップ → 件名を入力 → OK

簡易留守録を内部ストレージ／SDカードにコピーする

ホーム画面で （簡易留守録） → 用件をロングタッチ → エクスポート → → AQUOS sense7 plus / SDカード → コピー先を選択 → このフォルダを使用 → 許可 → OK

着信を拒否する

着信中に を下にフリック

・画面ロックを解除しているときは、 拒否する をタップします。

着信を拒否してSMSのメッセージを送信する

着信中に 返信 送信するメッセージをタップ

・画面ロックを解除しているときは、 通話着信 返信 送信するメッセージをタップします。

・ カスタム返信を作成... をタップすると、メッセージを作成して送信できます。

着信を転送する

着信中に 着信転送

・画面ロックを解除しているときは、 通話着信 着信転送 と操作します。

・あらかじめ転送先を設定しておいてください。詳しくは、「転送電話サービスを利用する」を参照してください。

着信音やバイブレータの動作を止める

着信中に音量Upキー／音量Downキー

電話を受ける（画面点灯時）

1

電話がかかってきたら、 応答する



通話ができます。

2

通話を終了するときは



通話が終了します。

通話画面の見かた／通話中の操作



1 相手の写真
2 相手の名前／電話番号
3 HD Voice（ ）／HD+ Voice（ ）で通話中
4 こちらの声をミュート（消音）
5 ダイヤルキーを表示
6 通話を追加
7 通話を終了
8 通話時間
9 スピーカーフォンを利用
10 通話を保留
11 メニューを表示

通話時／通話音声メモの操作

音声を録音する（通話音声メモ）

通話中に ▶ 通話音声メモ

・録音を終了するときは、停止 をタップします。

連絡先を参照してトーン発信する

通話中に ▶ 電話帳からトーン送信

通話音声メモを再生する

ホーム画面で （簡易留守録） ▶ 通話音声メモ ▶ 通話音声メモをタップ

・途中で止めるときは、 をタップします。

通話音声メモの件名を編集する

ホーム画面で （簡易留守録） ▶ 通話音声メモ ▶ 用件をロングタッチ ▶ 件名を編集 ▶ 件名入力欄をタップ ▶ 件名を入力 ▶ OK

通話音声メモを内部ストレージ／SDカードにコピーする

ホーム画面で （簡易留守録） ▶ 通話音声メモ ▶ 用件をロングタッチ ▶ エクスポート ▶ ▶ AQUOS sense7 plus ／ SDカード ▶ コピー先を選択 ▶ この フォルダを使用 ▶ 許可 ▶ OK

こんなときは

Q. 通話しづらい

A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。

A. スピーカーフォン利用時は通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 相手にこちらの音声が届かない

A. 本機底面にある送話口／マイクを指などでふさいでいませんか。送話口／マイクはふさがないようご注意ください。

A. こちらの声をミュート（消音）にしていませんか。ミュートにしているとこちらの音声が相手に届きません。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

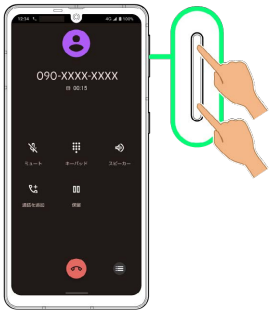
A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

通話音量を調節する

ここでは通話中に通話音量を調節する方法を説明します。

1

通話中に音量Upキー／音量Downキー



通話音量が調節されます。

スピーカーフォンに切り替える

1

通話中に スピーカー



2

はい



スピーカーフォンに切り替わります。

・本機下部のスピーカーから通話音が出力されます。

通話中に電話帳を確認する

1

通話中に画面下部を上にフリック



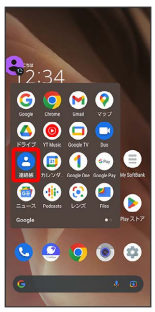
2

（Google）



3

（連絡帳）

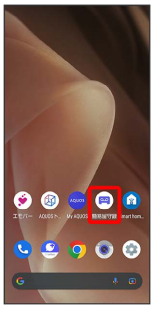


電話帳が表示されます。

簡易留守録を利用する

1

ホーム画面で （簡易留守録）



2

設定



3

簡易留守録設定



4

マナーモード連動 ／ ON ／ OFF



簡易留守録設定が完了します。

VoLTE／VoLTE（HD+）を利用する

VoLTE（Voice over LTE）とは、LTEを利用した音声通話システムです。従来の3G回線での音声通話と比べて、より高音質な通話や呼び出し音が鳴るまでの時間の短縮などが可能になります。またVoLTE（HD+）は、従来のVoLTEよりも、より肉声に近いクリアな音質の通話がご利用いただけます。

・VoLTE／VoLTE（HD+）はそれぞれ、ソフトバンク／ワイモバイルのVoLTE対応機、VoLTE（HD+）対応機との間で利用できます。また、本機／相手機共に、SoftBank 4G LTE（FDD LTE）サービスエリア内にいること、「優先ネットワークの種類」が「5G（推奨）」または「4G」になっていることのすべてを満たすことが必要です。
・VoLTE国際ローミングの対象国・地域については「サービスページ（https://www.softbank.jp/mobile/service/global/overseas/volte/）」を参照してください。

VoLTE／VoLTE（HD+）利用時のご注意

VoLTE／VoLTE（HD+）は4Gサービスを利用します。本機の4Gサービスが無効になっているときは、利用できません。VoLTE／VoLTE（HD+）が利用できないときは、次の操作で4Gサービスが有効（ 表示）になっているかどうかを確認してください。

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット モバイル ネットワーク 優先ネットワークの種類

・無効（ ）になっているときは、 5G（推奨） ／ 4G をタップして有効（ 表示）にしてください。

HD Voiceについて

HD Voiceは、低音から高音まで幅広い範囲の音域に対応しており、より自然でクリアな音声通話が可能になります。

・ソフトバンク／ワイモバイルのHD Voice対応機との間で利用できます。
・HD Voiceは、VoLTEおよび3G回線に対応しています。VoLTEと組み合わせることで、さらに高い品質の音声通話が可能になります。

連絡先／通話履歴／お気に入りから電話をかける

連絡先から電話をかける

1

ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

2

連絡先



連絡先画面が表示されます。

・ホーム画面で （Google） （連絡帳） 連絡先 と操作しても、連絡先が表示されます。

3

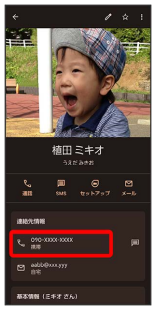
対象の連絡先をタップ



連絡先詳細画面が表示されます。

4

電話番号をタップ



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

・通話 をタップしても、電話がかかります。

通話履歴から電話をかける

1

ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

2

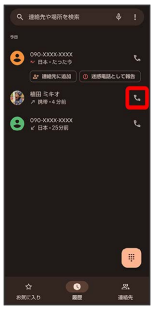
履歴



通話履歴一覧画面が表示されます。

3

発信する相手の



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

通話履歴一覧画面の見かた

通話履歴一覧画面に表示されるアイコンの意味は、次のとおりです。



アイコン	意味
↗	発信履歴
↙	着信履歴
↙	不在着信／着信拒否

通話履歴利用時の操作

通話履歴の詳細を確認する

通話履歴一覧画面で確認する相手の名前／電話番号をタップ → 履歴を開く

履歴詳細画面が表示されます。

通話履歴を選んで削除する

通話履歴一覧画面で削除する相手の名前／電話番号をロングタッチ → 削除 → 削除

通話履歴をすべて削除する

電話画面で ⋮ → 通話履歴 → ⋮ → 通話履歴を削除 → OK

通話履歴からSMSのメッセージを送信する

通話履歴一覧画面で送信する相手の名前／電話番号をタップ → メッセージ → 画面に従って操作

通話履歴から番号を付加して発信する

通話履歴一覧画面で相手の名前／電話番号をロングタッチ → 発信前に電話番号を編集 → 付加する番号を入力 → 音声通話

お気に入りから電話をかける

1

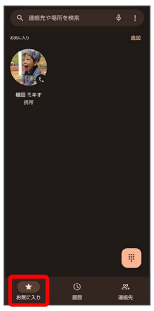
ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

2

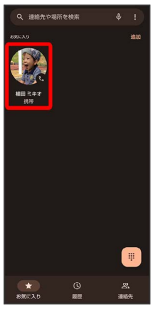
お気に入り



お気に入り一覧画面が表示されます。

3

発信するお気に入りをタップ



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

お気に入り利用時の操作

連絡先をお気に入りに追加する

お気に入り一覧画面で 追加 追加したい連絡先をタップ

お気に入りを削除する

お気に入り一覧画面で削除したいお気に入りをロングタッチ
削除

お気に入りの連絡先詳細画面を表示する

お気に入り一覧画面でお気に入りをロングタッチ 連絡先情報

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話サービス[1]	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話サービス[1]	複数の相手と同時に通話ができます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりすることができます。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。

1　別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを利用する

1

ホーム画面で　（電話）



電話画面が表示されます。

2

設定 → 通話アカウント



3

SoftBank → 通話サービス設定



通話サービス設定画面が表示されます。

4

留守番電話・転送電話



留守番電話・転送電話画面が表示されます。

5

留守番電話・転送電話 → 転送電話ON



6

呼び出し時間 → 呼び出し時間をタップ



7

転送先の電話番号 → 電話番号入力欄をタップ → 転送先の電話番号を入力 → 登録



8

確定



転送電話サービスが設定されます。

転送電話サービスを停止する

留守番電話・転送電話画面で 留守番電話・転送電話 → 全てOFF → 確定

留守番電話サービスを利用する

1

ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

2

設定 通話アカウント



3

SoftBank 通話サービス設定



通話サービス設定画面が表示されます。

4

留守番電話・転送電話



留守番電話・転送電話画面が表示されます。

5

留守番電話・転送電話 留守番電話ON



6

呼び出し時間 呼び出し時間をタップ



7

確定



留守番電話サービスが設定されます。

留守番電話サービスについて

留守番電話サービスと簡易留守録の違いについて

「留守番電話サービス」と「簡易留守録」との主な違いは以下のとおりです。

・「留守番電話」…留守番電話サービスセンターでメッセージをお預かりするサービスです。
　電源が入っていない場合や圏外の場合にもお預かりできます。
　メッセージの再生にはご契約の料金プランに応じた通話料がかかります。
・「簡易留守録」…携帯電話機本体でメッセージをお預かりする機能です。電源が入っていない場合や圏外の場合は利用できません。

新しい伝言メッセージが録音されると

ステータスバーに が表示されます。伝言メッセージを聞くときは、通知パネルの 1件の留守番電話 をタップしたあと、アナウンスに従って操作してください。

留守番電話サービスを停止する

留守番電話・転送電話画面で 留守番電話・転送電話 ➔ 全てOFF ➔ 確定

割込通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

2

 ➔ 設定 ➔ 通話アカウント



3

SoftBank ➔ 通話サービス設定



通話サービス設定画面が表示されます。

4

「割込通話」の ○ （ ● 表示）



割込通話サービスが設定されます。

通話中に電話がかかってくると

割り込み音が鳴ります。● を上にフリックして通話を開始できます。

割込通話サービスを停止する

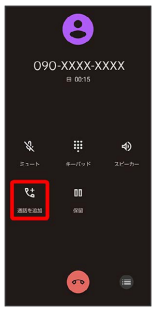
通話サービス設定画面で「割込通話」の ● （ ○ 表示）

グループ通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

通話中に 通話を追加



電話番号発信画面が表示されます。

2

別の相手の電話番号を入力 → 音声通話

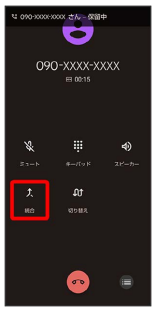


通話が追加されます。

・電話番号発信画面の上部を下にフリック → 連絡先 → 通話を追加する連絡先をタップ → 通話を追加する電話番号をタップと操作しても、通話を追加できます。
・電話番号発信画面の上部を下にフリック → 履歴 → 通話を追加する通話履歴の をタップしても、通話を追加できます。

3

相手が応答したら 統合



グループ通話が開始されます。

発信者番号通知サービスを利用する

1

ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

2

設定 通話アカウント



3

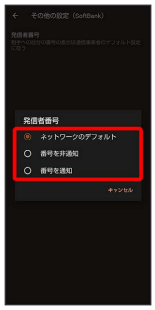
SoftBank その他の設定



その他の設定画面が表示されます。

4

発信者番号 ネットワークのデフォルト ／ 番号を非通知 ／ 番号を通知



発信者番号通知サービスが設定されます。

・ネットワークのデフォルト に設定すると、番号を通知します。

発着信規制サービスを利用する

電話やSMSを発着信できないように制限します。

・エリアによりSMSの送信は制限できない場合があります。

規制項目	規制内容
発信規制	・全ての発信を規制 すべての発信を規制します。 ・国際発信を全て規制 滞在国以外への国際電話の発信を規制します。 ・日本以外の国際発信を規制 滞在国と日本以外への国際電話の発信を規制します。 ・発信を規制しない 発信規制をすべて解除します。
着信規制	・全ての着信を規制 すべての着信を規制します。 ・国際着信を全て規制 日本以外での着信を規制します。 ・着信を規制しない 着信規制をすべて解除します。

1

ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

2

設定 ➔ 通話アカウント



3

SoftBank ➔ 通話サービス設定



通話サービス設定画面が表示されます。

4

発信規制 ／ 着信規制



5

画面に従って操作

発着信規制サービスが設定されます。

発着信規制サービス利用時の操作

発着信規制を設定する

通話サービス設定画面で 発信規制 ／ 着信規制 ➔ 規制方法をタップ

発信規制をすべて解除する

通話サービス設定画面で 発信規制 ➔ 発信を規制しない

着信規制をすべて解除する

通話サービス設定画面で 着信規制 ➔ 着信を規制しない

こんなときは

Q. 発着信が規制されない

A. 転送電話サービスや留守番電話サービスを利用していませんか。このときは、「全ての発信を規制」や「全ての着信を規制」を設定しても、規制されないことがあります。

電話番号について

自分の電話番号を確認する

1

ホーム画面で （設定）



端末設定画面が表示されます。

・「電話番号」の下部に自分の電話番号が表示されます。

電話の設定をする

電話の設定をする

電話に関する情報の確認や、動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
発着信情報／迷惑電話	・発信者番号とスパムの番号を表示 連絡先にない電話番号の発信者名を表示するかどうかを設定します。 ・迷惑電話をブロック 迷惑電話の可能性がある着信の情報を表示させるかどうかを設定します。
ダイヤル アシスト	・ダイヤル アシスト 海外で通話履歴や電話帳から発信すると、国コードの候補が自動的に追加される設定をします。 ・デフォルトの居住国 ダイヤルアシスト利用時に追加される国コードを設定します。
ブロック中の電話番号	着信をブロックする電話番号を設定します。
通話アカウント	・SoftBank 発信者番号や通話サービスの設定をします。 ・発信先 発信に使用する電話番号を選択します。 ・簡易留守録 簡易留守録の設定をします。 ・プレフィックス 電話をかけるときに電話番号の先頭に追加できるプレフィックス番号を登録したり、プレフィックスの動作を設定したりします。 ・サブアドレス設定 サブアドレスを設定します。
表示オプション	・モードを選択 （電話）と（連絡帳）のモードを設定します。
周辺のスポット	・周辺のスポット 周辺のスポットの検索結果を表示するかどうかを設定できます。 ・検索結果のカスタマイズ Google アカウントにログインして、検索履歴を含めた検索結果を表示するかどうかを設定できます。 ・Google アカウント 検索結果のカスタマイズ を有効にすると、Google アカウントの確認や追加ができます。 ・位置情報権限が拒否されています タップして位置情報を有効にすると、周辺のスポットを検索できます。有効にしたあと、位置情報の設定 に切り替わります。
クイック返信	電話を受けられないときに返信するSMSのメッセージを編集できます。
音とバイブレーション	着信音や通知音などに関する設定ができます。 詳しくは、「音の設定」を参照してください。

留守番電話	・通知 留守番電話の通知に関する設定ができます。 ・詳細設定 留守番電話の詳細設定を確認できます。
発信者番号の通知	発信者の名前と電話番号の読み上げを設定します。
ふせるだけでサイレント モード	着信音が鳴動中に平らなところに本機の画面を下にして置いたとき、サイレントモードを有効にするかどうかを設定します。

1

ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

2

設定



電話設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

電話設定利用時の操作

非通知の着信を拒否する

電話設定画面で ブロック中の電話番号 不明な発信者

・不明な発信者 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

指定した電話番号からの着信を拒否する

電話設定画面で ブロック中の電話番号 番号を追加 電話番号入力欄をタップ 電話番号を入力 ブロック

簡易留守録を設定／解除する

電話設定画面で 通話アカウント 簡易留守録 設定 簡易留守録設定 マナーモード連動 ／ ON ／ OFF

簡易留守録と通話音声メモの残りの空き容量と録音可能件数を確認する

電話設定画面で 通話アカウント 簡易留守録 設定 空き容量確認

簡易留守録の応答メッセージを確認する

電話設定画面で 通話アカウント 簡易留守録 設定 応答メッセージ確認 「応答メッセージ内容」をロングタッチ 再生

簡易留守録の応答時間を設定する

電話設定画面で 通話アカウント 簡易留守録 設定 応答時間設定 応答時間を指定 設定

・電話着信時に、設定した簡易留守録の応答時間が経過する前に着信が切断されてしまう場合は、転送電話サービスまたは留守番電話サービスの利用を停止してください。転送電話サービスまたは留守番電話サービスについて詳しくは、「転送電話サービスを利用する」、「留守番電話サービスを利用する」を参照してください。

電話をかけるときに電話番号の先頭に追加できるプレフィックス番号を登録する

電話設定画面で 通話アカウント プレフィックス プレフィックス番号編集 プレフィックス番号を入力 OK

プレフィックスの動作を設定する

電話設定画面で 通話アカウント プレフィックス プレフィックス設定 常に付与 ／ 毎回確認 ／ 付与しない

電話番号に含まれる「＊」をサブアドレスの区切り子にするかどうかを設定する

電話設定画面で 通話アカウント サブアドレス設定

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

電話を受けられないときに、相手に送信するSMSのメッセージを編集する

電話設定画面で クイック返信 編集するメッセージをタップ メッセージを入力 OK

電話帳を利用する

電話番号やメールアドレスを登録することができます。
メールアドレスだけではなく、誕生日、ニックネームなどを登録することもできます。
また、登録した連絡先ごとに着信音を設定することもできます。
ほかにもラベルを利用することで連絡先をグループで管理したり、電話番号を指定してブロックすることで、着信やSMSの受信を拒否することができます。

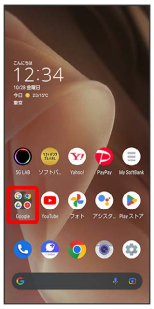
電話帳利用時のご注意

電話帳に登録したデータは、電池残量のない状態で放置すると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故、故障、修理、機種変更などの際や、その他の取り扱いなどによっても、同様の可能性があります。大切な連絡先などは、定期的にバックアップをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

新しい連絡先を登録する

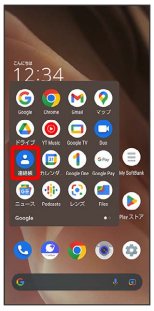
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

3

連絡先



4



新しい連絡先の作成画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5

各項目を設定／入力 保存



連絡先が登録されます。

連絡先登録時の操作

その他の登録項目を表示する

新しい連絡先の作成画面で その他の項目

・住所やウェブサイト、メモなどの情報を登録できます。

ラベル（グループ）を設定する

新しい連絡先の作成画面で その他の項目 ➔ ラベル ➔ ラベルをタップ（ ☑ 表示） ➔ OK

・ラベルをタップするたびに、選択（ ☑ ）／解除（ ■ ）が切り替わります。
・新しい連絡先の作成画面で その他の項目 ➔ ラベル ➔ 新規作成… ➔ ラベル名を入力 ➔ OK と操作すると、新しいラベルを追加できます。

電話番号などのラベルを登録する

新しい連絡先の作成画面で登録するラベルの ▽ ➔ 登録するラベルをタップ

・カスタム を選択したときは、このあとラベル名を入力 ➔ OK と操作してください。

入力した電話番号などを削除する

新しい連絡先の作成画面で、削除する項目の ✕

サーバー上の連絡先と同期する

次の操作を行うと、サーバーに保存されたGoogleの連絡先と本機の電話帳を同期できます。Google アカウント以外と同期するときでも、あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

ホーム画面で ⚙ （設定） ➔ パスワードとアカウント ➔ 同期するアカウントをタップ ➔ アカウントの同期 ➔ 連絡先 （ ⬤ 表示）

電話番号発信画面から連絡先を登録する

1

ホーム画面で 📞 （電話）



電話画面が表示されます。

2



3

ダイヤルキーをタップして登録したい電話番号を入力



4

新しい連絡先を作成



・連絡先に追加 をタップすると、既存の連絡先へ電話番号を追加することができます。

5

各項目を設定／入力 ➔ 保存



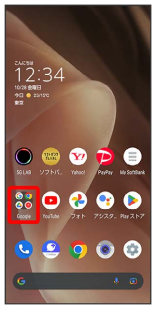
連絡先の登録が完了します。

・既存の連絡先に追加 をタップすると、既存の連絡先へ追加することができます。
・詳細 をタップすると、メールアドレスなどの情報も入力できます。

連絡先を確認する

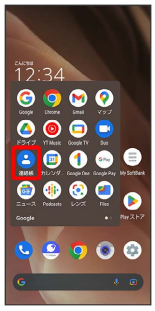
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

3

連絡先



4

確認する連絡先をタップ



連絡先詳細画面が表示されます。

連絡先確認時の操作

お気に入りに登録／解除する

連絡先詳細画面で ☆ ／ ★

・タップするたびに、登録（ ★ ）／解除（ ☆ ）が切り替わります。
・お気に入りに登録された連絡先は、連絡帳画面の上部に表示されます。

電話をかける

連絡先詳細画面で、電話番号をタップ

・連絡先詳細画面で 通話 をタップしても電話がかかります。

SMS／メールを送信する

連絡先詳細画面で、電話番号右の ／メールアドレスをタップ 画面に従って操作

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・連絡先詳細画面で SMS ／ メール をタップしても送信できます。以降は画面に従って操作してください。

連絡帳画面の見かた



1 メニューを表示
2 写真
3 連絡先詳細画面を表示
4 連絡帳画面の表示
5 連絡先を検索
6 連絡先を選択／すべて選択／表示する連絡先をカスタマイズ
7 連絡先の新規作成
8 連絡先のインポートとエクスポートなど

連絡先詳細画面の見かた



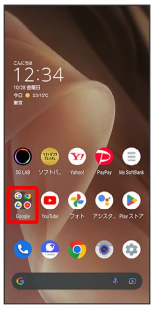
1 写真
2 SMS作成
3 電話発信
4 電話番号／電話発信
5 メールアドレス／メール作成
6 連絡先を編集
7 お気に入り登録（ ★ ）／解除（ ☆ ）
8 メニューを表示
9 名前
10 ビデオ通話発信
11 メール作成

・上下にフリックすると、隠れている項目が表示されます。

連絡先を編集する

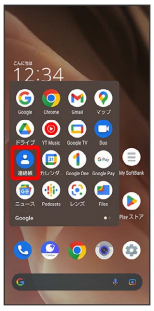
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

3

連絡先



4

対象の連絡先をタップ



5



連絡先編集画面が表示されます。

6

各項目を編集 → 保存

連絡先の変更が完了します。

連絡先編集時の操作

その他の登録項目を表示する

連絡先編集画面で その他の項目

・住所やウェブサイト、メモなどの情報を登録できます。

ラベル（グループ）を設定する

連絡先編集画面で その他の項目 → ラベル → ラベルをタップ（ 表示） → OK

・ラベルをタップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。

・連絡先編集画面で その他の項目 → ラベル → 新規作成… → ラベル名を入力 → OK と操作すると、新しいラベルを追加できます。

電話番号などのラベルを登録する

連絡先編集画面で登録するラベルの → 登録するラベルをタップ

・カスタム を選択したときは、このあとラベル名を入力 → OK と操作してください。

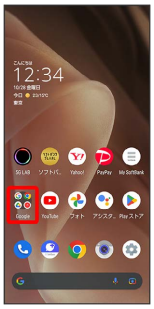
入力した電話番号などを削除する

連絡先編集画面で、削除する項目の

連絡先を削除する

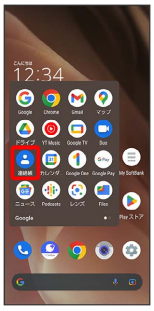
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

3

連絡先



4

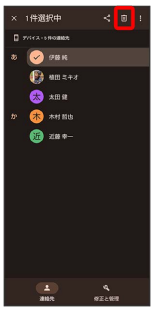
対象の連絡先をロングタッチ（ 表示）



・複数の連絡先を削除する場合は、続けてほかの対象の連絡先をタップします。

・ 選択 対象の連絡先をタップしても、対象の連絡先を選択できます。

5



6

削除

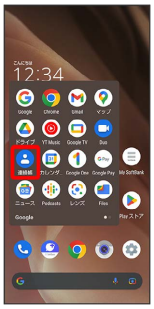


連絡先が削除されます。

ラベル（グループ）を設定する

1

ホーム画面で （Google） （連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

2

連絡先



3

ラベルを作成



・ホーム画面で （電話） 連絡先 と操作して表示した連絡先画面では、ラベルの登録はできません。

4

ラベル名を入力 OK



5

連絡先を追加



6

ラベルを設定する連絡先を選択



選択した連絡先にラベルが設定されます。

ラベル設定時の操作

ラベルに連絡先を追加する

連絡帳画面で 連絡先を追加するラベルを選択 追加する連絡先を選択

ラベル名を変更する

連絡帳画面で ラベルを選択 ラベル名を変更 ラベル名を入力 OK

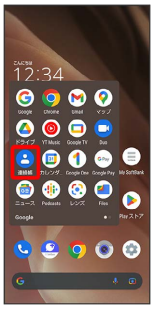
ラベルを削除する

連絡帳画面で ラベルを選択 ラベルを削除 OK

指定の番号をブロックする

1

ホーム画面で （Google） （連絡帳）



2

修正と管理 ブロックした番号 番号を追加



3

電話番号入力欄をタップ ブロックする番号を入力 ブロック

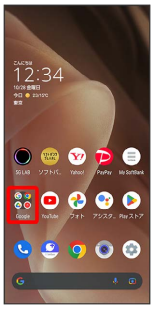


ブロックの設定が完了します。

連絡先ごとに着信音を設定する

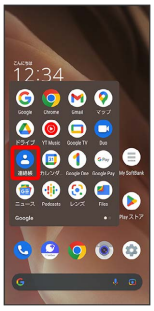
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



3

連絡先



4

設定したい連絡先を選択



5



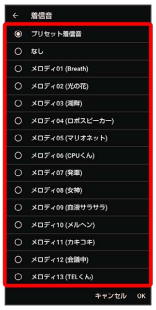
6

着信音を設定



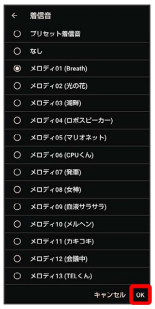
7

設定したい着信音を選択



8

OK

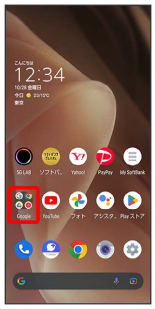


着信音の設定が完了します。

連絡先ごとに画像を設定する

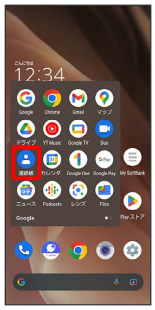
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



3

連絡先



4

設定したい連絡先を選択



5



6



7

写真を撮影 ／ 写真を選択



・連絡先に画像が設定されている場合は、 写真を削除 ／ 新しい写真を撮る ／ 新しい写真を選択 と表示されます。
・写真を削除 をタップすると、設定されている画像を削除することができます。
・写真を撮影 または 新しい写真を撮る をタップすると、カメラが起動します。撮って保存したあと、手順 10 に進みます。

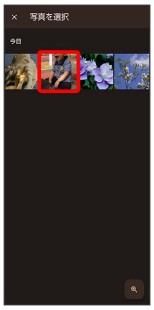
8

設定したい写真のフォルダを選択



9

設定したい写真を選択



10

トリミング枠をドラッグして調節



11

コピーを保存



12

保存



画像の設定が完了します。

電話帳データを読み込む

本機では、いろいろな方法で電話帳データを読み込むことができます。以前お使いになっていた携帯電話の電話帳や、本機でバックアップした電話帳、他の人の携帯電話内の電話帳などが利用できます。

データ読み込み時のご注意

内部ストレージの空き容量が少なくなっているときは、データを読み込むことができません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

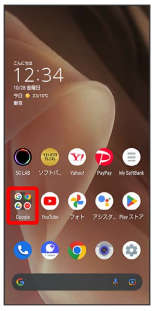
SDカードから電話帳データを読み込む

本機やほかの携帯電話でSDカードに保存（バックアップ）した電話帳データを読み込み（インポート）できます。

・保存した相手機器によっては、本機で電話帳データを正しく読み込むことができないことがあります。
・あらかじめ、SDカードを取り付けてください。詳しくは、「SDカードを取り付ける」を参照してください。

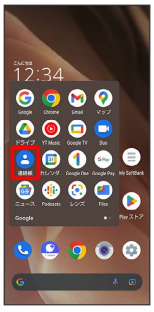
1

ホーム画面で　（Google）



2

（連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

3

修正と管理



4

ファイルからインポート



5



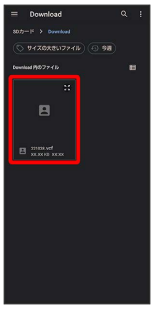
6

SDカード



7

読み込むファイルの保存先を選択 ➔ 読み込むファイルを選択



電話帳データの読み込みが完了します。

Bluetooth®で電話帳データを読み込む（データ引継）

Bluetooth®機能を利用して、ほかの携帯電話内の電話帳データを読み込むことができます。
詳しくは、「Bluetooth®で電話帳データを取り込む（データ引継）」を参照してください。

SDカードから電話帳データを読み込む（データ引継）

端末設定の「データ引継」を利用して、本機やほかの携帯電話でSDカードに保存した電話帳データを読み込むことができます。
詳しくは、「SDカードからデータを取り込む（データ引継）」を参照してください。

電話帳データを保存する

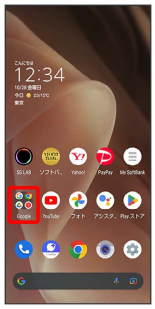
SDカードに電話帳データを保存する

SDカードに電話帳を保存することができます。

・相手機器によっては、本機で保存した電話帳データを正しく読み込むことができないことがあります。

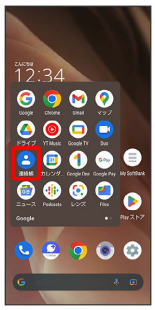
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

3

修正と管理



4

ファイルへエクスポート

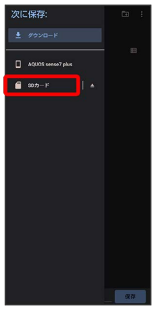


5



6

SDカード



7

ファイルの保存先を選択 → ファイル名を入力 → 保存



SDカードに電話帳データが保存されます。

メール

＋メッセージについて..... 118
＋メッセージ利用の準備を行う..... 119
連絡先を利用する..... 124
メッセージを送信する..... 129
メッセージを確認する..... 137
グループメッセージを利用する..... 144
スタンプを利用する..... 148
＋メッセージの設定をする..... 150
バックアップ／復元する..... 157
公式アカウントとは..... 165
公式アカウントを検索する..... 166
公式アカウントを利用するには..... 169
公式アカウントを管理する..... 169
Gmailを利用する..... 171

＋メッセージについて

データ移行について

データ移行について、詳しくは＋メッセージ 使い方ガイド(http://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/)を参照してください。

＋メッセージ利用時の操作

ヘルプを確認する

ホーム画面で （＋メッセージ） ➔ マイページ ➔ ヘルプ

利用規約／プライバシーポリシー／著作権情報を確認する

ホーム画面で （＋メッセージ） ➔ マイページ ➔ ＋メッセージについて ➔ 利用規約 ／ プライバシーポリシー ／ 著作権情報

＋メッセージでできること

1

（＋メッセージ）は電話番号を知っている相手とメッセージのやりとりができるアプリです。



2

写真や動画はもちろん、スタンプや現在地の情報を送受信することもできます。



3

複数の相手とメッセージのやり取りができるグループメッセージ機能も利用できます。



4

フォルダ形式の表示で利用することもできます。



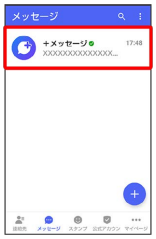
メッセージの種類

（＋メッセージ）では、3種類のメッセージを送受信できます。利用できるメッセージの種類は次のとおりです。

項目	説明
＋メッセージ	携帯電話の電話番号を宛先として、本アプリを利用している端末とメッセージの送受信ができます。画像や動画のほか、スタンプや位置情報などを送信することができます。最大全角2730文字まで送受信可能です。
SMS	携帯電話の電話番号を宛先として、670文字（半角英数字のみの場合は1530文字）までのメッセージを送受信できます。
S!メール	ソフトバンク携帯電話（S!メール対応端末）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどのeメール対応端末とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

＋メッセージからのお知らせについて

初回起動時の設定をすると「＋メッセージ」からメッセージが送信されます。
「＋メッセージ」ではサービスのメンテナンス情報等が配信されます。
「＋メッセージからのお知らせ」はブロックや返信はできません。



＋メッセージ利用の準備を行う

（＋メッセージ）をはじめて起動したときは、（＋メッセージ）についての説明画面や利用規約が表示されます。画面に従い、（＋メッセージ）を利用するための許可の設定や利用規約への同意、プロフィールの設定を行います。
また、パスコードの設定等、快適にご利用いただくための設定を行います。

初回起動時の設定を行う

Wi-FiをOFFにしてから操作してください。

1

ホーム画面で（＋メッセージ）



2

次へ



・アクセス権限の設定画面が表示された場合は、機能の利用を許可してください。機能の利用を許可しなかった場合は、＋メッセージが正常に動作しないことがあります。
・他のメールアプリをデフォルトのSMSアプリとして設定している場合は、＋メッセージをデフォルトのSMSアプリに設定する画面が表示されます。画面の指示に従って＋メッセージをデフォルトのSMSアプリに設定してください。

3

次へ



4

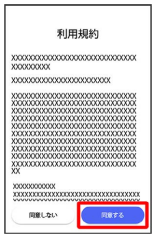
設定が完了すると画面が自動的に切り替わります



・Wi-Fiに接続している場合は画面の指示に従って操作してください。

5

同意する



・同意しない をタップした場合は、SMS／S!メールのみの利用となり、＋メッセージは利用できません。

6

会話表示にする ／ フォルダ表示にする ➔ 次へ



7

画面を左にフリック



・スキップ をタップすると手順 11 に進みます。

8

画面を左にフリック



・スキップ をタップすると手順 11 に進みます。

9

画面を左にフリック



・スキップ をタップすると手順 11 に進みます。

10

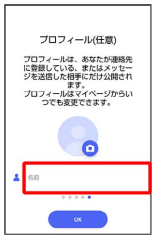
画面を左にフリック



・スキップ をタップすると手順 11 に進みます。

11

プロフィール（名前／ひとこと／場所登録）を設定



・設定せずに OK をタップして、あとで設定することもできます。詳しくは「プロフィールを編集する」を参照してください。

12

OK



初回起動の設定が完了します。

・（＋メッセージ）／（SoftBankメール）のバックアップデータがSDカード／本体／SoftBankサーバ内にあるときは、復元の画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

パスコードを設定する

パスコードを設定すると、（＋メッセージ）を開く際にパスコードの入力が必要になります。



1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

プライバシー



5

パスコードを設定



6

パスコードを入力



7

パスコードを再度入力



8

通知時にメッセージの内容を表示するかどうかを設定



パスコードが設定されます。

パスコードの設定を解除する

ホーム画面で （＋メッセージ） パスコードを入力 マイページ 設定 プライバシー パスコード設定を解除

既読を通知する設定を変更する

初期設定では、受信した＋メッセージを確認すると、相手の画面に表示されるアイコンが （配信済み）から （既読）に変わり、メッセージの既読を相手に通知します。受信したメッセージを確認しても のままにし、既読であることを相手に通知しない設定に変更することもできます。

・既読であることを相手に通知しない設定に変更すると、送信したメッセージを相手が既読にしたことも通知されなくなります。



1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

プライバシー



5

メッセージの既読機能



既読を通知する設定が変更されます。

・タップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

不明な差出人からのメッセージを振り分ける設定を変更する

連絡先に登録していない差出人からのメッセージを、連絡先に登録している差出人からのメッセージと分けて表示するかどうかを設定します。
設定を有効にすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージは通知されなくなります。



1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

連絡先未登録者をフィルタリング

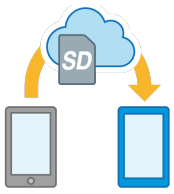


不明な差出人からのメッセージを振り分ける設定が変更されます。

・タップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

データを移行する

機種変更する際、これまでお使いの機種でメッセージをバックアップし、新たな機種で復元することで、メッセージの履歴を引き継ぐことができます。
詳しい手順は「＋メッセージ 使い方ガイド (http://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/)」をご参照ください。



連絡先を利用する

（＋メッセージ）の連絡先は、本体に保存されている連絡先と連動しています。（＋メッセージ）で連絡先を追加すると、本体にも連絡先が保存されます。＋メッセージを送受信できる連絡先は自動で認識され、 が表示されます。

プロフィールを確認する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

連絡先



3

プロフィールをタップ



プロフィール画面が表示されます。

プロフィールを編集する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

連絡先



3

プロフィールをタップ



4

各項目を編集 OK



プロフィールの編集が完了します。

プロフィール画面の見かた



1 プロフィール画像
2 プロフィール画像編集
3 名前／名前編集
4 ひとこと／ひとこと編集
5 位置情報／位置情報編集
6 プロフィール公開情報設定

連絡先を検索する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

連絡先



3



4

検索するキーワードを入力



検索結果が表示されます。

連絡先をQRコードで追加する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

連絡先



3



4

QRコードで追加



・新しい連絡先 をタップすると、 （連絡帳）が開き、連絡先を作成することができます。

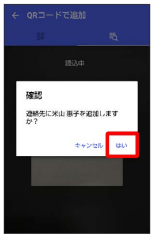
5

相手機器でQRコードを表示 ➔ QRコードを画面中央に表示



6

はい



7

連絡先の保存先を選択



連絡先が追加されます。

・以降も操作が必要な場合は、画面の指示に従って操作してください。

QRコード利用時の操作

自分のQRコードを表示する

ホーム画面で （＋メッセージ） ➔ マイページ ➔ QRコード

自分のQRコードを保存する

ホーム画面で （＋メッセージ） ➔ マイページ ➔ QRコード ➔ ⋮ ➔ ギャラリーに保存

自分のQRコードを共有する

ホーム画面で （＋メッセージ） ➔ マイページ ➔ QRコード ➔ ⋮ ➔ 共有 ➔ 画面の指示に従って操作

連絡先ごとに通知音を変更する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

連絡先



3

通知音を変更する連絡先をタップ



4

⋮



5

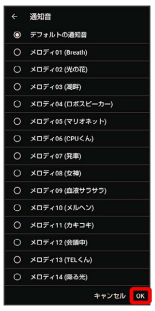
通知音設定



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6

通知音をタップ ➔ OK



通知音の変更が完了します。

連絡先一覧画面の見かた



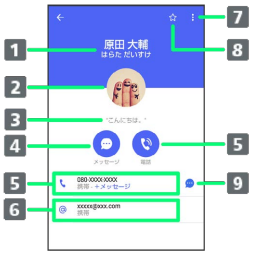
1	表示する連絡先の切り替え
2	プロフィールを表示
3	お気に入りに登録した連絡先
4	連絡先詳細画面を表示
5	連絡先を検索
6	公式アカウントを検索
7	＋メッセージの連絡先[1]
8	連絡先の追加

1 （＋メッセージ）を利用している連絡先に表示されます。

表示する連絡先を切り替える

連絡先一覧画面で すべての連絡先 ／ ＋メッセージの連絡先 ➔ ＋メッセージの連絡先 ／ すべての連絡先

連絡先詳細画面の見かた





1	名前
2	プロフィール画像
3	ひとこと
4	メッセージ作成
5	電話発信
6	S!メール作成
7	メニューを表示
8	お気に入り登録（☆）／解除（★）
9	＋メッセージ／SMS作成
10	＋メッセージに招待[1]

1 （＋メッセージ）を利用していない連絡先に表示されます。

連絡先詳細画面利用時の操作

連絡先をお気に入りに登録／解除する

連絡先詳細画面で ☆ ／ ★

・タップするたびに、登録（★）／解除（☆）が切り替わります。

連絡先を編集する

連絡先詳細画面で ⋮ ➔ 編集 ➔ 各項目を編集 ➔ 保存

連絡先を共有する

連絡先詳細画面で ⋮ ➔ 連絡先を共有 ➔ 共有先のメッセージをタップ ➔ 共有する情報を選択（☑ 表示） ➔ ➢

・連絡先詳細画面で ⋮ ➔ 連絡先を共有 ➔ 👤 ➔ 共有先の連絡先をタップ ➔ OK ➔ 共有する情報を選択（☑ 表示） ➔ ➢ をタップしても連絡先を共有できます。

・共有先の連絡先がS!メールのときは、メッセージを入力 ➔ ➢ をタップすると情報が添付されたメッセージが送信されます。

連絡先に登録してある電話番号／メールアドレスからのメッセージをブロックする

連絡先詳細画面で ⋮ ➔ ブロック

・メッセージのブロックについて詳しくは、「メッセージをブロックする」を参照してください。
・連絡先のブロックを解除するときは、連絡先詳細画面で ⋮ ➔ ブロック解除 をタップします。

連絡先を迷惑メッセージ報告する

連絡先詳細画面で ⋮ ➔ 迷惑メッセージ報告 ➔ 報告する電話番号／メールアドレスをタップ ➔ 報告理由を選択（◉表示） ➔ ➢ ➔ 送信 ➔ 閉じる ／ ブロック

連絡先を削除する

連絡先詳細画面で ⋮ ➔ 連絡先を削除 ➔ 削除

・本体の連絡先も削除されます。

メッセージを送信する

送信するメッセージの種類を切り替える

メッセージ画面で ⓘ ➔ SMS／S!メールに切替

・SMS／S!メールに切替 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

＋メッセージで送受信できるデータについて

メッセージの種類によって、送受信できるデータが異なります。

・＋メッセージで送受信できるデータのサイズは最大100MBです。
・S!メールで送受信できるデータのサイズは最大2MBです。

メッセージ	データ
＋メッセージ	画像、動画、スタンプ、音声メッセージ、位置情報、連絡先、スケッチ、ファイル
S!メール	画像、動画、音声メッセージ、位置情報、連絡先、スケッチ、ファイル

新しいメッセージを送信する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

メッセージ



3

＋



4

新しいメッセージ



5

送信する宛先をタップ

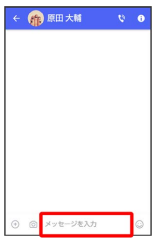


メッセージ画面が表示されます。

・連絡先に登録していない電話番号／メールアドレスへ送信する場合は、「名前や電話番号を入力」欄に電話番号／メールアドレスを入力 追加 をタップしてメッセージを作成できます。

6

メッセージ入力欄をタップ



7

メッセージを入力



メッセージが送信されます。

スタンプを送信する

1

メッセージ画面で ☺



2

スタンプの種類をタップ



3

スタンプをタップ



4

▶ ／スタンプのプレビューをタップ



スタンプが送信されます。

画像／動画を送信する

1

メッセージ画面で ⊕



2



3

送信する画像／動画をタップ



4

▶



画像／動画が送信されます。

- 画像を編集するときは、 ➔ ／ ／ ➔ 画面の指示に従って操作 ➔ ▷ をタップしてください。
- S!メールの場合は、メッセージを入力 ➔ ▶ をタップすると画像／動画が添付されたメッセージが送信されます。

音声メッセージを送信する

1

メッセージ画面で ⊕



2

🎙



3

🎙



音声メッセージの録音が開始されます。

4

録音終了時に ■



5

▶



音声メッセージが送信されます。

・▶をタップすると音声メッセージを再生できます。
・↶をタップすると音声メッセージが削除されます。
・S!メールの場合は、メッセージを入力 → ▶ をタップすると音声メッセージが添付されたメッセージが送信されます。

位置情報を送信する

1

メッセージ画面で ⊕



2



・アプリの更新が必要なときは、画面の指示に従って更新してください。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

地図を上にフリック



・▶をタップすると、現在地情報が送信されます。

4



5

位置情報のキーワードを入力 ➔ 送りたい位置情報をタップ



6



位置情報が送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➔ ▶をタップすると位置情報が添付されたメッセージが送信されます。

連絡先を送信する

1

メッセージ画面で ⊕



2

○○○



3

連絡先



4

連絡先を選択 ➔ OK



・選択した連絡先が複数件あるときは、連絡先が送信されます。

5

共有する情報を選択（ ☑ 表示） ➔ ➢



連絡先が送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➔ ➢ をタップすると連絡先が添付されたメッセージが送信されます。

スケッチを送信する

1

メッセージ画面で ⊕



2

○○○



3

スケッチ



スケッチ画面が表示されます。

4

スケッチを編集 ➔ ▷



スケッチが送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➔ ▶ をタップするとスケッチが添付されたメッセージが送信されます。

スケッチ編集時の操作

背景色を変更する

スケッチ画面で 🖼 ➔ 色をタップ

スケッチの一部を切り出す（トリミング）

スケッチ画面で ✂ ➔ 画面の指示に従って操作 ➔ OK

フィルターを設定する

スケッチ画面で ➔ フィルターをタップ

ペンを利用する

スケッチ画面で ➔

・スケッチ画面をなぞると線を描くことができます。
・ペンの線の太さを変更するときは、「線の太さ／サイズ」の◯を左右にドラッグします。
・ペンの不透明度を変更するときは、「不透明度」の◯を左右にドラッグします。
・ペンの色を変更するときは、● ➔ 色をタップします。

スタンプを利用する

スケッチ画面で ➔ ➔ スタンプをタップ

・スケッチ画面をタップするとスタンプを押すことができます。

消しゴムを利用する

スケッチ画面で ➔

・スケッチ画面をなぞるとペンで描いた線やスタンプを削除できます。

スケッチをリセットする

スケッチ画面で ➔ 🗑 ➔ 削除

・ペンで描いた線やスタンプをすべて削除できます。

ファイルを送信する

1

メッセージ画面で ⊕



2

○○○



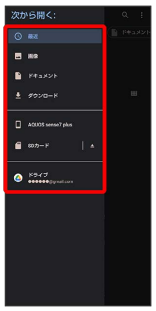
3

ファイル共有



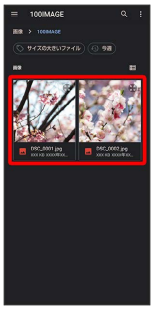
4

送信したいファイルがあるフォルダをタップ



5

ファイルをタップ



ファイルが送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➔ ➤ をタップするとファイルが添付されたメッセージが送信されます。

メッセージを確認する

ローミング時の＋メッセージやS!メールの利用について

ローミング中に＋メッセージやS!メールを利用する場合は、ホーム画面で（設定）➔ ネットワークとインターネット ➔ モバイル ネットワーク ➔ ローミング ➔ OK をタップしてローミングを有効（ 表示）にしてください。

メッセージを確認する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

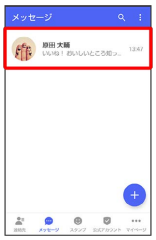
メッセージ



メッセージ一覧画面が表示されます。

3

メッセージをタップ



メッセージ画面が表示されます。

手動でS!メールを受信する

ホーム画面で （＋メッセージ）➔ マイページ ➔ 新着メール受信 ➔ 新着メール問い合わせ ➔ OK

メッセージをブロックする

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



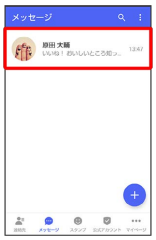
2

メッセージ



3

ブロックしたいメッセージをタップ



4



5

ブロック



メッセージがブロックされます。

メッセージのブロックについて

メッセージをブロックすると、ブロックした電話番号／メールアドレスからのメッセージがメッセージ一覧画面に表示されなくなり、受信しても通知されなくなります。ブロックしたメッセージは、ブロックメッセージフォルダに保存されます。また、ブロックした電話番号／メールアドレスへのメッセージの送信ができなくなります。

メッセージのブロック利用時の操作

ブロックしたメッセージを確認する

ホーム画面で （＋メッセージ） マイページ 設定 プライバシー ブロックメッセージ メッセージをタップ

メッセージのブロックを解除する

ホーム画面で （＋メッセージ） マイページ 設定 プライバシー ブロックリスト ブロックリスト編集 ブロックを解除したい連絡先の ブロック解除

迷惑メッセージを報告する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

メッセージ



3

報告したいメッセージをタップ



4



5

迷惑メッセージ報告



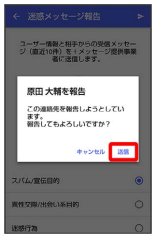
6

報告理由を選択（ 表示）



7

送信



8

閉じる ／ ブロック



迷惑メッセージが報告されます。

メッセージ一覧画面の見かた



1 登録のない連絡先からのメッセージ
2 メニューを表示
3 メッセージの検索
4 ピンを付けたメッセージ
5 プロフィール画像／宛先／送受信・保存日時など
6 グループメッセージ
7 メッセージの新規作成

アイコン	説明
1	未読メッセージあり[1]
	下書きあり

1 数字は未読メッセージの件数です。

メッセージ一覧画面利用時の操作

すべてのメッセージを既読にする

メッセージ一覧画面で ⋮ → すべて既読

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メッセージを並べ替える

メッセージ一覧画面で ⋮ → メッセージの並べ替え → 受信日時 ／ 未読メッセージ ／ お気に入りの連絡先

メッセージを検索する

メッセージ本文、差出人、件名から該当するメッセージを検索することができます。

メッセージ一覧画面で 🔍 → 検索する文字を入力 →

メッセージを削除する

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → 🗑 → 削除

・複数のメッセージを選択するときは、ロングタッチしたあとにほかのメッセージをタップします。

メッセージを画面上部に固定する（メッセージにピンを付ける）

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → ⋮ → ピンを付ける

・メッセージの固定を解除するときは、メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → ⋮ → ピンを外す をタップします。

メッセージを非表示にする

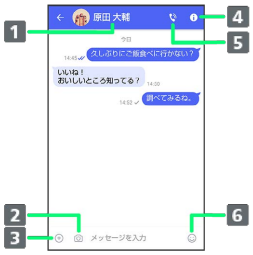
メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → ⋮ → 非表示

・非表示にしたメッセージを再表示するときは、メッセージ一覧画面で マイページ → 設定 → プライバシー → 非表示メッセージ → 非表示にしたメッセージをロングタッチ → ⋮ → 再表示 をタップします。

メッセージごとに通知設定をする

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → ⋮ → 通知設定 → 1時間通知をOFF ／ 08:00まで通知をOFF ／ 受信通知をOFF ／ 受信通知をON

メッセージ画面の見かた



1 宛先[1]
2 クイックメニュー[2]
3 データの送信[3]
4 メニューを表示
5 電話発信[4]
6 スタンプの送信

1 S!メールやSMSのメッセージ画面では、宛先の下に「S!メール」「SMS」と表示されます。
2 カメラや音声メッセージなど、自由に設定できます。詳しくは「写真や動画の設定」を参照してください。
3 ＋メッセージとS!メールで利用できます。
4 ＋メッセージとSMSのメッセージ画面に表示されます。

アイコン	説明
✓✓	既読[1]
✓	配信済み[2]

1 ＋メッセージでのみ表示されます。
2 SMSでは、配信確認を有効にした場合に表示されます。

メッセージ画面利用時の操作

メッセージの既読機能を利用するかどうかを設定する

メッセージ画面で ⓘ → プライバシー設定 → メッセージの既読機能 → 個別設定しない(ON) / ON / OFF

メッセージごとの通知音を設定する

メッセージ画面で ⓘ → 通知音設定 → 通知音設定 → 設定する着信音をタップ → OK

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メッセージごとの通知設定をする

メッセージ画面で ⓘ → 通知設定 → 1時間通知をOFF / 08:00まで通知をOFF / 受信通知をOFF / 受信通知をON

送受信した写真や動画などのファイルを一覧表示する

メッセージ画面で ⓘ → 送受信した写真や動画

・メッセージ画面で、画面の右端から左へフリックしても一覧を表示できます。

受信した写真や動画などのファイルを、端末に自動保存するかどうかを設定する

メッセージ画面で ⓘ → 写真や動画の端末自動保存 → 個別設定しない（OFF） / ON / OFF

宛先を追加してグループメッセージを作成する

メッセージ画面で ⓘ → 宛先を追加 → 宛先を選択 → OK → グループ名・グループ画像を設定 → OK

メッセージ画面の背景を変更する

メッセージ画面で ⓘ → 背景を変更 → 画像をタップ → この画面にのみ適用 / すべてに適用

・この画面にのみ適用 をタップすると、表示しているメッセージ画面の背景が変更されます。
・すべてに適用 をタップすると、すべてのメッセージ画面の背景が変更されます。
・画像をタップする画面で カメラ / ギャラリー をタップすると、撮影した写真や本体に保存されている画像を背景に設定できます。
・メッセージ画面の背景をロングタッチしても、背景を変更できます。

メッセージ履歴を保存して共有する

メッセージの履歴と受信した画像や動画を保存して、メールで送信したりほかのアプリへコピーすることができます。

メッセージ画面で ⓘ ➡ メッセージ履歴を保存 ➡ メッセージ履歴を共有する宛先をタップ／メッセージ履歴を共有するアプリをタップ ➡ 画面の指示に従って操作

連絡先を表示する

メッセージ画面で ⓘ ➡ 連絡先を表示

送受信したメッセージをコピーする

メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ ➡ ⧉

送受信したメッセージやファイルを転送する

メッセージ画面で送受信したメッセージやファイルをロングタッチ ➡ ➡ ➡ 👤 ➡ 転送先の連絡先をタップ ➡ OK

・メッセージを転送する場合は、OK をタップしたあとに ➤ をタップします
・S!メールの場合は、➤ をタップするとファイルを転送できます。

送受信したメッセージを削除する

メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ ➡ 🗑 ➡ 削除

・S!メールやグループメッセージの場合は、メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ ➡ ⋮ ➡ 削除 ➡ 削除 をタップします。
・画像選択時など、🗑 が表示されない場合があります。その場合は、⋮ ➡ 削除 ➡ 削除 をタップしてください。

送受信したファイルを保存する

メッセージ画面で送受信したファイルをロングタッチ ➡ ⋮ ➡ 保存 ➡ 画面の指示に従って操作

送受信したファイルを削除する

メッセージ画面で送受信したファイルをロングタッチ ➡ ⋮ ➡ 削除 ➡ 削除

写真や動画をダウンロードする

［モバイルデータ通信時］写真や動画の自動ダウンロード ／ ［Wi-Fi通信時］写真や動画の自動ダウンロード が無効（◯ 表示）のときに利用できます。

メッセージ画面で受信した写真や動画の ↓ ➡ いいえ ／ はい

フォルダ形式の表示に切り替える

メッセージの画面を、フォルダ形式の表示に切り替えることができます。



1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

画面表示



5

表示モード



6

フォルダ形式で表示



フォルダ形式の表示に切り替わります。

・フォルダ形式で表示される画面について詳しくは、「フォルダー覧画面の見かた」、「メッセージ詳細画面の見かた（フォルダ形式表示）」を参照してください。

フォルダー覧画面の見かた

フォルダ形式の表示に設定すると、（＋メッセージ）起動直後の画面はフォルダー覧画面になります。フォルダ形式への切り替え方法について詳しくは、「フォルダ形式の表示に切り替える」を参照してください。



1 メニューを表示
2 未読メッセージ件数
3 サブフォルダ
4 公式アカウント一覧画面を表示
5 迷惑メッセージフォルダ
6 メッセージの新規作成

フォルダー覧画面利用時の操作

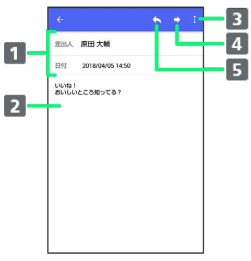
受信フォルダを作成する

フォルダー覧画面で ⋮ → 受信フォルダ作成 → フォルダ名を入力 → 作成

送信フォルダを作成する

フォルダー覧画面で ⋮ → 送信フォルダ作成 → フォルダ名を入力 → 作成

メッセージ詳細画面の見かた（フォルダ形式表示）



1 差出人／送受信日時など
2 本文
3 メニューを表示
4 メッセージを転送
5 メッセージに返信

グループメッセージを利用する

グループメッセージについて

（＋メッセージ）利用者同士であれば、グループメッセージを利用することができます。
同じグループのメンバーに写真やスタンプなどが共有できます。



グループS!メールについて

メールアドレスや、＋メッセージを利用していない電話番号を宛先にしたときは、グループS!メールでの送信となります。グループS!メールでは次の機能は利用できません。
・スタンプの送受信
・グループ名、グループ画像の設定

新しいグループメッセージを送信する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

メッセージ



3

＋



4

新しいグループメッセージ



5

グループメッセージを送信する宛先を選択 → OK



・最大で99人を宛先に選択できます。

6

グループ名・グループ画像を設定 → OK



グループメッセージ画面が表示されます。

7

メッセージ入力欄をタップ



8

メッセージを入力 →



グループメッセージが送信されます。

メンション機能について

グループメッセージ内で、宛先を指定してメッセージを送信することができます。
自分がメンションされたメッセージは、グループの「通知設定」で受信通知をOFFにした場合でも、「自分へのメンション通知」をONに設定している場合は通知されます。

メンション付きのメッセージを送信する

グループメッセージ内で、メンション付きメッセージを送信することができます。

メッセージ入力欄で「@」を入力 → メンション付きメッセージを送信する宛先を選択 → メッセージを入力 →

・メンション付きメッセージを送信する宛先を設定後、再度「@」を入力して宛先を追加することができます。
・メッセージ入力欄で ⊕ → ＠ と操作しても「@」を入力することができます。

グループメッセージに新しいメンバーを追加する

1

グループメッセージ画面で ⓘ



2

宛先を追加



3

宛先を選択 ➔ OK



グループメッセージに新しいメンバーが追加されます。

・追加可能な宛先は、（＋メッセージ）を利用している連絡先のみです。（＋メッセージ）を利用していない連絡先を追加したいときは、新たにグループS!メールを作成してください。

グループから退出する

1

グループメッセージ画面で ⓘ



2

グループから退出



3

退出



グループからの退出が完了します。

グループメッセージ画面の見かた



1 メンバー数
2 グループ画像
3 メニューを表示
4 グループ名

グループメッセージ画面利用時の操作

グループ名／グループ画像を変更する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ ✎ ➔ グループ名／グループ画像を設定 ➔ OK

メッセージの既読機能を利用するかどうかを設定する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ プライバシー設定 ➔ メッセージの既読機能 ➔ 個別設定しない（ON） ／ ON ／ OFF

グループメッセージごとの通知音を設定する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 通知音設定 ➔ 通知音設定 ➔ 設定する着信音をタップ ➔ OK

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

通知設定をする

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 通知設定 ➔ 1時間通知をOFF ／ 08:00まで通知をOFF ／ 受信通知をOFF ／ 受信通知をON

自分へのメンションを通知するかどうかを設定する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 自分へのメンション通知

・自分へのメンション通知 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・「通知設定」で受信通知をOFFに設定している場合のみ表示されます。

グループ内で送受信した写真や動画などのファイルを確認する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 送受信した写真や動画

グループ内で受信した写真や動画などのファイルを、端末に自動保存するかどうかを設定する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 写真や動画の端末自動保存 ➔ 個別設定しない（OFF） ／ ON ／ OFF

グループ内で送受信した位置情報をまとめて表示する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 送受信した現在地を一括表示

背景を変更する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 背景を変更 ➔ 背景を選択 ➔ この画面にのみ適用 ／ すべてに適用

・カメラ ／ ギャラリー を選択したときは、画面の指示に従って操作してください。

メッセージ履歴を保存して共有する

メッセージの履歴と受信した画像や動画を保存して、メールで送信したり、ほかのアプリへコピーすることができます。

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ メッセージ履歴を保存 ➔ メッセージ履歴を共有する宛先をタップ／メッセージ履歴を共有するアプリをタップ ➔ 画面の指示に従って操作

メッセージの配信状態を確認する

グループメッセージ画面で送信したメッセージをロングタッチ ➔ ⋮ ➔ 配信状態

スタンプを利用する

スタンプストアについて

スタンプストアから、＋メッセージで送信できるスタンプをダウンロードすることができます。



スタンプをダウンロードする

1

メッセージ画面で ☺



2



3

スタンプをタップ



4

ダウンロード



スタンプがダウンロードされます。

マイスタンプを管理する

1

メッセージ画面で ☺



2



3



マイスタンプ画面が表示されます。

4



マイスタンプの編集画面が表示されます。

5

をドラッグしてスタンプの順番を変更できます。



6

をタップするとスタンプを削除できます。



7

OK



マイスタンプの編集を終了します。

＋メッセージの設定をする

メッセージの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
連絡先未登録者をフィルタリング	連絡先に登録していない差出人からのメッセージを、連絡先に登録している差出人からのメッセージと分けて表示するかどうかを設定します。 有効にすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージは通知されなくなります。メッセージ一覧画面で 連絡先登録済み 不明な差出人 をタップすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージを確認できます。
バックアップ・復元	メッセージをバックアップ／復元します。 詳しくは、「バックアップ／復元する」を参照してください。
URLプレビュー	送受信したメッセージに含まれるURLを自動で読み込み、プレビューを表示するかどうかを設定します。
スタンプのプレビュー	送信前にスタンプを表示して確認するかどうかを設定します。
改行キーでメッセージを送信	メッセージを入力したあとに、改行キーでメッセージを送信するかどうかを設定します。
すべて既読にする際の確認	メッセージ一覧画面で すべて既読 をタップしたあとに確認メッセージを表示するかどうかを設定します。
SMSの配信確認	SMS送信時に配信確認するかどうかを設定します。
件名フィールドを含める	SMS／S!メール送信時に件名フィールドを表示し、件名を入力できるようにするかどうかを設定します。
連結SMSで送信	70文字を超えるSMSを送信できるようにするかどうかを設定します。
S!メールの配信確認	S!メール送信時に配信確認するかどうかを設定します。
S!メールの自動受信	S!メールを自動で受信するかどうかを設定します。
メッセージ設定をリセット	メッセージ設定をリセットします

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

各項目を設定



設定が反映されます。

公式アカウントの設定

通知音を変更できます。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

公式アカウント



5

通知音設定



6

画面の指示に従って操作

設定が反映されます。

写真や動画の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
［モバイルデータ通信時］写真や動画の自動ダウンロード	モバイルデータ通信時に受信した写真や動画を自動でダウンロードするかどうかを設定します。
［Wi-Fi通信時］写真や動画の自動ダウンロード	Wi-Fi通信時に受信した写真や動画を自動でダウンロードするかどうかを設定します。
写真や動画の端末自動保存	受信した写真や動画などのファイルを、端末に自動で保存するかどうかを設定します。
送信画像サイズ（推奨 大）	送信する画像のサイズを設定します。
送信動画サイズ（推奨 小）	送信する動画のサイズを設定します。
クイックメニュー設定	クイックメニューに表示する機能を設定できます。
写真や動画設定をリセット	写真や動画設定をリセットします。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

写真や動画



5

各項目を設定



設定が反映されます。

画面表示の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アプリのテーマカラー	本アプリ内でアイコンなどに利用される色を変更できます。
メッセージ画面のデフォルト背景	メッセージ画面の背景画像を設定できます。
表示モード	会話形式／フォルダ形式を切り替えます。詳しくは、「フォルダ形式の表示に切り替える」を参照してください。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

画面表示



5

各項目を設定



設定が反映されます。

通知の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
新着メッセージ通知	メッセージを受信したときに通知をするかどうかを設定します。
メッセージ内容表示	受信通知にメッセージの内容を表示するかどうかを設定します。
通知音	メッセージを受信したときに通知音を鳴らすかどうかを設定します。
通知音設定	通知音を変更できます。
通知バイブレーション	メッセージを受信したときにバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
通知イルミネーション	メッセージを受信したときに本体のLEDを点灯させるかどうかを設定します。
グループの通知設定	グループの通知設定を変更できます。
通知設定をリセット	通知設定をリセットします。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

通知



5

各項目を設定



設定が反映されます。

プライバシーの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
パスコードを設定	アプリ起動時にパスコードを入力するように設定します。 詳しくは、「パスコードを設定する」を参照してください。
メッセージの既読機能	メッセージの既読を相手に通知するかどうかを設定します。 詳しくは、「既読を通知する設定を変更する」を参照してください。
ブロックリスト	ブロックした宛先を表示します。
ブロックメッセージ	ブロックした宛先からのメッセージを表示します。
ブロックメッセージの自動削除	ブロックした連絡先からのメッセージを自動で削除するかどうかを設定します。
非表示メッセージ	非表示にしたメッセージを再表示します。
My SoftBankへ移動	My SoftBankへ移動し、メールアドレスの変更や迷惑メールフィルターの設定などができます。
プライバシー設定をリセット	プライバシー設定をリセットします。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

プライバシー



5

各項目を設定



設定が反映されます。

その他の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
＋メッセージの連絡先を更新	連絡先の＋メッセージの利用状況を更新します。
ユーザー情報引き継ぎ	MNP[1]でソフトバンク以外の事業者に転出するときに、（＋メッセージ）の情報を引き継ぐ設定ができます。詳しくは、「MNP（他社へのお乗り換え）をする際にデータを引き継ぐ」を参照してください。
＋メッセージサービスの初期化	本体およびサーバー上にあるデータを削除できます。

1　MNP（携帯電話番号ポータビリティ）とは、携帯電話事業者を変更したときに現在の電話番号をそのまま利用できる制度です。

1

ホーム画面で　（＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

その他



5

各項目を設定



設定が反映されます。

バックアップ／復元する

メッセージデータをサーバーや内部ストレージ／SDカードにバックアップして、復元することができます。
また、MNPで＋メッセージサービスを提供する携帯電話事業者へ変更する場合に、（＋メッセージ）のユーザー情報を引き継ぐことができます。

バックアップデータについて

SDカード上のバックアップデータについて

SDカード上のバックアップデータは、次の場合に削除されます。
・アプリのアンインストールやデータ消去を行った場合
　アプリのアンインストールやデータ消去を行う際は、SDカードを取り外してください。

サーバー上のバックアップデータについて

サーバー上に以前のバックアップデータがある場合は上書きされます。
サーバー上のバックアップデータは、次の場合に削除されます。
・保存期限（30日間）を越えた場合
　保存期限は復元データ選択画面で確認できます。詳しくは、「メッセージデータをSoftBankサーバから復元する」を参照してください。
・「＋メッセージサービスの初期化」を行った場合
　初期化について詳しくは、「その他の設定」を参照してください。

メッセージデータを端末内／SDカード／Google ドライブにバックアップする

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

バックアップ・復元



6

すべてのメッセージをバックアップ ／ メッセージを選択



・バックアップにブロックしたメッセージを含める場合は ブロックメッセージを含める を有効（ 表示）にしてください。
・ メッセージを選択 をタップしたときは、バックアップしたいメッセージを選択（ 表示） OK をタップしてください。

7

バックアップを開始



8

端末内／SDカード／Google ドライブ



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

9

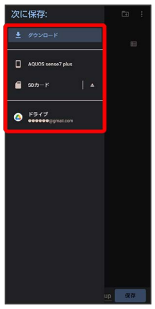


保存先候補が表示されます。

・SDカードはSDカードを挿入している場合、Google ドライブはGoogle アカウントを設定している場合に表示されます。

10

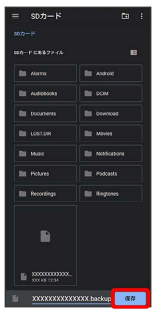
保存先を選択



・必要に応じてフォルダの選択や作成をしてください。
・端末内へ保存したい場合は機種名／ダウンロードを選択します。

11

保存



12

閉じる



メッセージのバックアップが完了します。

・バックアップしたデータのファイル名は「PlusMessage_」から始まり、拡張子は「.backup」になります。たとえば「PlusMessage_XXXXXXXX.backup」となります。

メッセージデータをSoftBankサーバにバックアップする

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

バックアップ・復元



6

すべてのメッセージをバックアップ ／ メッセージを選択



・バックアップにブロックしたメッセージを含める場合は ブロックメッセージを含める を有効（ 表示）にしてください。
・メッセージを選択 をタップしたときは、バックアップしたいメッセージを選択 OK をタップしてください。

7

バックアップを開始



8

SoftBank サーバ



メッセージのバックアップが開始されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・SoftBankサーバ上に以前のバックアップデータがある場合は上書きされます。
・SoftBankサーバ上のメッセージデータは、保存期限（30日間）を越えた場合、または＋メッセージサービスの初期化を行った場合に削除されます。

9

閉じる



メッセージのバックアップが完了します。

メッセージデータを端末内／SDカード／Google ドライブから復元する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

バックアップ・復元



6

メッセージを復元する



復元データ選択画面が表示されます。

7

端末内のバックアップファイルを選択する



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・バックアップしたデータが表示されている場合は、内部ストレージ／SDカード／Google ドライブからバックアップデータを選択し、手順 11 に進んでください。

8

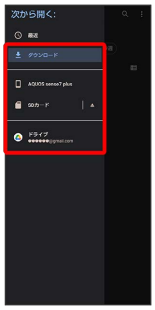


バックアップしたデータの保存先が表示されます。

・SDカードはSDカードを挿入している場合、Google ドライブはGoogle アカウントを設定している場合に表示されます。

9

保存先を選択



10

復元するデータを選択



11

すべてのメッセージを復元 ／ メッセージを選択



・ブロックしたメッセージを含めて復元する場合は ブロックメッセージを含める を有効（ 表示）にしてください。
・ メッセージを選択 をタップしたときは、復元したいメッセージを選択 OK をタップしてください。

12

復元を開始



メッセージの復元が開始されます。

13

閉じる



メッセージの復元が完了します。

メッセージデータをSoftBankサーバから復元する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

バックアップ・復元



6

メッセージを復元する



復元データ選択画面が表示されます。

7

サーバーにバックアップしたデータを選択



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・バックアップしたデータが表示されないときは、＋メッセージを最新版に更新してください。

8

すべてのメッセージを復元 ／ メッセージを選択



・ブロックしたメッセージを含めて復元する場合は ブロックメッセージを含める を有効（ 表示）にしてください。
・ メッセージを選択 をタップしたときは、復元したいメッセージを選択 OK をタップしてください。

9

復元を開始



メッセージの復元が開始されます。

10

閉じる



メッセージの復元が完了します。

MNP（他社へのお乗り換え）をする際にデータを引き継ぐ

MNP（他社へのお乗り換え）先の事業者でも＋メッセージを利用する場合、以下のユーザー情報を引き継ぐことができます。

・マイプロフィール
・グループ情報
・マイスタンプ
・未受信メッセージ

・受信済みメッセージ等は引き継ぐことができませんので、あらかじめSDカードにバックアップしておいてください。
・ユーザー情報引き継ぎの有効期限は、ユーザー情報引き継ぎ予約をしてから15日間です。有効期限内に、お乗り換え後の端末でアプリを起動し、サービスを利用開始する必要があります。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ



3

設定



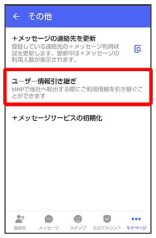
4

その他



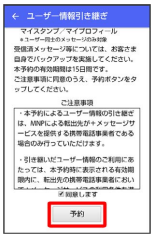
5

ユーザー情報引き継ぎ



6

注意事項を確認 「同意します」の （ 表示） 予約



ユーザー情報の引き継ぎの予約が完了します。

MNPについて

MNP（携帯電話番号ポータビリティ）とは、携帯電話事業者を変更したときに現在の電話番号をそのまま利用できる制度です。

公式アカウントとは

企業の公式アカウントを利用することで、店頭や電話で行っていたお問い合わせ手続きが簡単にできます。

公式アカウント画面を表示する

ホーム画面で （＋メッセージ） 公式アカウント

・ホーム画面で （＋メッセージ） 連絡先 公式アカウントを探す と操作しても、公式アカウント画面を表示できます。

公式アカウント画面の見かた



1 検索ボタン
公式アカウントの検索ができます。

2 カテゴリタブ
公式アカウントがカテゴリごとに表示されます。

3 ホームタブ
公式アカウントが、おすすめやランキングなどで表示されます。

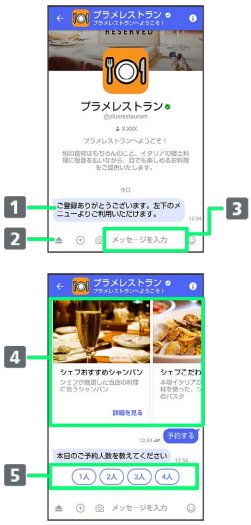
4 公式アカウント表示
公式アカウントが表示されます。

5 QRボタン
QRコードを読み込み、公式アカウントを利用できます。

6 利用中の公式アカウントタブ
ご利用中の公式アカウントの一覧が表示されます。

公式アカウントでできること

公式アカウントでつながっている企業とお客様との間でやり取りができます。



1 お知らせメッセージを受信
公式アカウントから、テキスト形式でお知らせを受信できます。

2 メニューを表示
利用できるメニュー項目を表示できます。メニュー項目から各種手続きができます。

3 テキストメッセージを送信
お客様から公式アカウントでつながっている企業へテキストメッセージを送信できます。

4 画像でよりわかりやすく、商品・サービスを比較・検索
画面を左右にスクロールすることで（カルーセル機能）、商品やサービスの画像をよりわかりやすく比較・検索できます。

5 アクションボタンでリアクション
ワンタップでお客様の要望を公式アカウントでつながっている企業へ送信できます。

公式アカウントを検索する

公式アカウントを検索するには4通りの方法があります。

ホームから検索する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

公式アカウント



3



4

利用したい公式アカウントをタップ



公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

カテゴリから検索する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

公式アカウント



3



4

利用したい公式アカウントのカテゴリをタップ



5

利用したい公式アカウントをタップ



公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

公式アカウント名から検索する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

公式アカウント



3

／



4



5

検索したい公式アカウント名を入力



6

表示された公式アカウントをタップ



公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

QRボタンから検索する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

公式アカウント



3



4

QRコードを読み取る



公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

公式アカウントを利用するには

公式アカウントの利用を開始する

1

公式アカウントのメッセージ画面で「利用規約に同意し、この公式アカウントを利用します」の ☐ （ ☑ 表示）



2

利用する



公式アカウントの利用が開始されます。

公式アカウントを管理する

公式アカウントの設定を変更したり、公式アカウントをブロックしたり、公式アカウントを迷惑メッセージとして報告したりすることができます。公式アカウントをブロックすると、利用中の公式アカウントの一覧には表示されません。

公式アカウントの利用を停止する

1

公式アカウントのメッセージ画面の ⓘ



2

利用停止



3

利用停止



公式アカウントの利用が停止されます。

公式アカウントをブロックする

1

公式アカウントのメッセージ画面の



2

ブロック



公式アカウントがブロックされます。

迷惑メールを報告する

1

公式アカウントのメッセージ画面の



2

迷惑メッセージ報告



3

報告理由を選択



4

送信



5

閉じる ／ ブロック



迷惑メッセージが報告されます。

Gmailを利用する

Googleのメールサービス「Gmail」や、会社や自宅などで送受信している「eメール」を利用できます。

アカウントを設定する

Gmailを利用するには、Google アカウントまたはeメールアカウントの設定が必要です。
はじめて（Gmail）を起動すると、アカウント設定画面が表示され、設定操作を行うことができます。

・すでにGoogle アカウントでログインしている場合は、アカウント設定画面は表示されません。別のアカウントを追加するときは、「アカウントを追加する」を参照してください。
・すでにお使いのアカウントを設定するときは、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報が必要です。

1

ホーム画面で （Google）



2

（Gmail）



アカウント設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは画面に従って操作してください。

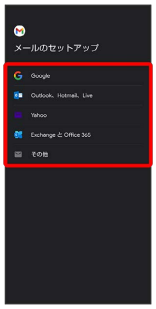
3

メールアドレスを追加



4

追加するアカウントの種類をタップ



5

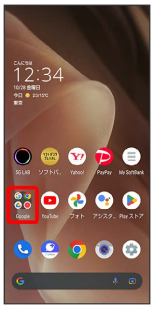
画面に従って操作

アカウントが設定されます。

メールを作成／送信する

1

ホーム画面で （Google）



2

（Gmail）



メール一覧画面が表示されます。

3

作成



メール作成画面が表示されます。

4

宛先／件名／本文を入力



5



メールが送信されます。

メール作成時の操作

Cc／Bccを追加する

メール作成画面で、宛先の ▼ ➡ 宛先を入力

ファイルを添付する

メール作成画面で 📎 ➡ ファイルを添付 ➡ 保存先を選択 ➡ 添付するファイルを選択

・ドライブから挿入 を選択すると、Google ドライブに保存したファイルを添付できます。

送信日時を設定する

メール作成画面で ⋮ ➡ 送信日時を設定 ➡ 送信する日時を選択

・日付と時間を選択 を選択すると、送信する日時を詳細に設定できます。

電話帳から宛先を選択する

メール作成画面で ⋮ ➡ コンタクトから追加 ➡ 宛先を選択

情報保護モードを設定する

メール作成画面で ⋮ ➡ 情報保護モード ➡ 各項目を設定 ➡ 保存

作成中のメールを下書きとして保存する

メール作成中に ⋮ ➡ 下書きを保存

作成中のメールを破棄する

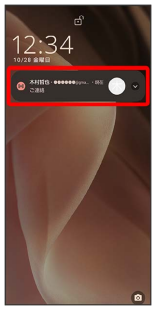
メール作成画面で ⋮ ➡ 破棄 ➡ 破棄

新着メールを確認する

新着メールを受信すると、ロック画面に新着メッセージ通知が表示されます。

1

ロック画面で新着メッセージ通知を2回タップ



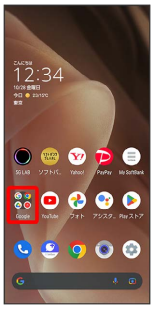
メール詳細画面が表示されます。

・新着メールが2件以上あるときは、メール一覧画面が表示されます。確認する新着メールをタップしてください。
・画面ロックを解除しているときは、ステータスバーに M が表示されます。ステータスバーを下にフリックして通知をタップしてください。

受信済みのメールを確認する

1

ホーム画面で （Google）



2

（Gmail）



メール一覧画面が表示されます。

3

確認するメールをタップ



メール詳細画面が表示されます。

メール確認時の操作

メールを返信する

メール詳細画面で、返信するメールの ▶ メールを作成 ▶

・全員へ返信するときは、メール詳細画面で、返信するメールの ▶ 全員に返信 と操作します。
・メール詳細画面下部の 返信 / 全員に返信 をタップしても返信できます。

メールを転送する

メール詳細画面で、転送するメールの ▶ 転送 ▶ メールを作成 ▶

・メール詳細画面下部の 転送 をタップしても転送できます。

メールを未読に戻す

メール詳細画面で

・メール一覧画面で、未読に戻すメールのアイコンをタップ（ 表示） ▶ ▶ と操作しても、未読に戻せます。

メールを削除する

メール詳細画面で

・メール一覧画面で、削除するメールのアイコンをタップ（ 表示） ▶ と操作しても、削除できます。

メールをアーカイブする

メール詳細画面で

・メール一覧画面で、アーカイブするメールのアイコンをタップ（ 表示） ▶ と操作しても、アーカイブできます。

アカウントを手動で同期する

メール一覧画面で、画面を下にフリック

・自動同期の設定にかかわらず、手動で同期できます。

アカウントを追加する

ここでは、Google アカウントを追加する方法を例に説明します。

・すでにお使いのアカウントを設定するときは、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報が必要です。

1

ホーム画面で （Google）



2

（Gmail）



メール一覧画面が表示されます。

3

アカウントのアイコンをタップ



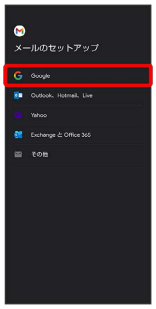
4

別のアカウントを追加



5

Google



Google アカウントのログイン画面が表示されます。

6

画面に従って操作

アカウントが追加されます。

アカウントを削除する

1

ホーム画面で （設定） パスワードとアカウント



2

削除するアカウントをタップ



3

アカウントを削除 アカウントを削除



アカウントが削除されます。

インターネット

Chromeを利用する.....178

Chromeを利用する

検索したい語句やURLを入力し、手軽にインターネットを利用できます。

TLSについて

TLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてTLSを利用するものとします。お客様ご自身によるTLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である合同会社シマンテック・ウェブサイトセキュリティ、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しTLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

Chromeを利用する

1

ホーム画面で （Chrome）



Chrome画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

入力欄をタップ



3

検索文字列またはURLを入力



検索結果またはウェブサイトが表示されます。

Chrome利用時の操作

新しいタブを開く

複数のタブを開いて、ウェブサイトの切り替えを簡単に行えます。

Chrome画面で 新しいタブ

・タブを切り替えるには、2をタップしたあと対象のタブをタップします。
・2内の数字は、タブの数によって変わります。

閲覧履歴やCookieなどの情報を残さないようにウェブサイトを閲覧する

Chrome画面で 新しいシークレット タブ 画面に従って操作

最近使ったタブを表示する

Chrome画面で 最近使ったタブ 表示するタブをタップ

タブを閉じる

Chrome画面で 2 閉じるタブの

・タブを左右にフリックしてもタブを閉じることができます。
・2内の数字は、タブの数によって変わります。

ウェブサイト内を検索する

Chrome画面で ページ内検索 検索文字列を入力

検索結果がハイライト表示されます。

画像を保存（ダウンロード）する

Chrome画面で、画像をロングタッチ → 画像をダウンロード

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・保存（ダウンロード）が完了すると、ステータスバーに ☑ が表示されます。このあと、通知パネルでダウンロード完了通知をタップすると、画像を確認することができます。
・保存（ダウンロード）された画像は、（Files）や（フォト）などから確認することができます。

保存（ダウンロード）した画像などを確認する

ホーム画面で（Google）→（Files）→ 見る → ダウンロード → 画像などをタップ

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

ブックマークを登録する

1

ホーム画面で（Chrome）



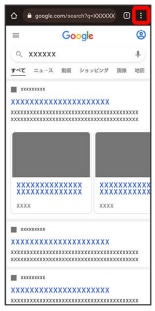
Chrome画面が表示されます。

2

登録するウェブサイトを表示



3



4

（ 表示）



表示中のウェブサイトがブックマークに登録されます。

ブックマーク利用時の操作

ブックマークを編集する

Chrome画面で ⋮ ➔ ブックマーク ➔ 編集するブックマークの ⋮ ➔ 編集 ➔ 各項目を編集 ➔ ←

ブックマークを移動する

Chrome画面で ⋮ ➔ ブックマーク ➔ 移動するブックマークの ⋮ ➔ 移動… ➔ 移動先を選択

・SoftBankフォルダとSoftBankフォルダ内のブックマークは移動できません。

ブックマークを削除する

Chrome画面で ⋮ ➔ ブックマーク ➔ 削除するブックマークの ⋮ ➔ 削除

閲覧履歴を表示する

1

ホーム画面で （Chrome）



Chrome画面が表示されます。

2

⋮ ➔ 履歴



履歴画面が表示されます。

3

表示する履歴をタップ



ウェブサイトが表示されます。

閲覧履歴を削除する

1

ホーム画面で （Chrome）



Chrome画面が表示されます。

2

設定 プライバシーとセキュリティ



3

閲覧履歴データの削除



4

「期間」の をタップし、期間を選択



5

削除する情報の種類を設定 データを削除



閲覧履歴の削除が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

Chromeを設定する

Chromeの動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
同期を有効にする	Google アカウントでログインして、ブックマークや履歴などの設定を利用できます。ログインすると、アカウント情報が表示されます。
Google のサービス	Googleのサービスを利用するかどうかを設定します。
検索エンジン	検索エンジンを選択します。
パスワード	ウェブサイトのユーザー名とパスワードを保存するかどうかを設定したり、パスワードを保存したウェブサイトの確認や削除などが行えます。
お支払い方法	フォームにお支払い情報を自動的に入力するかどうかを設定したり、クレジットカード情報の編集が行えます。
住所やその他の情報	フォームに住所や電話番号、メールアドレスなどの情報を自動的に入力するかどうかを設定したり、住所などの編集が行えます。
プライバシーとセキュリティ	お支払い方法へのアクセスを許可するかどうかを設定したり、閲覧履歴の削除などが行えます。
安全確認	Chromeでデータ侵害や安全でないウェブサイトなどの脅威から保護されているかどうかを確認できます。
通知	通知について設定します。
テーマ	Chrome利用時の画面のテーマを設定します。
トップページ	ホームページを設定します。
ユーザー補助機能	文字サイズの設定などが行えます。
サイトの設定	Cookieを許可するかどうかや、JavaScriptを有効にするかどうかなどを設定します。
言語	言語について設定します。
ダウンロード	ダウンロードしたデータの保存先などについて設定します。
Chrome について	Chromeのバージョン情報などを確認できます。

1

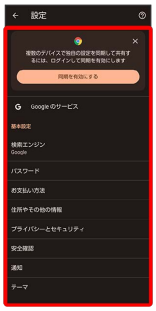
ホーム画面で （Chrome）



Chrome画面が表示されます。

2

設定 各項目を設定



設定が完了します。

・項目をタップすると、さらに設定項目が表示されるものもあります。

カメラ

写真／動画を撮る..... 184
写真／動画を見る（フォト）..... 188
写真／動画を管理する（フォト）..... 191
写真を加工する（フォト）..... 195
カメラの設定を行う..... 196
スロービデオモードを利用する..... 201
QRコード（バーコード）を読み取る..... 203

写真／動画を撮る

本機で撮った写真や動画は、本機（内部ストレージ）に保存されます。
SDカードに保存する場合は、カメラを使用する前にSDカードを取り付けて、保存先を変更してください。
変更方法について詳しくは、「写真／動画撮影共通の設定をする」を参照してください。

カメラに関するご注意

カメラ使用時のご注意

カメラは一般的なモラルを守ってご使用ください。
大切なシーンを撮るときは、必ず試し撮りを行い、画像を表示して正しく撮影されていることをご確認ください。
撮影が禁止されている場所では撮らないでください。
カメラ機能を利用して撮った画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許可を得ることなく使用したり、転送することはできません。

レンズの汚れについて

レンズ部が指紋や油脂などで汚れると、ピントが合わなくなったり、画像がぼやけることがあります。撮る前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して映像が変色することがあります。

撮影時の本体温度について

長時間の撮影時、処理のために本体の温度が高くなることがありますので、あらかじめご了承ください。

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

写真を撮る

1

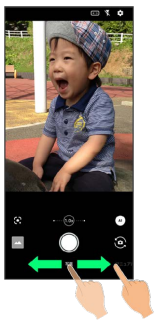
ホーム画面で （カメラ）



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

画面下部の撮影モードを左右にドラッグして 写真 を選択

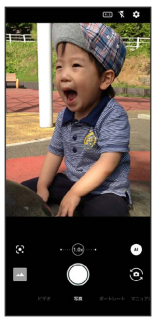


写真撮影画面が表示されます。

・画面下部の撮影モードを左右にドラッグすると、 ポートレート 、 マニュアル写真 、 ナイト の撮影モードを選択できます。マニュアル写真については「写真撮影画面（マニュアル写真）の見かた」を、その他の撮影モードについては「撮影モードを切り替える」を参照してください。

3

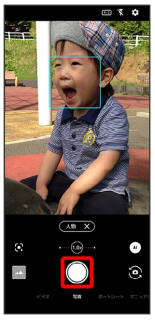
本機のカメラ（アウトカメラ）を被写体に向ける



・画面をタップ 明るさの調節バーを上下にドラッグすると、明るさを調節できます。
・被写体をタップすると、タップした箇所にフォーカスを合わせることができます。また、被写体をロングタッチすると、フォーカスロックできます。フォーカスマーク以外をタップすると解除されます。
・写真撮影画面の操作について詳しくは、「写真撮影画面（アウトカメラ／インカメラ）の見かた」を参照してください。

4

◯ ／音量Upキー／音量Downキー



シャッター音が鳴ったあと、写真が保存されます。

・◯ をロングタッチ、または音量Upキー／音量Downキーを1秒以上押すと、連写撮影ができます。連写撮影した写真は、内部ストレージに保存されます。

こんなときは

Q. カメラが自動的に終了する

A. 内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、自動終了します。

A. カメラ起動後、撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

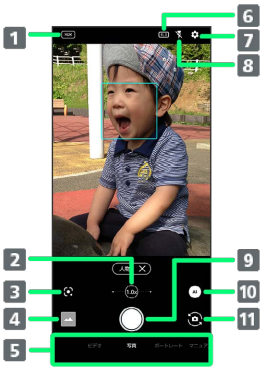
Q. 画像が暗い／粗い

A. 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮ってください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

Q. モバイルライトを使用して撮った画像が白っぽくなる

A. カメラのレンズ周辺に指やカバーがあると、モバイルライトの光が反射して、撮った画像が白っぽくなる場合があります。

写真撮影画面（アウトカメラ／インカメラ）の見かた



1 HDR表示[1]
撮影時にHDR機能が有効になると表示されます。

2 カメラ切替[2]
タップして標準カメラ／広角カメラを切り替えます。
ピンチイン／ピンチアウトすると、ズーム倍率の調節バーが表示されます。調節バーを左右にドラッグして、ズーム倍率を調節[3]できます。
ズーム倍率に合わせて、標準カメラ／広角カメラが自動で切り替わります。

3 Google Lens™[4]
Google Lensを利用して、カメラに写っているテキストをコピーしたり、商品を検索したりします。

4 フォト™／サムネイル
（フォト）の起動、または直前に撮った写真／動画が表示されます。

5 撮影モード
左右にドラッグして撮影モード（ ビデオ ／ 写真 ／ ポートレート ／ マニュアル写真 ／ ナイト [5]／ その他 ）を切り替えます。

6 画面サイズ
画面のサイズを変更します。

7 設定
撮影時の各種設定を行います。詳しくは、「写真撮影の設定をする」、「写真／動画撮影共通の設定をする」を参照してください。

8 モバイルライト[6]
モバイルライトの設定を切り替えます。

9 写真撮影

10 認識アイコン[4、7]
タップしてAI認識の有効（ ）／無効（ ）を切り替えます。
AI認識が有効のときは、AIが認識したシーンや被写体の種類（ 人物 、 動物 、 料理 、 黒板／白板 、 夜景 （ナイトモード）[5]）を表示します。

11 イン／アウトカメラ切替
インカメラ／アウトカメラを切り替えます。

1 オートHDR が有効のときに表示されます。
2 撮影モードによっては、使用できる画角が制限されます。
3 写真撮影画面をピンチイン／ピンチアウトしてもズーム倍率を調節できます。
4 インカメラの場合は表示されません。

5　夜景をきれいに撮ることができます。撮影中は本体を動かさないようにしてください。
6　インカメラの場合、有効にするとフラッシュの代わりに画面全体が発光し、夜の自撮りでも人物が明るく撮れます（セルフィーフラッシュ）。
7　認識したシーンや被写体によって最適な画質やシャッタースピードで撮ります。白板／黒板を認識した状態で撮った場合は、確認画面が表示されます。 補正する をタップすると、正面から見たような写真へ補正します。

・ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや、利用できるズーム倍率や機能・設定は異なります。

動画を撮る

1

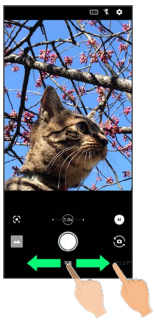
ホーム画面で （カメラ）



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

画面下部の撮影モードを左右にドラッグして ビデオ を選択

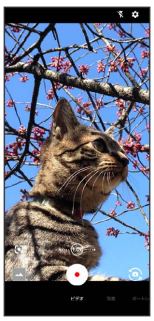


動画撮影画面が表示されます。

・画面下部の撮影モードを左右にドラッグして その他 を選択すると、 タイムラプス 、 スロービデオ 、 マニュアルビデオ が選択できます。スロービデオについては「スロービデオモードで撮る」を、マニュアルビデオについては「動画撮影画面（マニュアルビデオ）の見かた」を、その他の撮影モードについては「撮影モードを切り替える」を参照してください。

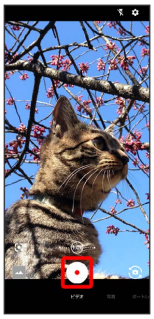
3

本機のカメラ（アウトカメラ）を被写体に向ける



・画面をタップ 明るさの調節バーを上下にドラッグすると、明るさを調節できます。
・被写体をタップすると、タップした箇所にフォーカスを合わせることができます。また、被写体をロングタッチすると、フォーカスロックできます。フォーカスマーク以外をタップすると解除されます。
・動画撮影画面の操作について詳しくは、「動画撮影画面の見かた」を参照してください。

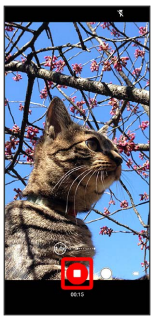
4



動画の撮影が開始されます（動画撮影中画面）。

・動画撮影中に ◯ をタップ、または音量Upキー／音量Downキーを押すと写真が撮れます。また、 AIライブシャッター が有効のときに動画を撮ると、笑顔、犬や猫の顔、よい構図などをAIが判断して、自動で写真を撮ります。

5



撮影終了音が鳴ったあと、動画が保存されます。

こんなときは

Q. カメラが自動的に終了する

A. 内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、自動終了します。

A. カメラ起動後、撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

A. 電池残量が少ないときは、録画を停止します。カメラを使用する場合は事前に十分な充電を行ってください。

Q. 画像が暗い／粗い

A. 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮ってください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

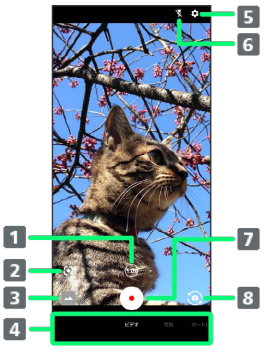
Q. モバイルライトを使用して撮った画像が白っぽくなる

A. カメラのレンズ周辺に指やカバーがあると、モバイルライトの光が反射して、撮った画像が白っぽくなる場合があります。

撮影時の本体温度についてのご注意

長時間の撮影時、処理のために本体の温度が高くなることがありますので、あらかじめご了承ください。

動画撮影画面の見かた



1 カメラ切替[1]
タップして標準カメラ／広角カメラを切り替えます。
ピンチイン／ピンチアウトすると、ズーム倍率の調節バーが表示されます。調節バーを左右にドラッグして、ズーム倍率を調節[2]できます。
ズーム倍率に合わせて、標準カメラ／広角カメラが自動で切り替わります。

2 Google Lens
Google Lensを利用して、カメラに写っているテキストをコピーしたり、商品を検索したりします。

3 フォト／サムネイル
（フォト）の起動、または直前に撮った写真／動画が表示されます。

4 撮影モード
左右にドラッグして撮影モード（ ビデオ ／ 写真 ／ ポートレート ／ マニュアル写真 ／ ナイト ／ その他 ）を切り替えます。

5 設定
撮影時の各種設定を行います。詳しくは、「動画撮影の設定をする」、「写真／動画撮影共通の設定をする」を参照してください。

6 モバイルライト
モバイルライトの設定を切り替えます。

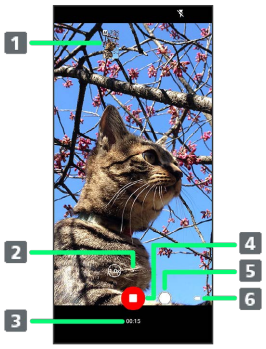
7 動画撮影

8 イン／アウトカメラ切替
インカメラ／アウトカメラを切り替えます。

1 撮影モードによっては、ズーム倍率は使用できません。
2 動画撮影画面をピンチイン／ピンチアウトしてもズーム倍率を調節できます。

・ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや、利用できるズーム倍率や機能・設定は異なります。

動画撮影中画面の見かた



1 撮った写真
動画撮影中に写真を撮ると表示されます。AIライブシャッターが自動で写真を撮ったとき[1]は、サムネイル上部に AI と表示されます。

2 ズーム倍率
調節バーが表示されます。調節バーを左右にドラッグして、ズーム倍率を調節[2]できます。

3 撮影時間

4 動画撮影停止

5 写真撮影

6 電池残量

1 AIライブシャッター が有効のときに動作します。
2 動画撮影中画面をピンチイン／ピンチアウトしてもズーム倍率を調節できます。

・ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや、利用できるズーム倍率や機能・設定は異なります。

写真／動画を見る（フォト）

内部ストレージやSDカード、Googleのオンラインストレージに保存されている写真／動画を表示します。ここでは、Google アカウントにログインしている状態で説明します。

フォト利用時のご注意

写真や動画が本機やSDカードに保存されていない場合、ファイル表示画面で フォーカス再生 などの操作ができないことがあります。ファイル表示画面で ⋮ → ダウンロード と操作して、データを本機に保存してください。

写真／動画を表示する

撮影／ダウンロードした写真／動画を表示できます。

画像	ファイル形式
写真	JPEG、PNG、GIF、BMP、WebP、HEIF
動画	3GPP、MPEG-4、MPEG-TS、WebM、Matroska

1

ホーム画面で （フォト）

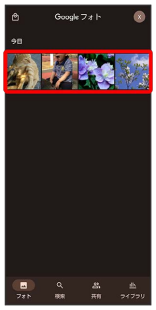


フォト画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

写真／動画をタップ



写真／動画が表示／再生されます（ファイル表示画面）。

フォト画面に表示されるアイコンについて

撮ったモードや設定などによって、次のようなアイコンが表示されます。

・インテリジェントフレーミングを利用して自動で構図補正された写真には が表示されます。写真をタップすると、画面下部にオリジナル画像（撮った写真）とおすすめ画像（構図補正された写真）が表示されます。画面下部のサムネイル部分を左右にフリックすると、オリジナル画像とおすすめ画像が切り替わります。なお、本機を起動した直後は、 が表示されないことがあります。その場合は、しばらくしてからフォトを再起動してください。

写真／動画確認時の操作

複数のファイルを選択する

フォト画面で対象の写真／動画をロングタッチ（ 表示）
→ その他の対象の写真／動画をタップ

・写真／動画をタップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。

フォト画面のレイアウトを変更する

フォト画面で画面をピンチイン／ピンチアウト

大サイズ表示／日別表示／月別表示が切り替わります。

アルバム／共有アルバムを作成する

フォト画面で ライブラリ → アルバムを作成 ／ 新しいアルバム → 画面に従って操作

アニメーション／コラージュ／ムービーを作成する

フォト画面で ライブラリ → ユーティリティ → アニメーション ／ コラージュ ／ ムービー → 画面に従って操作

写真／動画の詳細情報を確認する

ファイル表示画面で

・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。
・画面を上にフリックしても表示されます。

写真／動画をアルバムに追加する

ファイル表示画面で → アルバムに追加 → 画面に従って操作

・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真／動画をアーカイブする

ファイル表示画面で → アーカイブに移動

表示している画像がアーカイブに移動されます。

・フォト画面で ライブラリ → アーカイブ と操作すると、アーカイブした写真／動画を確認できます。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真／動画を本機に保存する

ファイル表示画面で → ダウンロード

・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真／動画を本機から削除する

ファイル表示画面で → デバイスから削除 → デバイスから削除

・Googleのオンラインストレージにバックアップされたデータは削除されません。
・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

ロックされたフォルダに写真や動画を移動する

ファイル表示画面で → ロックされたフォルダに移動 → 移動

・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定しておいてください。
・フォト画面で ライブラリ → ユーティリティ → ロックされたフォルダ → パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力と操作すると、移動した写真や動画を確認できます。

スライドショーを利用する

ファイル表示画面で → スライドショー

・スライドショーを止めるときは、画像をタップします。
・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

（フォト）の使いかたを確認する

ファイル表示画面で → ヘルプとフィードバック

・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真のプリントを注文する

写真のファイル表示画面で → プリントを注文 → 写真プリント → 画面に従って操作

・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

画像を壁紙や電話帳に登録する

写真のファイル表示画面で ⋮ ➔ 写真を他で使う ➔ 画面に従って操作

・⋮ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真を印刷する

写真のファイル表示画面で ⋮ ➔ 印刷 ➔ 画面に従って操作

・内部ストレージ／SDカードにPDF形式で保存することもできます。
・⋮ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

動画を繰り返し再生するかどうかを設定する

動画のファイル表示画面で ⋮ ➔ 動画ループオフ ／ 動画ループオン

・⋮ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

動画内のフレームを写真として保存する（あとからキャプチャー）

動画のファイル表示画面で ⋮ ➔ あとからキャプチャーで編集 ➔ ● を左右にドラッグして切り出したいフレームを表示 ➔ ✿

表示している画像が内部ストレージ／SDカードに保存されます。

・⋮ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。
・◁‖ ／ ‖▷ をタップするか、フレームを左右にドラッグすると、前／次にフレームが移動します。動画サイズによっては、フレームが表示されない場合があります。
・< をタップすると、表示中の画像を写真として保存し、共有できます。画面に従って操作してください。
・動画を編集できるアプリを追加でインストールすると、表示される内容が変わります。

動画を再生するアプリを選択する

動画のファイル表示画面で ⋮ ➔ 表示アプリを選択 ➔ アプリをタップ

・動画を再生するアプリが複数あるときに選択できます。
・⋮ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真を拡大／縮小する

写真のファイル表示画面で画面を2回タップ、またはピンチイン／ピンチアウト

動画をフォーカス再生する

フォーカス再生すると、AIが人や犬、猫の被写体を認識し、自動でズームして追いかけて再生（拡大表示）します。

動画のファイル表示画面で フォーカス再生

動画が再生され、親画面と子画面が表示されます。

・子画面をタップするたびに、全体表示／拡大表示が切り替わります。
・再生するタイミングによっては、自動でズームする被写体やズーム倍率が異なります。
・ズームする被写体を変更したい場合は、全体表示中にズームしたい被写体を2回タップすることで変更できます。被写体の大きさや距離、スピードなどの条件により、AIが被写体を検出できない場合は、2回タップしても変更できません。
・被写体がいない場合でもズームされる場合があります。
・ズーム倍率は、撮影時のサイズや被写体との距離などによって、最適な倍率が設定されます。手動によるズーム操作やズーム倍率の変更はできません。
・インカメラで撮った動画はフォーカス再生できません。

写真／動画を管理する（フォト）

本機のカメラで撮ったり、ダウンロードしたりした写真や動画をアルバムで管理することができます。また、メールやBluetooth®を使用して、ほかの端末やコンピュータへ写真／動画を送信することもできます。
ここでは、Google アカウントにログインしている状態で説明します。

アルバムを作成する

1

ホーム画面で （フォト）

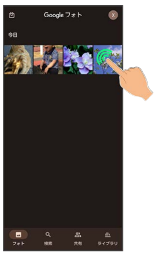


フォト画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

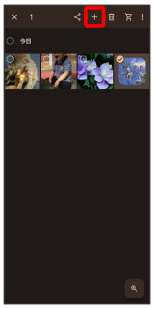
2

新規作成するアルバムの写真／動画をロングタッチ（ 表示）



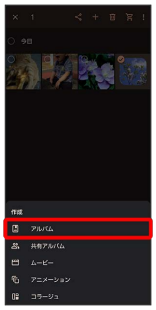
・写真／動画をタップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・写真／動画は複数選択することもできます。

3



4

アルバム



5

アルバム名を入力



6



アルバムが作成されます。

アルバム利用時の操作

アルバム名を編集する

フォト画面で ライブラリ 「アルバム」欄から編集したいアルバムをタップ ⋮ 編集 アルバム名欄をタップして編集

アルバムに写真／動画を追加する

フォト画面で ライブラリ 「アルバム」欄から写真／動画を追加したいアルバムをタップ 写真を追加 追加したい写真／動画をタップ（ 表示） 追加

・写真／動画をタップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。

アルバムを削除する

1

ホーム画面で （フォト）

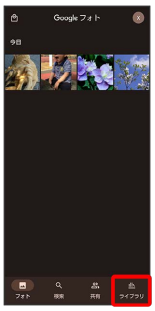


フォト画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

ライブラリ



3

削除したいアルバムをタップ



4



5

アルバムを削除



6

削除



アルバムが削除されます。

写真／動画を削除する

1

ホーム画面で （フォト）

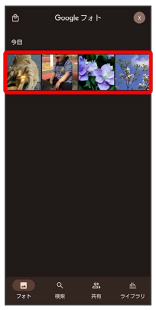


フォト画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

削除する写真／動画をタップ



写真／動画が表示／再生されます（ファイル表示画面）。

3

削除



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・削除 が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

4

ゴミ箱に移動



写真／動画の削除が完了します。

複数の写真／動画を削除する

フォト画面で対象の写真／動画をロングタッチ（ 表示） その他の対象の写真／動画をタップ ゴミ箱に移動（X 個）

・写真／動画をタップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。

ゴミ箱に移動したデータについて

不要な写真や動画をゴミ箱に移動しても、すぐには削除されません。
フォト画面で ライブラリ ゴミ箱 と操作すると、移動した写真や動画を確認できます。
また、フォト画面で ライブラリ ゴミ箱 ⋮ ゴミ箱を空にする 完全に削除 / 完全に削除（X 個） と操作すると、写真や動画をすぐに削除することができます。

写真／動画をメールで送信する

1

ホーム画面で （フォト）

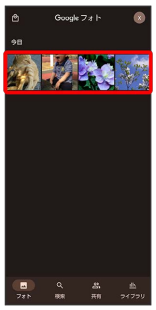


フォト画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

写真／動画をタップ



写真／動画が表示／再生されます（ファイル表示画面）。

3

共有



・共有 が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

4

（Gmail）／ （＋メッセージ）



選択したアプリが起動します。

・以降は、画面に従って操作してください。
・複数のメールアカウントを登録している場合は、最後に使ったメールアカウントを使用して送信します。
・アプリが表示されていない場合は、 その他 をタップすると表示されます。

複数の写真／動画を送信する

フォト画面で対象の写真／動画をロングタッチ（ 表示） その他の対象の写真／動画をタップ （Gmail）／ （＋メッセージ） 画面に従って操作

・写真／動画をタップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・アプリが表示されていない場合は、 その他 をタップすると表示されます。

写真を加工する（フォト）

写真を加工します。ここでは、Google アカウントにログインしている状態で説明します。

写真を加工する

写真をトリミングしたり、効果を追加したりすることができます。

・写真によっては、編集できないことがあります。

1

ホーム画面で （フォト）

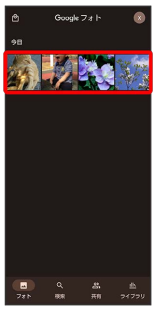


フォト画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

写真をタップ



写真が表示されます（ファイル表示画面）。

3

編集



画像編集画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・編集 が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

4

編集の種類を選択



5

編集操作 → 保存 → 保存 ／ コピーとして保存



編集が完了します。

・編集内容を破棄するときは、 キャンセル → 破棄 と操作します。

カメラの設定を行う

撮影モードを切り替える

切り替えできる項目は、次のとおりです。

種類	説明
ビデオ	通常の動画を撮ることができます。撮影設定は自動で調節されます。
写真	通常の写真を撮ることができます。撮影設定は自動で調節されます。
ポートレート	近くの被写体にピントを合わせ、背景をぼかした写真を撮ることができます。
マニュアル写真	設定を手動で変更して写真を撮ることができます。詳しくは、「写真撮影画面（マニュアル写真）の見かた」を参照してください。
ナイト	夜景を撮るのに適した撮影モードで夜景をきれいに撮ることができます。 撮影中は本体を動かさないようにしてください。 撮影環境によっては、撮影に数秒かかる場合があります。
その他	・タイムラプス 時間の流れを早回しして、時間を凝縮した動画を撮ることができます。 ・スロービデオ 通常よりも動きが滑らかな動画を撮ることができます。また、スローモーション動画として再生することもできます。詳しくは、「スロービデオモードを利用する」を参照してください。 ・マニュアルビデオ 設定を手動で変更して動画を撮ることができます。詳しくは、「動画撮影画面（マニュアルビデオ）の見かた」を参照してください。

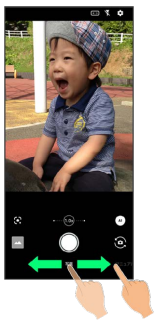
1

ホーム画面で （カメラ）



2

画面下部の撮影モードを左右にドラッグして撮影モードを選択

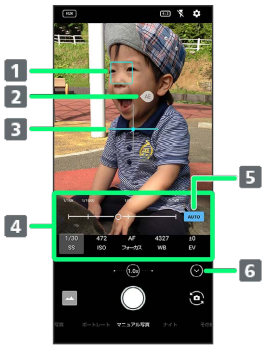


撮影モードが切り替わります。

写真撮影画面（マニュアル写真）の見かた

マニュアル写真では設定を手動で変更して写真を撮ることができます。

・マニュアル写真以外にも、一部の設定を手動で変更して写真を撮ることができる撮影モードがあります。撮影モードによって、設定できる項目は異なります。



1 フォーカスマーク
タップしてフォーカスポイントを指定できます。

2 AEマーク
ドラッグして露出ポイントを指定できます。

3 水準器
撮影画面の傾きを確認できます。

4 撮影設定表示エリア[1]
ホワイトバランスやISO感度などの設定を調節できます。
各設定の数値をタップすると、調節バーが表示され、設定を手動で調節することができます。

5 オート／初期化アイコン
手動で調節した内容を自動／初期設定に戻します。

6 撮影設定表示エリアの表示（ ）／非表示（ ）を切り替え

1 左右にドラッグして、隠れている設定を表示することができます。

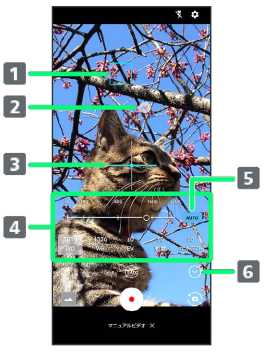
・ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや、利用できるズーム倍率や機能・設定は異なります。

ISO感度について

高感度に変更すると、シャッタースピードが速くなるため、被写体ブレや手ブレが軽減されたり、暗い場所にある被写体でも明るく撮れたりしますが、写真は粗くなります。

動画撮影画面（マニュアルビデオ）の見かた

マニュアルビデオでは設定を手動で変更して動画を撮ることができます。



1 フォーカスマーク
ドラッグしてフォーカスポイントを指定できます。

2 AEマーク
ドラッグして露出ポイントを指定できます。

3 水準器
撮影画面の傾きを確認できます。

4 撮影設定表示エリア[1]
ホワイトバランスやISO感度などの設定を調節できます。
各設定の数値をタップすると、調節バーが表示され、設定を手動で調節することができます。

5 オート／初期化アイコン
手動で調節した内容を自動／初期設定に戻します。

6 撮影設定表示エリアの表示（ ）／非表示（ ）を切り替え

1 左右にドラッグして、隠れている設定を表示することができます。

・ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや、利用できるズーム倍率や機能・設定は異なります。

ISO感度について

高感度に変更すると、シャッタースピードが速くなるため、被写体ブレや手ブレが軽減されたり、暗い場所にある被写体でも明るく撮れたりしますが、動画は粗くなります。

写真撮影の設定をする

設定できる項目は、ご利用になるカメラや撮影モードにより異なります。

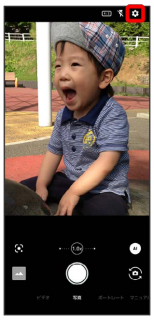
設定項目	説明
写真サイズ	写真のサイズを切り替えます。
連写撮影	シャッターボタンの長押しで連写撮影を行うかどうかを設定します。
オートHDR	逆光などコントラストが強いシーンで、自動で白とび・黒つぶれを軽減して撮るかどうかを設定します。
インテリジェントフレーミング	撮った写真と一緒に、自動で構図補正した写真を保存するかどうかを設定します。
ガイド線	撮影時のシーンに応じて、構図の分割線やガイドの種類を切り替えます。
マルチフォーカス表示	被写体をわかりやすくするために複数のフォーカスを表示します。
ヒストグラム表示	明るさ分布をグラフにして写真撮影画面に表示するかどうかを設定します。
白とび・黒つぶれ表示	マニュアル写真モードで撮影中に、白とび・黒つぶれを強調表示します。
QRコード・バーコード認識	QRコード・バーコードを検出し、対応したアプリを起動する通知を表示するかどうかを設定します。

1

ホーム画面で （カメラ）



2



3

写真



4

各項目を設定

設定が完了します。

動画撮影の設定をする

設定できる項目は、ご利用になるカメラや撮影モードにより異なります。

設定項目	説明
動画サイズ	動画のサイズを切り替えます。
フレームレート	フレームレートを切り替えます。
画質とデータ量	動画の画質とデータ量を切り替えます。
手ブレ補正[1]	手ブレ補正を利用するかどうかを設定します。
音声の録音	音声を録音するかどうかを設定します。
風切り音低減	強風などの雑音を抑えるかどうかを設定します。
AIライブシャッター	AIライブシャッターを利用するかどうかを設定します。 有効のときに動画を撮ると、AIが人物や犬、猫などを認識したり、構図を判断して、自動で写真を撮ります。

1　有効にすると、動画のフレームレートが下がることがあります。

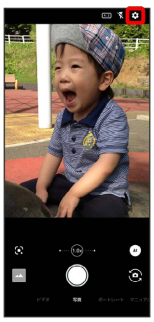
長時間の撮影時、処理のために本体の温度が高くなることがありますので、あらかじめご了承ください。

1

ホーム画面で　（カメラ）



2



3

動画



4

各項目を設定

設定が完了します。

写真／動画撮影共通の設定をする

設定できる項目は、ご利用になるカメラや撮影モードにより異なります。

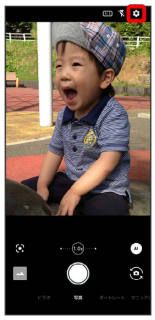
設定項目	説明
フラッシュ表示	写真／動画撮影画面にフラッシュのアイコンを表示するかどうかを設定します。
セルフタイマー表示	写真／動画撮影画面にセルフタイマーのアイコンを表示するかどうかを設定します。
位置情報付加	位置情報を付加するかどうかを設定します。
保存先設定	保存先を設定します。SDカードに保存する場合は、カメラを使用する前にSDカードを取り付けて、保存先を変更する必要があります。
すばやく起動	電源キーを2回押して、カメラを起動させるかどうかを設定します。
カメラスタンバイ	カメラを起動中に画面が消灯して、再度画面が点灯したときに、カメラを起動するかどうかを設定します。
省エネファインダー	一定時間操作しないとき、待機画面にするかどうかを設定します。待機画面をタップすると、再度撮影画面が表示されます。
カメラモード保持	前回終了した撮影モードで起動するかどうかを設定します。
撮影画面の明るさを上げる	撮影画面を通常よりも明るくするかどうかを設定します。
ちらつき防止（縞模様を軽減）	蛍光灯のある場所で撮るとき、画面に縞模様が出にくくなるように設定します。
水準器表示	水準器を表示するかどうかを設定します。
設定リセット	カメラの設定を初期化します。

1

ホーム画面で （カメラ）



2



3

共通



4

各項目を設定

設定が完了します。

スロービデオモードを利用する

スロービデオモードを利用すると、通常よりも動きが滑らかな動画を撮ることができます。また、スローモーション動画として再生することもできます。

スロービデオモードで撮る

1

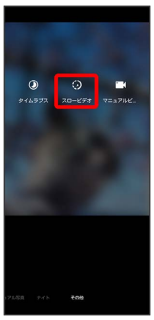
ホーム画面で （カメラ）



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

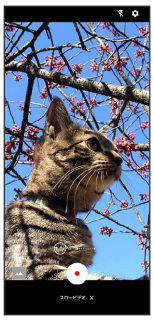
2

画面下部の撮影モードを左右にドラッグして その他 ➔ スロービデオ を選択



3

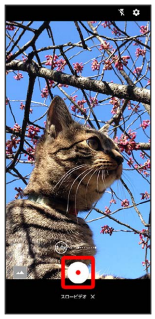
本機のカメラ（アウトカメラ）を被写体に向ける



・画面をタップ ➔ 明るさの調節バーを上下にドラッグすると、明るさを調節できます。
・ピンチイン／ピンチアウトすると、ズームアウト／ズームインできます。
・被写体をタップすると、タップした箇所にフォーカスを合わせることができます。また、被写体をロングタッチすると、フォーカスロックできます。フォーカスマーク以外をタップすると解除されます。

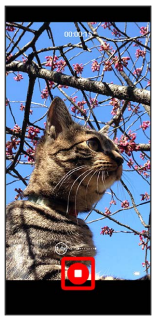
4

●



5

■



撮影終了音が鳴ったあと、動画が保存されます。

スロービデオモードで撮った動画を再生する

スロービデオモードで撮った動画には が表示されます。

・スロービデオモードで撮った動画は、 （フォト）で再生してください。ほかの再生プレーヤーやパソコンなどを利用すると、正しく再生できないことがあります。

1

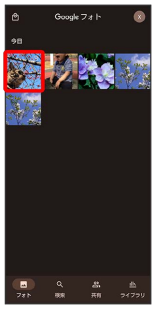
ホーム画面で （フォト）



フォト画面が表示されます。

2

が付いた動画をタップ



動画が再生されます（スローモーション動画再生画面）。

スローモーション動画再生時の操作

スロー再生範囲を編集する

スローモーション動画再生画面で、 ／ を左右にドラッグして範囲を選択

・ ／ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。
・ ／ を左右にドラッグして重ねると、スロー再生範囲を削除できます。

スローモーション動画を共有する

スローモーション動画再生画面で、 共有 画面に従って操作

・共有 が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

スローモーション動画再生時の操作方法を確認する

スローモーション動画再生画面で、 スローモーション

・スローモーション が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

QRコード（バーコード）を読み取る

QRコード・バーコードなどを読み取り、読み取り結果に対応したアプリを起動して利用できます。

QRコード・バーコード認識 が有効（ 表示）のときに利用できます。詳しくは、「写真撮影の設定をする」を参照してください。

QRコード（バーコード）を読み取る

1

ホーム画面で （カメラ）



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

画面下部の撮影モードを左右にドラッグして 写真 を選択



3

読み取るQRコード（バーコード）を画面に表示する



自動的にQRコード（バーコード）が読み取られ、QRコード（バーコード）の読み取り通知が表示されます。

・QRコード（バーコード）の種類やサイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。
・QRコード（バーコード）が小さくて検出できないときは、ピンチアウトして拡大してください。
・QRコード（バーコード）の読み取り通知をタップすると、読み取ったQRコード（バーコード）に対応したアプリが起動します。確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

アプリの基本

アプリ初回起動時の確認画面について..... 206
アプリについて..... 209
アプリを追加／削除する..... 214

アプリ初回起動時の確認画面について

アプリをはじめて起動したときは、動作について設定が必要になります。
アプリによって、表示される確認画面の種類や内容は異なります。
ここでは、「アプリに必要な許可」の確認画面について説明します。

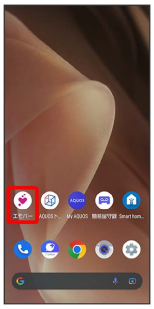
アプリに必要な許可を設定する

アプリが本機のデータやカメラなどを利用することを許可します。
ここでは、エモパーの初期設定を例に説明します。

・バックグラウンドで起動しているアプリの許可も求められることがあります。
・機能の利用を許可しなかった場合、アプリが正常に動作しないことがあります。
・同じ権限に対して2回続けて許可させなかったときは、確認画面が表示されなくなります。

1

ホーム画面で （エモパー）



初期設定画面が表示されます。

・以降は画面に従って操作してください。

2

位置情報のアクセス許可画面が表示されたら 分かりました



3

アプリの使用時のみ



・正確な位置情報の利用を許可するときは 正確 を、おおよその位置情報の利用を許可するときは おおよそ を選択してください。

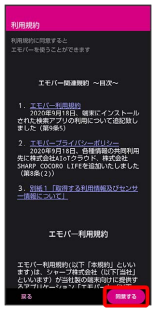
4

自宅を設定して 次へ



5

同意する



6

完了



・以降は画面に従って操作してください。

7

エモパーに許可の設定画面が表示されたら 次へ



8

アプリの使用時のみ ／ 今回のみ



・今回のみ をタップすると、一時的に利用が許可されます。

9

許可



・通常は 許可 を選択し、機能の利用を許可してください。

10

許可



11

許可



12

許可



13

設定する



14

エモパー



15

他のアプリの上に重ねて表示できるようにする （ 表示）



16



17



18

次へ



19

設定に進む



20

常に許可



21



エモパーの設定が完了します。

その他の方法でアプリに必要な許可を設定する

アプリごとに利用する機能を設定する

ホーム画面で （設定） アプリ XX 個のアプリをすべて表示 アプリ名をタップ 権限 機能をタップ 許可 / 許可しない

・機能によっては、常に許可 / アプリの使用中のみ許可 / 毎回確認する / すべてのファイルの管理を許可 / メディアへのアクセスのみを許可 が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

システムがアプリの権限をリセットしないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） アプリ XX 個のアプリをすべて表示 アプリ名をタップ 権限 権限を削除して空き容量を増やす

・権限を削除して空き容量を増やす をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・アプリによっては、設定できないことがあります。

機能ごとに利用を許可するアプリを設定する

ホーム画面で （設定） プライバシー 権限マネージャ 機能をタップ アプリ名をタップ 許可 ／ 許可しない

・アプリによっては、 常に許可 ／ アプリの使用中のみ許可 ／ 毎回確認する ／ すべてのファイルの管理を許可 ／ メディアへのアクセスのみを許可 が表示されます。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

アプリについて

アプリを起動する

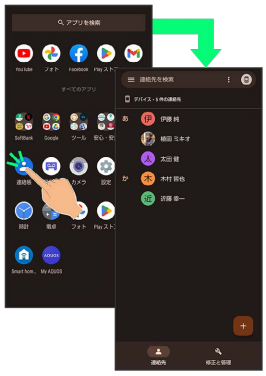
1

ホーム画面を上にフリック



2

起動するアプリをタップ



アプリが起動します。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・アプリによっては、ホーム画面からも起動できます。

アプリの利用について

アプリの利用に必要な権限について

一部のアプリを利用するには、本機内のデータへのアクセスや写真撮影など、重要な機能へのアクセス権限を許可する必要があります。
許可が必要なアプリは、起動時に確認画面が表示され、画面に従って操作することでアプリを使用できます。
・詳しくは、「アプリ初回起動時の確認画面について」を参照してください。

機能ショートカットについて

アプリをロングタッチすると、アプリにより機能へのショートカットが表示される場合があります。機能ショートカットをタップすると、その機能を直接起動できます。



アプリを終了する

1

アプリ起動中に画面端から左／右にフリックをくり返す



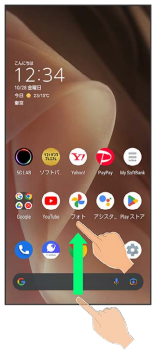
ホーム画面に戻り、アプリが終了します。

・画面下部を上にフリックしてもホーム画面に戻りますが、アプリは終了しません。アプリの使用履歴から終了してください。詳しくは、「アプリの使用履歴を表示する」を参照してください。

アプリの使用履歴を表示する

1

画面下部から上にドラッグ



アプリの使用履歴画面が表示されます。

・アプリ一覧画面では、画面下部から上にドラッグしても、アプリの使用履歴画面は表示されません。

・3 ボタン ナビゲーション が有効のときは、ナビゲーションバーの □ をタップするとアプリの使用履歴画面が表示されます。詳しくは、「クイック操作の設定」、「システムの設定」を参照してください。

直前に起動していたアプリを表示する

画面下部を右にフリック

・3 ボタン ナビゲーション が有効のときは、アプリの使用履歴画面で □ をタップします。

アプリの使用履歴画面の見かた



1 使用したアプリを起動[1]
2 スクリーンショットを撮る
3 アプリメニューを表示
4 すべてのアプリの履歴を削除[2]
5 画面の分割（マルチウインドウ）

1 上にフリックすると、アプリの履歴を削除できます。
2 アプリの履歴を右にフリックすると表示されます。

アプリメニューの操作

アプリ情報を確認する

アプリの使用履歴画面でアプリの履歴のアイコンをタップ → アプリ情報

・アプリによっては、利用できないことがあります。

アプリの使用履歴画面に表示されているアプリのスクリーンショットを撮る

アプリの使用履歴画面で スクリーンショット

・アプリによっては、利用できないことがあります。

画面を分割する（マルチウインドウ）

アプリの使用履歴画面で 分割画面 → 画面に従って操作

・アプリの使用履歴画面でアプリの履歴のアイコンをタップ → 分割画面 と操作しても画面を分割できます。
・詳しくは、「マルチウインドウ」を参照してください。
・アプリによっては、利用できないことがあります。

画面を固定する

アプリの使用履歴画面でアプリの履歴のアイコンをタップ → 固定 → OK

・「アプリ固定」がONのときに表示されます。詳しくは、「セキュリティの設定」を参照してください。

アプリ一覧

お買い上げ時に搭載されているアプリを紹介します。

アプリ	はたらき
（＋メッセージ）	＋メッセージ（プラスメッセージ）は同じアプリを利用している相手と、電話番号だけで1対1やグループでのメッセージのやり取りが楽しめるサービスです。長文テキストメッセージに加え、無料スタンプや写真、動画、位置情報等も送受信出来ます。また、本アプリではSMSやS!メール（MMS）もご利用頂けます。
（5G LAB）	5G LABは、今までにない映像視聴が体験できるサービス 、VR、AR、ゲームなど5G関連サービスを分かりやすく紹介する総合ナビゲーションサイトです。
（Chrome）	インターネットにアクセスして、検索やウェブサイトの閲覧が可能です。 PC版Chromeアプリとの同期にも対応し、ブックマーク等のデータを連携させることができます。 また、シークレットタブなどプライバシー機能にも対応しています。
（Duo）	Googleのビデオ通話機能／ビデオ会議機能を利用することができるアプリです。
（Facebook）	友達や家族などの親しい人や、同じ趣味・関心を持つ人々とのコミュニティとつながることができる無料の『実名制』コミュニケーションアプリです。
（Files）	内部ストレージやSDカードの画像・動画・オーディオ・ダウンロードしたデータなどのコンテンツを管理することができるアプリです。
（Gmail）	Googleが提供しているメールサービスであるGmailをいつでも、どこでも利用することができます。 キーワードを入力しメールを検索したり、メールにラベルを追加することによって、整理することができます。
（Google）	Google 検索を利用して、インターネット上の情報などを検索することができます。 世界のさまざまなウェブサイトや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。
（Google One）	Google One™は、追加の保存容量のほか、Googleをさらに有効にご活用いただくための各種特典が含まれているメンバーシッププランです。
（Google Pay）	Google Pay™を使うと、さまざまな場所ですばやく簡単に支払うことができます。
（Google TV）	Google Play™から動画をレンタルしたり、ダウンロード・インストールした動画を視聴できます。
（Home）	Google Home™、Chromecast™などの各デバイスや、さまざまな対応スマートホームデバイスの設定、管理、操作をすべて、Homeアプリから行うことができます。

（Meet）	Googleのビデオ通話機能／ビデオ会議機能を利用することができるアプリです。
（My AQUOS）	AQUOSスマートフォン／タブレットを使いこなすための各種情報やコンテンツを紹介するアプリです。
（My SoftBank）	請求額やデータ使用量がかんたんに確認できるアプリです。また、料金プランやオプション契約、各種メール設定の内容が確認・変更できます。
（Netflix）	全世界で利用されている世界最大級の映像配信サービスです。 お気に入りの映画やドラマをパソコン、スマートテレビ、タブレット、スマートフォン、その他インターネットに接続されたデバイスで体験できます。
（PayPay）	スマホひとつでカンタン・おトクにお支払いができるアプリです。全国のお店を始め、ネットサービスや公共料金の支払いもできます。日々のお買い物で使えるお得で便利なキャッシュレス決済サービス「PayPay」をぜひご利用ください。
（Photoshop Express）	すばやくパワフルかつ簡単に写真を編集したりコラージュを作成したりできる無料のモバイルアプリです。
（Play ストア）	Google Playから、さまざまなアプリ（無料・有料）をダウンロードすることができます。 ダウンロードしたアプリは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。
（Podcasts）	Google ポッドキャストは、Android™ ユーザー向けの新しいポッドキャストプレーヤーです。世界中のポッドキャストを検索して再生できます。
（Smart home HUB）	本機で家の中や外出先からシャープ製のスマート家電を簡単に操作・表示することができます。 Smart home HUBについて詳しくは、次のウェブサイトを参照してください。 http://k-tai.sharp.co.jp/support/smarthomehub/pdf/smarthomehub.pdf 操作できるスマート家電について詳しくは、次のウェブサイトを参照してください。 https://k-tai.sharp.co.jp/support/smarthomehub/fitlist.html
（Wi-Fiスポット設定）	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続（ログイン）することができるようになるアプリです。 ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。
（Yahoo!）	スマートフォン版のYahoo! JAPANトップページが起動されるアプリです。厳選ニュースから豊富な検索メニューまで#日に必要な機能を用意しております。 また、天気、災害など「いま知りたい、知っておくべき」情報を確認することができます。
（Yahoo! ショッピング）	Yahoo! JAPANが運営する日本最大級のオンラインショッピングモールです。有名ブランドの商品や人気の家電、食料品、ギフト、日用品まで幅広い商品が揃っています。お買い物でPayPayポイントがもらえたりお支払い時にも使えるのでさらにお得に便利にご利用いただけます。
（YouTube）	YouTube™にアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを見ることができます。 本機からも高画質モードで再生することができます。 本機のカメラで撮った動画のアップロードを行うこともできます。
（YT Music）	公式アルバムやミュージックビデオなど幅広い音楽コンテンツが楽しめます。
（アシスタント）	Google アシスタントを利用して、用事を管理したり調べ物をしたりできます。
（あんしんフィルター）	お子さまを不適切なサイトや有害アプリから守り、安全にスマートフォンやタブレットが利用できるようにサポートします。 ご利用にはあんしんフィルターのサービスに加入する必要があります。
（イチ推し！）	「イチ推し！」アプリはソフトバンクで提供しているアプリの中から、特におすすめするアプリを紹介しています。
（位置ナビLink）	本機の現在地をほかのお客さまから検索ができるようになるアプリです。 本アプリの利用には、検索をするお客さまが、位置ナビに関するオプションサービスに加入する必要があります。
（エモパー）	あらかじめ登録したお客様の情報やエモパーの設定に合わせ、ロック画面でさまざまな情報を音声や画面表示でお伝えします。
（おサイフケータイ）	電子マネーとして、コンビニエンスストアなどで利用したり、チケットとして使える、おサイフケータイ®のサービスを利用することができます。
（カメラ）	オートフォーカスに対応したカメラで写真や動画を撮ることができます。 撮影サイズやホワイトバランスなど様々な設定を変更して撮ることもできます。連写撮影などにも対応しています。また、各設定アイコンを表示させれば、簡単に設定を変更することができます。
（からだメイト）	歩数や体重を記録することができます。 これまでの履歴や日々の消費カロリーなどを確認することができます。
（カレンダー）	カレンダーを確認したり、予定を管理したりすることができます。 カレンダー画面の表示は、スケジュール／日／3日間／週／月に切り替えることができます。 インターネット上のGoogle カレンダー™と同期することもできます。
（簡易留守録）	本機で伝言メッセージをお預かりする機能です。

（緊急速報メール）	気象庁が配信する「緊急地震速報」「津波警報」および「特別警報」、国・地方公共団体が配信する「災害・避難情報」などを、対象エリアにいるお客さまにブロードキャスト（同報）配信するサービスです。 「緊急速報メール」を受信した携帯電話は、自動でメッセージが表示され、回線混雑の影響を受けずに受信することができます。
（災害用伝言板）	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したeメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。
（詐欺ウォール）	インターネット利用時に、ワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客さまの端末をお守りします。 危険なサイトを検知した場合、警告画面を表示して、お知らせします。 ご利用いただくには「スマートフォンセキュリティパックプラス」または「スマートセキュリティ powered by McAfee®」へのお申し込みが必要です。
（さとふる）	ふるさと納税サイト「さとふる」の公式アプリです。 ふるさと納税とは、あなたが応援したい自治体に寄付ができる仕組みのことで、お礼品として自治体から特産品などをもらうことができます。 プッシュ通知やお知らせで、寄付後のお礼品の発送状況など、お手元に届くまでサポートします。また、控除額シミュレーションを使えば控除上限額がすぐに計算され、控除上限額までの残高がマイページ上で簡単に確認できます。
（スマートセキュリティ）	お客さまの端末をウイルス被害や個人情報の漏えいから守ります。 お使いの端末のアプリ、SDカードを介して侵入したウイルスの検知をしたり、危険なWi-Fiを検知したり、アプリが扱うことができる個人情報の内容を評価します。 ほかにも、端末のバッテリー消費を抑えるバッテリーセーバー機能がご利用いただけます。 ご利用いただくには「スマートフォンセキュリティパックプラス」または「スマートセキュリティ powered by McAfee®」へのお申し込みが必要です。
（スマートフォン安心遠隔ロック）	端末が紛失・盗難にあった際、遠隔からロックができます。 さらに、電話帳やメール・発着信履歴などのデータを遠隔消去できるので、セキュリティの強化に役立ちます。
（スマホはじめてガイド）	スマートフォンの設定と操作練習をサポートするアプリです。画面と音声のガイダンスに従いながら、文字サイズや着信音といったスマートフォン本体の設定や、電話やメールといった基本操作の自習を行うことができます。
（セキュリティ）	セキュリティ対策の強化や、万がートラブルに遭った際の補償でウィルス被害、詐欺サイトなどの危険からスマートフォンを守ります。 各サービスのアプリダウンロード方法やサービス内容を確認できます。
（設定）	ディスプレイ設定、バッテリー設定、音設定など、本機のさまざまな設定を変更したり確認することができます。
（ソフトバンクプレミアム）	ソフトバンクユーザーならおトクな特典が受けられる「ソフトバンクプレミアム」 様々なPayPayが貯まる/もらえる特典はこちらから確認できます。
（データコピー）	iPhoneやスマートフォンなど端末内にある電話帳やメール等のデータを、かんたんに別の端末にコピーできるアプリです。 サーバやSDカードを経由せず、コピー元、コピー先の端末をダイレクトに接続することで、かんたんに・はやくデータコピーが可能です。 機種変更時に、これまでお使いの端末から新たな端末にデータをコピーしたい場合に便利です。
（電卓）	四則演算（足し算、引き算、かけ算、割り算）、百分率（パーセント）やルートの計算ができます。
（電話）	電話をかけたり、受けたりすることができます。海外に電話をかけるときも使用します。 通話履歴を表示して発着信を確認したり、履歴から相手に発信することもできます。
（時計）	アラーム、世界時計、タイマー、ストップウォッチ、おやすみ時間を利用することができます。 世界時計では世界のさまざまな地域の時間を確認することができます。
（ドライブ）	Google ドライブは、Googleのオンラインストレージサービスです。ファイルをGoogle ドライブに保存したり、共有したりすることができます。
（ニュース）	Google ニュースは、あなたの関心に合わせて、世界中のできごとを整理してお届けするスマートなニュースアプリです。
（フォト）	撮った写真や動画を表示・編集したり、Googleのオンラインストレージにバックアップすることができます。
（ブック放題）	雑誌とマンガが読み放題！ 雑誌は週刊誌、ファッション誌、実話誌、トレンド、ビジネス・IT情報誌などが読めます。 マンガも名作含め豊富に取り揃えています。
（ベースボールLIVE）	ベースボールLIVEは、様々なアングルに切り替えながら野球観戦を楽しめるアプリです。 LIVEや見逃し配信のほか、試合スケジュールや成績チェックまで、このアプリー つで全て完結します。

（ボイスメッセージ）	留守番電話のメッセージを自動的にお使いの端末にダウンロードします。ダウンロードしたメッセージはアプリからいつでも再生でき、文字で確認することもできます。ご利用いただくには「留守番電話プラス」または、留守番電話プラスが利用可能なサービスへのお申し込みが必要です。
（マップ）	現在地の地図を表示したり、目的地までの経路を調べたりすることができます。 交通状況を表示したり、航空写真で景色を確認したりもできます。 ストリートビューや立体表示のほか、コンパスモードも搭載されています。
（迷惑電話ブロック）	振り込め詐欺や悪質なセールスなどの迷惑電話の発着信に対して警告表示でお知らせしたり、電話帳に登録していなくても着信/発信時にお店や公共機関の名称を自動で表示するので、安心して電話をご利用になれます。また迷惑メールを自動で検知し警告画面でお知らせまたは「＋メッセージ」の迷惑メッセージフォルダに自動で振り分けます。 ご利用いただくには「スマートフォンセキュリティパックプラス」または「迷惑電話ブロック」へのお申し込みが必要です。
（リモートサポート）	ケータイなんでもサポートにご加入いただいた方向けのアプリです。 このアプリをご利用することでお客さまの端末の画面を共有しながら、操作や設定などのサポートを受けることができます。
（レンズ）	Google Lensを使用すると、カメラや写真で目の前にあるものを検索したり、作業を効率化したり、周囲のものについて調べたりすることができます。
（連絡帳）	電話番号やメールアドレスを登録することができます。 メールアドレスだけではなく、誕生日、ニックネームなどを登録することもできます。 また、登録した連絡先ごとに着信音を設定することもできます。

アプリの入手／更新について

Google Playを利用すると、新しいアプリを入手したり、アプリの更新を行ったりすることができます。詳しくは、「アプリを追加／削除する」を参照してください。

アプリを追加／削除する

Google Playから、さまざまなアプリ（無料・有料）をダウンロードすることができます。ダウンロードしたアプリは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

Google Playの使いかたを確認する

Google Play画面で X ヘルプとフィードバック

Google Playのヘルプ画面が表示されます。

Google Play利用時のご注意

アプリのインストールについて

本機では、Google LLCが提供する「Google Play」上より、さまざまなアプリのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルスなど）につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。

Google Play利用時の操作や表示について

アプリの自動更新などにより、操作や表示が変更されることがあります。

無料アプリをインストールする

1

ホーム画面で （Play ストア）

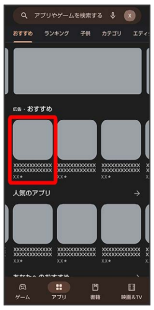


Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

無料アプリをタップ



3

インストール



アプリがダウンロードされ、インストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

有料アプリを購入する

1

ホーム画面で （Play ストア）



Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

有料アプリをタップ



3

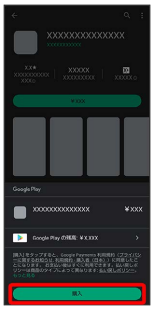
金額をタップ



・支払いの確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4

購入



5

Google アカウントのパスワードを入力 ➡ 確認



アプリがダウンロードされ、インストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

購入したアプリについて

支払いについて

支払いは1度だけです。アンインストール後の再ダウンロードの際は、代金は不要です。

ほかのAndroid 搭載機器について

同じGoogle アカウントを設定しているAndroid 搭載機器であれば、無料でインストールできます。

返金を要求する

購入後一定時間以内であれば、返金を要求できます。返金を要求すると、アプリは削除され、代金は請求されません。返金要求は、1つのアプリにつき、1度だけ有効です。

Google Play画面で X ➡ アプリとデバイスの管理 ➡ 管理 ➡ アプリをタップ ➡ 払い戻し ➡ 払い戻しをリクエスト

アプリの購入について

アプリの購入は自己責任で行ってください。アプリの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。

アプリを更新する

1

ホーム画面で （Play ストア）



Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

X ➡ アプリとデバイスの管理



3

管理 ➡ アップデート利用可能 ➡ 更新するアプリをタップ ➡ 更新



アプリが更新されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

アプリ更新の設定をする

アプリの自動更新を設定する

Google Play画面で X ➡ 設定 ➡ ネットワーク設定 ➡ アプリの自動更新 ➡ 更新方法を設定 ➡ 完了

アプリの自動更新を個別に設定する

Google Play画面で Ⓧ ➔ アプリとデバイスの管理 ➔ 管理 ➔ アプリをタップ ➔ ⋮ ➔ 自動更新の有効化

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・自動更新の有効化 をタップするたびに、有効（ ✅ ）／無効（ ⬛ ）が切り替わります。
・アプリによっては、自動更新を許可できないものもあります。

アプリを削除（アンインストール）する

Google Playでインストールしたアプリは、削除（アンインストール）することもできます。

1

ホーム画面で （Play ストア）



Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

検索バーの右側のアカウントアイコンをタップ



3

アプリとデバイスの管理



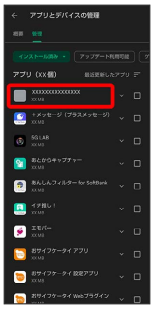
4

管理



5

削除するアプリをタップ



6

アンインストール



7

アンインストール



アプリが削除されます。

便利な機能

エモパーを利用する.....220
ロボクルを利用する.....227
スクリーンショットを撮る（Clip Now）.....229
自動で画面をスクロールする（スクロールオート）.....230
ゲーミングメニューを利用する.....232
My SoftBankを利用する.....235
緊急速報メールを利用する.....235
Google マップ™を利用する.....237
音声操作を利用する.....238
指紋認証機能を利用する.....240
Duoを利用する.....243
Google 検索を利用する.....244
電卓を利用する.....244
ライトを点灯する.....245
カレンダーを利用する.....245
時計／アラームを利用する.....247
YouTubeを利用する.....254
音楽を聴く（YT Music）.....255
NFC／おサイフケータイ®を利用する.....257
からだメイトを利用する.....260

エモパーを利用する

エモパーについて

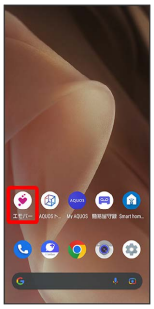
あらかじめ登録したお客様の情報やお客様の日常の行動に基づき、エモパーはロック画面やエモパー画面でさまざまな情報を設定に基づいてお伝えします。エモパーを使っていくほどに、お客様の本機の使用状況を理解し、より適切なタイミングで情報をお伝えするようになります。
また、お客様の声をエモパーが認識して応答することがあります。さらに、エモパーを使ったメモ機能（エモパーメモ）や、健康応援機能（エモパーヘルスケア）、エモパー連携に対応した家電（AIoT機器）との連携機能などが利用できます。

・エモパーが話し終わると表示される をタップしてから画面が消灯するまでの間のみ音声を認識します（音声が認識される時間は最大6秒間です）。エモパーが話したあとすぐに音声を認識するように変更することもできます。

エモパーの初期設定を行う

1

ホーム画面で （エモパー）



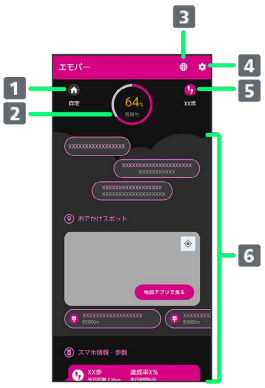
初期設定画面が表示されます。

・以降は画面に従って操作してください。
・初期設定の「自宅の設定」で自宅を設定して、初期設定完了後にエモパー設定から あなたについて の 自宅のほかにお話しできる場所 と 職場・学校 を設定することをおすすめします。
・エモパーの初期設定を行うと 歩数計設定 の 歩数計ON が有効になります。歩数計について詳しくは、「からだメイトを利用する」を参照してください。

エモパー画面の見かた

エモパー画面では、エモパーとあなたとのコミュニケーション度合いを確認したり、情報の登録や設定を行ったりすることができます。

・エモパーは、画面消灯（画面ロック）中またはロック画面で動作します。常にエモパー画面を表示しておく必要はありません。



1 現在地
2 エモパーの気持ち
3 公式エモパー情報サイト EMOPARK（エモパーク）にアクセス
4 エモパーのはたらきを設定
5 今日の歩数
タップすると （からだメイト）が起動します。
6 天気やおでかけスポット、ニュース、イベント情報などいろいろな情報を表示[1]

1 タップすると、情報の登録／変更ができたり、関連する画面が表示されたりするものもあります。上下にフリックすると、隠れている情報が表示されます。

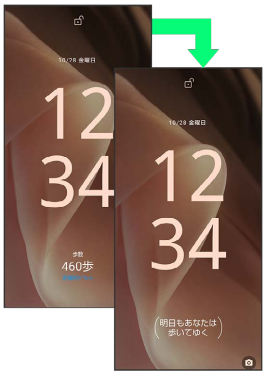
エモパーを利用する

エモパーがお話しするのは、次のすべての条件がそろったときです。それ以外のときは画面表示で情報をお知らせします。

・場所や時間帯にかかわらず、ロック画面表示中に本機を数回（2秒程度）振ると話します。 エモパー選択 で「キャラクター」を選択する必要があります。

項目	条件
場所	自宅や自宅のほかに設定した場所
時間	午前5：00～午前2：00
画面	画面ロック設定中またはロック画面表示中
置きかた	ディスプレイを上にして地面と水平に置く

ロック画面では、エモパーがいろいろな情報をお知らせします。



・（ ）の付いた情報は、エモパーの気持ちです。 エモパー選択 で「キャラクター」を選択すると表示されます。

エモパーの利用について

対応する言語について

エモパーは日本語にのみ対応しています。

海外での利用について

海外で利用するときは、エモパーのお伝えする情報が制限されます。

位置情報について

自宅などを認識したり、話したりするために、位置情報を取得する場合があります。位置情報の取得には、「位置情報」を有効に設定する必要があります。「位置情報」が無効のときは、位置情報が必要な情報をお伝えできません。位置情報について詳しくは、「位置情報の設定」を参照してください。

電車の遅延情報について

エモパーがお伝えする電車の遅延情報は、株式会社レスキューナウが提供する運行情報に基づいています。
遅延（首都圏JR線は15分の遅れ、その他の路線は30分以上の遅れ）が発生したときと運転見合わせなどが発生したときを基準に遅延情報をお知らせします。

AIoT機器との連携について

AIoT機器との連携には、COCORO MEMBERSアカウントでログインの上、COCORO HOMEアプリなどで同じアカウントに対して機器の登録が必要です。
エモパーとの連携ができる当社のAIoT機器は各種COCOROサービスに対応した特定の機種に限ります。

公式エモパー情報サイト EMOPARK（エモパーク）について

新しいキャラクターのダウンロードや連携できるAIoT機器、よくあるご質問などについては、公式エモパー情報サイトEMOPARK（エモパーク）をご参照ください。
http://k-tai.sharp.co.jp/dash/emopa/index.html

エモパー利用時の操作

エモパーの音量調節について

エモパーが話しているときに、音量Upキー／音量Downキー

お知らせの内容に関連するアプリを起動する

ロック画面でエモパーエリアを2回タップ

お知らせの内容をプレビュー表示する

ロック画面でエモパーエリアをロングタッチ

エモパー利用時のご注意

パケット通信料について

エモパーをご利用になる場合は、パケット通信料がかかります。

お知らせの内容について

エモパーがお伝えする情報は、本機の使用状況と正確には合っていない場合があります。

エモパーに予定を記憶させる（エモパーメモ）

音声でエモパーに予定を記憶してもらうことができます。記憶した内容は（カレンダー）に登録され、時期が近づくと声や表示でお知らせします。

・「実家に電話をする」のように、具体的な日時を話さなくても、予定を記憶してお知らせします。

1

エモパーエリアや通知以外の場所を2回タップ



エモパーメモが起動します。

2

予定を本機に向かって話す

エモパーが応答し、予定が記憶されます。

・音声認識中は が点滅します。

エモパーメモについて

エモパーメモの登録について

次の場合にはエモパーメモの登録ができません。
・（電話）などのアプリ利用時
・Bluetooth®機器接続時

（カレンダー）への登録内容について

エモパーが登録した予定のタイトルには「［エモパー］」と入力されます。

外出先でのエモパーメモの利用について

外出先では、通話時と同じように本機を耳に当ててから話してください。外出先では、エモパーの応答は受話口から聞こえます。

エモパーメモで体重を記録するには

エモパーメモで体重を伝えて記録することができます（エモパーヘルスケア）。「体重は○○キロ」と話しかけてください。エモパーメモが応答するには、「体重」「数字」「キロ」の3つの言葉が必要となります。エモパーヘルスケアの設定について詳しくは、「エモパーを設定する」を参照してください。

エモパーメモでアラームやタイマーを設定するには

エモパーメモで時刻や時間を伝えて、アラームやタイマーを設定することができます。「明日の6時にアラーム」や「3分タイマー」などと話しかけてください。
・同じ時刻を何度か伝えると、「いつもの時間にアラーム」と話しかけてアラームを設定できるようになります。

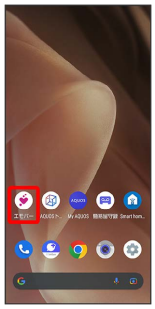
エモパーを設定する

エモパーのキャラクターの選択や、お客様の情報の設定、エモパーの話題の選択、エモパーが記憶したデータの保存／削除などが行えます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
COCORO ID	COCORO MEMBERSに新規登録／ログインすると、自動バックアップやAIoT機器との連携などの機能を利用できます。
エモパー選択	エモパーの声／キャラクターの選択や名前の設定を行います。
基本動作について	エモパーの音量、マナーモード設定中の動作や、イヤホンをしているときにお話しするかどうかなどを設定します。
あなたについて	ニックネームや自宅、職場・学校など、お客様の情報を設定します。
エモパーの話題	エモパーが話題にする内容を設定します。
エモパーメモ	エモパーメモの利用について設定します。
声でアクション	エモパーがお話したあとに話しかけてエモパーが反応するようにするかどうかを設定します。
エモパーヘルスケア	エモパーヘルスケアの設定を行います。エモパーヘルスケアを設定すると、（からだメイト）などと連携してお客様の体重や歩数などの情報を管理します。エモパーがダイエットや健康維持を応援します。
AIoT機器との連携	登録した家電を操作したり、家電からの提案や情報をお伝えする、AIoT機器との連携機能について設定します。
ホームにエモパーを貼り付け	ホーム画面にエモパーのウィジェットを追加するかどうかなどを設定します。
エモパーへの話しかけ方	公式エモパー情報サイトEMOPARK（エモパーク）でエモパーへの話しかけ方やタイミングなどを確認できます。
おすすめ機能の紹介	エモパーの簡単な説明や、使い方のデモを確認することができます。
エモパー使い方ガイド	公式エモパー情報サイトEMOPARK（エモパーク）でエモパーの使い方を確認できます。
よくある質問（FAQ）	公式エモパー情報サイトEMOPARK（エモパーク）でよくある質問を確認できます。
エモパーの記憶	エモパーが記憶しているデータをバックアップ／復元／初期化します。
注意事項	エモパーバージョンや利用規約・プライバシーポリシーなどを確認できます。

1

ホーム画面で （エモパー）



・エモパーの初期設定画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2



エモパー設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

エモパー設定時の操作

エモパーを利用するかどうかを設定する

エモパー設定画面で /

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

COCORO MEMBERSに新規登録／ログインする

エモパー設定画面で COCORO ID ログイン／新規登録
画面に従って操作

使用するエモパーの声／キャラクターを設定する

エモパー設定画面で エモパー選択 → 使用するエモパーの声／キャラクターをタップ

・ → 名前の変更 → エモパーの名前を入力 → OK と操作すると、エモパーの名前を変更できます。
・ → キャラクター詳細 と操作すると、キャラクターの詳細が表示されます。キャラクターによっては表示されない場合があります。

エモパーのキャラクターを追加する

専用のウェブサイトからエモパーのキャラクターをダウンロードして追加できます。

エモパー設定画面で エモパー選択 → サイトからエモパーを追加する → 画面に従って操作

追加したエモパーのキャラクターを削除する

エモパー設定画面で エモパー選択 → 削除するキャラクターの → アンインストール → OK

・追加したキャラクターのみ削除できます。

黒基調の画面になるダークテーマを設定する

エモパー設定画面で 基本動作について → ダークテーマ → 端末の設定を使う ／ OFF ／ ON

エモパーの音量を調節する

エモパー設定画面で 基本動作について → お話しする音量 → この音量でお話し ／ 端末の音量と同じでいい → 完了

・この音量でお話し を選択したときは、バーをドラッグして音量を調節します。

エモパーがお話しするときに、BGMを流すかどうかを設定する

エモパー設定画面で 基本動作について → お話し中のBGM

・お話し中のBGM をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

マナーモード設定中もお話しするかどうかを設定する

エモパー設定画面で 基本動作について → マナーモード中も声でお話し

・マナーモード中も声でお話し をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

暗い場所では自動的に音量を下げてお話しするかどうかを設定する

エモパー設定画面で 基本動作について → 暗いと小声でお話し

・暗いと小声でお話し をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

外出中にイヤホンをしているときに、お話しするかどうかを設定する

エモパー設定画面で 基本動作について → イヤホンしているときのお話し

・イヤホンしているときのお話し をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

外出中でもバイブレータでお知らせして耳に当てるとお話しするかどうかを設定する

エモパー設定画面で 基本動作について → 外でも通話スタイルでお話し

・外でも通話スタイルでお話し をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

自宅の特定にWi-Fiを使用するかどうかを設定する

エモパー設定画面で 基本動作について → 自宅の特定にWiFiも使用

・自宅の特定にWiFiも使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ニックネームや自宅、職場・学校など、お客様の情報を設定する

エモパー設定画面で あなたについて → 各項目を設定

エモパーが話題にする内容を設定する

エモパー設定画面で エモパーの話題 → 話題にする内容をタップ

・話題にする内容をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

エモパーメモを利用するかどうかを設定する

エモパー設定画面で エモパーメモ → エモパーメモ

・エモパーメモ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

エモパーメモの機能を確認する

エモパー設定画面で エモパーメモ → エモパーメモとは

エモパーメモを登録するカレンダーを設定する

エモパー設定画面で エモパーメモ → 登録するカレンダー → カレンダーを選択 → OK

・エモパーメモ が有効のときに設定できます。

エモパーがお話したあとに話しかけてエモパーが反応するようにするかどうかを設定する

エモパー設定画面で 声でアクション → 話しかけるタイミング → お話ししたあとすぐ（マイクボタンなし） → 完了

エモパーヘルスケアを利用するかどうかを設定する

エモパー設定画面で エモパーヘルスケア → エモパーヘルスケア

・エモパーヘルスケア をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・はじめて起動したときは、初期設定画面が表示されます。画面に従って操作してください。
・目標の設定画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

（からだメイト）で体重や歩数を確認する

エモパー設定画面で エモパーヘルスケア → 体重・歩数のグラフ → 画面に従って操作

・エモパーメモを使用すると音声でデータを記録できます。詳しくは、「エモパーに予定を記憶させる（エモパーメモ）」を参照してください。
・エモパーヘルスケア が有効のときに確認できます。

（からだメイト）で体重を手入力したときにお話しするかどうかを設定する

エモパー設定画面で エモパーヘルスケア → 手入力した体重のお話し

・手入力した体重のお話し をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・エモパーヘルスケア が有効のときに設定できます。

エモパーヘルスケアの目標を設定する

エモパー設定画面で エモパーヘルスケア → 目標の設定 → 各項目を設定 → 完了

・エモパーヘルスケア が有効のときに設定できます。

エモパーへの体重の教えかたを確認する

エモパー設定画面で エモパーヘルスケア → 体重の教えかた

・エモパーヘルスケア が有効のときに確認できます。

エモパーヘルスケアと連携するタニタ体組成計を設定する

エモパー設定画面で エモパーヘルスケア → タニタ体組成計との連携 → 各項目を設定

・エモパーヘルスケア が有効のときに設定できます。

エモパーとAIoT機器を連携するかどうかを設定する

エモパー設定画面で AIoT機器との連携 → AIoT機器との連携 → 画面に従って操作

・AIoT機器との連携 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・あらかじめ、COCORO HOMEアプリをインストールし、COCORO MEMBERSにログインしておいてください。

エモパーと連携しているAIoT機器を登録／確認する

エモパー設定画面で AIoT機器との連携 → 機器の登録・確認 → 画面に従って操作

・あらかじめ、COCORO HOMEアプリをインストールし、COCORO MEMBERSにログインしておいてください。

エモパーと連携しているAIoT機器の操作方法を確認する

エモパー設定画面で AIoT機器との連携 → 機器の操作について

エモパーと連携できるAIoT機器を確認する

エモパー設定画面で AIoT機器との連携 → 対応機器について → 画面に従って操作

ホーム画面にエモパーのウィジェットを追加する

エモパー設定画面で ホームにエモパーを貼り付け → ウィジェットを貼る → 追加するウィジェットの種類をタップ → ホーム画面に追加 ／ 追加で貼る

・ウィジェットについて詳しくは、「ウィジェットを追加する」を参照してください。

エモパーのウィジェットの文字色を変更する

エモパー設定画面で ホームにエモパーを貼り付け → 文字色 → 自動 ／ 黒 ／ 白

エモパーのウィジェットの背景色を変更するかどうかを設定する

エモパー設定画面で ホームにエモパーを貼り付け → 背景色を設定する

・背景色を設定する をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

エモパーへの話しかけ方やタイミングなどを確認する

エモパー設定画面で エモパーへの話しかけ方 → 画面に従って操作

エモパーの簡単な説明や、使い方のデモを確認する

エモパー設定画面で おすすめ機能の紹介 → 画面に従って操作

エモパーの使い方を確認する

エモパー設定画面で エモパー使い方ガイド → 画面に従って操作

よくある質問を確認する（FAQ）

エモパー設定画面で よくある質問（FAQ） → 画面に従って操作

1日1回、専用のサーバーに自動でバックアップするかどうかを設定する

エモパー設定画面で エモパーの記憶 → 「COCORO ID（推奨）」下部の 自動バックアップ

・自動バックアップ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・あらかじめ、COCORO MEMBERSにログインしておいてください。

専用のサーバーに手動でバックアップする

エモパー設定画面で エモパーの記憶 → 「COCORO ID（推奨）」下部の いますぐバックアップする → OK

・あらかじめ、COCORO MEMBERSにログインしておいてください。
・バックアップ日時は、 いますぐバックアップする の下部に表示されます。

1日1回、Google ドライブに自動でバックアップするかどうかを設定する

エモパー設定画面で エモパーの記憶 → 「Google ドライブ」下部の 自動バックアップ

・自動バックアップ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。
・バックアップ時は をタップして、アカウントを選択してください。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

Google ドライブに手動でバックアップする

エモパー設定画面で エモパーの記憶 → 「Google ドライブ」下部の いますぐバックアップする → OK

・あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。
・バックアップ時は をタップして、アカウントを選択してください。
・バックアップ日時は、 いますぐバックアップする の下部に表示されます。

Google ドライブのバックアップアカウントを設定する

エモパー設定画面で エモパーの記憶 → 「Google ドライブ」下部の「いますぐバックアップする」の → アカウントをタップ → OK

・アカウントを追加するときは アカウントを追加 → OK と操作し、画面に従って操作してください。
・あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

エモパーが記憶したデータを専用のサーバー／Google ドライブ／SDカードから読み込む

エモパー設定画面で エモパーの記憶 → 記憶を復元する → COCORO IDから復元する ／ Google ドライブから復元する ／ SDカードから復元する → 次へ → 画面に従って操作

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

エモパーが記憶したデータを削除する

エモパー設定画面で エモパーの記憶 → 記憶を初期化する → バックアップしました ／ 初期化する → お別れする → ありがとう

・バックアップデータも削除するときは、 COCORO IDでのバックアップをサーバーからも削除する をタップします。

エモパーのバージョンを確認する

エモパー設定画面で 注意事項

・エモパーのバージョンは、「エモパーバージョン」の下部に表示されます。

AIoT機器接続ファームウェアバージョンを確認する

エモパー設定画面で 注意事項

・AIoT機器接続ファームウェアバージョンは、「AIoT機器接続ファームウェアバージョン」の下部に表示されます。

利用規約／プライバシーポリシーを確認する

エモパー設定画面で 注意事項 → 利用規約・プライバシーポリシー

サーバーで収集した情報を提供するかどうかを設定する

エモパー設定画面で 注意事項 → サーバーで収集した情報 → 第三者提供をオプトアウト

・第三者提供をオプトアウト をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

コンテンツの提供元を確認する

エモパー設定画面で 注意事項 → コンテンツの提供元について

利用中の音声合成エンジンを確認する

エモパー設定画面で 注意事項 → 利用中の音声合成エンジン

利用中の音声認識エンジンを確認する

エモパー設定画面で 注意事項 → 利用中の音声認識エンジン

スポット情報の更新状況を確認する

エモパー設定画面で 注意事項

・スポット情報の更新状況は、「利用中のスポット情報」の下部に表示されます。

ロボクルを利用する

本機の電源が入っているとき、ロボクルで充電すると、ディスプレイ点灯時や充電開始、着信、アラームなどに連動してロボクルが回転します。また、エモパーが有効になっているときは、回転と同時に音声でもお知らせしてくれます。

ロボクルのファームウエア更新について

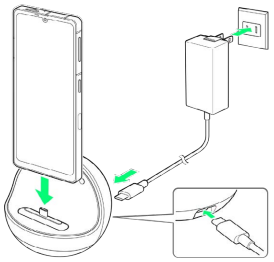
ロボクルはファームウエア更新に対応しています。ファームウエア更新が必要な場合、本機とロボクルを接続した際に「ロボクルの更新」のメッセージが表示されます。画面に従ってファームウエア更新を行ってください。
・ファームウエア更新を行うには、次の条件を満たす必要があります。
・ロボクルがACアダプタに接続されていること
・本機がロボクルに取り付けられていること
・本機がネットワークに接続できる状態であること
・本機の電池残量が30%以上あること
・ファームウエア更新中に本機の電池残量が不足したり、本機・ACアダプタをロボクルから取り外したりすると更新が中断します。ファームウエア更新が中断した場合、ロボクルが使用できなくなります。必要な条件を満たした上で、再度本機をロボクルに接続し、ファームウエア更新を完了してください。
・本機をロボクルに取り付けたとき、ファームウエア更新有無確認のため、1週間に1回本機で通信を行います。また、ファームウエア更新する場合も通信を行います。通信を行った際には、通信料がかかります。

ロボクルを利用する前に

ロボクルを利用するには、あらかじめ、ロボクルに機能の利用を許可させる必要があります。

1

本機の電源を入れ、本機をロボクルで充電する



2

ロボクルに本機を置いたまま、画面ロックを解除

ロボクルについての画面が表示されます。

3

次へ



4

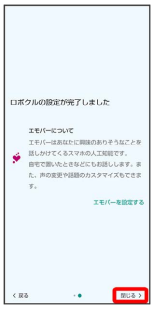
アプリの使用時のみ ／ 今回のみ



・利用する機能が複数ある場合、以降も同様に操作してください。

5

閉じる



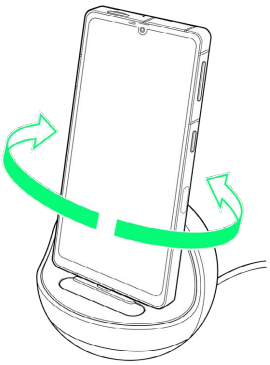
ロボクルの設定が完了します。

・エモパーの設定を行う場合は、 エモパーを設定する をタップし、画面に従って操作してください。

ロボクルを設定する

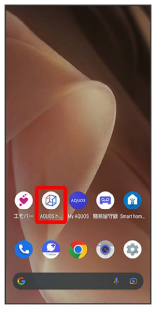
ロボクルで充電中に、ロボクルを回転させるかどうかを設定します。

・有効にすると、本機の電源が入っているとき、ロボクルで充電すると、ディスプレイ点灯時や充電開始、着信、アラームなどに連動してロボクルが回転します。



1

ホーム画面で （AQUOSトリック）



AQUOSトリック画面が表示されます。

2

ロボクル設定



ロボクル設定画面が表示されます。

3

ロボクルの動作



設定が完了します。

・ロボクルの動作 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ロボクルについて確認する

ロボクル設定画面で ロボクルの詳しい情報はこちら

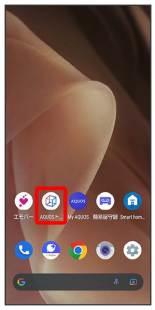
スクリーンショットを撮る（Clip Now）

画面の隅から中心に向かってドラッグして、スクリーンショットを撮ることができます。

Clip Nowを有効にする

1

ホーム画面で （AQUOSトリック）



AQUOSトリック画面が表示されます。

2

Clip Now



Clip Now画面が表示されます。

3

Clip Now （ 表示）



Clip Nowが有効になります。

・Clip Now をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

Clip Nowの操作方法を確認する

Clip Now画面で 使い方ガイド

スクリーンショットを撮る

スクリーンショットを撮り、ファイルとして保存します。

・画面によっては、撮れないことがあります。
・撮ったスクリーンショットは、（フォト）などから確認することができます。

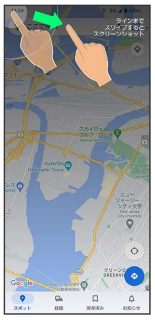
1

画面の左上（右上）の角に触れる



2

ラインまでドラッグ



スクリーンショットが保存されます。

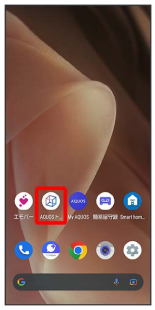
自動で画面をスクロールする（スクロールオート）

自動で上下に画面をスクロールさせることができます。

スクロールオートを有効にする

1

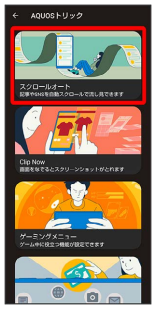
ホーム画面で （AQUOSトリック）



AQUOSトリック画面が表示されます。

2

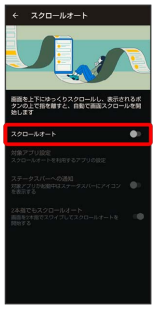
スクロールオート



スクロールオート画面が表示されます。

3

スクロールオート （ 表示）



スクロールオートが有効になります。

・スクロールオート をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

スクロールオート有効時の操作

スクロールオートを利用するアプリを設定する

スクロールオート画面で 対象アプリ設定 アプリ名をタップ

・アプリ名をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

利用対象のアプリを起動中に、ステータスバーにアイコンを表示するかどうかを設定する

スクロールオート画面で ステータスバーへの通知

・ステータスバーへの通知 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

2本指でフリックしてスクロールオートを利用するかどうかを設定する

スクロールオート画面で 2本指でもスクロールオート

・2本指でもスクロールオート をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

スクロールオートを利用する

利用するアプリによっては、正しく動作しないことがあります。

1

画面を下から上にゆっくりとドラッグ



が表示されます。

・上から下にドラッグしたときは、 が表示されます。

2

に指を合わせて離す



自動で画面がスクロールします。

・2本指でもスクロールオート を有効にしているときは、2本の指で画面を上から下または下から上にドラッグしてもスクロールを開始できます。
・ドラッグを開始する位置によっては、画面がスクロールしないことがあります。
・画面をタップしたり、5分経過したりするとスクロールは停止します。

スクロールオートについて

フリックしたり、すばやくドラッグしたときは、スクロールオートは利用できません。
スクロールオートは上下方向にのみ対応しています。

スクロールオート利用時の操作

スクロールのスピードを変更する

スクロール中に ＋ ／ －

スクロールを一時停止する

スクロール中に

・一時停止中に をタップすると、スクロールが再開します。

スクロール中にスクロールオート画面を表示する

スクロール中に

ゲーミングメニューを利用する

ゲームをプレイ中に画面の録画や攻略サイトの検索ができたり、ゲーム中の画面などの設定を行ったりできます。

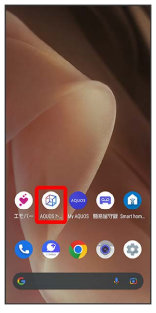
ゲーミングメニューの設定をする

ゲーム中の画質や通知の設定などが行えます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ゲーム個別設定	ゲーミングメニューを適用したアプリに対して、ゲーム中に通知や着信をブロックするかどうかなどを設定します。
ゲーム画質	ゲームに最適な画質にするかどうかを設定します。
パフォーマンス	ゲーミングメニューを適用したゲームの表示解像度について設定します。
メニューを表示	ゲームの起動中、ゲーミングメニューのフローティングアイコンを表示するかどうかを設定します。
使い方ガイド	ゲーミングメニューの使い方を確認できます。
検索設定	ゲーミングメニューからウェブサイトやYouTube内などを検索するときの検索文字列などを設定します。
インテリジェントチャージ	本機や周囲の温度に合わせて賢く自動的に充電方法を変更し、長く快適に使用できます。詳しくは、「バッテリーの設定」を参照してください。
登録ゲーム設定	ゲーミングメニューを適用するアプリを設定します。
インストール時に通知	アプリをインストールしたときに 登録ゲーム設定 を起動する通知を表示するかどうかを設定します。
よくあるご質問	シャープのウェブサイトでよくあるご質問を確認できます。
Elite Gaming	Elite Gamingについて確認できます。

1

ホーム画面で （AQUOSトリック）



AQUOSトリック画面が表示されます。

2

ゲーミングメニュー



ゲーミングメニュー設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

ゲーミングメニュー設定利用時の操作

ゲーミングメニューを適用するアプリを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で 登録ゲーム設定 アプリ名をタップ

・アプリ名をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・ゲーミングメニューを適用したアプリは、「ゲーム個別設定」下部に表示されます。

ジェスチャーナビゲーションの「戻る」動作や明るさの自動調節、Clip Nowなどを無効にするかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で「ゲーム個別設定」下部のアプリアイコンをタップ 「動作ブロック」の ／

・あらかじめ、 登録ゲーム設定 でゲーミングメニューを適用するアプリを設定しておいてください。
・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・ 動作ブロック ブロックしたい機能をタップすると対象項目の有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ゲーム中に通知をブロックするかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で「ゲーム個別設定」下部のアプリアイコンをタップ ゲーム起動中の通知をブロック

・あらかじめ、 登録ゲーム設定 でゲーミングメニューを適用するアプリを設定しておいてください。
・ ゲーム起動中の通知をブロック をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ゲーム中に着信をブロックするかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で「ゲーム個別設定」下部のアプリアイコンをタップ ゲーム起動中の電話着信をブロック

・あらかじめ、 登録ゲーム設定 でゲーミングメニューを適用するアプリを設定しておいてください。
・ ゲーム起動中の電話着信をブロック をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

上下左右の画面端に操作を受け付けない領域を設定するかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で「ゲーム個別設定」下部のアプリアイコンをタップ エッジコントロール

・あらかじめ、 登録ゲーム設定 でゲーミングメニューを適用するアプリを設定しておいてください。
・ エッジコントロール をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ゲーム中の画面をなめらかに表示させるかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で「ゲーム個別設定」下部のアプリアイコンをタップ なめらかハイスピード表示

・あらかじめ、 登録ゲーム設定 でゲーミングメニューを適用するアプリを設定しておいてください。
・ なめらかハイスピード表示 をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・なめらかハイスピードについて詳しくは「なめらかハイスピード表示の設定」を参照してください。

ゲームに最適な画質にするかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で ゲーム画質

・ ゲーム画質 をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ゲーミングメニューを適用したゲームの表示解像度について設定する

ゲーミングメニュー設定画面で パフォーマンス 高精細表示を優先する ／ 軽快動作を優先する 適用（ゲームを終了する）

・設定を適用すると、起動中のゲームが自動的に終了する場合があります。

ゲームの起動中、ゲーミングメニューのフローティングアイコンを表示するかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で メニューを表示

・ メニューを表示 をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ゲーミングメニューの使い方を確認する

ゲーミングメニュー設定画面で 使い方ガイド 画面に従って操作

ゲーミングメニューからウェブサイトやYouTube内などを検索するときの検索文字列を設定する

ゲーミングメニュー設定画面で 検索設定 ➔ キーワード設定欄をタップ ➔ 検索文字列を入力 ➔

・「ゲーム名　キーワード」で検索します。

ゲーミングメニュー画面で や をタップしたときに を表示させるかどうかを設定する

をタップすると、ゲーム中の画面とウェブサイトやYouTubeの切り替えを簡単に行うことができます。

ゲーミングメニュー設定画面で 検索設定 ➔ 表示する ／ 表示しない

アプリをインストールしたときに「登録ゲーム設定」を起動する通知を表示するかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で インストール時に通知

・インストール時に通知 をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

シャープのウェブサイトでよくあるご質問を確認する

ゲーミングメニュー設定画面で よくあるご質問

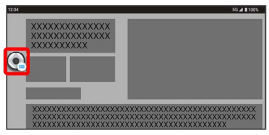
Elite Gamingについて確認する

ゲーミングメニュー設定画面で Elite Gaming

ゲーミングメニューを開く

1

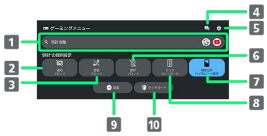
対象アプリを起動中に、ゲームアプリのフローティングアイコンをタップ



ゲーミングメニューが表示されます。

・バブル機能が無効の場合は、ゲーミングメニューを適用したゲームを起動中でもフローティングアイコンは表示されません。 アプリにバブルの表示を許可 を有効に設定してください。詳しくは「通知」を参照してください。

ゲーミングメニュー画面の見かた



1 検索設定 で設定したキーワードでウェブサイトやYouTube内などを検索

2 通知ブロックの有効／無効を切り替え

3 着信ブロックの有効／無効を切り替え

4 起動しているアプリに関する不具合情報を検索
シャープのウェブサイトに接続し、「よくあるご質問」内を「（ゲーム名）＋不具合」のキーワードで検索します。

5 ゲーミングメニュー設定画面を起動

6 動作ブロックの有効／無効を切り替え

7 なめらかハイスピード表示の有効／無効を切り替え

8 エッジコントロールの有効／無効を切り替え
操作を受け付けない領域を変更することもできます。

9 ゲーム中の画面を録画

10 タッチガードを起動

My SoftBankを利用する

ご利用料金やご契約内容の確認・変更のお手続きができます。
ご利用時はWi-Fiを無効に設定していただくと自動でログインできます。

My SoftBankを利用する

1

ホーム画面で （My SoftBank）



My SoftBankのウェブサイトへアクセスします。

緊急速報メールを利用する

緊急速報メールについて

気象庁が配信する緊急地震速報・津波警報および特別警報、国や地方公共団体からの災害・避難情報などを本機で受信して、メッセージと警告音およびバイブレータでお知らせします。

・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
※VoLTEを利用した音声通話中は、受信することができます。
・常に最大音量で通知音を鳴らす を無効にすると、マナーモード設定中は警告音は鳴動しません。
・緊急速報メールは、お買い上げ時、有効になっています（無効にすることもできます）。
・緊急速報メールが有効になっているときは、待受時間が短くなることがあります。

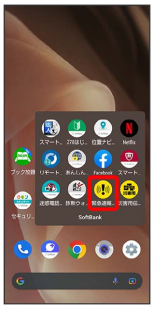
緊急速報メール利用時のご注意

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

ホーム画面で （SoftBankフォルダー） （緊急速報メール）



緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ



緊急速報メールが表示されます。

緊急速報メール利用時の操作

緊急速報メールをすべて削除する

ホーム画面で （SoftBankフォルダー） （緊急速報メール） すべて削除 削除

緊急速報メールを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 通知 緊急速報メール 緊急速報メールの許可

・緊急速報メールの許可 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

受信時にバイブレータでお知らせするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 通知 緊急速報メール バイブレーション

・バイブレーション をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

・常に最大音量で通知音を鳴らす が無効のときに設定できます。

メッセージ受信の再通知を設定する

ホーム画面で （設定） 通知 緊急速報メール メッセージ受信を再通知する 項目をタップ

緊急速報メール受信時の警告音を常に最大音量で鳴動させるか、アラームの音量に従うかを設定する

ホーム画面で （設定） 通知 緊急速報メール 常に最大音量で通知音を鳴らす

・常に最大音量で通知音を鳴らす をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

・常に最大音量で通知音を鳴らす を有効にすると、マナーモード設定中でも警告音が最大音量で鳴動します。また、バイブレーション が常に有効になり、無効にすることはできません。

・常に最大音量で通知音を鳴らす を無効にすると、マナーモード設定中は警告音は鳴動しません。マナーモードを解除しているときは「アラームの音量」で設定した音量で警告音が鳴動します。

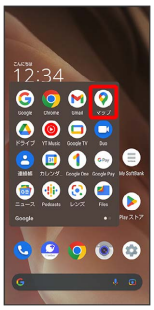
Google マップ™を利用する

Google マップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。交通状況を表示したり、航空写真で景観を確認したりすることもできます。Google マップのすべての機能を利用するときは、あらかじめ、「位置情報」を有効に設定しておいてください。

指定した場所の地図を表示する

1

ホーム画面で （Google） （マップ）



マップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

検索バーの入力欄をタップ



3

住所や都市、施設名などを入力 選択候補から住所や都市、施設名などをタップ



指定した場所の地図が表示されます。

Google マップ利用時の操作

現在地の地図を表示する

マップ画面で ○

Google アプリの位置情報の利用を許可するかどうかを設定する

マップ画面で 設定 Google の位置情報設定 画面に従って操作

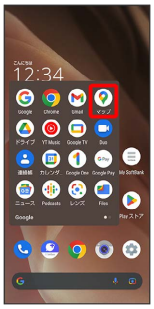
交通状況や航空写真などを表示する

マップ画面で 表示する情報をタップ

目的地までの経路を調べる

1

ホーム画面で （Google） （マップ）



マップ画面が表示されます。

2



3

／ ／



4

目的地入力欄をタップ 目的地を入力



目的地までの経路の候補が表示されます。

音声操作を利用する

スマートフォンに話しかけることで、いろいろな操作を行うことができます。
あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

音声操作の設定をする

1

ホーム画面で （アシスタント）



2

使ってみる



3

次へ



4

スキップ



・Voice Matchを使うと、ホーム画面で（アシスタント）と操作する代わりに、画面点灯時に本機に「OK Google」と話しかけることで、音声操作が利用できます。Voice Matchを使いたい場合は、 次へ をタップしたあと、画面に従って操作してください。

5

次へ



Google アシスタント機能がONに設定されます。

音声操作を利用する

1

調べたいことを話しかけて、インターネット検索ができます。

・ホーム画面で（アシスタント）➡「ソフトバンク、オンラインマニュアル」と話しかける
・ホーム画面で（アシスタント）➡「一番近くのコンビニ」と話しかける
・ホーム画面で（アシスタント）➡「明日の天気」と話しかける

2

電話帳に登録している相手や、指定の電話番号に電話をかけることができます。

・ホーム画面で（アシスタント）➡「木村さんに電話」と話しかける
・ホーム画面で（アシスタント）➡「090XXXXXXXXに電話」と話しかける

3

電話帳に登録している相手にメールを送信することができます。

・ホーム画面で（アシスタント）➡「田中さんにメール、本文、30分遅刻します」と話しかける
・ホーム画面で（アシスタント）➡「佐藤さんにメール、件名、明日の予定、本文、早めに行きます」と話しかける

4

時間の指定や、曜日と時刻を指定してアラームを設定することができます。音声操作によるアラームの設定は、24時間以内を指定してください。

・ホーム画面で（アシスタント）➡「アラーム設定、5分後」と話しかける
・ホーム画面で（アシスタント）➡「アラーム設定、土曜日、午前7時」と話しかける

5

インストールしているアプリを起動することができます。

・ホーム画面で（アシスタント）➡「マップを起動」と話しかける
・ホーム画面で（アシスタント）➡「YouTubeを起動」と話しかける

指紋認証機能を利用する

指紋認証機能について

指紋認証は、指紋センサーに指を当てて行う認証機能です。
この機能を利用して、画面ロックを解除することができます。

指紋認証機能利用時のご注意

指紋認証機能利用時は、次の点にご注意ください。
・指紋認証は、指紋の特徴情報を利用して認証を行います。指紋の特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認証を利用できないことがあります。
・認証性能（指紋センサーに正しく指を当てた際に指紋が認証される性能）はお客様の使用状況により異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を洗う、手を拭く、認証する指を変える、指の登録範囲を広くするなど、お客様の指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。
　・お風呂上がりなどで指がふやけている
　・指が水や汗などで濡れている
　・指が乾燥している
　・指に脂（ハンドクリームなど）が付着している
　・指が泥や油で汚れている
　・手荒れや、指に損傷（切傷やただれなど）がある
　・指の表面が磨耗して指紋が薄い
　・太ったりやせたりして指紋が変化した
　・登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる
・指紋認証技術は、完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では、本機を第三者に使用されたこと、または使用できなかったことによって生じる損害に関しては、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

指紋を登録する

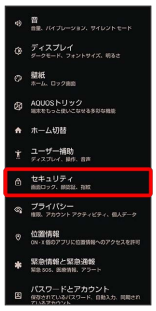
1

ホーム画面で　（設定）



2

セキュリティ



セキュリティ画面が表示されます。

3

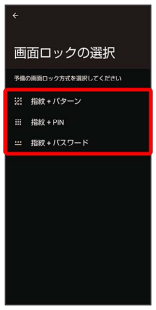
指紋



指紋設定画面が表示されます。

4

画面に従って画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定



・指紋認証ができないときの予備の画面ロック解除方法になります。
・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作を行います。
・画面ロック解除方法の設定について詳しくは、「パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する」、「ロックNo.（PIN）で画面ロックを解除するように設定する」、「パスワードで画面ロックを解除するように設定する」を参照してください。

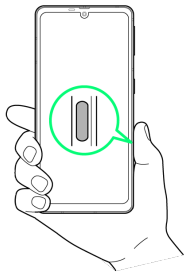
5

同意する



6

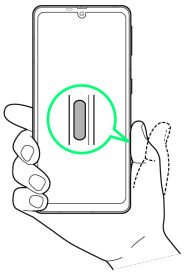
指紋センサーに指を当てる



・次へ をタップしても手順 7 に進みます。

7

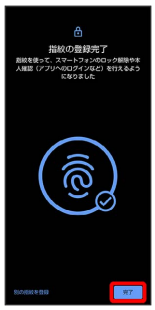
指紋センサーに指を当て、本機が振動したら離す



・指を少しずつずらしながら、センサーに指を当てます。
・指紋の登録完了画面が表示されるまで繰り返してください。
・すでに登録している指があるときは、別の指で行ってください。

8

完了



指紋の登録が完了します。

・続けて別の指紋を登録するときは、 別の指紋を登録 をタップします。

指紋の登録について

登録可能な指紋の件数について

5件登録できます。

予備の画面ロック解除方法について

予備で設定した画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードはお忘れにならないようご注意ください。

指紋登録時の操作

登録した指紋を確認する

指紋設定画面で登録した指を指紋センサーに当てる

登録した指紋がハイライトで表示されます。

登録した指紋の名前を設定／変更する

指紋設定画面で登録した指紋をタップ → 名前を入力 → OK

指紋を削除する

指紋設定画面で登録した指紋の 削除

こんなときは

Q. 指紋の登録が失敗する

A. 指を少し強めに押し当ててください。また、指を変えることで、認証性能が改善されることがあります。

指紋センサー利用時のご注意

指紋センサー利用時は、次の点にご注意ください。

・ぶつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障および破損の原因となることがあります。また、指紋センサー表面を引っかいたり、ボールペンやピンなどの先の尖ったものでつついたりしないでください。

・指紋センサー表面にシールなどを貼ったり、インクなどで塗りつぶしたりしないでください。

・指紋センサーにほこりや皮脂などの汚れなどが付着すると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。指紋センサー表面は時々清掃してください。

・指を当てる時間が短すぎたり長すぎたりすると、正常に認識できないことがあります。できるだけ指紋の渦の中心が指紋センサーの中央に触れるようにまっすぐに当ててください。

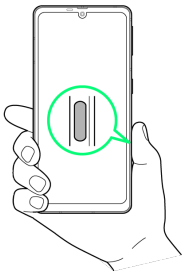
・指紋センサーに指を触れたまま指紋の登録や認証を開始すると、起動できない場合があります。指を離し、再度操作してください。

・指紋を登録または認証する際は、指紋センサーをしっかりと押してください。

指紋認証を行う

1

指紋認証を行う画面で、指紋センサーに指を当てる



指紋が認証されます。

・画面消灯（画面ロック）中でも指紋センサーに指を当てると画面ロックを解除できます。詳しくは、「ディスプレイ設定」を参照してください。

こんなときは

Q. 指紋が認証されない

A. 指を指紋センサーから離して、再度操作してください。
また、ロック画面を上にフリックして、指紋登録時に設定した予備の画面ロック解除方法で画面ロックを解除することができます。

Duoを利用する

Duo利用者とビデオ通話を行うことができます。

利用方法を確認する

Duo画面で ⋮ ヘルプとフィードバック

ビデオ通話をかける

1

ホーム画面で （Google） （Duo）

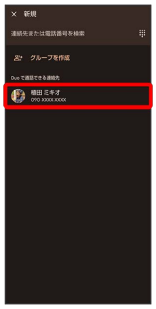


Duo画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

新規 相手をタップ



3

発信



ビデオ通話がかかります。相手がビデオ通話を受けると、通話ができます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4

通話を終了するときは、

通話が終了します。

ビデオ通話を受ける

1

ビデオ通話がかかってきたら、 を上にフリック



通話ができます。

・ を下にフリックすると、着信を拒否できます。

2

通話を終了するときは、

通話が終了します。

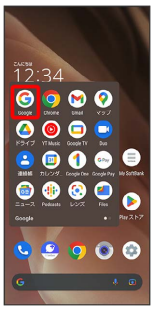
Google 検索を利用する

Google 検索を利用して、インターネット上の情報などを検索できます。

検索を行う

1

ホーム画面で （Google） （Google）

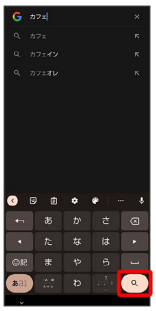


検索画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

検索バーの入力欄をタップ 検索文字列を入力



検索結果画面が表示されます。

3

確認する情報をタップ

情報が表示されます。

電卓を利用する

電卓で計算する

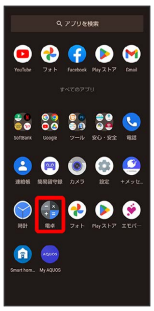
1

ホーム画面を上にフリック



2

（電卓）



3

計算する



計算結果が表示されます。

・計算結果欄をロングタッチ コピー と操作すると、計算結果をコピーできます。

電卓利用時のご注意

電卓がバックグラウンドで動作している場合、計算結果や履歴情報が削除されることがあります。

ライトを点灯する

ライトを点灯する

1

ステータスバーを下にフリック



2

ライト



ライトが点灯します。

カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

カレンダーに予定を登録する

1

ホーム画面で （Google） （カレンダー）



カレンダー画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

予定



予定登録画面が表示されます。

3

タイトル／開始日時／終了日時などを入力 保存



予定が登録されます。

予定を確認する

1

ホーム画面で （Google） （カレンダー）



カレンダー画面が表示されます。

2

日時を表示 予定をタップ



予定詳細画面が表示されます。

カレンダー表示時の操作

予定を編集する

予定詳細画面で 各項目を編集 保存

予定を削除する

予定詳細画面で 削除 削除

今日のカレンダーを表示する

カレンダー画面で

カレンダー画面の表示を変更する

カレンダー画面で スケジュール / 日 / 3日間 / 週 / 月

次／前の日／週／月を表示する（日／3日間／週／月表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

月表示から日を選択して確認する（スケジュール／日／3日間／週表示時）

カレンダー画面で、月部分をタップ 表示させたい日をタップ

カレンダーを更新する

1

ホーム画面で （Google） （カレンダー）



カレンダー画面が表示されます。

2

更新



カレンダーが更新されます。

時計／アラームを利用する

アラームや世界時計、タイマー、ストップウォッチ、おやすみ時間を利用できます。

アラームを設定する

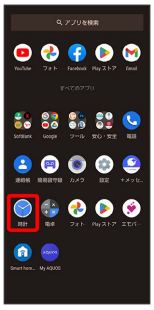
1

ホーム画面を上にフリック



2

（時計）



3

アラーム



アラーム画面が表示されます。

4



5

時刻を指定



6

OK



アラームが設定されます。

アラーム通知時の動作

アラーム設定時刻になると、アラーム通知の画面が表示され、アラームやバイブレータでお知らせします。

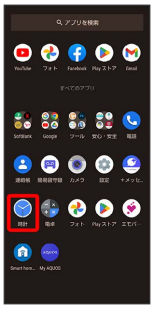
アラームの動作を設定する

アラーム画面で ⋮ → 設定 → 各項目を設定

アラームの設定を変更する

1

ホーム画面を上にフリック ➡ （時計）



2

アラーム



アラーム画面が表示されます。

3

編集するアラームの ⌄



4

アラームの設定内容を変更 ➡ ⌃



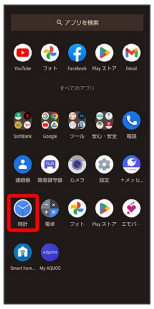
アラームの設定変更が完了します。

・削除 をタップすると、アラームを削除することができます。

スヌーズの長さを変更する

1

ホーム画面を上にフリック ➡ （時計）



2

アラーム



3

⋮ ➡ 設定



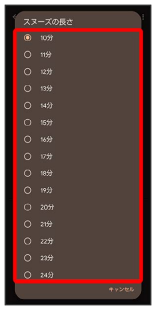
4

スヌーズの長さ



5

時間を選択

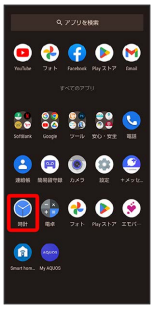


スヌーズの長さの変更が完了します。

アラームの音量を変更する

1

ホーム画面を上にフリック ➔ （時計）



2

アラーム



3

⋮ ➔ 設定



4

「アラームの音量」の ● を左右にドラッグ



アラームの音量の変更が完了します。

アラームを止める

1

アラーム通知の画面で ⏰ を ストップ へドラッグ



アラームが止まります。

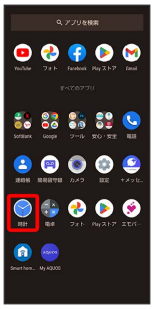
・スヌーズ（一定時間後再度動作させる）を利用するときは、 スヌーズ にドラッグします。

・画面ロックを解除しているときは、アラーム通知の スヌーズ ／ ストップ をタップします。

アラームを取り消す

1

ホーム画面を上にフリック （時計）



2

アラーム



アラーム画面が表示されます。

3

取り消したいアラームの （ 表示）

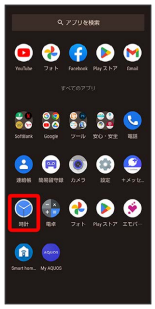


アラームが取り消されます。

世界時計を利用する

1

ホーム画面を上にフリック （時計）



2

時計



世界時計画面が表示されます。

3



都市の検索画面が表示されます。

4

追加する都市を入力 → 都市をタップ



指定した都市の時計が追加されます。

世界時計利用時の操作

都市の並び順を変更する

世界時計画面で移動したい都市をロングタッチ → 移動したい位置までドラッグ

追加した都市を削除する

世界時計画面で削除したい都市を左右にフリック

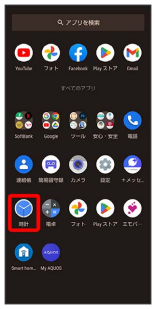
世界時計のはたらきを設定する

世界時計画面で ⋮ → 設定 → 各項目を設定

タイマーを利用する

1

ホーム画面を上にフリック → （時計）



2

タイマー



タイマー画面が表示されます。

3

時間を指定 → ●



タイマー動作画面が表示され、カウントダウンが始まります。

・設定時間が経過すると、タイマー音でお知らせします。タイマー音を止めるときは、■をタップします。
・画面ロックを解除しているときは、タイマー通知の ストップ をタップします。

タイマー利用時の操作

時間を1分追加する

タイマー動作画面で ＋1：00

タイマーを一時停止する

タイマー動作画面で ⏸

・再開するときは、▶ をタップします。
・リセット をタップすると、カウントダウンをリセットできます。

タイマーの名前を変更する

タイマー動作画面で ラベル ➡ 名前を入力 ➡ OK

複数のタイマーを設定する

タイマー動作画面で ＋ ➡ 時間を入力 ➡ ▶

・タイマー動作画面を上下にドラッグすると、タイマーを切り替えることができます。

タイマーを削除する

タイマー動作画面で 🗑

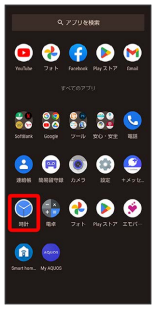
タイマーのはたらきを設定する

タイマー画面／タイマー動作画面で ⋮ ➡ 設定 ➡ 各項目を設定

ストップウォッチを利用する

1

ホーム画面を上にフリック ➡ 🕒（時計）



2

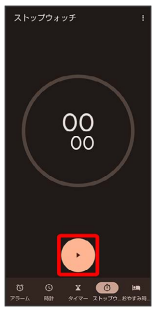
ストップウォッチ



ストップウォッチ画面が表示されます。

3

▶



計測が始まります。

4

⏸

計測時間が表示されます。

・このあと ▶ をタップすると、続けて計測することができます。

ストップウォッチ利用時の操作

ラップタイムを計測する

計測中に ⏱

計測結果をリセットする

計測中／計測終了後に

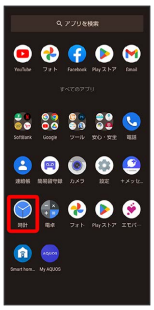
・ラップタイムもリセットされます。

おやすみ時間を利用する

毎日の起床時間と就寝時間を設定して睡眠スケジュールを管理したり、快適な睡眠をサポートする機能を設定したりできます。

1

ホーム画面を上にフリック （時計）



2

おやすみ時間



おやすみ時間画面が表示されます。

・以降は、画面に従って操作してください。

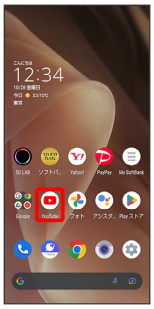
YouTubeを利用する

YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを見ることができます。本機から動画のアップロードを行うこともできます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

動画を見る

1

ホーム画面で （YouTube）

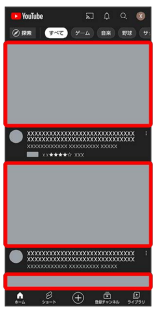


YouTube画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

動画をタップ



動画が再生されます。

・動画再生中に ▷ ／ ▯▯ をタップすると、再生／一時停止の操作が行えます。

音楽を聴く（YT Music）

公式アルバムやミュージックビデオなど幅広い音楽コンテンツが楽しめます。ここでは内部ストレージ／SDカードに保存されている音楽を再生する操作を例に説明します。
あらかじめ、Google アカウントでログインし、YT Music画面で ⓧ ➔ 設定 ➔ ライブラリとオフライン と操作して デバイスのファイルを表示 を有効にしておいてください。

音楽の再生について

ハイレゾ音源の再生について

本機は、ハイレゾオーディオの再生に対応しています。ハイレゾ音源を再生するには、ハイレゾに対応した市販のヘッドセットやスピーカーが必要です（イヤホンマイク端子からの出力に対応しています）。
また、本機はQualcomm® aptX™ HD audio、Qualcomm aptX Adaptive AudioおよびLDAC™に対応しています。

ファイル形式について

次のファイル形式に対応しています。
・3GPP、MPEG-4、ADTS raw AAC、MPEG-TS、FLAC、GSM、MIDI、RTTTL／RTX、iMelody、MP3、MKV、WAVE、OGG

音楽を再生する

1

ホーム画面で （Google） ➔ （YT Music）

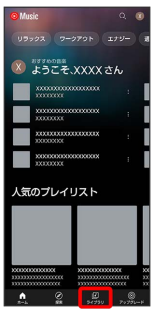


YT Music画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

ライブラリ



ライブラリ画面が表示されます。

3

アルバム ／ 曲 ／ アーティスト



4

デバイスのファイル



5

項目をタップ ➔ 再生 ／再生する曲をタップ



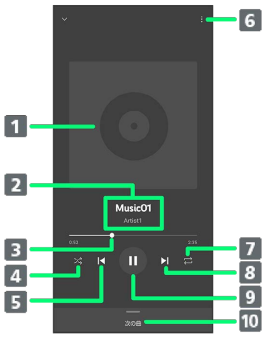
曲が再生されます。

・手順 3 で 曲 を選んだときは、項目をタップする必要はありません。

音楽再生画面を表示する

曲を再生中に画面下部の再生バーをタップ

音楽再生画面の見かた



1 曲のイメージ表示
2 曲名／アーティスト名
3 バーをドラッグして、再生位置を調節
4 シャッフル再生のON／OFFを切り替え
5 前の曲を再生／現在の曲を最初から再生
6 プレイリストへの追加、キューへの追加など
7 全曲リピート／1曲リピート／通常再生を切り替え
8 次の曲を再生
9 一時停止／再生
10 曲のリストを表示

プレイリストを作成する

1

ホーム画面で （Google） （YT Music）



YT Music画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

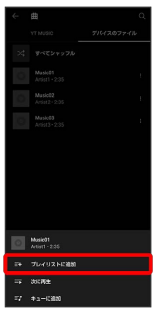
ライブラリ アルバム ／ 曲 ／ アーティスト



・アルバム ／ アーティスト を選んだときは、アルバム名／アーティスト名をタップする必要があります。

3

⋮ プレイリストに追加



4

新しいプレイリストの作成



5

タイトル欄をタップ → タイトルを入力 → 作成



プレイリストが作成されます。

再生中の曲をプレイリストに追加する

音楽再生画面で ⋮ → プレイリストに追加 → プレイリスト名をタップ

曲がプレイリストに追加されます。

NFC／おサイフケータイ®を利用する

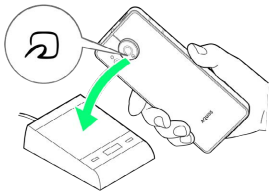
内蔵のICカードを利用して、ほかの機器と手軽にデータをやりとりしたり（NFC）、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりにしたり（おサイフケータイ®）することができます。

NFC／おサイフケータイ®利用時の警告

当社では、故障または修理の際、ICカード内のデータや設定内容の消失／変化などで生じるいかなる損害にも、一切の責任を負いかねます。

NFCについて

NFC（Near Field Communication）は、ISO（国際標準化機構）で規定された近接型無線通信方式で、タッチするだけでNFC対応機器とのデータ通信が行えます。



・対応サービスによっては、お申し込みや初期設定などの準備が必要です。詳しくは、NFC対応サービス提供者にお問い合わせください。

こんなときは

Q. 読み取りがうまくいかない

A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A. のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

NFC利用の準備を行う

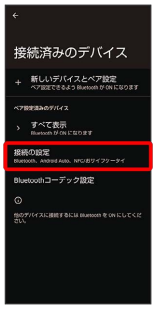
1

ホーム画面で （設定） 接続済みのデバイス



2

接続の設定



接続の設定画面が表示されます。

3

NFC／おサイフケータイ



NFC／おサイフケータイ®設定画面が表示されます。

4

NFC／おサイフケータイ （ 表示）



NFC／おサイフケータイ®の機能が有効になります。

NFC／おサイフケータイ®機能有効時の操作

画面消灯（画面ロック）中はNFC／おサイフケータイ®の機能を無効にする

NFC／おサイフケータイ®設定画面で 画面ロック中はロック （ 表示）

・画面ロック中はロック をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

おサイフケータイ®を利用するための決済サービスを設定する

NFC／おサイフケータイ®設定画面で 非接触型決済 デフォルトのお支払いアプリ 使用する決済サービスを選択

設定した決済サービスを使用するときの動作を設定する

NFC／おサイフケータイ®設定画面で 非接触型決済 デフォルトのアプリを使用 別の決済アプリが起動されている場合を除く ／ 常時

おサイフケータイ®利用の準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

・詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

ホーム画面を上にフリック ➡ （ツール） ➡ （おサイフケータイ）



おサイフケータイ®画面が表示されます。

2

画面に従って操作

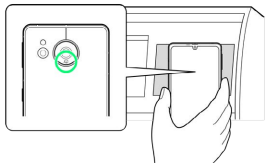
初期設定が完了します。

おサイフケータイ®を利用する

ICカード内のデータをリーダー／ライター（読み取り機）にかざして読み取りを行います。

1

本機の マーク付近をリーダー／ライターにかざす



読み取りが完了します。

・リーダー／ライターの音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

こんなときは

Q. おサイフケータイ®が利用できない

A. 電池残量が不足していませんか。このときは本機を充電してください。

A. 本機の電源を切り、SIMカードを取り外し正しく取り付けたあと、再度電源を入れてください。

Q. 読み取りがうまくいかない

A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A. のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

からだメイトを利用する

歩数や体重を記録できます。
歩数や体重の履歴をグラフで表示して、日別、月別で比較することもできます。

からだメイトの設定を開始する

1

ホーム画面を上にフリック ➡ （ツール） ➡ （からだメイト）



2

はい



3

各項目をタップ ➡ 各項目を設定／入力 ➡ 設定



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・お買い上げ時は、ユーザー情報に仮の数値が登録されています。ご利用の前に、ユーザー情報を正しく設定しておいてください。

4

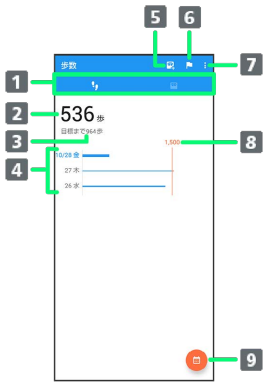
歩数計ON （ ☑ 表示） ➡ 画面端から左／右にフリック



歩数計が有効となり、からだメイト画面が表示されます。

・電源が入っている間は常に歩数がカウントされます。
・歩数計の表示は、1日に1度リセットされます。

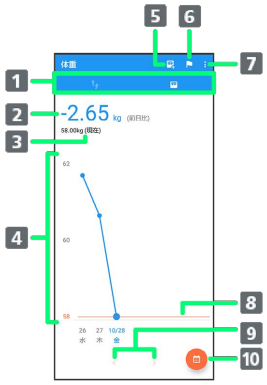
からだメイト画面（歩数表示）の見かた



1	歩数タブ／体重タブ[1]
2	今日の歩数
3	目標までの歩数
4	歩数履歴
5	今日の体重を登録
6	目標を設定
7	メニューを表示
8	目標の歩数
9	日表示／月表示を切り替え

1　画面を左右にフリックしても、表示を切り替えられます。

からだメイト画面（体重表示）の見かた



1 歩数タブ／体重タブ[1]
2 前回との差
3 現在の体重
4 履歴グラフ
5 今日の体重を登録
6 目標を設定
7 メニューを表示
8 目標の体重
9 前後のデータを表示
10 日表示／月表示を切り替え

1 画面を左右にフリックしても、表示を切り替えられます。

からだメイト利用時の操作

ユーザー情報を変更する

からだメイト画面で ⋮ → ユーザー情報 → 身長 ／ 体重 ／ 歩幅 → 各項目を変更 → 設定

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

歩数計を停止する

からだメイト画面で ⋮ → 歩数計設定 → 歩数計ON （☐ 表示）

目標を設定する

からだメイト画面で ⋮ → 目標設定 → 設定項目をタップ → 数値を設定／入力 → 設定

からだメイトの累積データをリセットする

からだメイト画面で ⋮ → データリセット → はい

歩数測定時のご注意

次のような場合は、歩数が正確に測定されないことがあります。
・本機が不規則に動く場合
本機を入れたかばんなどが、足や腰に当たって不規則な動きをしているとき
本機を腰やかばんなどからぶら下げているとき
・不規則な歩行をした場合
すり足のような歩きかたや、サンダル、げた、草履などを履いて不規則な歩行をしたとき
混雑した場所を歩くなど、歩行が乱れたとき
・上下運動や振動の多いところで使用した場合
立ったり座ったりしたとき
スポーツを行ったとき
階段や急斜面を上ったり下りたりしたとき
乗り物（自転車、自動車、電車、バスなど）に乗って、上下振動や横揺れしているとき
スピーカーから音が出ているとき
バイブレータが振動しているとき
・極端にゆっくり歩いた場合

データの管理

データの保存について..... 264
バックアップと復元..... 264
かんたんデータコピーを利用する..... 265
ほかの携帯電話からデータを取り込む..... 265
ダウンロードしたファイルを利用する..... 269
ドライブを利用する..... 270
パソコンとUSBで接続する..... 270
USBホスト機能を利用する..... 272

データの保存について

データの保存先について

本機では、データの保存先として、「内部ストレージ」と「SDカード」が利用できます。
お買い上げ時の保存先は基本的に「内部ストレージ」ですが、アプリによっては、データ作成時の保存先を変更できるものもあります。
おもなデータの保存先は次のとおりです。

データの種類	説明
電話帳、ブックマーク、カレンダー、メール	データ作成時、内部ストレージに保存されます。保存先の変更はできません。
写真、動画	データ作成時、内部ストレージに保存されます。

・SDカードの取り付け／取り外しなどについて詳しくは、「内部ストレージ／SDカードについて」を参照してください。

バックアップと復元

バックアップ／復元の方法について

バックアップ／復元の方法は次のとおりです。

方法	説明
各アプリからの操作	アプリによって、設定を変更できるものもあります。
データ引継	端末設定の「データ引継」を利用して、他の機器で保存したSDカードのデータを取り込むことができます。詳しくは、「Bluetooth®で電話帳データを取り込む（データ引継）」、「SDカードからデータを取り込む（データ引継）」を参照してください。
パソコンなどと接続	本機とパソコンなどを市販のUSB Type-Cケーブルで接続し、データをやりとりすることができます。詳しくは、「パソコンとUSBで接続する」を参照してください。

かんたんデータコピーを利用する

かんたんデータコピーを利用する

かんたんデータコピーについては、下記のソフトバンクのウェブサイトを参照してください。
https://www.softbank.jp/mobile/service/datamigration/

ほかの携帯電話からデータを取り込む

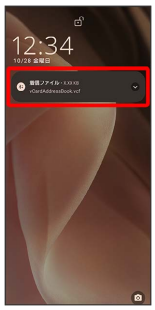
Bluetooth®機能やSDカードを利用して、ほかの携帯電話などからデータを取り込むことができます。

Bluetooth®でデータを受信する（例：電話帳）

相手からデータの受信要求があると、ロック画面に通知が表示されます。次の操作を行うと、受信することができます。
あらかじめ、Bluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

Bluetooth®共有通知をタップ



・ホーム画面では、ステータスバーに が表示されます。ステータスバーを下にフリックしてBluetooth®共有通知をタップしてください。

2

承諾



3

受信完了後、ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

4

Bluetooth®共有通知をタップ



5

読み込むデータをタップ



データが登録されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

Bluetooth®通信で受信したファイルを確認する

ホーム画面で （設定） 接続済みのデバイス 接続の設定 Bluetooth で受信したファイル ファイルをタップ 画面に従って操作

Bluetooth®で電話帳データを取り込む（データ引継）

Bluetooth®機能を利用して、ほかの携帯電話内の電話帳データを取り込むことができます。

・あらかじめ、Bluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

ホーム画面で （設定）



2

システム データ引継



データ引継画面が表示されます。

3

データ取り込み スマートフォン



4

画面に従って操作



電話帳データの取り込みが完了します。

データ取り込み時のご注意

内部ストレージの空き容量が少なくなっているときは取り込めません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

SDカードからデータを取り込む（データ引継）

ほかの機器でSDカードに保存したデータ（電話帳、スケジュール、ユーザー辞書、エモパー）を、本機に取り込むことができます。

・あらかじめ、バックアップデータを保存したSDカードを取り付けてください。詳しくは、「SDカードを取り付ける」を参照してください。
・保存した相手機器によっては、本機で電話帳データを正しく取り込めないことがあります。

1

ホーム画面で （設定）



2

システム → データ引継



データ引継画面が表示されます。

3

データ取り込み → 従来の携帯電話 → 取り込む



4

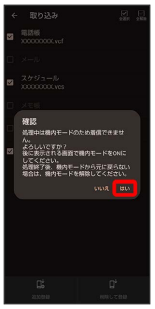
取り込む項目をタップ ➔ 取り込むファイルをタップ ➔ 追加登録 ／ 削除して登録



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5

はい



取り込みが開始されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

6

「機内モード」の ○ （ ● 表示） ➔ 完了



7

OK ➔ 「機内モード」の ● （ ○ 表示） ➔ 完了



8

完了

取り込みが完了します。

データ取り込み時のご注意

内部ストレージの空き容量が少なくなっているときは取り込めません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。ユーザー辞書を取り込む場合、内部ストレージに保存されているユーザー辞書のデータが削除されますのでご注意ください。

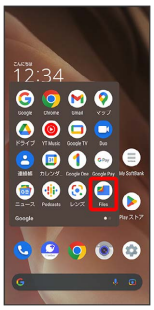
ダウンロードしたファイルを利用する

Chromeを利用してダウンロードしたファイルを管理することができます。

ダウンロードしたファイルを管理する

1

ホーム画面で （Google） （Files）



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

見る ダウンロード



ダウンロード画面が表示されます。

3

ファイルをタップ

ダウンロードしたファイルが表示されます。

Files利用時の操作

表示方法を切り替える

ダウンロード画面で （グリッド表示に切り替え）／（リスト表示に切り替え）

ファイルを削除する

ダウンロード画面で、ファイルをロングタッチ 件のファイルをゴミ箱に移動

・リスト表示でファイル名の右の ゴミ箱に移動 件のファイルをゴミ箱に移動 と操作しても、削除できます。

ファイルを共有する

ダウンロード画面で、ファイルをロングタッチ 共有方法をタップ 画面に従って操作

・リスト表示でファイル名の右の 共有 共有方法をタップしても、共有できます。以降は画面に従って操作してください。

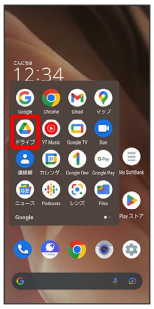
ドライブを利用する

Googleのオンラインストレージサービス「Google ドライブ」にファイルを保存したり、共有したりすることができます。
あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

ファイルを保存／共有する

1

ホーム画面で （Google） （ドライブ）



ドライブ画面が表示されます。

利用方法を確認する

ドライブ画面で ヘルプとフィードバック

パソコンとUSBで接続する

本機をパソコンなどと接続し、データを転送したり本機のデータをパソコンで利用したりすることができます。

コードの取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

USB接続について

本機では、次のモードを切り替えることで、パソコンとデータのやりとりを行ったり、パソコンなどと接続して充電することができます。

モード	説明
ファイル転送／Android Auto	本機のデータをパソコンとやりとりすることができます（MTPモード）。また、Android Auto™対応機器と接続する場合に使用します。
USB テザリング	本機をパソコンと接続してモデムとして利用することでインターネットに接続できます。
MIDI	本機をMIDI入力に使用します。
PTP	本機のデータをパソコンとやりとりすることができます。パソコンがMTPに対応していない場合、このモードを利用してください（PTPモード）。
充電	本機をパソコンと接続して充電のみ行うことができます。

本機の内部ストレージ／SDカード内のデータをパソコンとやりとりする（MTPモード）

市販のUSB Type-Cケーブルを使用して、パソコンと接続します。

・SDカードとデータをやりとりするときは、あらかじめ、SDカードを取り付けてください。詳しくは、「SDカードを取り付ける」を参照してください。

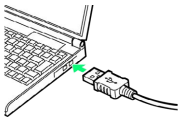
1

本機の外部接続端子に、USB Type-CケーブルのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

パソコンのUSB端子に、USB Type-CケーブルのUSBプラグを差し込む



3

ファイル転送／Android Auto



本機がポータブルデバイス（MTP）としてパソコンに認識され、ファイルをやりとりできるようになります。

・パソコンから内部ストレージを操作する場合は「内部共有ストレージ」、SDカードを操作する場合は「SDカード」を開いてください。
・ロック画面では、画面を下にフリックして、このデバイスをUSB で充電中 → このデバイスを USB で充電中 → ファイル転送／Android Auto と操作してください。
・使用後は、本機とパソコンからUSB Type-Cケーブルを取り外してください。

MTPモード利用時の操作

動画を別の形式に変換する

本機で撮影した1分以内の動画を転送するときに、多くのプレーヤーに対応した形式に変換できます。

ステータスバーを下にフリックして通知パネルを開く → USB ファイル転送モード ON → USB ファイル転送モード ON → 動画を AVC に変換 （ 表示）

・画質が低下することがあります。
・動画によっては変換できない場合があります。

MTPモードからほかのモードに切り替える

ステータスバーを下にフリックして通知パネルを開く → USB ファイル転送モード ON → USB ファイル転送モード ON → モードをタップ

USBホスト機能を利用する

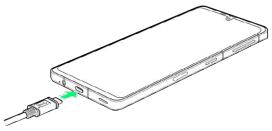
USB機器を接続する

本機にはUSBホスト機能が搭載されています。市販の周辺機器接続用USB Type-Cケーブルを外部接続端子に接続することで、市販のUSB機器を利用することができます。

・USBホスト機能を使用する前に本機を充電してください。

1

本機の外部接続端子に、周辺機器接続用USB Type-CケーブルのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

周辺機器接続用USB Type-CケーブルのUSB端子に、USB機器のUSBプラグを差し込む

接続が完了します。

USBドライブを取り外す

USBドライブを本機から取り外す前に、次の操作を行ってください。

ホーム画面で （設定） ストレージ このデバイス USBドライブ名 取り出し

・上記の操作を行わずにUSBドライブを取り外した場合、データが消失したりUSBドライブが故障する可能性があります。

USBホスト機能利用時のご注意

接続時のご注意

接続時は、次の点にご注意ください。

・すべてのUSB機器との接続を保証するものではありません。
・電池残量が少なくなったり、本機の温度が低下すると自動的に本機の電源が切れる場合があります。
・USBホスト機能の利用中はプロセッサの動作を一時的に制限するため、動作が遅くなる場合があります。

消費電力の大きいデバイスとの接続について

消費電力の大きいデバイス（ポータブルハードディスクドライブなど）を接続する際には、本機の動作状態、電池残量、周囲温度によっては自動的に本機の電源が切れる場合があります。セルフパワー対応（ACアダプタから電源供給）のUSBハブを使用してください。

Wi-Fi／Bluetooth®

Wi-Fiで接続する..... 274
Bluetooth®機能を利用する.....281
テザリング機能を利用する..... 285

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用することができます。

アクセスポイントを選択して接続する

1

ホーム画面で （設定）



2

ネットワークとインターネット



3

Wi-Fi



Wi-Fi画面が表示されます。

4

Wi-Fi の使用 （ 表示）



「Wi-Fi」が有効になります。

・このあと、アクセスポイントの検索が開始されます。検索が終わると、画面に利用できるアクセスポイントが表示されます。
・Wi-Fi の使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

5

アクセスポイントをタップ



6

パスワードを入力 接続



アクセスポイントに接続されます。

・パスワードは、ご家庭用のWi-Fiルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
・アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要なこともあります。

Wi-Fi利用時の操作

ホームネットワークなど高品質の保存済みネットワークが利用できるとき、自動的にWi-Fiを有効にするかどうかを設定する

Wi-Fi画面で Wi-Fi 設定 → Wi-Fi を自動的に ON にする

・Wi-Fi を自動的に ON にする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

パブリックネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

Wi-Fi画面で Wi-Fi 設定 → 利用可能なパブリック ネットワークを通知する

・利用可能なパブリック ネットワークを通知する をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

証明書をインストールする

Wi-Fi画面で Wi-Fi 設定 → 証明書をインストール → 画面に従って操作

Wi-Fiを使用したデータ使用量を確認する

Wi-Fi画面で Wi-Fi データ使用量

接続中のアクセスポイントの状況を確認する

Wi-Fi画面で、接続中のアクセスポイントをタップ

・接続状況、電波強度、周波数、セキュリティなどが表示されます。

Wi-Fiのパスワードを他の機器と共有する

表示されたQRコードを他の機器で読み取ることにより、パスワードが共有されます。

Wi-Fi画面で、接続中のアクセスポイントをタップ → 共有

QRコードが表示されます。

接続中のアクセスポイントを解除する

Wi-Fi画面で接続中のアクセスポイントをタップ → 接続を解除

・接続 をタップすると、接続を解除したアクセスポイントに接続できます。

保存したアクセスポイントを解除する

Wi-Fi画面で 保存済みネットワーク → 解除したいアクセスポイントをタップ → 接続を解除

・接続 をタップすると、接続を解除したアクセスポイントに接続できます。

こんなときは

Q. アクセスポイントが検出されない

A. 近くに複数のアクセスポイントが存在していませんか。近隣のチャンネルを使用していると、正しく検出できないことがあります。

接続情報を手動で設定して接続する

1

ホーム画面で （設定）



2

ネットワークとインターネット



3

Wi-Fi



Wi-Fi画面が表示されます。

4

Wi-Fi の使用 （ 表示）



「Wi-Fi」が有効になります。

・Wi-Fi の使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

5

ネットワークを追加



・「ネットワークを追加」の をタップすると、QRコードのスキャン画面が表示されます。QRコードを読み取ると、パスワードが共有され、Wi-Fiに接続することができます。

6

ネットワーク名を入力



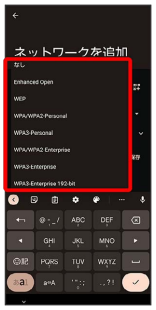
7

セキュリティ欄をタップ



8

セキュリティを選択



9

パスワード欄をタップ



10

パスワードを入力



11

保存



接続が完了します。

・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

・保存 が非表示の場合は、キーボードの ⌄ をタップすると表示されます。

接続中のアクセスポイントを削除する

1

ホーム画面で （設定）



2

ネットワークとインターネット



3

Wi-Fi



Wi-Fi画面が表示されます。

4

接続中のアクセスポイントをタップ



5

削除



接続中のアクセスポイントが削除されます。

・アクセスポイントを削除すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になることがあります。

保存したアクセスポイントを削除する

1

ホーム画面で （設定）



2

ネットワークとインターネット



3

Wi-Fi



Wi-Fi画面が表示されます。

4

保存済みネットワーク



5

削除したいアクセスポイントをタップ



6

削除



アクセスポイントが削除されます。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、ほかのWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

Wi-Fi Wi-Fi の使用 （ 表示）



「Wi-Fi」が有効になります。

・Wi-Fi の使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

3

Wi-Fi 設定



4

Wi-Fi Direct



「ピアデバイス」欄に、近くにあるWi-Fi Direct規格対応機器が表示されます。

・目的の機器が表示されないときは、 デバイスの検索 と操作し、再度検索をしてください。

5

接続する機器をタップ 画面に従って機器を認証



相手機器と接続されます。

・一定時間接続の承認がなかった場合は、接続の要求が解除されます。

・接続を停止するときは、接続済みの機器をタップ OK と操作してください。

Bluetooth®機能を利用する

ヘッドセットなどのBluetooth®対応ハンズフリー機器と接続したり、Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して、データをやりとりしたりすることもできます。

Bluetooth®機能でできること

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth®機器とデータを送受信できます。

Bluetooth®機能を有効にする

1

ホーム画面で （設定）



2

接続済みのデバイス



3

接続の設定



4

Bluetooth



Bluetooth®画面が表示されます。

5

Bluetooth を使用 （ 表示）



Bluetooth®機能が有効になります。

・Bluetooth を使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ほかの機器に表示される本機の名称を変更する

Bluetooth®画面で デバイス名 名前を入力 名前を変更

・Bluetooth を使用 が有効のときに利用できます。

こんなときは

Q. Bluetooth®機能を利用できない

A. 機内モードを設定していませんか。Bluetooth®機能を有効にした状態で機内モードを設定すると、いったん、Bluetooth®機能は無効になります。

Bluetooth®機能利用時のご注意

接続について

本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。また、ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

データ送受信について

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

Bluetooth®機器をペア設定する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機にペア設定します。ペア設定したBluetooth®機器には、簡単な操作で接続できます。

・あらかじめ、ペア設定するBluetooth®機器を本機で検出できる状態にしておいてください。

1

ホーム画面で （設定）



2

接続済みのデバイス



3

新しいデバイスとペア設定



「使用可能なデバイス」欄に近くにあるBluetooth®機器が表示されます。

4

ペア設定する機器をタップ



5

以降は、画面に従って機器を認証



Bluetooth®機器がペア設定されます（ペア設定後、ハンズフリー機器などは自動的に接続されます）。

・認証方法は、機器によって異なります。認証パスキーの入力が必要なこともあります。
・認証パスキーとは、本機と接続する機器とを認証し合うための任意の数字（1～16桁）または文字、記号のことです。

ペア設定済みのBluetooth®機器と接続する

本機と、ペア設定済みのBluetooth®機器を接続します。

・あらかじめ、本機と、ペア設定済みのBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

ホーム画面で （設定） 接続済みのデバイス



接続済みのデバイス画面が表示されます。

2

接続する機器をタップ



タップした機器と接続されます。

相手からの接続要求を受けて接続する

ペア設定している機器から接続要求があると、自動的に接続されます。また、どちらもペア設定を解除しているときは、本機をほかの機器から検出できるようにしてから、相手機器を操作してください。接続要求を受けたあとは、画面に従って操作してください。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

ペア設定済みのBluetooth®機器利用時の操作

ペア設定している機器の名前を設定する

接続済みのデバイス画面で、ペア設定している機器の 名前を入力 名前を変更

ペア設定を解除する

接続済みのデバイス画面で、ペア設定を解除する機器の ⚙ ➡ 削除 ➡ このデバイスとのペア設定を解除

Bluetooth®でデータを受信する

詳しくは、「Bluetooth®でデータを受信する（例：電話帳）」、「Bluetooth®で電話帳データを取り込む（データ引継）」を参照してください。

Bluetooth®でデータを送信する（例：電話帳）

1

ホーム画面で （Google） ➡ （連絡帳） ➡ 連絡先



連絡帳画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

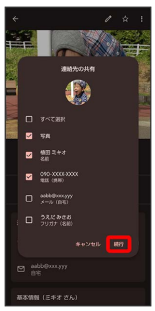
送信する連絡先をタップ



連絡先詳細画面が表示されます。

3

⋮ ➡ 共有 ➡ 共有する項目をタップ ➡ 続行



4

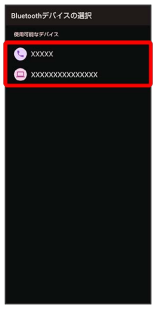
Bluetooth



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・Bluetooth が表示されていないときは、共有メニューを上にフリックすると表示されます。

5

相手機器をタップ



データが送信されます。

複数の連絡先を送信する

連絡帳画面で連絡先をロングタッチ → 送信したい連絡先をタップ（ 表示） → → Bluetooth → 相手機器をタップ

・Bluetooth が表示されていないときは、共有メニューを上にフリックすると表示されます。

テザリング機能を利用する

テザリング機能について

テザリング機能とは、本機をWi-Fiルーターのような外部モデムとして動作させるしくみです。
テザリング機能を利用すると、本機を経由して、パソコンやゲーム機などをインターネットにアクセスさせることができます。

・ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。
・最新のシステムに更新されていることをご確認のうえご利用ください。

テザリング機能を設定する

テザリング機能を利用するとき、本機とほかの機器はいくつかの方法で接続することができます。
お使いになる前に、接続方法やほかの機器の状態に応じた設定を行ってください。
設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Wi-Fiテザリング	Wi-Fi接続でテザリング機能を利用するかどうかや、Wi-Fiテザリングを利用するときのネットワーク名やセキュリティ、パスワードなどについて設定します。
USB テザリング	市販のUSB Type-Cケーブル接続でテザリング機能を利用するかどうかを設定します。USB3.1はデータ転送速度が上がりますが、通話やデータ通信へ影響を及ぼす可能性があります。
Bluetooth テザリング	Bluetooth®接続でテザリング機能を利用するかどうかを設定します。
イーサネットテザリング	市販のUSB有線LANアダプタとLANケーブルを使った接続で、テザリング機能を利用するかどうかを設定します。

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

テザリング



テザリング画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

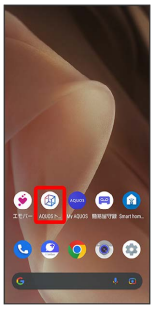
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

テザリングオートを利用する

自宅や特定の場所にいる間、Wi-Fiテザリングが自動的に有効になるように設定できます。

1

ホーム画面で （AQUOSトリック）



AQUOSトリック画面が表示されます。

2

テザリングオート



テザリングオート画面が表示されます。

3

場所の設定



4

場所の名前欄をタップ



5

場所の名前を入力 → ⇥



6

設定したい住所を入力 → 🔍 → 登録



・◎ → 登録 と操作すると、現在地を登録できます。

7

テザリングオート （ 表示）



テザリングオートが有効になります。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・テザリングオート をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

テザリングオート利用時の操作

Wi-Fiテザリングが自動的に有効になる場所を追加する

テザリングオート画面で 場所の設定 → 場所を追加 → 場所の名前欄をタップ → 場所の名前を入力 → ⇥ → 設定したい住所を入力 → 🔍 → 登録

・◎ → 登録 と操作すると、現在地を登録できます。

Wi-Fiテザリングが自動的に有効になる場所を削除する

テザリングオート画面で 場所の設定 → 削除したい場所の 🗑 → 削除

Wi-Fiテザリングが有効になるタイミングを設定する

テザリングオート画面で テザリングがONになる時 → 設定した場所にいる時のみ ／ 設定した場所にいない時のみ

充電中のみWi-Fiテザリングを有効にするかどうかを設定する

テザリングオート画面で 充電中のみON

・充電中のみON をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

電池残量に応じて、Wi-Fiテザリングを自動的に無効にするかどうかを設定する

テザリングオート画面で「自動OFF」の ／

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

Wi-Fiテザリングを自動的に無効にする電池残量を設定する

テザリングオート画面で 自動OFF → バーをドラッグして電池残量を調節 → OK

Wi-Fiテザリングを設定する

テザリングオート画面で Wi-Fiテザリングの詳細設定 → 画面に従って操作

端末設定

端末設定について..... 290
データ使用量の設定..... 291
バッテリーの設定..... 296
音の設定..... 298
ディスプレイ設定..... 303
AQUOSトリックの設定..... 308
セキュリティの設定..... 313
プライバシーの設定..... 325
位置情報の設定..... 326
システムの設定..... 327
その他の端末設定..... 333

端末設定について

取扱説明書ではおもな設定項目を説明しています。

端末設定について

本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。
画面上部の検索バーをタップすると、設定メニュー内の項目を検索できます。
端末設定には次の項目があります。

項目	説明
電話番号	自分の電話番号を確認できます。
ネットワークとインターネット	Wi-Fiやモバイルネットワーク、テザリングなど、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。
接続済みのデバイス	Bluetooth®接続など、ほかの機器との接続に関する設定ができます。
アプリ	アプリに関する設定ができます。
通知	通知に関する設定ができます。
バッテリー	電池の利用状況を確認したり、本機の一部の機能を制限して、電池の消費を抑えたりすることができます。
ストレージ	内部ストレージやSDカード、USBドライブの容量の確認や、SDカードのマウント／マウント解除、SDカード内のデータの消去などが行えます。
音	着信音や通知音などに関する設定ができます。
ディスプレイ	画面の明るさやフォントサイズなどが設定できます。
壁紙	壁紙を設定できます。
AQUOSトリック	スクロールオートやかんたんモード、Clip Nowなどの便利な機能について設定できます。
ホーム切替	ホームアプリを切り替えることができます。
ユーザー補助	字幕や拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助機能を設定できます。
セキュリティ	画面のロックや顔認証など、セキュリティに関する設定ができます。
プライバシー	アプリの機能へのアクセス履歴や権限、Googleのアクティビティなどについて設定できます。
位置情報	位置情報に関する設定ができます。
緊急情報と緊急通報	緊急時情報や緊急通報などについて設定できます。
パスワードとアカウント	パスワードの管理やGoogle 自動入力についての設定ができます。また、アカウントの新規作成／追加や、アカウントの同期についての設定ができます。
Digital Wellbeing と保護者による使用制限	画面ロックを解除した回数や受信した通知の件数を表示したり、アプリごとにタイマーを設定できるなど、本機の使いすぎを抑制します。
Google	Googleの各種サービスを設定できます。
システム	言語と入力や日付と時刻、バックアップ、リセットなどについて設定できます。
デバイス情報	デバイス情報に関する確認や設定ができます。
お困りのときは	シャープのウェブサイトでよくあるご質問を確認したり、セルフチェックを行ったりすることができます。

1

ホーム画面で （設定）



端末設定画面が表示されます。

2

設定する項目を選択



各種設定画面が表示されます。

データ使用量の設定

モバイルデータ通信の使用量（1ヵ月単位）を確認したり、使用を制限したりすることができます。
データ使用量はあくまでも本機での記録です。実際のデータ利用明細とは異なることがあります。

アプリのデータ使用量を確認する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

モバイル ネットワーク



モバイルネットワーク画面が表示されます。

3

アプリのデータ使用量



モバイルデータ使用量画面で使用量を確認できます。

モバイルデータ使用量利用時の操作

データセーバー機能を設定しているときにデータの使用制限を許可するかどうかを設定する

モバイルデータ使用量画面でアプリ名をタップ モバイルデータの無制限利用

・モバイルデータの無制限利用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・データセーバーについて詳しくは、「ネットワークとインターネット」を参照してください。

モバイルデータ使用量が警告容量に達したときに警告するかどうかを設定する

モバイルネットワーク画面で データ使用量の警告と制限 データ使用量を警告

・データ使用量を警告 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・以降、使用中に警告容量に達したときは、ステータスバーに が表示されます。

モバイルデータ使用量の上限を使用するかどうかを設定する

モバイルネットワーク画面で データ使用量の警告と制限 データ使用量を制限

・データ使用量を制限 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・以降、使用中に上限に達したときは、ステータスバーに が表示され、モバイルデータ通信を無効にした案内が表示されます。このときは、画面に従って操作してください。

データ使用量をリセットする日を設定する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

モバイル ネットワーク



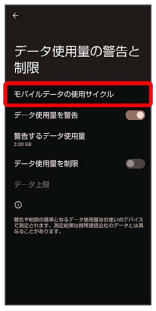
3

データ使用量の警告と制限



4

モバイルデータの使用サイクル



5

日付を上下にフリックして毎月のリセット日を設定 設定



リセットする日の設定が完了します。

データ使用量が増加したときに警告する容量を設定する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

モバイル ネットワーク



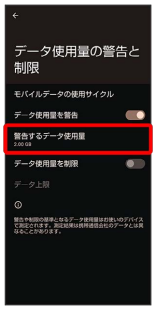
3

データ使用量の警告と制限



4

警告するデータ使用量



・データ使用量を警告 が有効のときに設定できます。

5

警告する容量を入力 設定



データ警告の容量の設定が完了します。

・ をタップすると、単位（MB／GB）を変更できます。
・データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる場合があります。

自動通信・同期の設定変更について

設定を変更することで、自動通信による通信量を抑制できます。
設定変更の方法は次のとおりです。

項目	説明
位置情報	位置情報の利用を無効にします。詳しくは、「位置情報の設定」を参照してください。
自動同期	アカウントに設定されている、アプリやデータの自動同期を無効にします。詳しくは、「パスワードとアカウント」を参照してください。
バックグラウンドデータの通信	バックグラウンドデータの通信を制限します。詳しくは、「バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する」を参照してください。
海外での通信	海外でのご利用の際に、通信しないよう設定します。詳しくは、「ローミングの設定を変更する」を参照してください。

モバイルデータ使用量の上限を設定する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

モバイル ネットワーク



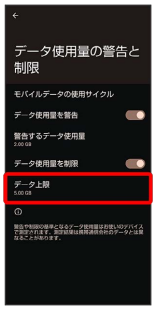
3

データ使用量の警告と制限



4

データ上限



・データ使用量を制限 が有効のときに設定できます。

5

上限にする容量を入力 設定



データ使用の上限値の設定が完了します。

・ をタップすると、単位（MB／GB）を変更できます。
・データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる場合があります。

バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

モバイル ネットワーク



3

アプリのデータ使用量



モバイルデータ使用量画面が表示されます。

4

制限したいアプリ名をタップ



5

バックグラウンド データ （ 表示）



バックグラウンド通信の制限の設定が完了します。

・バックグラウンド データ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

バッテリーの設定

電池の利用状況を確認したり、本機の一部の機能を制限して、電池の消費を抑えたりすることができます。

バッテリーの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
XX%	電池残量を確認できます。
健康度	電池の状態を確認できます。
バッテリー使用量	電池の使用量を確認できます。
長エネスイッチ	本機の一部の機能を制限して、電池の消費を抑えます。
自動調整バッテリー	使用頻度の低いアプリの電池使用を制限するかどうかを設定します。
インテリジェントチャージ	本機や周囲の温度に合わせて賢く自動的に充電方法を変更し、長く快適に使用できます。さらに、電池残量が90%付近に達したときに充電を停止し、ダイレクト給電に切り替えるかどうかを設定したり、画面消灯（画面ロック）中のみ充電し、画面点灯時はダイレクト給電に切り替えるかどうかを設定したりできます。
バッテリー残量	ステータスバーの電池アイコンの隣に電池残量の%表示をするかどうかを設定します。

バッテリー利用時の操作

電池の状態を確認する

ホーム画面で （設定） バッテリー 健康度

電池の使用量／アプリごとの電池の使用状況を確認する

ホーム画面で （設定） バッテリー バッテリー使用量

使用頻度の低いアプリの電池使用を制限するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） バッテリー 自動調整バッテリー 自動調整バッテリーの使用

・自動調整バッテリーの使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

電池残量が90%付近に達したときに充電を停止し、ダイレクト給電に切り替えるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） バッテリー インテリジェントチャージ 最大充電量を変更

・最大充電量を変更 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・ダイレクト給電中は、電池への充電を停止してACアダプタから直接本機へ電力を供給します。なお、ダイレクト給電中も通常どおり本機をご利用いただけます。

画面消灯（画面ロック）中のみ充電し、画面点灯時はダイレクト給電に切り替えるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） バッテリー インテリジェントチャージ 画面消灯中のみ充電

・画面消灯中のみ充電 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・電池残量がかなり減っている場合、画面表示中でも一定量まで充電します。

電池の状態を確認する

ホーム画面で （設定） バッテリー インテリジェントチャージ 電池の健康度

ステータスバーの電池アイコンの隣に電池残量の%表示をするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） バッテリー バッテリー残量

・バッテリー残量 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

長エネスイッチを利用する

1

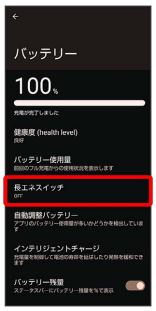
ホーム画面で （設定） バッテリー



バッテリー画面が表示されます。

2

長エネスイッチ



長エネスイッチ画面が表示されます。

3

長エネスイッチの使用 （ 表示）



設定が完了します。

・長エネスイッチの使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・充電を開始すると長エネスイッチが自動的に無効になります。

長エネスイッチ利用時の操作

電池残量が設定した残量以下になったときに、長エネスイッチを自動的に有効にする

長エネスイッチ画面で スケジュールの設定 残量に応じて自動で ON バーをドラッグして電池残量を調節

・設定を解除するときは、 スケジュールなし をタップします。

電池残量が90%になったときに長エネスイッチを自動的に無効にするかどうかを設定する

長エネスイッチ画面で 充電時に OFF にする

・充電時に OFF にする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面の明るさを最小にするかどうかを設定する

長エネスイッチ画面で 画面の明るさを最小にする

・画面の明るさを最小にする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

音の設定

着信音や通知音などに関する設定ができます。

音の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
メディアの音量	音楽や動画などの音量を設定します。
通話の音量	通話中の音量を設定します。
着信音と通知の音量	電話などの着信音や通知の音量を設定します。
アラームの音量	アラームの音量を設定します。
サラウンドプラス	本機を横向きに持ったときに、音楽や動画などの音が前後左右から聞こえるサラウンド効果を得られるようにするかどうかを設定します。
イコライザー	音楽や動画などの音質を調整します。
サイレントモード	サイレントモードに関する設定をします。
着信音	着信音を設定します。
メディア[1]	通知パネルに表示されるコントローラを削除しても、クイック設定パネルにメディアプレーヤーを表示したままにするかどうかなどを設定します。
着信時のバイブレーション	電話着信時のバイブレータの動作を設定します。
着信音ミュート用のショートカット	電源キーと音量Upキーを同時に押したときにマナーモードを起動させるかどうかなどを設定します。
デフォルトの通知音	デフォルトの通知音を設定します。
デフォルトのアラーム音	デフォルトのアラーム音を設定します。
ダイヤルパッドの操作音	ダイヤルキーをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。
画面ロックの音	画面ロックの動作時に音を鳴らすかどうかを設定します。
充電時の音とバイブレーション	充電を開始したときに音とバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。
タッチ操作音	メニューなどをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。
タップ操作時のバイブ	タップやキー操作時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。

1　対応したアプリのみ利用することができます。

音利用時の操作

通話中の音量を設定する

ホーム画面で （設定） 音 「通話の音量」のバーをドラッグして音量を調節

・ から指を離すと、設定した音量で音が再生されます。

本機を横向きに持ったときに、音楽や動画などの音が前後左右から聞こえるサラウンド効果を得られるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 サラウンドプラス

・サラウンドプラス をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

音楽や動画などの音質を調整する

ホーム画面で （設定） 音 イコライザー 「イコライザー」の （ 表示） 画面に従って操作

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

サイレントモードを設定／解除する

ホーム画面で （設定） 音 サイレント モード 今すぐ ON にする ／ 今すぐ OFF にする

サイレントモードを設定しているときの会話、通話、メッセージに関する動作を設定する

ホーム画面で （設定） 音 サイレント モード 人物 各項目を設定

アプリの割り込みについて設定する

ホーム画面で （設定） 音 サイレント モード アプリ アプリの追加 画面に従って操作

サイレントモードを設定しているときに、アラーム／メディアサウンド／タップ操作音／リマインダー／カレンダーの予定を許可するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 サイレント モード アラームとその他の割り込み アラーム ／ メディア サウンド ／ タッチ操作音 ／ リマインダー ／ カレンダーの予定

・アラーム ／ メディア サウンド ／ タッチ操作音 ／ リマインダー ／ カレンダーの予定 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

サイレントモードが有効になる、特定の時間帯や予定期間を設定する

ホーム画面で （設定） 音 サイレント モード スケジュール 睡眠中 ／ 予定 各項目を設定

・追加 をタップすると、項目を追加できます。
・項目をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・項目の右の をタップすると、項目を編集できます。
・項目の右の 削除 削除 と操作すると、項目を削除できます。

サイレントモードを解除するまでの期間を設定する

ホーム画面で （設定） 音 サイレント モード クイック設定の持続時間 OFF にするまで / 1 時間 / 毎回確認 OK

・1 時間 の − / ＋ をタップすると、サイレントモードを解除するまでの時間を変更できます。

サイレントモードを設定しているときの通知の動作を設定する

ホーム画面で （設定） 音 サイレント モード 通知の表示オプション 通知音なし / 通知を非表示&通知音なし / カスタム

・カスタム をタップしたときは、このあと画面に従って操作してください。

通知パネルに表示されるコントローラを削除しても、クイック設定パネルにメディアプレーヤーを表示したままにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 メディア メディア プレーヤーを固定する

・メディア プレーヤーを固定する をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

電源キーと音量Upキーを同時に押したときにマナーモードを起動させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 「着信音ミュート用のショートカット」の /

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

・あらかじめ 長押しでアプリ起動 を無効にしておいてください。詳しくは、「システムの設定」を参照してください。

電源キーと音量Upキーを同時に押したときに設定するマナーモードの種類を設定する

ホーム画面で （設定） 音 着信音ミュート用のショートカット バイブレーション / ミュート

・ショートカットを使用 が有効のときに設定できます。

通知が届いたときの通知音の種類を設定する

ホーム画面で （設定） 音 デフォルトの通知音 画面に従って操作

デフォルトのアラーム音の種類を設定する

ホーム画面で （設定） 音 デフォルトのアラーム音 画面に従って操作

ダイヤルキータップ時に操作音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 ダイヤルパッドの操作音

・ダイヤルパッドの操作音 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

・ダイヤルパッドの操作音 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

画面ロックの動作時に音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 画面ロックの音

・画面ロックの音 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

・画面ロックの音 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

充電を開始したときに音とバイブレーションを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 充電時の音とバイブレーション

・充電時の音とバイブレーション をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

・充電時の音とバイブレーション を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

メニューなどをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 タッチ操作音

・タッチ操作音 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

・タッチ操作音 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

キーボードやダイヤルキーなどをタップしたときにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 音 タップ操作時のバイブ

・タップ操作時のバイブ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

・タップ操作時のバイブ を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

着信音を設定する

1

ホーム画面で （設定）



2

音



音画面が表示されます。

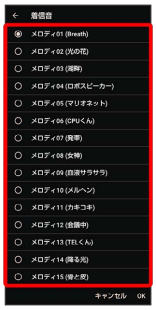
3

着信音



4

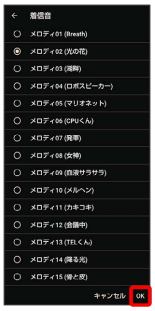
着信音をタップ



着信音が再生されます。

5

OK



設定が完了します。

着信音と通知の音量を設定する

1

ホーム画面で （設定）



2

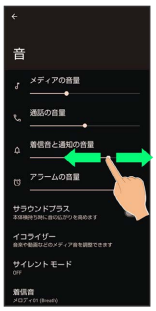
音



音画面が表示されます。

3

「着信音と通知の音量」の を左右にドラッグ



着信音が再生され、音量を確認できます。

・ を右にドラッグすると音量が大きく、左にドラッグすると音量が小さくなります。

音楽や動画の音量を設定する

1

ホーム画面で （設定）



2

音



音画面が表示されます。

3

「メディアの音量」の を左右にドラッグ



サンプル音が再生されます。

アラームの音量を設定する

1

ホーム画面で （設定）



2

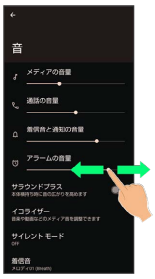
音



音画面が表示されます。

3

「アラームの音量」の を左右にドラッグ



アラーム音が再生されます。

着信時のバイブレーションを設定する

電話着信時のバイブレーションの動作を設定します。

1

ホーム画面で （設定）



2

音



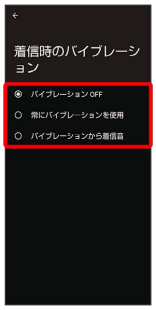
3

着信時のバイブレーション



4

バイブレーション OFF ／ 常にバイブレーションを使用 ／ バイブレーションから着信音



設定が完了します。

ディスプレイ設定

画面の明るさやフォントサイズなどが設定できます。

ディスプレイ設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
明るさのレベル	画面の明るさを設定します。
明るさの自動調節	周囲に合わせて画面の明るさを自動的に調節するかどうかを設定します。
ロック画面	ロック画面に表示させる通知について設定します。
画面消灯（スリープ）	一定時間操作をしなかったときに、画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
画面消灯中の充電表示	画面消灯（画面ロック）中に充電中の電池残量などを表示させるかどうかを設定します。
ダークモード	黒基調の画面になるダークモードを利用するかどうかやダークモードを利用する時間を設定します。
壁紙に合わせた色設定	壁紙の色に合わせてアイコンやウィジェットなどの色を変更するかどうかを設定します。
文字フォント設定	文字の大きさやフォントを設定します。
表示サイズ	画像やアイコンなどの大きさを設定します。
コンテンツ表示設定	インカメラ横の領域も使用してアプリや壁紙などを画面全体で表示するかどうかを設定します。
基本設定	ディスプレイの画質を設定します。
バーチャルHDR	標準動画をHDR動画のような表現にするかどうかを設定します。
リラックスビュー	目にやさしいリラックスビューを利用するかどうかやリラックスビューを利用する時間を設定します。
アウトドアビュー	明るい日ざしの下で画面を見やすくするかどうかを設定します。
画面の色温度	様々な明かりのもとでも自然な色合い（色温度）の画面にするかどうかを設定します。
はっきりビュー	はっきりビューを有効にするかどうかを設定します。
なめらかハイスピード表示	動きの速い動画やアプリをなめらかに表示させるかどうかを設定します。詳しくは、「なめらかハイスピード表示の設定」を参照してください。
画面の自動回転	本機の方向に応じて、画面を自動的に回転させるかどうかを設定します。
グローブモード	手袋をしているときでもタップ操作ができるようにするかどうかを設定します。
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーに表示する内容や起動するタイミングを設定します。

ディスプレイ利用時の操作

画面の明るさを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 明るさのレベル バーをドラッグして明るさを調節

周囲に合わせて画面の明るさを自動的に調節するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 「明るさの自動調節」の /

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

ロック画面に通知を表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ ロック画面 プライバシー すべての通知の内容を表示する / 通知は表示するがプライベートな内容はロック解除後にのみ表示する / 通知を一切表示しない

・通知は表示するがプライベートな内容はロック解除後にのみ表示する は、画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときに表示されます。

ロック画面で1度見た通知を非表示にし、新しい通知を見やすくするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ ロック画面 ロック画面の通知を整理

・ロック画面の通知を整理 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・削除できない通知は、 ロック画面の通知を整理 を有効にしても表示されます。
・ステータスバーの通知アイコンは非表示にはなりません。

ロック画面にテキストを表示する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ ロック画面 ロック画面にテキストを追加 メッセージを入力 保存

・画面ロック解除方法が なし 以外のときに設定できます。

画面ロックを解除しないでウォレットを表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ ロック画面 ウォレットを表示

・ウォレットを表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときに設定できます。

ロック画面に、本機に接続したデバイスのコントロールを表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ ロック画面 デバイス コントロールを表示

・デバイス コントロールを表示 をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときに設定できます。

画面消灯（画面ロック）中に一定時間、時刻や通知アイコンなどを表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ ロック画面 時計と情報を表示

・時計と情報を表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面消灯（画面ロック）中に画面をタップして時刻や通知アイコンなどを表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ ロック画面 タップで時計を表示 タップで時計を表示

・タップで時計を表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面消灯（画面ロック）中に通知が届いたときにロック画面を表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ ロック画面 通知時にスリープ状態から復帰

・通知時にスリープ状態から復帰 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面消灯（画面ロック）中に充電中の電池残量などを表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 画面消灯中の充電表示

・画面消灯中の充電表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

黒基調の画面になるダークモードを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 「ダークモード」の ／

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

ダークモードを利用する時間を設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ ダークモード スケジュール 指定した時間に ON 開始時間 時間を指定 OK 終了時間 時間を指定 OK

・日の入りから日の出まで ON をタップすると、日の入りから日の出までダークモードが有効になります。

壁紙の色に合わせてアイコンやウィジェットなどの色を変更するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 壁紙に合わせた色設定

・壁紙に合わせた色設定 をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面に表示される文字の書体を設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 文字フォント設定 文字フォント切替 項目をタップ 再起動して変更

・ダウンロードフォントを検索 をタップすると、Google Play でフォントを検索することができます。
・アプリによっては、フォントを変更すると文字が正しく表示されないことがあります。あらかじめ登録されているフォントに、設定し直してください。

ディスプレイのインカメラ横にもコンテンツを表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ コンテンツ表示設定

・コンテンツ表示設定 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画質を設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 基本設定 おススメ ／ 標準 ／ ダイナミック ／ ナチュラル

標準動画をHDR動画のような表現にするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ バーチャルHDR

・バーチャルHDR をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

目にやさしい画質（リラックスビュー）を有効にする

ホーム画面で （設定） ディスプレイ リラックスビュー リラックスビューを使用

・リラックスビューを使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

リラックスビューの輝度を設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ リラックスビュー 「黄味の強さ」のバーをドラッグして輝度を調節

・リラックスビューを使用 が有効のときに設定できます。

リラックスビューを利用する時間を設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ リラックスビュー スケジュール 指定した時間に ON 開始時間 時間を指定 OK 終了時間 時間を指定 OK

・日の入りから日の出まで ON をタップすると、日の入りから日の出までリラックスビューが有効になります。

明るい日ざしの下で画面を見やすくするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ アウトドアビュー

・アウトドアビュー をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

色温度を調節する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 画面の色温度 「色温度のカスタマイズ」のバーをドラッグして色温度を調整

はっきりビューを有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ はっきりビュー

・はっきりビュー をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

本機の方向に応じて、画面を自動的に回転させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ 画面の自動回転

・画面の自動回転 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・画面の自動回転 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。
・利用中のアプリによっては、正しく動作しないことがあります。

手袋をしているときでもタップ操作ができるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ グローブモード

・グローブモード をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

スクリーンセーバーに表示する画像や表示方法を設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ スクリーンセーバー 現在のスクリーンセーバー 時計 ／ カラー ／ フォト

・時計 ／ フォト をタップしたときは、このあと「現在のスクリーンセーバー」の をタップし、画面に従って操作してください。
・設定したスクリーンセーバーを確認するときは、 スクリーンセーバーの使用 をタップします。 起動するタイミング が なし 以外のときに確認できます。

スクリーンセーバーを起動させるタイミングを設定する

ホーム画面で （設定） ディスプレイ スクリーンセーバー 起動するタイミング 項目をタップ

グローブモード利用時のご注意

グローブモード利用時は、次の点にご注意ください。
・手袋の素材によってはタップ操作ができない場合があります。
・手袋をしていないときや風呂場でご利用になるときは、 グローブモード を無効（ 表示）にしてください。

ディスプレイ消灯までの時間を設定する

1

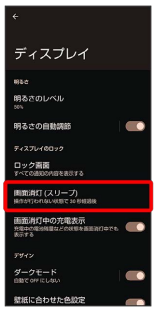
ホーム画面で （設定） ディスプレイ



ディスプレイ画面が表示されます。

2

画面消灯（スリープ）



3

時間をタップ



ディスプレイ消灯までの時間が設定されます。

・点灯時間を短くすると、電池の消費を軽減できます。

文字の大きさを設定する

1

ホーム画面で （設定）



2

ディスプレイ



ディスプレイ画面が表示されます。

3

文字フォント設定



4

フォントサイズ



5

を左右にドラッグ



文字サイズが変更されます。

・調節したフォントサイズはプレビューで確認できます。

画像やアイコンの大きさを設定する

1

ホーム画面で （設定）



2

ディスプレイ



ディスプレイ画面が表示されます。

3

表示サイズ



4

を左右にドラッグ



画像やアイコンのサイズが変更されます。

・アプリによっては、正しく動作しないことがあります。
・調節した表示サイズはプレビューで確認できます。

AQUOSトリックの設定

スクロールオートやかんたんモード、Clip Nowなどの便利な機能について設定できます。

AQUOSトリックの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
リッチカラーテクノロジーモバイル	ディスプレイの表示と画質を用途に合わせて設定します。 各項目の設定について詳しくは、「ディスプレイ設定」を参照してください。
なめらかハイスピード表示	動きの速い動画やアプリをなめらかに表示します。
ロック・ホームフォトシャッフル	ロック画面／ホーム画面を表示するたびに壁紙をランダムで切り替えます。 詳しくは、「壁紙を変更する」を参照してください。
指紋センサーとPayトリガー	指紋センサーとPayトリガーの利用について設定します。
スクロールオート	自動で上下に画面をスクロールさせることができます。 詳しくは、「スクロールオートを有効にする」を参照してください。
Clip Now	Clip Nowの利用について設定します。 詳しくは、「スクリーンショットを撮る（Clip Now）」を参照してください。
ゲーミングメニュー	ゲームをプレイ中に画面の録画や攻略サイトの検索ができたり、ゲーム中の画面などの設定を行ったりできます。 詳しくは、「ゲーミングメニューの設定をする」を参照してください。
クイック操作	電源キーを押したときの動作やナビゲーションバーの設定が行えます。
AQUOS Home	AQUOS純正のホームアプリへの切り替えや設定の変更が行えます。
S-Shoin	シャープ純正キーボード「S-Shoin」をダウンロードして使用できます。
かんたんモード	簡単で見やすいホーム画面と読みやすい文字に設定できます。
Bright Keep	本機の操作による画面の点灯／消灯について設定します。
テザリングオート	自宅や特定の場所にいる間、Wi-Fiテザリングが自動的に有効になるように設定できます。 詳しくは、「テザリングオートを利用する」を参照してください。
インテリジェントチャージ	本機や周囲の温度に合わせて賢く自動的に充電方法を変更し、長く快適に使用できます。 詳しくは、「バッテリーの設定」を参照してください。
ロボクル設定	本機の電源が入っているとき、ロボクルで充電すると、ディスプレイ点灯時や充電開始、着信、アラームなどに連動してロボクルが回転します。 詳しくは、「ロボクルを設定する」を参照してください。

なめらかハイスピード表示の設定

動きの速い動画やアプリをなめらかに表示します。

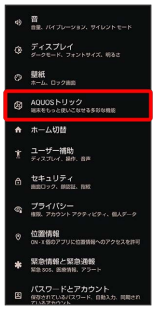
1

ホーム画面で （設定）



2

AQUOSトリック



AQUOSトリック画面が表示されます。

3

なめらかハイスピード表示



なめらかハイスピード表示画面が表示されます。

4

アプリ名をタップ



設定が完了します。

・アプリ名をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

なめらかハイスピード利用時のご注意

なめらかハイスピード利用時は、次の点にご注意ください。

・アプリによっては効果が得られないことがあります。その場合は、設定を無効にしてください。また、電池残量や本体温度によっても、効果が得られない場合があります。

・一定以上の高い画質の動画や一部の著作権保護された動画は非対応です。

・アプリを起動したまま設定を変更すると、正常に動作しなくなることがあります。その場合は、一度アプリを終了してください。

指紋センサーとPayトリガーの設定

指紋センサーとPayトリガーの利用について設定します。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
指紋登録	指紋を登録できます。詳しくは、「指紋認証機能を利用する」を参照してください。
Payトリガー	指紋センサーをロングタッチしてアプリを起動するかどうかや、指紋センサーをロングタッチしたときに起動するアプリを設定します。

指紋センサーとPayトリガー利用時の操作

指紋による画面ロック解除後も指紋センサーをロングタッチし続けたときに、設定したアプリを起動（Payトリガーを起動）するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） AQUOSトリック 指紋センサーとPayトリガー 「Payトリガー」の /

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

Payトリガーで使用するアプリを設定する

ホーム画面で （設定） AQUOSトリック 指紋センサーとPayトリガー Payトリガー 起動アプリ アプリ名をタップ

Payトリガーが起動したあとに表示される一覧（Payトリガーフォルダ）にアプリを登録する

ホーム画面で （設定） AQUOSトリック 指紋センサーとPayトリガー Payトリガー Payトリガーフォルダ 画面に従って操作

・Payトリガーフォルダは、複数のアプリを登録しているときに表示されます。

Payトリガーが起動したときに、Payトリガーフォルダを開くかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） AQUOSトリック 指紋センサーとPayトリガー Payトリガー 起動時にPayトリガーフォルダも開く

・起動時にPayトリガーフォルダも開く をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ホーム画面で指紋センサーをロングタッチして、設定したアプリを起動するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） AQUOSトリック 指紋センサーとPayトリガー Payトリガー ホーム画面でいつでもPayトリガー

・ホーム画面でいつでもPayトリガー をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

クイック操作の設定

電源キーを押したときの動作やナビゲーションバーの設定をします。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
長押しでアプリ起動	電源キーを長押ししてアプリを起動するかどうかや、電源キーを長押ししたときに起動するアプリを設定します。
2回押しでカメラの起動	電源キーを2回押してカメラを起動するかどうかを設定します。
システム ナビゲーション	ナビゲーションバーの設定をします。

クイック操作利用時の操作

電源キーを長押ししてアプリを起動するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） AQUOSトリック クイック操作 「長押しでアプリ起動」の /

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

電源キーを長押ししたときに起動するアプリを設定する

ホーム画面で （設定） AQUOSトリック クイック操作 長押しでアプリ起動 アプリ名をタップ

電源キーを2回押してカメラを起動するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） AQUOSトリック クイック操作 2回押しでカメラの起動 カメラをすばやく起動

・カメラをすばやく起動 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面下部から上にドラッグして最近使用したアプリを一覧表示するか、□をタップして最近使用したアプリを一覧表示するかを設定する

ホーム画面で （設定） AQUOSトリック クイック操作 システム ナビゲーション ジェスチャーナビゲーション / 3 ボタン ナビゲーション

・3 ボタン ナビゲーション を選択すると、ナビゲーションバーに□が表示されます。

・「ジェスチャー ナビゲーション」の をタップすると、ジェスチャーについて設定できます。画面に従って操作してください。

AQUOS Homeの設定

AQUOS純正のホームアプリへの切り替えや設定の変更が行えます。

項目	説明
AQUOS Homeを使ってみる	タップすると、ホームアプリをAQUOS Homeに切り替えます。
AQUOS Homeの設定	ホーム画面の設定ができます。詳しくは、「ホーム画面の設定をする」を参照してください。

ホームアプリをAQUOS Homeに切り替える

ホーム画面で （設定） AQUOSトリック AQUOS Home AQUOS Homeを使ってみる

S-Shoinの設定

シャープ純正キーボード「S-Shoin」をダウンロードして使用できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
1. S-Shoinをダウンロード	タップすると、Google PlayからS-Shoinをダウンロードできます。Google Playからのダウンロードについて、詳しくは「無料アプリをインストールする」を参照してください。
2. S-Shoinを使ってみる	タップすると、キーボードをS-Shoinに切り替えます。

S-Shoin利用時の操作

S-Shoinをダウンロードする

ホーム画面で （設定） AQUOSトリック S-Shoin 1. S-Shoinをダウンロード 画面に従って操作

・あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

キーボードをS-Shoinに切り替える

ホーム画面で （設定） AQUOSトリック S-Shoin 2. S-Shoinを使ってみる

・S-Shoinをダウンロードしたあとに設定できます。

かんたんモードの設定

簡単で見やすいホーム画面と読みやすい文字に設定できます。

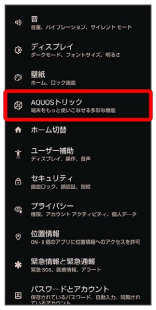
1

ホーム画面で （設定）



2

AQUOSトリック



AQUOSトリック画面が表示されます。

3

かんたんモード



かんたんモード画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

かんたんモード利用時の操作

簡単で見やすいホーム画面と読みやすい文字にまとめて変更する

かんたんモード画面で まとめてONにする → はい

ホーム画面や文字の大きさなどを個別に設定する

かんたんモード画面で かんたんホーム ／ フォントサイズ（特大） ／ 3ボタンナビゲーション ／ はっきりビュー ／ S-Shoin一括シンプル切替 ／ 長押しする時間（長め）

- かんたんホーム ／ フォントサイズ（特大） ／ 3ボタンナビゲーション ／ はっきりビュー ／ S-Shoin一括シンプル切替 ／ 長押しする時間（長め） をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

Bright Keepの設定

本機の操作による画面の点灯／消灯について設定します。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
持つと画面点灯	本機を机の上などから持ち上げて静止したときに、画面を点灯するかどうかを設定します。
持っている間は表示をキープ	本機を手で持っている間は、画面が消灯しないようにするかどうかを設定します。
ホーム画面では早めに暗くする	ホーム画面を表示して本機を机の上などに置いたときに、ホーム画面を早めに暗くするかどうかを設定します。
ホーム画面以外では表示をキープ	ホーム画面以外の画面を表示して本機を机の上などに置いたときに、画面が消灯しないようにするかどうかを設定します。

Bright Keep利用時の操作

本機を机の上などから持ち上げて静止したときに、画面を点灯するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → AQUOSトリック → Bright Keep → 持つと画面点灯

- 持つと画面点灯 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- 本機を持ち上げたことは、本機の角度や振動で判断します。垂直にしたり、持ったまま動いたりすると、正しく判断できないこともあります。

本機を手で持っている間は、画面が消灯しないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → AQUOSトリック → Bright Keep → 持っている間は表示をキープ

- 持っている間は表示をキープ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- 手で持っていることは、本機の角度や振動で判断します。お使いの状況によっては、正しく判断できないこともあります。

ホーム画面を表示して本機を机の上などに置いたときに、ホーム画面を早めに暗くするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → AQUOSトリック → Bright Keep → ホーム画面では早めに暗くする

- ホーム画面では早めに暗くする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ホーム画面以外の画面を表示して本機を机の上などに置いたときに、画面が消灯しないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） AQUOSトリック Bright Keep ホーム画面以外では表示をキープ

・ホーム画面以外では表示をキープ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

セキュリティの設定

画面のロックや顔認証など、セキュリティに関する設定ができます。

セキュリティの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Google Play プロテクト	本機をスキャンしてセキュリティに問題がないかを確認するかどうかを設定します。
デバイスを探す	本機を紛失した場合に本機の位置を表示するようにするかどうかを設定します。
セキュリティアップデート	ネットワークを利用して本機のシステムアップデートが必要かどうかを確認し、必要なときには手動でアップデートできます。 詳しくは、「システムアップデートする」を参照してください。
Google Play システム アップデート	Google Play システムアップデートの更新の有無を確認します。
画面ロック	画面ロック解除方法を設定します。
顔認証	顔データを登録すると、画面点灯時に自動的に顔認証され、ロックが解除されます。
指紋	指紋を登録できます。 詳しくは、「指紋を登録する」を参照してください。
Smart Lock	本機を持ち運んでいるときや、信頼できる場所／デバイスで、自動的に画面ロックを解除するかどうかを設定します。
デバイス管理アプリ	デバイス管理アプリを有効にするかどうかを設定します。
SIM カードロック	SIMカードのロックやSIM PINの変更を行います。
暗号化と認証情報	暗号化と認証情報について設定します。
信頼エージェント	信頼できるエージェントを表示するかどうかを設定します。
アプリ固定	特定のアプリだけを利用できるように制限します。
SIM の削除の確認	eSIMを消去する前に画面ロック解除操作を行うかどうかを設定します。

セキュリティ利用時の操作

画面をロックしないように設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ 画面ロック なし

・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、 画面ロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

画面ロック解除時に、なぞったパターンを線で表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ 「画面ロック」の 歯車 パターンを表示する

・パターンを表示する をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・画面ロック解除方法が パターン のときに設定できます。

画面消灯後、画面をロックするまでの時間を設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ 「画面ロック」の 歯車 画面消灯後からロックまでの時間 項目をタップ

・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときに設定できます。

電源キーを押したときに、すぐに画面をロックするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ 「画面ロック」の 歯車 電源ボタンですぐにロックする

・電源ボタンですぐにロックする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときに設定できます。

画面ロックを解除したあと、本機を持ち運んでいる間は画面ロックが解除されたままになるように設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ Smart Lock パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 持ち運び検知機能 持ち運び検知機能を使用する 続行

・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定しておいてください。
・持ち運び検知機能を使用する をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

特定の場所にいる間、自動的に画面ロックが解除されるように設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ Smart Lock パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 信頼できる場所 自宅 ／ 信頼できる場所の追加 画面に従って操作

・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定しておいてください。
・自宅 を選択するには、あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

信頼できる場所として追加した場所を削除する

ホーム画面で （設定） セキュリティ Smart Lock パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 信頼できる場所 削除する場所をタップ 削除

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

信頼できるデバイスを利用して、自動的に画面ロックが解除されるように設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ Smart Lock パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 信頼できるデバイス 信頼できるデバイスを追加 追加するデバイスをタップ 画面に従って操作

・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定しておいてください。
・あらかじめ「Bluetooth」をONにして、Bluetooth®機器とペア設定しておいてください。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

信頼できるデバイスとして登録した機器を削除する

ホーム画面で （設定） セキュリティ Smart Lock パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 信頼できるデバイス 削除する機器名をタップ 削除

デバイス管理アプリを有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ デバイス管理アプリ デバイス管理アプリ名をタップ 画面に従って操作

安全な証明書とほかの認証情報へのアクセスをアプリに許可するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ 暗号化と認証情報 信頼できる認証情報 システム ／ ユーザー 証明書をタップ 無効にする ／ 有効にする ／ アンインストール

ユーザーがインストールした認証情報の詳細を表示する

ホーム画面で （設定） セキュリティ 暗号化と認証情報 ユーザー認証情報 証明書をタップ

ユーザーがインストールした認証情報を削除する

ホーム画面で （設定） セキュリティ 暗号化と認証情報 ユーザー認証情報 証明書をタップ アンインストール

暗号化された認証情報をインストールする

ホーム画面で （設定） セキュリティ 暗号化と認証情報 証明書のインストール 画面に従って操作

・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。
・Wi-Fiネットワークを設定する際に、認証情報が必要な場合があります。入手方法は配布元によって異なります。

すべての認証情報を削除して認証情報ストレージのパスワードもリセットする

ホーム画面で （設定） セキュリティ 暗号化と認証情報 認証ストレージの消去 OK

・認証ストレージの消去を行うと、すべてのVPN設定も削除されます。
・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、 OK をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

信頼できるエージェントを表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ 信頼エージェント エージェント名をタップ

・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定しておいてください。
・エージェント名をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

特定のアプリだけが利用できるように制限する

ホーム画面で （設定） セキュリティ アプリ固定 アプリ固定機能を使用 （ 表示） 利用可能にするアプリを起動 画面下部から上にドラッグ アプリの履歴のアイコンをタップ 固定 OK

・アプリ固定機能を使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・設定を解除するには、画面下部から上にドラッグしたまましばらく待ちます。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

特定のアプリだけが利用できるようにする設定を解除するときに、画面ロック解除操作を行うように設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ アプリ固定 アプリ固定の解除時にデバイスをロック （ 表示） パターン ／ PIN ／ パスワード パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定

・あらかじめ、「アプリ固定」をONにしてください。
・あらかじめ画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定しているときは、 アプリ固定 をタップすると、 画面固定の解除前にロック解除パターンを要求 ／ 画面固定の解除前にPINを要求 ／ 画面固定の解除前にパスワードを要求 が表示されます。 画面固定の解除前にロック解除パターンを要求 ／ 画面固定の解除前にPINを要求 ／ 画面固定の解除前にパスワードを要求 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

eSIMを消去する前に画面ロック解除操作を行うように設定する

ホーム画面で （設定） セキュリティ SIM の削除の確認

・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定しておいてください。
・SIM の削除の確認 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

画面ロックについてのご注意

画面ロック解除に設定したパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードはメモに控えるなどして、お忘れにならないようご注意ください。お忘れになった場合は、最寄りのソフトバンクショップにて所定の手続きが必要となります。その際、お客様が登録／設定した内容が消失しますのでご了承ください。

おもな暗証番号について

本機で使うおもな暗証番号は次のとおりです。

種類	説明
交換機用暗証番号	ご契約時の4桁の暗証番号です。 詳しくは、「交換機用暗証番号について」を参照してください。
PINコード	SIMカード／eSIMの暗証番号です。お買い上げ時、PINコードは「9999」に設定されています（変更することもできます）。 詳しくは、「PINコードを有効にする」を参照してください。
ロックNo.（PIN）	画面ロックを解除するための暗証番号です。 詳しくは、「ロックNo.（PIN）で画面ロックを解除するように設定する」を参照してください。

交換機用暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

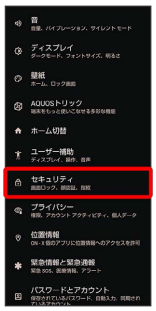
・交換機用暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
・暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、SIMカードを本機に取り付けた状態／eSIMが有効な状態で電源を入れたとき、PINコード（SIMカード用の暗証番号）を入力しないと本機が使用できなくなります。第三者の無断使用を防ぐために有効です。

1

ホーム画面で （設定） セキュリティ



セキュリティ画面が表示されます。

2

SIM カードロック



3

SIM カードをロック PINコードを入力 OK （ 表示）



PINコードが有効となり、SIMカードがロックされます。

SIMカードロックを解除する

セキュリティ画面で SIM カードロック SIM カードをロック PINコードを入力 OK （ 表示）

PINコード入力時のご注意

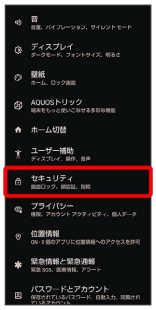
PINコードを操作するときや、SIMカードロック設定時に電源を入れたときは、PINコードの入力が必要になります。
・PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、お問い合わせ先までご連絡ください。
・PUKコードを10回間違えると、SIMカード／eSIMがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクにてSIMカード／eSIMの再発行（有償）が必要となります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、SIMカードロックを設定している場合のみ行えます。詳しくは、「PINコードを有効にする」を参照してください。

1

ホーム画面で （設定） セキュリティ



セキュリティ画面が表示されます。

2

SIM カードロック



3

SIM PINの変更 現在のPINコードを入力 OK 新しいPINコードを入力 OK 新しいPINコードを再度入力 OK



PINコードが変更されます。

画面をフリックして画面ロックを解除するように設定する

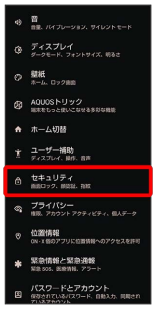
1

ホーム画面で （設定）



2

セキュリティ



セキュリティ画面が表示されます。

3

画面ロック



・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。

4

スワイプ



設定が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する

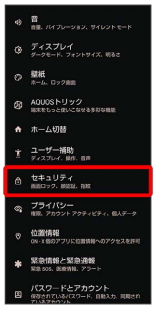
1

ホーム画面で （設定）



2

セキュリティ



セキュリティ画面が表示されます。

3

画面ロック



・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。

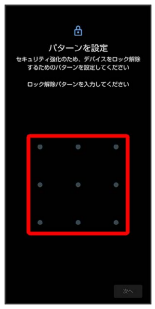
4

パターン



5

新しいパターンを入力



6

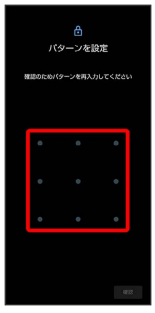
次へ



・消去 をタップすると、入力したパターンを消去できます。

7

新しいパターンを再度入力



8

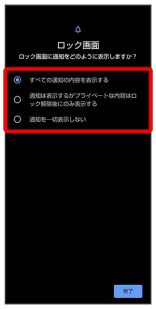
確認



・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、設定が完了します。

9

通知の表示方法を選択



10

完了



設定が完了します。

ロックNo.（PIN）で画面ロックを解除するように設定する

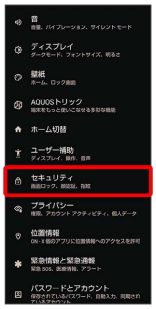
1

ホーム画面で （設定）



2

セキュリティ



セキュリティ画面が表示されます。

3

画面ロック



・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。

4

PIN



5

新しいロックNo.（PIN）を入力



6

次へ



・消去 をタップすると、入力したロックNo.（PIN）を消去できます。

7

新しいロックNo.（PIN）を再度入力



8

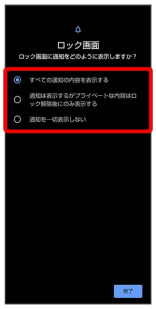
確認



・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、設定が完了します。
・消去 をタップすると、入力したロックNo.（PIN）を消去できます。

9

通知の表示方法を選択



10

完了



設定が完了します。

パスワードで画面ロックを解除するように設定する

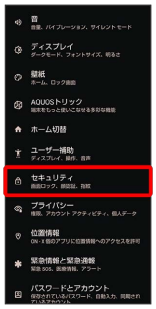
1

ホーム画面で （設定）



2

セキュリティ



セキュリティ画面が表示されます。

3

画面ロック



・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。

4

パスワード



5

新しいパスワードを入力



6

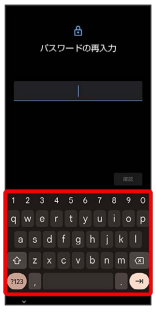
次へ



・消去 をタップすると、入力したパスワードを消去できます。

7

新しいパスワードを再度入力



8

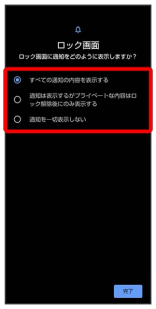
確認



・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、設定が完了します。
・消去 をタップすると、入力したパスワードを消去できます。

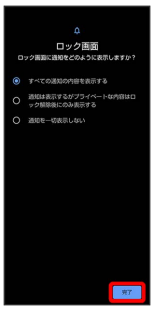
9

通知の表示方法を選択



10

完了



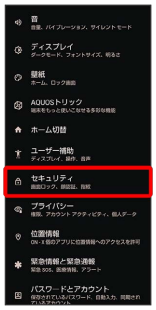
設定が完了します。

顔認証機能を利用する

顔データを登録すると、画面点灯時に自動的に顔認証され、ロックが解除されます。

1

ホーム画面で （設定） セキュリティ



セキュリティ画面が表示されます。

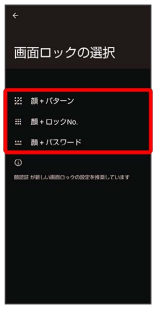
2

顔認証



3

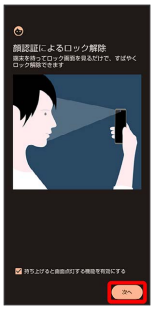
画面に従って画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定



・顔認証ができないときの予備の画面ロック解除方法になります。
・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作を行います。
・画面ロック解除方法の設定について詳しくは、「パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する」、「ロックNo.（PIN）で画面ロックを解除するように設定する」、「パスワードで画面ロックを解除するように設定する」を参照してください。

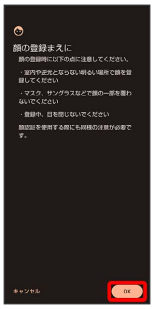
4

次へ



5

OK



6

画面のガイドに顔を合わせる ➔ 有効にする ／ スキップ ➔ 画面ロックを解除するタイミングをタップ ➔ OK



顔データの登録が完了します。

顔認証利用時の操作

顔データを削除する

セキュリティ画面で 顔認証 ➔ パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 ➔ 顔データの削除 ➔ はい

マスクをしたままでも顔認証するかどうかを設定する

セキュリティ画面で 顔認証 ➔ パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 ➔ マスクをしたままでも顔認証 （ 表示）

・マスクをしたままでも顔認証 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

顔データの登録後に画面ロックを解除するタイミングを変更する

セキュリティ画面で 顔認証 ➔ パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 ➔ 画面ロックを解除するタイミングをタップ

顔データの登録後に顔認証の概要や注意事項を確認する

セキュリティ画面で 顔認証 ➔ パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 ➔ ⋮ ➔ 顔認証とは ／ 注意事項

顔認証についてのご注意

顔データ登録時のご注意

顔データの登録時にカメラのアクセス許可を求められます。その際は アプリの使用時のみ をタップしてください。

・今回のみ ／ 許可しない をタップした場合、顔認証が正常に動作しないことがあります。

顔認証を使用した画面ロックの解除についてのご注意

画面を消灯してから4時間を超えると、顔認証を使用した画面ロックの解除ができなくなります。予備の画面ロック解除方法（パターン／ロックNo.（PIN）／パスワード）を使用して、画面ロックを解除してください。画面ロックを解除したあとは、顔認証を使用した画面ロックの解除ができるようになります。

プライバシーの設定

アプリの機能へのアクセス履歴や権限、Googleのアクティビティなどについて設定できます。

プライバシーの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
プライバシーダッシュボード	過去24時間以内に位置情報やカメラ、マイクなどを利用したアプリを確認できます。
権限マネージャ	機能ごとに利用を許可するアプリを設定します。詳しくは、「アプリに必要な許可を設定する」を参照してください。
カメラへのアクセス	すべてのアプリとサービスに対してカメラの利用を許可するかどうかを設定します。
マイクへのアクセス	すべてのアプリとサービスに対してマイクの利用を許可するかどうかを設定します。
パスワードの表示	パスワード入力時に、入力した文字を短い間表示するかどうかを設定します。
ロック画面上の通知	ロック画面に通知を表示させるかどうかを設定します。 詳しくは、「ディスプレイ設定」を参照してください。
Android System Intelligence	Android System Intelligenceの機能についての確認や保存されたデータの消去などが行えます。
アプリのコンテンツ	Android システムへのコンテンツの送信をアプリに許可するかどうかを設定します。
クリップボードへのアクセスを表示	クリップボードにコピーしたテキストや画像などをアプリで利用したとき、通知を表示するかどうかを設定します。
Google の自動入力サービス	Googleの自動入力サービスを利用します。
Google ロケーション履歴	Googleのロケーション履歴を設定します。
アクティビティ管理	Googleのアクティビティ管理を設定します。
広告	広告に関する設定をします。
使用状況と診断情報	Googleに使用状況と診断情報を自動的に送信するかどうかを設定します。

プライバシー利用時の操作

過去24時間以内に位置情報やカメラ、マイクを利用したアプリを確認する

ホーム画面で （設定） プライバシー プライバシー ダッシュボード 位置情報 / カメラ / マイク

・アプリをタップすると、アプリが利用している機能のアクセス権限を確認／変更できます。
・他の権限を表示 をタップすると、その他の機能が表示されます。表示された機能をタップすると、機能に対するアプリのアクセス権限を確認／変更できます。

すべてのアプリとサービスに対してカメラの利用を許可するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） プライバシー カメラへのアクセス

・カメラへのアクセス をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

すべてのアプリとサービスに対してマイクの利用を許可するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） プライバシー マイクへのアクセス

・マイクへのアクセス をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

パスワード入力時に、入力した文字を短い間表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） プライバシー パスワードの表示

・パスワードの表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

Android System Intelligenceの機能について確認する

ホーム画面で （設定） プライバシー Android System Intelligence デバイス学習

キーボードの候補バーに、返信内容の提案などを表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） プライバシー Android System Intelligence キーボード /

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

Android System Intelligenceによって保存されたデータを消去する

ホーム画面で （設定） プライバシー Android System Intelligence データを削除 項目をタップ データを削除

Android システムへのコンテンツの送信をアプリに許可するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） プライバシー アプリのコンテンツ

・アプリのコンテンツ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

クリップボードにコピーしたテキストや画像などをアプリで利用したとき、通知を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） プライバシー クリップボードへのアクセスを表示

・クリップボードへのアクセスを表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

Googleの自動入力サービスを利用する

ホーム画面で （設定） プライバシー Google の自動入力サービス 画面に従って操作

・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

Googleのロケーション履歴を設定する

ホーム画面で （設定） プライバシー Google ロケーション履歴 画面に従って操作

・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

Googleのアクティビティ管理を設定する

ホーム画面で （設定） プライバシー アクティビティ管理 画面に従って操作

・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

広告に関する設定をする

ホーム画面で （設定） プライバシー 広告 画面に従って操作

Googleに使用状況と診断情報を自動的に送信するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） プライバシー 使用状況と診断情報 使用状況と診断情報

・使用状況と診断情報 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

位置情報の設定

位置情報に関する設定ができます。

位置情報の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報を使用	位置情報を利用するかどうかを設定します。
アプリへの位置情報の利用許可	位置情報のアプリに対する権限の許可状況を確認したり、権限の許可／使用中のみ許可／不許可／1度だけ許可の設定ができます。
位置情報サービス	Google ロケーション履歴や緊急位置情報サービスなどについて設定します。 Google ロケーション履歴について詳しくは、「プライバシーの設定」を参照してください。

位置情報利用時の操作

位置情報を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 位置情報 位置情報を使用

・位置情報を使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

位置情報を最近利用したアプリを表示する

ホーム画面で （設定） 位置情報

・位置情報を最近利用したアプリは、「最近のアクセス」の下部に表示されます。

位置情報の利用を許可するかどうかをアプリごとに設定する

ホーム画面で （設定） 位置情報 アプリへの位置情報の利用許可 アプリ名をタップ 常に許可 ／ アプリの使用中のみ許可 ／ 毎回確認する ／ 許可しない

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

・アプリによっては、 常に許可 は表示されません。

位置情報の精度を改善するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 位置情報 位置情報サービス Google 位置情報の精度 位置情報の精度を改善

・位置情報の精度を改善 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

現在地の共有設定を管理する

ホーム画面で （設定） 位置情報 位置情報サービス Google 現在地の共有機能 画面に従って操作

・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

緊急時に現在地を送信するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 位置情報 位置情報サービス 緊急位置情報サービス 緊急位置情報サービスを使用

・緊急位置情報サービスを使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

位置情報の精度を向上させるためにWi-Fiのスキャンをするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 位置情報 位置情報サービス Wi-Fi スキャン Wi-Fi スキャン

・Wi-Fi スキャン をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

位置情報の精度を向上させるためにBluetooth®のスキャンをするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 位置情報 位置情報サービス Bluetooth のスキャン Bluetooth のスキャン

・Bluetooth のスキャン をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

システムの設定

言語と入力や日付と時刻、バックアップ、リセットなどについて設定できます。

システムの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
言語と入力	表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。 Gboardの設定について詳しくは、「Gboardの設定を行う」を参照してください。
ジェスチャー	電源キーを2回押してカメラを起動するかどうかや、電源キーと音量Upキーを同時に押したときにマナーモードを起動させるかどうかなどを設定します。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定できます。
バックアップ	アプリのデータやWi-Fiパスワードなどを Google Oneにバックアップするかどうかなどを設定します。
システム アップデート	ネットワークを利用して本機のシステムアップデートが必要かどうかを確認し、必要なときには手動でアップデートできます。 詳しくは、「システムアップデートする」を参照してください。
データ引継	Bluetooth®機能やSDカードを利用して、ほかの携帯電話などからデータを取り込むことができます。 詳しくは、「Bluetooth®で電話帳データを取り込む（データ引継）」、「SDカードからデータを取り込む（データ引継）」を参照してください。
リセット オプション	ネットワークやアプリの設定、本機の全データなどをリセットします。
ハードウェアに関するフィードバック	ハードウェアに関するフィードバックを送信するかどうかを設定します。
電源メニュー	電源メニューを表示します。

システム利用時の操作

開発者向けオプションを表示する

ホーム画面で （設定） デバイス情報 ビルド番号 を7回タップ システム 開発者向けオプション

開発者向けオプション画面が表示されます。

・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、 ビルド番号 を7回タップしたあとロックを解除する操作が必要です。

画面に表示される言語を追加する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 言語 言語を追加 追加したい言語をタップ

画面に表示される言語を設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 言語 表示したい言語の を一番上にドラッグ

・あらかじめ、言語を追加しておいてください。

追加した言語を削除する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 言語 削除 削除したい言語をタップ（ 表示） 削除

利用する入力方法を設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 画面キーボード 入力方法をタップ 画面に従って操作

・入力方法を追加／解除するときは、画面キーボードを管理をタップしたあと、画面に従って操作してください。

Google 音声入力（旧バージョン）を使用して不適切な語句をブロックするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 画面キーボード Google 音声入力（旧バージョン） 不適切な語句をブロック

・不適切な語句をブロックをタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

Google 音声入力（旧バージョン）を使用して音声入力利用時の言語を設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 画面キーボード Google 音声入力（旧バージョン） 言語 言語をタップ OK

・第一言語として設定するときは、言語をロングタッチしたあと、画面に従って操作してください。

Google 音声入力（旧バージョン）を使用して音声入力のメイン言語を設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 画面キーボード Google 音声入力（旧バージョン） メイン言語 言語をタップ

・音声入力の言語設定時に、2言語以上を選択したときに有効になります。

物理キーボード使用時に仮想キーボードを表示する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 物理キーボード 画面キーボードの使用 （ 表示）

・画面キーボードの使用をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

物理キーボード使用時に利用できるショートカットキー一覧を表示する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 物理キーボード キーボード ショートカット

入力時にスペルチェックをするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 スペルチェック スペルチェックの使用

・スペルチェックの使用をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・言語をタップすると、スペルチェックを行う言語を設定できます。
・「デフォルトのスペル チェッカー」の をタップすると、スペルチェッカーの動作が設定できます。

単語リストに単語を登録する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 単語リスト 単語入力欄をタップ 単語を入力 ショートカットを入力

単語リストに追加した単語を削除する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 単語リスト 単語をタップ

マウス／トラックパッド利用時のポインタの速度を設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 ポインタの速度 バーをドラッグして速度を調節 OK

・バーが長いほど、速度が速くなります。

音声読み上げ用の音声合成エンジンを設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 テキスト読み上げの設定 優先するエンジン エンジンをタップ

・「優先するエンジン」の をタップすると、音声合成エンジンの動作が設定できます。

音声読み上げ用の言語を設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 テキスト読み上げの設定 言語 言語をタップ

音声読み上げ時の速度を設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 テキスト読み上げの設定 「音声の速度」のバーをドラッグして速度を調節

音声読み上げ時の音の高さを設定する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 テキスト読み上げの設定 「音の高さ」のバーをドラッグして高さを調節

サンプルを再生する

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 テキスト読み上げの設定 再生

音声読み上げ時の速度／音の高さをリセットする

ホーム画面で （設定） システム 言語と入力 テキスト読み上げの設定 リセット

電源キーを2回押してカメラを起動するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） システム ジェスチャー カメラをすばやく起動 カメラをすばやく起動

・カメラをすばやく起動 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面下部から上にドラッグして最近使用したアプリを一覧表示するか、□をタップして最近使用したアプリを一覧表示するかを設定する

ホーム画面で （設定） システム ジェスチャー システム ナビゲーション ジェスチャーナビゲーション ／ 3 ボタン ナビゲーション

・3 ボタン ナビゲーション を選択すると、ナビゲーションバーに□が表示されます。

片手モードを使用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） システム ジェスチャー 片手モード 片手モードの使用

・片手モードの使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

片手モードを使用したときの動作を設定する

ホーム画面で （設定） システム ジェスチャー 片手モード 片手操作用に画面を縮小する ／ 通知を表示

・片手操作用に画面を縮小する を選択すると、ナビゲーションバーを下にフリックして画面をディスプレイの下半分にずらすことができます。
・通知を表示 を選択すると、ナビゲーションバーを下にフリックして通知パネルを表示できます。
・片手モードの使用 が有効のときに使用できます。

ショートカットを使用して、片手モードを使用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） システム ジェスチャー 片手モード 「片手モードショートカット」の ／

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・片手モードショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

画面消灯（画面ロック）中に画面をタップして指紋センサーと時計を表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） システム ジェスチャー タップで時計を表示 タップで時計を表示

・タップで時計を表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

電源キーを長押ししたときにアプリを起動させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） システム ジェスチャー 「電源ボタン長押しでアプリ起動」の ／

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・電源ボタン長押しでアプリ起動 をタップ アプリを選択すると、起動するアプリの種類を設定できます。

電源キーと音量Upキーを同時に押したときにマナーモードを起動させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） システム ジェスチャー 「着信音のミュート」の ／

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・電源ボタン長押しでアプリ起動 が無効のときに設定できます。

電源キーと音量Upキーを同時に押したときに設定するマナーモードの種類を設定する

ホーム画面で （設定） → システム → ジェスチャー → 着信音のミュート → バイブレーション / ミュート

・ショートカットを使用 が有効のときに設定できます。

ネットワークから提供された日付情報を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → システム → 日付と時刻 → 日時を自動的に設定

・日時を自動的に設定 をタップするたびに、有効（ ）/無効（ ）が切り替わります。

日付と時刻を手動で設定する

ホーム画面で （設定） → システム → 日付と時刻 → 日付 / 時刻 → 日付/時刻を指定 → OK

・日時を自動的に設定 が無効のときに設定できます。

ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → システム → 日付と時刻 → タイムゾーンを自動的に設定

・タイムゾーンを自動的に設定 をタップするたびに、有効（ ）/無効（ ）が切り替わります。

位置情報に基づいてタイムゾーンを更新するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → システム → 日付と時刻 → タイムゾーンの設定に位置情報を使用

・タイムゾーンの設定に位置情報を使用 をタップするたびに、有効（ ）/無効（ ）が切り替わります。

Google Oneへのバックアップを設定する

ホーム画面で （設定） → システム → バックアップ

・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。 Google One バックアップ が自動で有効（ ）になります。
・Google One バックアップ をタップして無効（ ）にすると、クラウドデータからデータが削除されます。画面に従って操作してください。再度有効（ ）にするときは、 ON にする をタップしてください。
・今すぐバックアップ をタップすると、手動でGoogle Oneへバックアップできます。

バックアップアカウントを設定する

ホーム画面で （設定） → システム → バックアップ → アカウント ストレージ → Google アカウントを選択 → ON にする

・複数のGoogleアカウントにログインしているときに設定できます。
・アカウントを追加するときは アカウントを追加 をタップし、画面に従って操作してください。

バックアップしたデータのストレージを管理する

ホーム画面で （設定） → システム → バックアップ → ストレージを管理 → 画面に従って操作

バックアップしたデータの詳細を確認する

ホーム画面で （設定） → システム → バックアップ

・バックアップしたデータの詳細は、「バックアップの詳細」の下部に表示されます。
・タップして詳細を確認できる項目もあります。画面に従って操作してください。

モバイルデータを使用してバックアップするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → システム → バックアップ → モバイルデータまたは従量制Wi-Fiデータを使用してバックアップ

・モバイルデータまたは従量制Wi-Fiデータを使用してバックアップ をタップするたびに、有効（ ）/無効（ ）が切り替わります。

ネットワーク設定をリセットする

ホーム画面で （設定） → システム → リセット オプション → Wi-Fi、 モバイル、 Bluetooth をリセット → 設定をリセット → 設定をリセット

・ダウンロードしたeSIMも消去するときは、 ダウンロードされた eSIM を消去 をタップします（ 表示）。
・eSIMを消去したあとに再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。
・eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。
・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、 設定をリセット をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

アプリの設定をリセットする

ホーム画面で （設定） → システム → リセット オプション → アプリの設定をリセット → アプリをリセット

eSIMを消去する

ホーム画面で （設定） システム リセット オプション ダウンロードされた eSIM を消去 消去

・eSIMを消去したあとに再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。
・eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

ハードウェアに関するフィードバックを送信するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） システム ハードウェアに関するフィードバック ☑ / ☐

電源メニューを表示する

ホーム画面で （設定） システム 電源メニュー

24時間表示に設定する

1

ホーム画面で （設定）



2

システム



3

日付と時刻



4

言語／地域で一般的な形式を使用する （ 表示）



ユーザーの言語／地域の標準に従って24時間表示／12時間表示が自動設定されます。

・言語／地域で一般的な形式を使用する をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・言語／地域で一般的な形式を使用する が無効の場合は、24時間表示 をタップするたびに、24時間表示（ ）／12時間表示（ ）が切り替わります。

初期状態にリセットする

1

ホーム画面で （設定）



2

システム



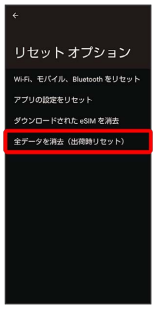
3

リセット オプション



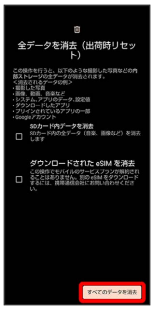
4

全データを消去（出荷時リセット）



5

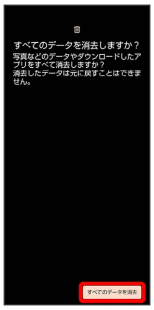
すべてのデータを消去



・取り付けているSDカード内のデータも消去するときは、 SDカード内データを消去 をタップします（ ✓ 表示）。
・ダウンロードしたeSIMも消去するときは、 ダウンロードされたeSIM を消去 をタップします（ ✓ 表示）。
・eSIMを消去したあとに再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。
・eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。
・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作を行います。

6

すべてのデータを消去



初期状態へリセットされます。

全データを消去（出荷時リセット）利用時のご注意

全データを消去（出荷時リセット）をご利用の際は、次の点にご注意ください。
・全データを消去（出荷時リセット）を行うと、内部ストレージのデータがすべて消去されます。必要なデータは事前にバックアップをとることをおすすめします。
・消去された内容は元に戻せません。十分に確認したうえで操作してください。

その他の端末設定

電話番号

詳しくは、「自分の電話番号を確認する」を参照してください。

ネットワークとインターネット

Wi-Fiやモバイルネットワーク、テザリングなど、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Wi-Fi	Wi-Fi接続の利用を設定します。 詳しくは、「Wi-Fiで接続する」を参照してください。
モバイル ネットワーク	モバイルネットワークに関する設定ができます。 ローミング、ネットワークを自動的に選択、ネットワークを選択について詳しくは、「海外でご利用になる前に」を参照してください。 アプリのデータ使用量、データ使用量の警告と制限について詳しくは、「データ使用量の設定」を参照してください。
機内モード	電源を入れたまま電波を使ったやりとりを停止するかどうかを設定します。
テザリング	テザリングを設定します。 詳しくは、「テザリング機能を利用する」を参照してください。
データセーバー	データセーバーについて設定します。
VPN	VPNの接続先を追加できます。
プライベートDNS	プライベートDNSを設定します。
プロキシ設定	プロキシの設定をします。

ネットワークとインターネット利用時の操作

モバイルネットワーク経由のすべての通信を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット モバイル ネットワーク SIM を使用

・SIM を使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

モバイルデータを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット モバイル ネットワーク モバイルデータ

・モバイルデータ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

モバイルネットワークがOFFのときにMMSメッセージを送受信するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット モバイル ネットワーク MMS メッセージ

・MMS メッセージ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・モバイルデータ が無効のときに設定できます。

5G／4G LTE／4G／3G回線を利用する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット モバイル ネットワーク 優先ネットワークの種類 5G（推奨） ／ 4G ／ 3G （ 表示）

アクセスポイントを追加する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット モバイル ネットワーク アクセスポイント名 項目をタップ 各項目を設定／入力 保存

追加したアクセスポイントを削除し、お買い上げ時の状態に戻す

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット モバイル ネットワーク アクセスポイント名 初期設定にリセット

電源を入れたまま電波を使ったやりとりを停止するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット 機内モード

・機内モード をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

データセーバー機能を設定する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット データセーバー データセーバーを使用

・データセーバーを使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

アプリごとに、データセーバー機能の対象外とするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット データセーバー モバイルデータの無制限利用 アプリ名をタップ

・アプリ名をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

VPNの接続先を追加する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット VPN ＋ 内容を設定／入力 保存

・追加したVPNをタップすると、接続／切断できます。また、追加したVPNの をタップすると、VPNを編集／削除できます。

プライベートDNSを設定する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット プライベート DNS 項目をタップ 保存

・プライベート DNS プロバイダのホスト名 をタップしたときはホスト名を入力します。

プロキシを設定する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット プロキシ設定 プロキシ／ポート／除外一覧 各項目を入力 OK

設定したプロキシを経由してネットワークに接続する

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット プロキシ設定 プロキシを有効にする はい （ 表示）

・プロキシを有効にする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

接続済みのデバイス

Bluetooth®接続など、ほかの機器との接続に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

・Bluetooth®接続中の機器や、USB接続中の機器があるときは、画面上部に機器名や状態などが表示されます。

項目	説明
新しいデバイスとペア設定	近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機にペア設定します。 詳しくは、「Bluetooth®機器をペア設定する」を参照してください。
接続の設定	Bluetooth®接続やNFC／おサイフケータイ®の動作などに関する設定ができます。 Bluetooth®について詳しくは、「Bluetooth®機能を利用する」を参照してください。 NFC／おサイフケータイ®について詳しくは、「NFC／おサイフケータイ®を利用する」を参照してください。 Bluetooth®で受信したファイルについて詳しくは、「Bluetooth®でデータを受信する（例：電話帳）」を参照してください。
Bluetoothコーデック設定	Bluetooth®接続のコーデックについて設定します。

接続済みのデバイス利用時の操作

本機の画面をほかの機器に表示する

ホーム画面で （設定） 接続済みのデバイス 接続の設定 キャスト 相手機器をタップ 今すぐ開始

印刷の設定をする

ホーム画面で （設定） 接続済みのデバイス 接続の設定 印刷 画面に従って操作

Chromebook™の設定をする

ホーム画面で （設定） 接続済みのデバイス 接続の設定 Chromebook 画面に従って操作

ニアバイシェアの設定をする

ホーム画面で （設定） 接続済みのデバイス 接続の設定 ニアバイシェア 画面に従って操作

Android Autoの設定をする

ホーム画面で （設定） 接続済みのデバイス 接続の設定 Android Auto 画面に従って操作

Bluetooth®接続のコーデックについて設定する

ホーム画面で （設定） 接続済みのデバイス Bluetoothコーデック設定 画面に従って操作

キャスト利用時のご注意

Miracast®機器との接続には対応していません。

アプリ

アプリに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

・最近起動したアプリがあるときは、「最近開いたアプリ」欄にアプリ名が表示されます。

項目	説明
XX 個のアプリをすべて表示	インストールしたアプリの確認や設定をします。
デフォルトのアプリ	デフォルトで使用するアプリを設定します。
利用時間	本機の総利用時間の履歴を確認できます。アプリごとに使用時間を制限することもできます。 詳しくは、「Digital Wellbeing と保護者による使用制限」を参照してください。
使用されていないアプリ	使用していないアプリを表示します。
特別なアプリアクセス	特別なアプリアクセスを設定します。

アプリ利用時の操作

アプリの設定をする

ホーム画面で （設定） アプリ XX 個のアプリをすべて表示 アプリ名をタップ 各項目を設定

システムのアプリを表示する

ホーム画面で （設定） アプリ XX 個のアプリをすべて表示 ⋮ システムアプリを表示

アプリの設定をリセットする

ホーム画面で （設定） アプリ XX 個のアプリをすべて表示 ⋮ アプリの設定をリセット アプリをリセット

デジタルアシスタントアプリを設定する

ホーム画面で （設定） アプリ デフォルトのアプリ デジタル アシスタント アプリ 画面に従って操作

ブラウザやホーム画面、電話、発信者番号／迷惑電話、SMSなどを利用するときの既定のアプリを設定する

ホーム画面で （設定） アプリ デフォルトのアプリ ブラウザアプリ ／ ホームアプリ ／ 通話転送アプリ ／ 電話アプリ ／ 発信者番号／迷惑電話アプリ ／ SMS アプリ アプリ名をタップ

・「ホームアプリ」の をタップすると、ホーム画面の設定ができます。

ほかのアプリなどからの連携を設定する

ホーム画面で （設定） アプリ デフォルトのアプリ リンクを開く 画面に従って操作

使用していないアプリを確認する

ホーム画面で （設定） アプリ 使用されていないアプリ

特別なアプリアクセスを設定する

ホーム画面で （設定） アプリ 特別なアプリアクセス 各項目を設定

通知

通知に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アプリの設定	アプリごとに通知を管理します。
通知履歴	最近の通知とスヌーズに設定した通知の履歴を表示するどうかを設定します。
会話	優先度の高い会話や設定を変更した会話を確認します。
バブル	バブルの表示をアプリに許可するかどうかを設定します。
ロック画面の通知を整理	ロック画面で1度見た通知を非表示にし、新しい通知を見やすくするかどうかを設定します。
デバイスとアプリの通知	デバイスとアプリに対して通知のアクセス権限の管理ができます。
ロック画面上の通知	ロック画面に表示する通知の種類を設定します。
機密性の高い通知	ロック画面に機密性の高い通知を表示するかどうかを設定します。
サイレントモード	サイレントモードに関する設定をします。 サイレントモードについて詳しくは、「音の設定」を参照してください。
緊急速報メール	緊急速報メールに関する設定をします。 緊急速報メールの設定について詳しくは、「緊急速報メールを利用する」を参照してください。
ステータスバーにサイレント通知を表示しない	ステータスバーにサイレント通知を表示しないようにするかどうかを設定します。
通知のスヌーズを許可	通知のスヌーズを許可するかどうかを設定します。
アプリアイコン上の通知ドット	アプリアイコン上に通知ドットを表示させるかどうかを設定します。
拡張通知	通知を表示したアプリの種類や利用状況などに応じて、通知を減らしたりサイレント通知にするかどうかを設定します。

バブル機能について

バブル機能は対応したアプリのみ利用することができます。

通知利用時の操作

アプリごとの通知を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 通知 アプリの設定 アプリの ／

- をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
- アプリ名をタップすると、通知の種類ごとに通知を利用するかどうかを設定できます。

最近の通知とスヌーズに設定した通知の履歴を表示するどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 通知 通知履歴 通知履歴を使用

・通知履歴を使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・通知履歴を使用 を有効にしたあとに受信した通知が表示されます。

優先度の高い会話や設定を変更した会話を確認する

ホーム画面で （設定） 通知 会話

バブルの表示をアプリに許可するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 通知 バブル アプリにバブルの表示を許可

・アプリにバブルの表示を許可 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ロック画面で1度見た通知を非表示にし、新しい通知を見やすくするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 通知 ロック画面の通知を整理

・ロック画面の通知を整理 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・削除できない通知は、 ロック画面の通知を整理 を有効にしても表示されます。
・ステータスバーの通知アイコンは非表示にはなりません。

デバイスとアプリに対して通知のアクセス権限の管理をする

ホーム画面で （設定） 通知 デバイスとアプリの通知 画面に従って操作

ロック画面に表示する通知の種類を設定する

ホーム画面で （設定） 通知 ロック画面上の通知 デフォルトとサイレントの会話と通知を表示する ／ サイレントの会話と通知を非表示にする ／ 通知を表示しない

ロック画面に機密性の高い通知を表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 通知 機密性の高い通知

・機密性の高い通知 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときに設定できます。

ステータスバーにサイレント通知を表示しないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 通知 ステータスバーにサイレント通知を表示しない

・ステータスバーにサイレント通知を表示しない をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

通知のスヌーズを許可するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 通知 通知のスヌーズを許可

・通知のスヌーズを許可 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

アプリアイコン上に通知ドットを表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 通知 アプリアイコン上の通知ドット

・アプリアイコン上の通知ドット をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

通知を表示したアプリの種類や利用状況などに応じて、通知を減らしたりサイレント通知にするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 通知 拡張通知

・拡張通知 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ストレージ

内部ストレージやSDカード、USBドライブの容量の確認や、SDカードのマウント／マウント解除、SDカード内のデータの消去などが行えます。設定できる項目は次のとおりです。

・SDカードやUSBドライブの状態によって、表示される項目は異なります。

項目	説明
このデバイス	内部ストレージの使用容量の詳細を確認できます。
SDカード	SDカードに保存されているデータを確認できます。 SDカードのマウント／マウント解除などが行えます。 SDカードのマウント／マウント解除について詳しくは、「内部ストレージ／SDカードについて」を参照してください。
USBドライブ名[1]	USBドライブに保存されているデータを確認できます。

1　USBホスト機能を利用しているときに表示されます。詳しくは、「USBホスト機能を利用する」を参照してください。

内部ストレージに保存されているデータを確認する

ホーム画面で （設定） ストレージ ドキュメント、その他 ／ 音声 ／ 動画 ／ 画像 AQUOS sense7 plus

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

壁紙

詳しくは、「壁紙を変更する」を参照してください。

ホーム切替

ホームアプリを切り替えることができます。Google Playでインストールしたホームアプリに切り替えることもできます。

項目	説明
AQUOS Home	ホームアプリをAQUOS Homeに切り替えます。
AQUOSかんたんホーム	ホームアプリをAQUOSかんたんホームに切り替えます。

ユーザー補助

字幕や拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
TalkBack	画面を見ずに本機を使用できるよう、画面上の項目を読み上げるようにするかどうかなどを設定します。
スイッチ アクセス	タッチスクリーンの代わりにスイッチを使って本機を操作（スイッチ アクセス）するかどうかなどを設定します。
スマートセキュリティ	（スマートセキュリティ）を使用するかどうかなどを設定します。
ユーザー補助機能メニュー	ショートカットを使用して音量や明るさの調整などを行うユーザー補助機能メニューを使用するかどうかなどを設定します。
詐欺ウォール	（詐欺ウォール）を使用するかどうかなどを設定します。
選択して読み上げ	ショートカットを使用して画面上でタップしたテキストを読み上げるかどうかなどを設定します。
テキストと表示	画面に表示される文字や画像、アイコンの大きさや色などについて設定します。 文字の大きさについて詳しくは、「文字の大きさを設定する」を参照してください。 画像やアイコンなどの大きさについて詳しくは、「画像やアイコンの大きさを設定する」を参照してください。
さらに輝度を下げる	設定できる最低限の画面の明るさよりも画面を暗くするかどうかなどを設定します。
ダークモード	黒基調の画面になるダークモードを利用するかどうかやダークモードを利用する時間を設定します。 詳しくは、「ディスプレイ設定」を参照してください。
拡大	ショートカットを使用して画面を拡大するかどうかなどを設定します。
タイミングの管理	ロングタッチをするときの画面を押し続ける時間や、短い時間しか表示されないメッセージの表示時間などを設定します。
システム操作	ナビゲーションバーの設定や、通話中に電源キーを押したとき通話を終了するかどうか、本機の方向に応じて画面を自動回転させるかどうかなどを設定します。 ナビゲーションバーについて詳しくは、「クイック操作の設定」、「システムの設定」を参照してください。 画面の自動回転について詳しくは、「ディスプレイ設定」を参照してください。 片手モードについては詳しくは、「システムの設定」を参照してください。
バイブレーションと触覚フィードバックの強さ	電話着信時やメッセージ受信時などにバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
字幕の設定	字幕表示について設定します。
音声の調整	音声再生をモノラルにするかどうかや、オーディオの左右のバランスを設定します。

ユーザー補助機能のショートカット	ユーザー補助機能メニューを開くショートカットボタンのサイズや、ロック画面からショートカットを有効にするかどうかなどを設定します。
テキスト読み上げの設定	音声読み上げ時の詳細設定をします。 詳しくは、「システムの設定」を参照してください。

ユーザー補助利用時の操作

画面を見ずに本機を使用できるよう、画面上の項目を読み上げるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 TalkBack 「TalkBack」の使用

・「TalkBack」をはじめて有効にしたときは、「TalkBack」の使い方についての説明画面が表示されます。画面に従って操作してください。
・「TalkBack」の使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・設定 をタップすると、音声の速度や音の高さなどを設定できます。画面に従って操作してください。

ショートカットを使用して、画面上の項目を読み上げるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 TalkBack 「TalkBackショートカット」の ／

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・TalkBackショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

タッチスクリーンの代わりにスイッチを使って本機を操作（スイッチ アクセス）するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 スイッチアクセス 「スイッチ アクセス」の使用 画面に従って操作

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・「スイッチ アクセス」の使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・設定 をタップすると、スイッチの割り当てや、動作などを設定できます。画面に従って操作してください。

ショートカットを使用して、「スイッチ アクセス」を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 スイッチアクセス 「スイッチ アクセスショートカット」の ／

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・スイッチ アクセスショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

（スマートセキュリティ）を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 スマートセキュリティ 「スマートセキュリティ」の使用

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・「スマートセキュリティ」の使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ショートカットを使用して、（スマートセキュリティ）を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 スマートセキュリティ 「スマートセキュリティショートカット」の ／

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・スマートセキュリティショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

ショートカットを使用して、音量や明るさの調整などを行うユーザー補助機能メニューを使用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 ユーザー補助機能メニュー 「ユーザー補助機能メニューショートカット」の ／

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・ユーザー補助機能メニューショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。
・設定 をタップすると、ユーザー補助機能メニューのボタンの大きさを設定できます。画面に従って操作してください。

（詐欺ウォール）を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 詐欺ウォール 「詐欺ウォール」の使用

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・「詐欺ウォール」の使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ショートカットを使用して、（詐欺ウォール）を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 詐欺ウォール 「詐欺ウォールショートカット」の ／

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・詐欺ウォールショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

ショートカットを使用して、画面上でタップしたテキストを読み上げるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 選択して読み上げ 「選択して読み上げショートカット」の ／

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・選択して読み上げショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。
・設定 をタップすると、音声の速度や音の高さなどを設定できます。画面に従って操作してください。

画面に表示される文字を太字にするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 テキストと表示 テキストを太字にする

・テキストを太字にする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

赤と緑が区別しにくい場合に色を補正するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 テキストと表示 色補正 色補正を使用

・色補正を使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・第二色弱 ／ 第一色弱 ／ 第三色弱 ／ グレースケール をタップすると、補正モードを選択できます。

ショートカットを使用して色を補正するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 テキストと表示 色補正 「色補正ショートカット」の ／

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・色補正ショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

画面の色を反転させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 テキストと表示 色反転 色反転を使用

・色反転を使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ショートカットを使用して画面の色を反転させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 テキストと表示 色反転 「色反転ショートカット」の ／

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・色反転ショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

設定スイッチ（ ／ ）をタップしたときなどのアニメーションを省略するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 テキストと表示 アニメーションを無効化

・アニメーションを無効化 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

マウスポインタを大きくするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 テキストと表示 マウスポインタを拡大

・マウスポインタを拡大 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面に表示される文字を縁取りするなどして見やすくするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 テキストと表示 高コントラストテキスト

・高コントラストテキスト をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

設定できる最低限の画面の明るさよりも画面を暗くするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 「さらに輝度を下げる」の ／

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

画面の輝度を設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 さらに輝度を下げる 「輝度」のバーをドラッグして輝度を調節

・画面の輝度をさらに下げる が有効のときに設定できます。

本機を再起動したときに画面を暗いままにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 さらに輝度を下げる デバイスの再起動後も維持する

・画面の輝度をさらに下げる が有効のときに設定できます。
・デバイスの再起動後も維持する をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ショートカットを使用して画面の輝度をさらに下げるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 さらに輝度を下げる 「さらに輝度を下げるショートカット」の ／

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・さらに輝度を下げるショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

ショートカットを使用して画面を拡大するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 拡大 「拡大ショートカット」の ／

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・拡大ショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。
・拡大の種類 をタップすると、拡大の方法を設定できます。画面に従って操作してください。

ロングタッチをするときの、画面を押し続ける時間を設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 タイミングの管理 長押しする時間 項目をタップ

短い時間しか表示されないメッセージの表示時間を設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 タイミングの管理 操作までの時間（ユーザー補助タイムアウト） 時間をタップ

マウス／トラックパッド利用時、ポインタを停止したときにクリックするまでの時間を設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 タイミングの管理 自動クリック（静止時間） OFF ／ 短め ／ 中 ／ 長め ／ カスタム

・カスタム を選択した場合は、バーをドラッグして、クリックするまでの時間を調節できます。

通話中に電源キーを押したとき、通話を終了するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 システム操作 電源ボタンで通話を終了

・電源ボタンで通話を終了 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

電話着信時などにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 バイブレーションと触覚フィードバックの強さ 着信時のバイブレーション ON ／ OFF

メッセージ受信時などにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 バイブレーションと触覚フィードバックの強さ 通知時のバイブレーション ON ／ OFF

キーボードやダイヤルキーなどをタップしたときにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 バイブレーションと触覚フィードバックの強さ 触覚フィードバック ON ／ OFF

字幕を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 字幕の設定 字幕の表示

・字幕の表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

字幕の表示方法を設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 字幕の設定 字幕のサイズとスタイル 文字サイズ ／ 字幕スタイル 項目をタップ

字幕の表示言語を設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 字幕の設定 その他のオプション 言語 言語をタップ

音声再生をモノラルにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 音声の調整 モノラル音声

・モノラル音声 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

オーディオの左右のバランスを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 音声の調整 「オーディオ バランス」のバーをドラッグして、左右のバランスを調節

ユーザー補助機能メニューを開くショートカットボタンのサイズや透明度を設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 ユーザー補助機能のショートカット ユーザー補助機能ボタン 各項目を設定

ロック画面で音量Upキーと音量Downキーを同時に長押しして、設定したユーザー補助機能を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ユーザー補助 ユーザー補助機能のショートカット ロック画面からのショートカット

・ロック画面からのショートカット をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・あらかじめ、有効にするユーザー補助機能のショートカットを 音量キーを長押し に設定しておいてください。

緊急情報と緊急通報

緊急時情報や緊急通報などについて設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
緊急時情報を開く	緊急時情報の確認や編集ができます。
緊急時情報	緊急時情報の確認や編集ができます。
緊急 SOS	電源キーをすばやく5回以上押したときに緊急通報するかどうかなどを設定します。
緊急位置情報サービス	緊急時に現在地を送信するかどうかを設定します。 詳しくは、「位置情報の設定」を参照してください。
緊急速報メール	緊急速報メールについて設定します。 詳しくは、「緊急速報メールを利用する」を参照してください。

緊急情報と緊急通報利用時の操作

緊急時情報を編集する

自分の医療情報（名前、住所、血液型、アレルギーなど）を、緊急時情報として本機に登録することができます。

ホーム画面で （設定） 緊急情報と緊急通報 緊急時情報を開く ／ 緊急時情報 情報を追加する 各項目を設定／入力

・緊急時情報を開く は、医療情報や緊急連絡先を入力すると消去されます。

緊急連絡先を追加する

ホーム画面で （設定） 緊急情報と緊急通報 緊急時情報 連絡先の追加 追加する連絡先をタップ

緊急連絡先を削除する

ホーム画面で （設定） 緊急情報と緊急通報 緊急時情報 削除する連絡先の 削除

すべての緊急時情報を消去する

ホーム画面で （設定） 緊急情報と緊急通報 緊急時情報 すべて消去 消去

緊急時情報を確認する

ロック画面で、画面を上にフリック 緊急通報 緊急時情報 を2回タップ

・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときに利用できます。画面ロック解除方法の設定について詳しくは、「パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する」、「ロックNo.（PIN）で画面ロックを解除するように設定する」、「パスワードで画面ロックを解除するように設定する」を参照してください。

電源キーをすばやく5回以上押したときに緊急通報するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 緊急情報と緊急通報 緊急 SOS 緊急 SOS の使用

・緊急 SOS の使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

緊急SOSが開始したときにアラームを鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） 緊急情報と緊急通報 緊急 SOS カウントダウン アラームを鳴らす

・カウントダウン アラームを鳴らす をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

緊急通報用の電話番号を設定する

ホーム画面で （設定） 緊急情報と緊急通報 緊急 SOS 緊急通報 電話番号入力欄をタップ 電話番号を入力 保存

パスワードとアカウント

パスワードの管理やGoogle 自動入力についての設定ができます。また、アカウントの新規作成／追加や、アカウントの同期についての設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
パスワード	AndroidやChromeなどに保存されているパスワードを確認できます。
自動入力サービス	Google 自動入力を使用するかどうかや、入力する内容を設定します。
アカウントを追加	アカウントの新規作成／追加ができます。
アプリデータを自動的に同期する	自動的にデータを同期するかどうかを設定します。

パスワードとアカウント利用時の操作

AndroidやChromeに保存されているパスワードを確認する

ホーム画面で （設定） パスワードとアカウント 「パスワード」下部の Google 画面に従って操作

・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

Googleの自動入力サービスを設定する

ホーム画面で （設定） パスワードとアカウント 「自動入力サービス」下部の Google なし ／ Google

・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。
・サービスを追加 をタップすると、自動入力サービスを追加できます。画面に従って操作してください。

Googleの自動入力機能を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） パスワードとアカウント 「自動入力サービス」下部の 設定 Google 自動入力を使用する

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・Google 自動入力を使用する をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

Googleの自動入力の内容を設定する

ホーム画面で （設定） パスワードとアカウント 「自動入力サービス」下部の 設定 各項目を設定

・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

アカウントを追加する

ホーム画面で （設定） パスワードとアカウント アカウントを追加 追加するアカウントの種類をタップ 画面に従って操作

アカウントの情報やプライバシー、セキュリティなどを管理する

ホーム画面で （設定） パスワードとアカウント アカウントをタップ Google アカウント 各項目を設定

・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

同期するアプリをアカウントごとに設定する

ホーム画面で （設定） パスワードとアカウント アカウントをタップ アカウントの同期 同期するアプリやデータをタップ

・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。
・同期する項目をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

自動的にデータを同期するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） パスワードとアカウント アプリデータを自動的に同期する OK

・アプリデータを自動的に同期する OK と操作するたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

Digital Wellbeing と保護者による使用制限

画面ロックを解除した回数や受信した通知の件数を表示したり、アプリごとにタイマーを設定できるなど、本機の使いすぎを抑制します。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
XX分／XX時間XX分	本機の今日の総利用時間が表示されます。
ダッシュボード	本機の総利用時間の履歴を確認できます。アプリごとに使用時間を制限することもできます。
おやすみ時間モード	指定した時間におやすみ時間モードを起動するように設定できます。
フォーカスモード	集中の妨げになるアプリを一時停止します。曜日や時刻を指定することもできます。
通知を管理	アプリの通知を管理します。 詳しくは、「通知」を参照してください。
サイレントモード	サイレントモードに関する設定をします。 詳しくは、「音の設定」を参照してください。
前方注意	歩きながら本機を使用しているときに周囲に気を配るよう促す通知を表示させるかどうかを設定できます。
アプリの一覧にアイコンを表示	Digital Wellbeingをアプリとしてアプリ一覧画面に表示するかどうかを設定します。
保護者による使用制限を設定する	保護者による使用制限を設定できます。

Digital Wellbeing と保護者による使用制限利用時の操作

本機の利用時間／通知の回数／画面ロックを解除した回数の履歴を確認する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 ダッシュボード 利用時間 利用時間 ／ 受信した通知数 ／ 起動した回数

アプリごとの利用時間／通知の回数／起動回数の履歴を確認する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 ダッシュボード XX 個のアプリをすべて表示 アプリ名をタップ 利用時間 利用時間 ／ 受信した通知数 ／ 起動した回数

・日単位 ／ 時間単位 をタップすると、日単位／時間単位で利用時間／通知の回数／起動回数を確認できます。

アプリごとに1日の利用時間の上限を設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 ダッシュボード XX 個のアプリをすべて表示 アプリ名をタップ アプリタイマー 時間／分を指定 OK

・以降、使用中に上限に達したときは、上限を設定したアプリのアイコンが灰色になり、次の日まで利用できなくなります。
・アプリによっては利用できないことがあります。

設定した利用時間の制限を解除する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 ダッシュボード アプリ名をタップ 「アプリタイマー」の

おやすみ時間モードを設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 おやすみ時間モード スケジュールを設定 ／ おやすみ時間の充電中 画面に従って操作

・はじめて起動したときは、初期設定画面が表示されます。画面に従って操作してください。
・設定を解除するときは、 オフ をタップします。

おやすみ時間モードの起動中にサイレントモードを起動するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 おやすみ時間モード カスタマイズ 「おやすみ時間モードでサイレント モードを ON」の ／

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
・ おやすみ時間モードでサイレント モードを ON をタップすると、おやすみ時間モード中でも着信を許可するお気に入りの連絡先を確認できます。

おやすみ時間モードの起動中に画面の色彩を表示しないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 おやすみ時間モード カスタマイズ グレースケール

・ グレースケール をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

おやすみ時間モードの起動中に画面を暗くしたままにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 おやすみ時間モード カスタマイズ 画面を暗くしたままにする

・ 画面を暗くしたままにする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

設定したアラームの時刻になったときにおやすみ時間が解除されるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 おやすみ時間モード カスタマイズ 次のアラームでおやすみ時間モードを OFF

・ 次のアラームでおやすみ時間モードを OFF をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

フォーカスモードを起動する曜日を設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 フォーカス モード XX 個のアプリをすべて表示 アプリを選択 スケジュールの設定 曜日をタップ 設定

フォーカスモードを起動する時間を設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 フォーカス モード XX 個のアプリをすべて表示 アプリを選択 スケジュールの設定 開始 時間を指定 OK 終了 時間を指定 OK 設定

フォーカスモードで設定済みのスケジュールを削除する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 フォーカス モード 「スケジュール」の

フォーカスモードを有効にする

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 フォーカス モード XX 個のアプリをすべて表示 アプリを選択 今すぐ ON にする

・設定を解除するときは、 今すぐ OFF にする をタップします。
・ 一時的に解除 解除する時間をタップすると、フォーカスモードを一時的に解除することができます。

歩きながら本機を使用しているときに周囲に気を配るよう促す通知を表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 前方注意 前方注意機能を使う

・はじめて起動したときは、初期設定画面が表示されます。画面に従って操作してください。
・ 前方注意機能を使う をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

Digital Wellbeingをアプリとしてアプリ一覧画面に表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 アプリの一覧にアイコンを表示

・アプリの一覧にアイコンを表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

保護者による使用制限を設定する

ホーム画面で （設定） Digital Wellbeing と保護者による使用制限 保護者による使用制限を設定する 画面に従って操作

Google

Googleの各種サービスを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

・あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

項目	説明
Google アカウントの管理	Google アカウントについて設定します。
Google アプリの設定	ウォーキングやランニングなどの記録や体重管理などができるGoogle Fit™やGoogle Play Instantなどについて設定します。
セットアップと復元	仕事用プロファイルや本機付近のデバイスに関する設定をしたり、バックアップした連絡先を復元したりします。
デバイス、共有	同じWi-Fiネットワーク上にある、Chromecastなどを搭載したテレビやスピーカーでメディアを再生しているときに、通知パネルから直接操作するかどうかを設定したり、本機付近のデバイスに関する通知を設定したり、ニアバイシェアを使ったファイル共有などができます。
デバイスを探す	本機を紛失した場合に本機の位置を表示するようにするかどうかを設定します。
バックアップ	バックアップに関する設定をします。
モバイルデータ、メッセージ	Google アカウントを再設定するための電話番号などについて設定します。
保護者による使用制限	保護者による使用制限を設定します。
共有データに基づくカスタマイズ	共有データの使用を許可するかどうかを設定します。
広告	広告IDに関する設定をします。
自動入力	Google アカウントに保存されているパスワードなどの情報や、SMS確認コードを自動的に入力するかどうかなどを設定します。

デバイス情報

デバイス情報に関する確認や設定ができます。設定／確認できる項目は次のとおりです。

項目	説明
デバイス名	デバイス名を変更します。
電話番号 （SIM スロット 1）	電話番号を確認します。
電話番号 （SIM スロット 2）	電話番号を確認します。
法的情報	サードパーティライセンスやGoogle 利用規約などを確認します。
規制ラベル	技術基準適合証明や電波障害自主規制に関する情報などを確認します。
電池の状態	電池の劣化状態を確認します。
SIM ステータス （SIM スロット 1）	SIMの状態を確認します。
SIM ステータス （SIM スロット 2）	SIMの状態を確認します。
モデル	モデル名やシリアル番号などを確認します。
IMEI （SIM スロット 1）	IMEIのバーコードを確認します。
IMEI （SIM スロット 2）	IMEIのバーコードを確認します。
Android バージョン	Android バージョンなどを確認します。
IP アドレス	IPアドレスを確認します。
Wi-Fi MAC アドレス	Wi-Fi MACアドレスを確認します。
デバイスの Wi-Fi MAC アドレス	デバイスのWi-Fi MACアドレスを確認します。
Bluetoothアドレス	Bluetooth®アドレスを確認します。
稼働時間	本機の稼働時間を確認します。
ビルド番号	ビルド番号を確認します。

デバイス情報利用時の操作

デバイス名を変更する

ホーム画面で （設定） デバイス情報 デバイス名 デバイス名を入力 OK OK

電話番号や電池の状態など、本機の状態を確認する

ホーム画面で （設定） デバイス情報

・このあと、 電池の状態 をタップすると、電池の劣化状態が確認できます。

・このあと、 IMEI （SIM スロット 1） / IMEI （SIM スロット 2） をタップすると、IMEIのバーコードが確認できます。

サードパーティライセンスやGoogle 利用規約などを確認する

ホーム画面で （設定） デバイス情報 法的情報 画面に従って操作

技術基準適合証明に関する情報を確認する

本機は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合しています。

ホーム画面で （設定） デバイス情報 規制ラベル

電波障害自主規制に関する情報を確認する

本機は、VCCI自主規制措置運用規程に基づく技術基準に適合しており、その適合マークを本機の電子銘板に表示しています。

ホーム画面で （設定） デバイス情報 規制ラベル

お困りのときは

シャープのウェブサイトでよくあるご質問を確認したり、セルフチェックを行ったりすることができます。

項目	説明
よくあるご質問	シャープのウェブサイトでよくあるご質問を確認できます。
設定項目を検索	設定メニュー内の項目を検索できます。
使いこなしガイド	（My AQUOS）を起動して、AQUOSスマートフォン／タブレットを使いこなすための各種情報を確認できます。
セルフチェック	セルフチェックを行います。
電源メニュー	電源メニューを表示します。 詳しくは、「システムの設定」を参照してください。

お困りのときは利用時の操作

シャープのウェブサイトでよくあるご質問を確認する

ホーム画面で （設定） お困りのときは よくあるご質問

設定メニュー内の項目を検索する

ホーム画面で （設定） お困りのときは 設定項目を検索 検索文字列を入力

検索結果が表示されます。

（My AQUOS）を起動して、AQUOSスマートフォン／タブレットを使いこなすための各種情報を確認する

ホーム画面で （設定） お困りのときは 使いこなしガイド

セルフチェックを行う

ホーム画面で （設定） お困りのときは セルフチェック 診断する 症状から選ぶ ／ 診断したい箇所を選ぶ 画面に従って操作

診断結果一覧が表示されます。

- ストレージを確保する をタップすると、アプリが使用しているキャッシュを削除できます。
- よくあるご質問 をタップすると、シャープのウェブサイトでよくあるご質問を確認できます。
- 診断結果をタップすると、詳細結果画面が表示されます。
- 電源キー＋音量Upキー 故障かな？と思ったら 症状から選ぶ ／ 診断したい箇所を選ぶ と操作してもセルフチェックを行うことができます。

メモリの使用状況を確認する

ホーム画面で （設定） お困りのときは セルフチェック ⋮ メモリ（RAM） 使用状況

本機をセーフモードで再起動する

ホーム画面で （設定） お困りのときは セルフチェック ⋮ セーフモードで再起動 OK

・お買い上げ時に近い状態で再起動します。

セーフモードを解除して再起動する

ホーム画面で （設定） お困りのときは セルフチェック ⋮ 再起動してセーフモード解除 OK

・セーフモード中は、機内モードに設定されます。セーフモードを解除しても、機内モードの設定が維持されますのでご注意ください。

本機の温度上昇に関するアドバイスを表示する

ホーム画面で （設定） お困りのときは セルフチェック ⋮ 端末温度への対処方法 画面に従って操作

セルフチェックの診断履歴を確認する

ホーム画面で （設定） お困りのときは セルフチェック 確認する診断履歴をタップ 画面に従って操作

海外でのご利用

海外でご利用になる前に……352
海外で電話をかける……353

海外でご利用になる前に

本機は世界対応ケータイです。お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。
本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。
特定の通信事業者を利用したい場合は、手動で選択することもできます。
その他、必要に応じて通信事業者、ローミングの設定を変更してください。

通信事業者を設定する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

モバイル ネットワーク



3

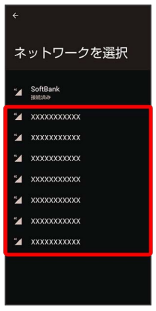
ネットワークを自動的に選択



利用可能なすべてのネットワークが検索されます。

4

接続するネットワークをタップ



選択した通信事業者が設定されます。

・自動的に適切な通信事業者に接続するように設定するときは、再度、 ネットワークを自動的に選択 をタップします（ 表示）。

ローミングの設定を変更する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

モバイル ネットワーク



3

ローミング （ 表示）



ローミングが有効になります。

・ローミング をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

海外で電話をかける

海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイ海外ご利用ガイド」を携帯してください。

海外から日本や日本以外の国へ国際電話をかける

1

ホーム画面で （電話）



2



電話番号発信画面が表示されます。

3

0 をロングタッチ



「+」が表示されます。

4

国番号のあとに相手の電話番号（先頭の「0」を除く）を入力



・イタリア（国番号：39）にかける場合は、「0」を除かずに入力してください。

5

音声通話



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

日本国内で電話をかけるときと同じ操作で電話をかけることができます。

・国番号を入力したり、市外局番の先頭の「0」を省く必要はありません。

1

ホーム画面で （電話）



2



電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



4

音声通話



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

困ったときは

電源が切れる..... 358
電源が入らない..... 358
充電ができない／止まる／遅い..... 359
電池の消費が早い..... 359
画面が突然消える..... 360
画面が固まったまま動かない／動作が不安定..... 360
SIMカードが認識されない..... 361
SDカードが利用できない..... 361
メールの送信／受信ができない..... 362
インターネットに接続できない..... 362
通話ができない／相手の声が聞こえない..... 363
アプリが利用できない..... 363

電源が切れる

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は、アプリを更新してください。
それでも症状が改善されないときは、アプリを削除して、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。
アプリを更新する方法について詳しくは、「アプリを更新する」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法について詳しくは、「セーフモードで起動する」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

内部温度が高い

内部温度の高い状態のまま使用し続けると、安全のため、電源が切れることがあります。
この場合には、本機の内部温度が下がってから、電源を入れてください。

電源が入らない

内部温度が高い

本機の温度が高い状態で使用し続けて、電源が切れませんでしたか。本機の温度が下がったあと、電源を入れてください。

電池残量がない

充電はできていますか。充電ができていないときは、本機を充電してください。

その他

電源キーを長押ししていますか。ロゴが表示されるまで、電源キーを押し続けてください。

充電ができない／止まる／遅い

充電が開始しない

充電が開始しない場合は、以下の点をご確認ください。

・ACアダプタのUSB Type-Cプラグが本機にしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう1度確実に差し込んでください。
・ACアダプタのプラグが、コンセントにしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう1度確実に差し込んでください。
・指定品以外のACアダプタなどを使っていませんか。必ず指定品を使用してください。指定品以外のものを利用すると、充電できないばかりか、内蔵電池を劣化させる原因となります。
・ACアダプタのUSB Type-Cプラグが汚れていませんか。端子部を乾いたきれいな綿棒などで清掃してから、充電し直してください。

充電が止まる

・本機の温度が高くなると、自動的に充電が停止します。本機の温度が下がると、充電を再開します。
・最大充電量を変更 が有効となっていませんか。次の操作で 最大充電量を変更 が無効となっていることを確認してください。
ホーム画面で（設定）➔ バッテリー ➔ インテリジェントチャージ ➔ 最大充電量を変更 （ 表示）
・画面消灯中のみ充電 が有効となっていませんか。次の操作で 画面消灯中のみ充電 が無効となっていることを確認してください。
ホーム画面で（設定）➔ バッテリー ➔ インテリジェントチャージ ➔ 画面消灯中のみ充電 （ 表示）

ACアダプタによって充電時間が長くなる

急速充電用以外のACアダプタを使用した場合、充電速度が遅くなる場合があります。
ソフトバンク指定の急速充電用ACアダプタについては、ウェブサイトを参照してください。

電池の消費が早い

操作をしていないのに電池の消費が早い

アプリが操作をしていない状態でも通信を行っている場合があります。
「バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する」を参照し、設定を行うことで改善する可能性があります。

特定の場所で電池の消費が早い

電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいたりすると、電池を多く消費します。

電池の消費を抑える設定をしたい

モバイルライトを頻繁に点灯する操作や音を出す機能／操作、外部機器との通信などを頻繁に行ったり、ディスプレイを明るくしたり、点灯時間を長く設定したりすると、本機の使用可能時間は短くなります。無駄な電池の消費が気になるときは、長エネスイッチを利用してください。詳しくは、「長エネスイッチを利用する」を参照してください。

画面が突然消える

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は、アプリを更新してください。
それでも症状が改善されないときは、アプリを削除して、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。
アプリを更新する方法について詳しくは、「アプリを更新する」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法について詳しくは、「セーフモードで起動する」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

画面が固まったまま動かない／動作が不安定

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は、アプリを更新してください。
それでも症状が改善されないときは、アプリを削除して、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。
アプリを更新する方法について詳しくは、「アプリを更新する」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法について詳しくは、「セーフモードで起動する」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

画面に触れていないのに本機が勝手に動作する／画面に触れても本機が反応しない

電源キーを押して画面を消灯させたあと、再度電源キーを押して画面を点灯させてから操作してください。

SIMカードが認識されない

SIMカードが認識されない

SIMカードが認識されない場合は、以下の点をご確認ください。

・SIMカードを正しく取り付けていますか。取り付け位置や、SIMカードの向きに問題はありませんか。電源を切り、SIMカードが正しく取り付けられているか確認したあと、電源を入れ直してください。それでも症状が改善されないときは、SIMカードが破損している可能性があります。
・SIMカードのIC（金属）部分に指紋などの汚れが付いていませんか。SIMカードを取り外し、乾いたきれいな布で汚れを落としたあと、正しく取り付けてください。
・違うSIMカードを取り付けていませんか。使用できないSIMカードが取り付けられている可能性があります。正しいSIMカードであることを確認してください。

SDカードが利用できない

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は、アプリを更新してください。
それでも症状が改善されないときは、アプリを削除して、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。
アプリを更新する方法について詳しくは、「アプリを更新する」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法について詳しくは、「セーフモードで起動する」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

メールの送信／受信ができない

機内モードに設定されている

機内モードに設定されていませんか。ステータスバーに が表示されているときは、次の操作で機内モードを解除してください。
クイック設定パネルで 機内モードON （ OFF 表示）

電波レベルアイコンに「5G」／「4G」の表示がない

モバイルデータ が無効となっていませんか。次の操作で モバイルデータ が有効となっていることを確認してください。
ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット
モバイル ネットワーク モバイルデータ （ 表示）

ファイルを添付すると送信できない

＋メッセージで添付できるファイルのサイズは最大100MBです。
サイズの大きいファイルの共有にはGoogle ドライブなどをご利用ください。

特定の相手からのメールを受信できない

迷惑メールフィルターの設定により届かない可能性があります。
迷惑メールフィルターの設定を確認してください。

無効なアクセスポイントが設定されている

無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。
ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット モバイル ネットワーク アクセス ポイント名
初期設定にリセット

電波の弱い場所や圏外の場所にいる

電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。
それでも症状が改善されないときは、電源を入れ直してください。

インターネットに接続できない

機内モードに設定されている

機内モードに設定されていませんか。ステータスバーに が表示されているときは、次の操作で機内モードを解除してください。
クイック設定パネルで 機内モードON （ OFF 表示）

電波レベルアイコンに「5G」／「4G」の表示がない

モバイルデータ が無効となっていませんか。次の操作で モバイルデータ が有効となっていることを確認してください。
ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット
モバイル ネットワーク モバイルデータ （ 表示）

ブラウザを利用すると接続できない

ブラウザの動作が一時的に不安定な状態になっている可能性があります。
ブラウザのキャッシュをクリアすることで改善する可能性があります。
ブラウザのキャッシュをクリアする方法について詳しくは、「閲覧履歴を削除する」を参照してください。

Wi-Fi接続中だけインターネット接続できない

Wi-Fi接続に問題がある可能性があります。
Wi-Fi接続を解除した状態でインターネットに接続できるか確認してください。
Wi-Fi接続を解除する方法について詳しくは、「接続中のアクセスポイントを削除する」を参照してください。

無効なアクセスポイントが設定されている

無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。
ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット モバイル ネットワーク アクセス ポイント名
初期設定にリセット

電波の弱い場所や圏外の場所にいる

電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。
それでも症状が改善されないときは、電源を入れ直してください。

通話ができない／相手の声が聞こえない

発着信ともできない

機内モードに設定されていませんか。ステータスバーに が表示されているときは、次の操作で機内モードを解除してください。
クイック設定パネルで 機内モードON （ OFF 表示）
電波が届く場所にいますか。電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。

着信できない

「転送電話サービス」や「留守番電話サービス」を設定している場合、電話を受ける前に電話が転送されたり、留守番電話に接続されたりすることがあります。
詳しくは、「転送電話サービスを利用する」、「留守番電話サービスを利用する」を参照してください。

発信できない

相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。

相手の声が聞こえない

通話音量が小さくなっていませんか。通話中に音量Upキーを押すと、通話音量を大きくすることができます。

電波の弱い場所や圏外の場所にいる

電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。
それでも症状が改善されないときは、電源を入れ直してください。

アプリが利用できない

新しいアプリをインストールできない

内部ストレージの空き容量が少なくなっていませんか。次の操作で空き容量を確認することができます。
ホーム画面で （設定） ストレージ
また、本機に対応していないアプリは、インストールすることができません。

アプリが起動できない

アプリの初回起動時、アクセス権限などの許可を設定しましたか。許可するように設定していないと、アプリを起動できません。次の操作で設定を変更してください。
ホーム画面で （設定） アプリ XX 個のアプリをすべて表示 アプリ名をタップ 権限 機能をタップ 許可

・機能によっては、 常に許可 / アプリの使用中のみ許可 / 毎回確認する / すべてのファイルの管理を許可 / メディアへのアクセスのみを許可 が表示されます。

保証／仕様／お問い合わせ先

保証とアフターサービス.....366
仕様.....366
本製品の比吸収率（SAR）について.....367
Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information.....368
CE/FCC Notice.....370
お問い合わせ先.....372

保証とアフターサービス

保証について

・保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
・修理規定に基づき無料修理を行います。修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認いただけます。
https://cdn.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/legal/spguide/common/warranty.pdf
・保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については修理規定の対象外となります。

注意

損害について

本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

・保証期間中は修理規定に基づいて修理いたします。
・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
なお、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として4年です。
ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

仕様

仕様変更などにより、内容が一部異なることがあります。

本体

本機の仕様は次のとおりです。

・お使いの場所や状況、設定内容によって、表内の時間は変動します。
・有機ELディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がある場合がありますので、あらかじめご了承ください。
・連続使用時や高い負荷がかかる動作をする場合、処理のために本体の温度が高くなることがありますので、あらかじめご了承ください。

項目	説明
サイズ（幅×高さ×奥行）	約76×160×8.2mm（突起部除く）
質量	約172g
最大出力	0.2W（4G） 0.2W（5G）
内蔵電池容量	5,050mAh
連続通話時間[1]	約3,540分（4G LTE）
連続待受時間[2]	約870時間（4G） 約880時間（4G LTE） 約740時間（5G）[3]
充電時間[4]	ACアダプタ（USB PD-PPS対応 USB Type-C® 急速充電 ACアダプタ［ZSDBAV］（SB-AC22-TCPD））：約155分

1　連続通話時間とは、電池の充電を満たし、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
2　連続待受時間とは、電池の充電を満たし、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信／緊急速報メールを無効に設定したときの数値です。また使用環境（充電状況、気温など）や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。
3　スタンドアローン環境での目安時間になります。
4　充電時間は、本機の電源を切って充電した場合の数値です。

クイックスイッチアダプター

項目	説明
長さ	約32mm
質量	約4.6g

使用材料（本体）

使用箇所	使用材料／表面処理
ディスプレイ面、カメラパネル、広角カメラパネル	強化ガラス／AFコート
外装（金属部）、電源キー、音量キー（Up／Down）、カードトレイ（外装部）	アルミニウム／アルマイト処理
外装樹脂部（イヤホンマイク端子の開口部、外部接続端子の開口部）	PBT樹脂（ガラス入り）
指紋センサー	エポキシ樹脂／ハードコート
カメラ飾り	ABS樹脂・PC樹脂
モバイルライトパネル、受話口飾り	PC樹脂
カードトレイ	POM樹脂
カードトレイのパッキン	シリコンゴム

使用材料（クイックスイッチアダプター）

使用箇所	使用材料／表面処理
Type-Cプラグ（金属部）	ステンレス／ニッケルメッキ
Type-Cプラグ（樹脂部）／Type-A端子（樹脂部）	LCP樹脂
Type-A端子（金属部）	SPCC／ニッケルメッキ
本体（金属部）	アルミ合金／アルマイト処理
本体（樹脂部）	PBT樹脂

本製品の比吸収率（SAR）について

本項目における【A208SH】とは、本機【AQUOS sense7 plus】を示しています。

本製品の比吸収率（SAR）について

この機種【A208SH】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。
電波の人体吸収に関する国の技術基準※1は、人体の近くで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分に安全な値として設定されており、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインにおける値と同じ値です。
本携帯電話機【A208SH】の側頭部におけるSARの最大値は1.386W/kg※2であり、また下記の方法※3により身体に装着した場合のSARの最大値は0.397W/kg※2です。これらは、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。
※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）に規定されています。
※2 ＜携帯電話サービス＞と同時に使用可能な無線機能を含みます。
※3 側頭部以外の位置におけるご使用方法
この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用になるなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにすることで、この携帯電話機は電波の人体吸収に関する国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。
世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のウェブサイトをご参照ください。
総務省のウェブサイト
https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
一般社団法人電波産業会のウェブサイト
https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html
世界保健機関
https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones
SoftBank スマートフォン 各機種の電波比吸収率（SAR） 一覧はこちら
https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/

欧州における電波ばく露の影響に関する情報

本携帯電話機【A208SH】は、国際的ガイドラインが定める電波の許容値を超えないことが確認されています。このガイドラインは、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR:Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSARの許容値は2W/kgで、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.24W/kg、アクセサリ等により人体より0.5センチ以上離して、その間に金属（部分）が含まれないようにして使用する場合のSARの最大値は0.81W/kgです。
適合宣言書（簡易版）※1
本携帯電話機【A208SH】は、EU指令2014/53/EUに適合しています。詳しくは下記メーカーウェブサイトをご参照ください：
https://jp.sharp/k-tai/

※1 本適合宣言書は英語が正文です。日本語は参考のために記載しています。

米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。
測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.48W/kg、下記のとおりに従って身体に装着した場合のSARの最大値は0.52W/kgです。
身体装着の場合：この携帯電話機【A208SH】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.0センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.0センチの距離に携帯電話を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。
上記の条件に該当しない装身具は、FCCの定めるSAR許容値を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のウェブサイトを参照してください。
FCC Radio Frequency Safety（英文のみ）
https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information

【A208SH】 here refers to this mobile phone 【AQUOS sense7 plus】.

Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan)

This mobile phone 【A208SH】 is compliant with the Japanese technical regulations* and
international guidelines for exposure to radio waves.
The Japanese technical regulations on human exposure to radio frequency energy have
established permitted levels of radio frequency energy, based on the standards developed by
independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.
The regulation employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.
The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.
The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons,
regardless of age and health.
The value of the limit is equal to the value stipulated in the international guideline recommended by
ICNIRP**, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO).
The highest SAR value for this mobile phone is 1.386 W/kg*** when tested for use at the ear, and
0.397 W/kg*** when worn on the body in the below manner****.
While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions,
all phones meet the Japanese technical regulations.
Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the phone
during operation can be well below the maximum value.
* The technical regulation is provided in the Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio
Equipment.
** International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection
*** The value is under simultaneous transmission use conditions.
**** Use at positions other than at the ear
This mobile phone may be used at positions other than at the ear. By using an accessory such as a
belt clip holster that maintains a 1.5 cm separation with no metal (parts) between the body and the
mobile phone, this mobile phone will comply with international guidelines for radio wave protection.
The WHO has announced that "A large number of studies have been performed over the last two
decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health
effects have been established as being caused by mobile phone use."
For more information about SAR, see the following websites:
Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)
https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm

Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)
https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html
(Japanese)
World Health Organization
https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones
List of Specific Absorption Rates (SAR) for radio waves by smartphone/3G model
https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/ (Japanese)

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health. The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2.0 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear is 0.24 W/kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body. In this case, the highest tested SAR value is 0.81 W/kg* at the separation distance of 0.5 cm from the body. For electronic safety, maintain the separation distance with accessories containing no metal, that position handset a minimum of the above distance. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.

* The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

Simplified Declaration of Conformity for 【A208SH】
Hereby, SHARP CORPORATION declares that the radio equipment type 【A208SH】 is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:https://jp.sharp/k-tai/.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.
The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use at the ear is 0.48 W/kg, and when worn on the body in a holder or carry case, is 0.52 W/kg.
Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the handset kept 1.0 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.0 cm separation distance between the user's body and the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/ea/ after searching on FCC ID APYHRO00317.
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the FCC website at https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0.

FCC ID Location
The device is electronically labeled and the FCC ID can be displayed from Home Screen as follows: In Home Screen, (Settings) About phone Regulatory labels .

CE/FCC Notice

"A208SH" here refers to this mobile phone " AQUOS sense7 plus."

Handset

Do not disassemble or modify handset.

Regulatory Information

In some countries/regions including Europe*1, there are restrictions on the use of 5GHz WLAN that may limit the use to indoors only.
Please check the local laws and regulations beforehand.

*1 Belgium [BE], Bulgaria [BG], Czech Republic [CZ], Denmark [DK], Germany [DE], Estonia [EE], Ireland [IE], Greece [EL], Spain [ES], France [FR], Croatia [HR], Italy [IT], Cyprus [CY], Latvia [LV], Lithuania [LT], Luxembourg [LU], Hungary [HU], Malta [MT], Netherlands [NL], Austria [AT], Poland [PL], Portugal [PT], Romania [RO], Slovenia [SI], Slovakia [SK], Finland [FI], Sweden [SE], United Kingdom (Northern Ireland) [UK(NI)], Switzerland [CH], Liechtenstein [LI], Iceland [IS] and Norway [NO].

Norway:Use of this radio equipment is not allowed in the geographical area within a radius of 20 km from the centre of Ny-Alesund, Svalbard.

Hereby, SHARP CORPORATION declares that the radio equipment type A208SH is in compliance with Directive 2014/53/EU.
The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:
https://jp.sharp/k-tai/

Manufacturer's Address:
SHARP CORPORATION,
1 Takumi-cho, Sakai-ku, Sakai-shi,
Osaka 590-8522, Japan

Frequency Range of Supported Bands in EU

Item	Description
GSM 900	Tx 880.2 to 914.8 MHz Rx 925.2 to 959.8 MHz
DCS 1800	Tx 1710.2 to 1784.8 MHz Rx 1805.2 to 1879.8 MHz
WCDMA FDD I	Tx 1922.4 to 1977.6 MHz Rx 2112.4 to 2167.6 MHz
WCDMA FDD VIII	Tx 882.4 to 912.6 MHz Rx 927.4 to 957.6 MHz
LTE Band 1	Tx 1922.5 to 1977.5 MHz Rx 2112.5 to 2167.5 MHz
LTE Band 3	Tx 1710.7 to 1784.3 MHz Rx 1805.7 to 1879.3 MHz
LTE Band 8	Tx 880.7 to 914.3 MHz Rx 925.7 to 959.3 MHz
LTE Band 38	Tx 2572.5 to 2617.5 MHz Rx 2572.5 to 2617.5 MHz
Bluetooth	Tx 2402 to 2480 MHz Rx 2402 to 2480 MHz
WLAN 2.4 GHz	Tx/Rx 2412 to 2472 MHz (BW:20MHz) Tx/Rx 2422 to 2462 MHz (BW:40MHz)
WLAN 5 GHz	W52 (U-NII 1): Tx/Rx 5180 to 5240 MHz (BW:20 MHz) Tx/Rx 5190 to 5230 MHz (BW:40 MHz) Tx/Rx 5210 MHz (BW:80 MHz) W53 (U-NII 2A): Tx/Rx 5260 to 5320 MHz (BW:20 MHz) Tx/Rx 5270 to 5310 MHz (BW:40 MHz) Tx/Rx 5290 MHz (BW:80 MHz) W56 (U-NII 2C): Tx/Rx 5500 to 5700 MHz (BW:20 MHz) Tx/Rx 5510 to 5670 MHz (BW:40 MHz) Tx/Rx 5530 to 5610 MHz (BW:80 MHz)
NFC	Tx/Rx 13.56 MHz
GNSS	GPS:Rx L1 (1575.42 MHz) GLONASS:Rx G1 (1598.0625 to 1605.375 MHz) Galileo:Rx E1 (1575.42 MHz) BeiDou:Rx B1 (1561.098 MHz)

Maximum Transmit Power

Item	Description
GSM 900	+33 dBm (Power Class4)
DCS 1800	+30 dBm (Power Class1)
WCDMA FDD I	+24 dBm (Power Class3)
WCDMA FDD VIII	+24 dBm (Power Class3)
LTE Band 1	+23 dBm (Power Class3)
LTE Band 3	+23 dBm (Power Class3)
LTE Band 8	+23 dBm (Power Class3)
LTE Band 38	+23 dBm (Power Class3)
Bluetooth	+12.0 dBm (Power Class1)
WLAN 2.4 GHz	+15.0 dBm
WLAN 5 GHz	+12.0 dBm
NFC	0 dBμA/m at 10m

Battery Cautions

Use specified Charger only.
Non-specified equipment use may cause Internal Battery to leak, overheat, burst or ignite, and may cause Charger to overheat, ignite, malfunction, etc.

Battery is built into handset. Do not dispose of handset with ordinary refuse; take it to a SoftBank Shop for appropriate disposal.

Charge handset in ambient temperature 5ºC - 35ºC; Internal Battery may leak/overheat and performance may deteriorate outside this range.

Mobile Light

Do not shine Mobile Light in eyes.
May temporarily affect eyesight or startle, leading to accidents.

Laser (proximity sensor)

Do not stare into proximity sensor.
May temporarily affect eyesight, leading to accidents.



Volume Level Caution

To prevent possible hearing damage, do not listen at high volume levels for long periods.



FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
(1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

■FCC Information to User
This equipment has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules.
These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.
However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
1. Reorient/relocate the receiving antenna.
2. Increase the separation between the equipment and receiver.
3. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

各種お手続き（My SoftBank）

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金／データ量の確認・プラン等各種変更ができます。
https://u.softbank.jp/2HHEHkw

カスタマーサポート

機種の操作やサービス内容などのお困りごと・お問合せ内容に応じて、最適な解決方法をご案内します。
https://u.softbank.jp/3i5JjAB



AQUOS sense7 plus
取扱説明書 索引

あ

アプリが利用できない..... 363
アプリ初回起動時の確認画面について..... 206
アプリについて..... 209
アプリを追加／削除する..... 214

い

位置情報の設定..... 326
インターネットに接続できない..... 362

う

ウィジェットの変更について..... 22

え

エモパーを利用する..... 220

お

お知らせを確認する（クイック設定パネル）.....80
お知らせを確認する（通知パネル）.....78
お問い合わせ先..... 372
音の設定..... 298
オプションサービス..... 94
音楽を聴く（YT Music）..... 255
音声操作を利用する..... 238

か

海外でご利用になる前に..... 352
海外で電話をかける..... 353
各部の名称とはたらき.....30
カメラの設定を行う..... 196
画面が固まったまま動かない／動作が不安定.....360
画面が突然消える..... 360
画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた.....76
画面について.....68
画面ロックを解除する.....50
からだメイトを利用する..... 260
カレンダーを利用する..... 245
かんたんデータコピーを利用する..... 265

き

機内モードを利用する.....58
基本的な操作のしくみ.....54
緊急速報メールを利用する..... 235

く

グループメッセージを利用する..... 144

け

ゲーミングメニューを利用する..... 232

こ

公式アカウントとは.....165
公式アカウントを管理する..... 169
公式アカウントを検索する..... 166
公式アカウントを利用するには..... 169

し

システムアップデートする.....65
システムの設定.....327
自動で画面をスクロールする（スクロールオート）..... 230
指紋認証機能を利用する.....240
写真／動画を管理する（フォト）.....191
写真／動画を撮る..... 184
写真／動画を見る（フォト）.....188
写真を加工する（フォト）..... 195
充電ができない／止まる／遅い..... 359
充電する..... 41
仕様..... 366
初期設定を行う.....44

す

スクリーンショットを撮る（Clip Now）.....229
スタンプを利用する.....148
スマホはじめてガイドについて.....52
スロービデオモードを利用する..... 201

せ

セキュリティの設定.....313

そ

その他の端末設定..... 333

た

ダウンロードしたファイルを利用する..... 269
タッチパネルの使いかた..... 55
端末設定について..... 290
端末設定の変更について..... 12
端末設定の変更について..... 24

つ

通話ができない／相手の声が聞こえない.....363

て

ディスプレイ設定..... 303
テザリング機能を利用する..... 285
データ使用量の設定.....291
データの保存について..... 264
電源が切れる..... 358
電源が入らない.....358
電源を入れる／切る..... 42
電卓を利用する.....244
電池の消費が早い..... 359
電話帳データを保存する.....114
電話帳データを読み込む.....113
電話帳を利用する..... 103
電話の設定をする..... 101
電話番号について..... 101
電話をかける／受ける.....84

と

搭載アプリの変更について.....12
搭載アプリの変更について.....22
時計／アラームを利用する..... 247
ドライブを利用する.....270
取扱説明書について..... 6

な

内部ストレージ／SDカードについて.....36

は

パソコンとUSBで接続する..... 270
バックアップと復元.....264
バックアップ／復元する.....157
バッテリーの設定..... 296

ふ

プライバシーの設定.....325
＋メッセージについて..... 118
＋メッセージの設定をする..... 150
＋メッセージ利用の準備を行う..... 119

ほ

ほかの携帯電話からデータを取り込む..... 265
保証とアフターサービス.....366
本製品の比吸収率（SAR）について..... 367

ま

マナーモードを利用する..... 56
マルチウインドウの変更について..... 11

め

メッセージを確認する..... 137
メッセージを送信する..... 129

メールの送信／受信ができない..... 362

も

文字を入力する（Gboard™）..... 59

ら

ライトを点灯する..... 245

れ

連絡先／通話履歴／お気に入りから電話をかける.....91
連絡先を利用する..... 124

ろ

ロック画面への最新コンテンツの配信表示を設定する（Glance for AQUOS）..... 28
ロボクルを利用する.....227

A

Android 13で変わること.....9
Android 14で変わること.....19
Android™ 12から Android™ 13へバージョンアップする....8
Android™ 13から Android™ 14へバージョンアップする..18
AQUOSトリックの設定..... 308

B

Bluetooth®機能を利用する.....281

C

CE/FCC Notice..... 370
Chromeを利用する.....178

D

Duoを利用する.....243

E

eSIMについて.....31

G

Gboardの変更について..... 21
Gmailを利用する.....171
Google アカウントを設定する.....47
Google 検索を利用する..... 244
Google マップ™を利用する.....237

M

My SoftBankを利用する..... 235

N

NFC／おサイフケータイ®を利用する..... 257

Q

QRコード（バーコード）を読み取る..... 203

R

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information..... 368

S

SDカードが利用できない..... 361
SIMカードが認識されない..... 361
SIMカードについて..... 35

U

USBホスト機能を利用する..... 272

W

Wi-Fiで接続する..... 274

Y

YouTubeを利用する.....254

AQUOS sense7 plus　取扱説明書

2024年3月　第3版
ソフトバンク株式会社

※ご不明な点はお求めになった
　ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：AQUOS sense7 plus
製造元：シャープ株式会社